



# たきざわ幸福実感アンケート報告書

～滝沢地域社会に関するアンケート調査～



ひだまりキッズクラブー本木の子もたちと「滝沢市版まちづくりキット」(令和3年7月)



**R3**  
年度

「幸福感を育む環境づくり」に向け、  
「健康づくり」と「若者定住」を進めます

# 目次

1 令和3年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要	1
1.1 目的	1
1.2 調査項目	1
1.3 調査方法	1
1.4 設問別分析の見方	1
1.5 回答者の属性	2
1.6 標本誤差	3
2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）	4
2.1 満足の度合い	4
2.2 重要の度合い	5
2.3 満足度における選択肢別の回答割合	6
2.4 重要度における選択肢別の回答割合	8
2.5 満足度および重要度の項目別比較	10
2.6 散布図	11
2.7 満足度および重要度の属性別比較	12
3 暮らしの現状と考え方に関する問いの分析（問2）	29
4 地域行事への参加に関する問いの分析（問3）	69
5 滝沢市の行政サービスに関する問いの分析（問4）	71
6 子育てに関する問いの分析（問5）	72
7 行政サービスと負担のあり方に関する問いの分析（問6）	90
8 生活に対する幸福感に関する問いの分析（問7）	91
9 健康づくりの習慣に関する問いの分析（問8）	94
10 情報を得る手段に関する問の分析（問9）	96
11 地域づくり体系の浸透度に関する問いの分析（問10）	100
12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）	101
13 DV（ドメスティック・バイオレンス）に関する問の分析（問12）	111

# 1 令和3年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要

## 1.1 目的

滝沢市では、滝沢市自治基本条例に掲げられた「市の将来像」、「市民憲章」、「めざす地域の姿」の実現をめざして、平成27年度～令和4年度までのまちづくりについて示した「第1次滝沢市総合計画」を策定しています。このうち、基本構想においては、市民の皆さんにとって幸福感につながる行動の例を「幸福実感一覧表」として、市行政が幸福感を育む環境づくりに向けて取り組むものを「暮らしやすさ一覧表」としてまとめています。

「幸福実感一覧表」では、市民を7つの世代と5つの生活の場面ごとに掛け合わせた35の区分ごとに「幸福感を育むための一人一人の行動」、「象徴指標」、「指標の基準値及び目標値」、「行動例示」を示しています。

「暮らしやすさ一覧表」では、「めざす地域の姿」の実現に向けた「8つの視点」と「視点が描く『めざすまちの姿』」に基づく「市民の日常生活に必要な利便性の確保」と「危機管理上必要な機能」を表した45項目の最適化条件を定め、74の代表指標と、4年後、8年後の「めざそう値（目標値）」を定めています。

本アンケート調査は、市民の皆さんが普段の生活でどのようなことを感じ、考えているかを測るため、平成15年度から毎年度実施しています。「幸福実感一覧表」と「暮らしやすさ一覧表」に掲げられている指標や「最適化条件」に対する市民の皆さんの満足度、重要度を継続的に定点観測し分析することにより、幸福感を育むための環境の整備の進捗状況を測るとともに、市民主体による地域づくりや市行政経営に活かしていくことを目的として実施しているものです。

## 1.2 調査項目

調査は、暮らしに関する満足度と重要度について（問1）、暮らしの現状と考え方について（問2）、地域行事への参加について（問3）、滝沢市の行政サービスについて（問4）、子育てについて（問5）、行政サービスと負担のあり方について（問6）、生活に対する幸福感について（問7）、健康づくりの習慣について（問8）、情報を得る手段について（問9）、地域づくり体系の浸透度について（問10）、滝沢市の気風について（問11）、DV（ドメスティック・バイオレンス）について（問12）、自由記載意見（問13）、回答者の属性（性別や年代など）について（問14）から構成しています。

## 1.3 調査方法

- (1) 調査対象：滝沢市内に住所を有する満18歳以上の男女
- (2) 標本数：3,000サンプル（性別・世代・地域を考慮し、住民基本台帳を用いた無作為抽出）
- (3) 調査方法：郵送による無記名自記式の調査紙調査（インターネット回答も可）
- (4) 調査期間：令和3年10月20日～11月10日
- (5) 有効回答数：958件（回収率：31.9%）（うちネット回答110件）

## 1.4 設問別分析の見方

### (1) 設問ごとの分析方法

問1は、「そう感じる」から「そう感じない」、「重要」から「重要でない」まで各5段階の回答を5～1点に点数化し、全回答の平均をそれぞれ「満足度」、「重要度」として分析しています。問2は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問3は、「回数」の平均で分析しています。問4は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問5は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合のほか、「回数」、「時間」の平均で分析しています。問6は、1～4の回答の全回答に占める割合で分析しています。問7（1）は、「幸せ」から「幸せではない」まで5段階の回答の全回答に占める割合、（2）は点数の平均、（3）は全回答者に対する選択率で分析しています。問8は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問9と問10は、全回答者に対する選択率で分析しています。問11は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問12は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。

(2) 第1次滝沢市総合計画策定にあたり、各種指標の基準値を測定するために、平成26年10月に実施した「幸福と暮らしに関する市民アンケート」において収集した数値を、平成26年度値として経年比較の対象としています。

(3) 比率はすべて百分比で表示し小数点第2位または第3位を四捨五入して算出しています。従って、百分比の合計が100%とならない場合があります。

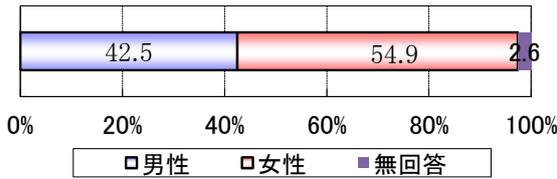
(4) 指標項目の順位付けは、表示桁数以下の実数値により行っています。

## 1.5 回答者の属性

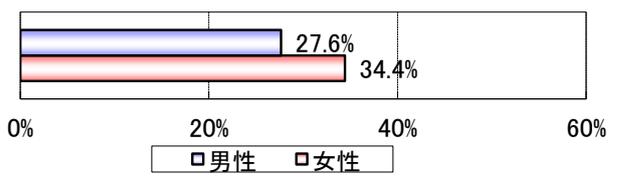
図表 属性・選択肢別の回答の割合と回答率

### 性別

(回答の割合)

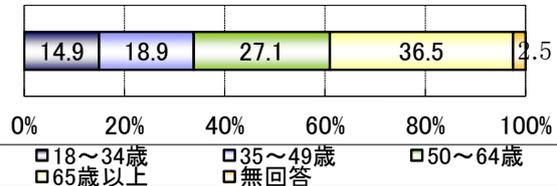


(回答率)

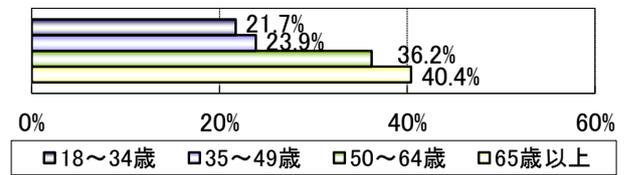


### 世代

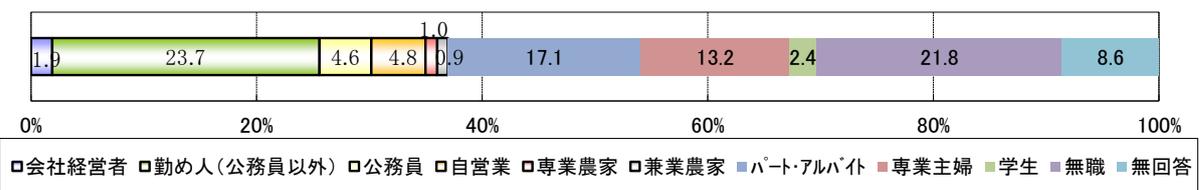
(回答の割合)



(回答率)



### 仕事



※仕事(職業)ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

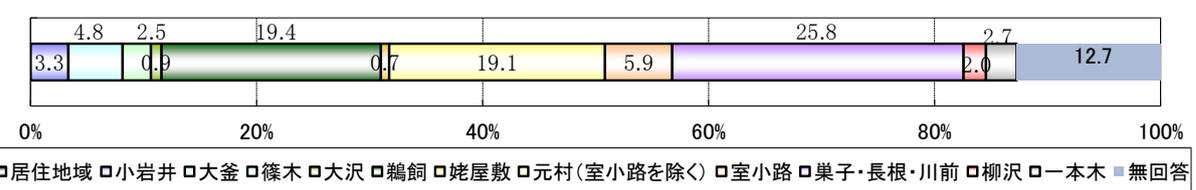
### 居住年数



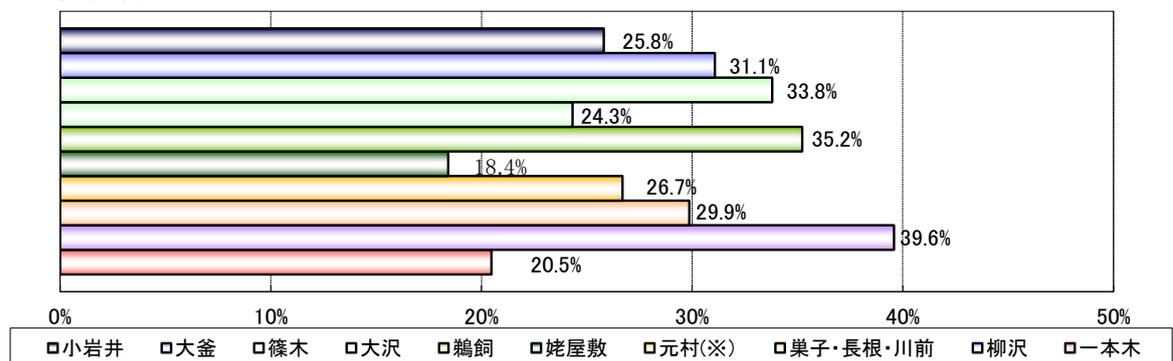
※居住年数ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

### 居住地域

(回答の割合)



(回答率)



※元村地域に室小路地域も含む。

## 1.6 標本誤差

本アンケート調査は、標本調査によるものであり、一定の範囲で誤差が見込まれます。また、その誤差は、標本数が少なくなる各属性ごとのクロス集計結果ではより大きくなり、あらかじめどの程度の誤差が想定されるかを把握した上で分析する必要があります。

標本数全体での調査結果及びクロス集計を行っている各属性（性別・世代別・地域別など）ごとの、母集団、標本数、標本誤差及び標本誤差率（信頼度95%とする）は、以下のとおりです。

（標本誤差算出式）

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$\varepsilon$  = 標本誤差

$N$  = 母集団

$p$  = 標本確率 (0.5※)

$n$  = 標本数

$t$  = 信頼度 (95%⇒1.96)

《区分》	《母集団》	《標本数》	《標本誤差》	《標本誤差率》
<b>全体</b>				
18歳以上市民	46,310	958	0.031	±3.1%
<b>性別</b>				
男性	22,652	407	0.048	±4.8%
女性	23,658	526	0.042	±4.2%
<b>世代別</b>				
18歳～34歳	9,367	143	0.081	±8.1%
35歳～49歳	11,732	181	0.072	±7.2%
50歳～64歳	10,787	260	0.060	±6.0%
65歳以上	14,424	350	0.052	±5.2%
<b>地域別</b>				
小岩井地域	1,902	32	0.172	±17.2%
大釜地域	2,165	46	0.143	±14.3%
篠木地域	1,118	24	0.198	±19.8%
大沢地域	487	9	0.324	±32.4%
鶴飼地域	8,096	186	0.071	±7.1%
姥屋敷地域	520	7	0.368	±36.8%
元村地域※	16,514	240	0.063	±6.3%
菓子・長根・川前地域	12,789	247	0.062	±6.2%
柳沢地域	750	19	0.222	±22.2%
一本木地域	1,969	26	0.191	±19.1%

※母集団、標本数データは、標本抽出時（令和3年8月末）滝沢市人口データに基づく。

※区分ごとの標本数が全体回答数（958件）に満たないのは、無回答者分による。

※母集団の数を算定できないため、標本誤差算出においては、元村地域に室小路地域も含む。

※職業・居住年数ごとの集計については、母集団の数が特定できないため、算定していない。

※標本誤差の算定に係る標本確率は、誤差が最大となる値（ $p=0.5$ ）で算定している。

〈アンケート結果の見方の例〉

問2 (1) 「あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じますか」という質問に「はい」と答えた方は、75.7%です。その場合、真に正しい回答率は95%の確率で、標本誤差率±3.1%以内の72.6%～78.8%の範囲にあると推定されます。

## 2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）

### 2.1 満足度の度合い

満足度の上位は、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が4.24（前年度比+0.11）で最も平均点が高くなっています。下位は、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」が2.33（同▲0.13）、「(32) 農業の担い手がいる」が2.46（同▲0.20）で前年度同順位でした。上位・下位ともに若干の順位の入れ替えはあるものの、全体的には同様の項目が続いています。また、前年度と比べて最も平均点数を上げた項目は「(4) かかりつけの病院がある」（同+0.13）であり、一方で最も平均点数を下げた項目は「(42) 地域間での交流がある」（同▲0.41）でした。

図表 満足度（平均点数順、5点満点）

順位		番号	項目	満足度		
R03	R02			令和03年度	令和02年度	増減
1	2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.24	4.13	0.11
2	1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.17	4.16	0.01
3	3	2	自然とふれあえる環境があること	3.97	3.98	△ 0.01
4	4	17	かかりつけの病院があること	3.92	3.79	0.13
5	7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.72	3.64	0.08
6	5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.65	3.74	△ 0.09
7	9	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.64	3.58	0.06
8	6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.55	3.68	△ 0.13
9	13	10	市に犯罪がないこと	3.52	3.52	0.00
10	12	18	放課後の子どもの居場所があること	3.46	3.55	△ 0.09
11	10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.45	3.58	△ 0.13
12	8	24	市役所の仕事は信頼できること	3.41	3.62	△ 0.21
13	11	20	交通安全が保たれていること	3.35	3.56	△ 0.21
14	16	19	安心して子育てができること	3.33	3.42	△ 0.09
15	14	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.27	3.52	△ 0.25
16	17	5	隣近所とのつきあいがあること	3.25	3.41	△ 0.16
17	22	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.23	3.20	0.03
18	18	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	3.22	3.33	△ 0.11
19	15	36	地場産品が広く販売されていること	3.16	3.45	△ 0.29
20	20	13	子ども達が不安なく暮らせること	3.16	3.27	△ 0.11
21	19	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.13	3.31	△ 0.18
22	23	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	3.11	3.19	△ 0.08
23	24	21	急病の時に病院に行きやすいこと	3.03	3.14	△ 0.11
24	27	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	2.97	3.12	△ 0.15
25	28	29	地域と学校との間で交流があること	2.94	3.06	△ 0.12
26	21	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.93	3.22	△ 0.29
27	33	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.91	3.01	△ 0.10
28	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.88	2.93	△ 0.05
29	34	30	スポーツに親しむ機会があること	2.88	3.01	△ 0.13
30	36	35	市の特色を活かした産業があること	2.83	2.99	△ 0.16
31	30	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.83	3.05	△ 0.22
32	26	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.82	3.12	△ 0.30
33	25	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.81	3.13	△ 0.32
34	31	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.79	3.03	△ 0.24
35	32	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.78	3.01	△ 0.23
36	41	43	必要などに欲しい情報が得られること	2.78	2.74	0.04
37	29	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.78	3.05	△ 0.27
38	35	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.77	2.99	△ 0.22
39	42	31	働く場があること	2.76	2.70	0.06
40	39	12	老後が不安なく暮らせること	2.65	2.92	△ 0.27
41	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.53	2.67	△ 0.14
42	38	42	地域間での交流があること	2.51	2.92	△ 0.41
43	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.47	2.78	△ 0.31
44	44	32	農業の担い手がいること	2.46	2.66	△ 0.20
45	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.33	2.46	△ 0.13

## 2.2 重要の度合い

重要度の上位は、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」が4.67（前年度比+0.08）、「(10) 市に犯罪がない」が4.66（同+0.18）、「(20) 交通安全が保たれている」が4.64（同+0.26）でした。下位は、「(42) 地域間での交流がある」が3.50（同▲0.10）、「(41) 同じ目的を持った人との交流がある」が3.60（同▲0.11）、「(30) スポーツに親しむ機会がある」が3.64（同±0.01）となりました。また、前年度と比べて最も平均点数を上げた項目は「(20) 交通安全が保たれている」（同+0.26）であり、一方で最も平均点数を下げた項目は「心身ともに元気で暮らせること」（▲0.85）でした。

図表 重要度（平均点数順、5点満点）

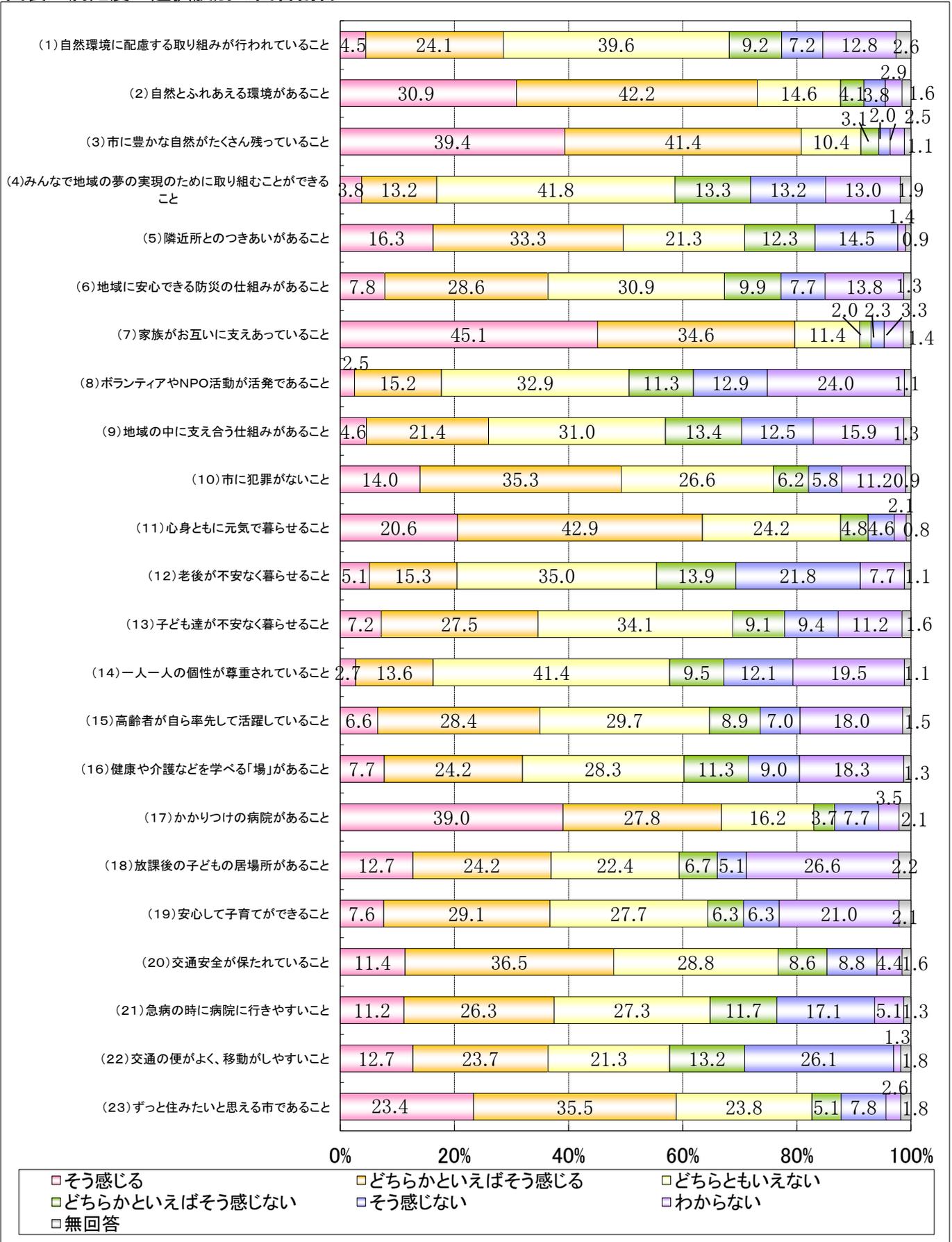
順位			項目	重要度		
R03	R02	番号		令和03年度	令和02年度	増減
1	2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	4.59	0.08
2	8	10	市に犯罪がないこと	4.66	4.48	0.18
3	10	20	交通安全が保たれていること	4.64	4.38	0.26
4	5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.63	4.54	0.09
5	1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.61	4.60	0.01
6	11	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.51	4.37	0.14
7	4	17	かかりつけの病院があること	4.51	4.55	△ 0.04
8	6	19	安心して子育てができること	4.50	4.49	0.01
9	9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.46	4.38	0.08
10	15	24	市役所の仕事は信頼できること	4.42	4.29	0.13
11	16	26	子ども達が生き生きとしていること	4.38	4.27	0.11
12	19	18	放課後の子どもの居場所があること	4.36	4.22	0.14
13	20	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.34	4.16	0.18
14	18	2	自然とふれあえる環境があること	4.32	4.23	0.09
15	14	31	働く場があること	4.32	4.31	0.01
16	12	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.29	4.34	△ 0.05
17	13	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.24	4.32	△ 0.08
18	24	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	4.24	4.06	0.18
19	17	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.19	4.25	△ 0.06
20	21	28	子ども達の体力・学力が向上していること	4.16	4.10	0.06
21	23	32	農業の担い手がいること	4.11	4.07	0.04
22	29	43	必要などに欲しい情報が得られること	4.07	3.98	0.09
23	25	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.05	4.06	△ 0.01
24	26	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.05	4.01	0.04
25	27	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.03	3.99	0.04
26	22	35	市の特色を活かした産業があること	3.99	4.10	△ 0.11
27	31	36	地場産品が広く販売されていること	3.98	3.90	0.08
28	28	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.97	3.99	△ 0.02
29	33	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.92	3.88	0.04
30	39	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.89	3.73	0.16
31	35	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.84	3.81	0.03
32	30	5	隣近所とのつきあいがあること	3.84	3.96	△ 0.12
33	36	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.82	3.78	0.04
34	32	29	地域と学校との間で交流があること	3.78	3.90	△ 0.12
35	43	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.77	3.65	0.12
36	34	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.72	3.82	△ 0.10
37	7	12	老後が不安なく暮らせること	3.71	4.49	△ 0.78
38	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.71	3.71	0.00
39	42	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.70	3.71	△ 0.01
40	3	11	心身ともに元気で暮らせること	3.70	4.55	△ 0.85
41	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.69	3.75	△ 0.06
42	37	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.69	3.77	△ 0.08
43	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.64	3.65	△ 0.01
44	40	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.60	3.71	△ 0.11
45	45	42	地域間での交流があること	3.50	3.60	△ 0.10

### 2.3 満足度における選択肢別の回答割合

「そう感じる（満足）」と「どちらかといえばそう感じる（まあ満足）」を合わせた満足度が高い項目は、「(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている」が80.8%（前年度比+1.5）、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が79.7%（同▲3.7）、「(2) 自然とふれあえる環境がある」が73.1%（同+1.0）でした。

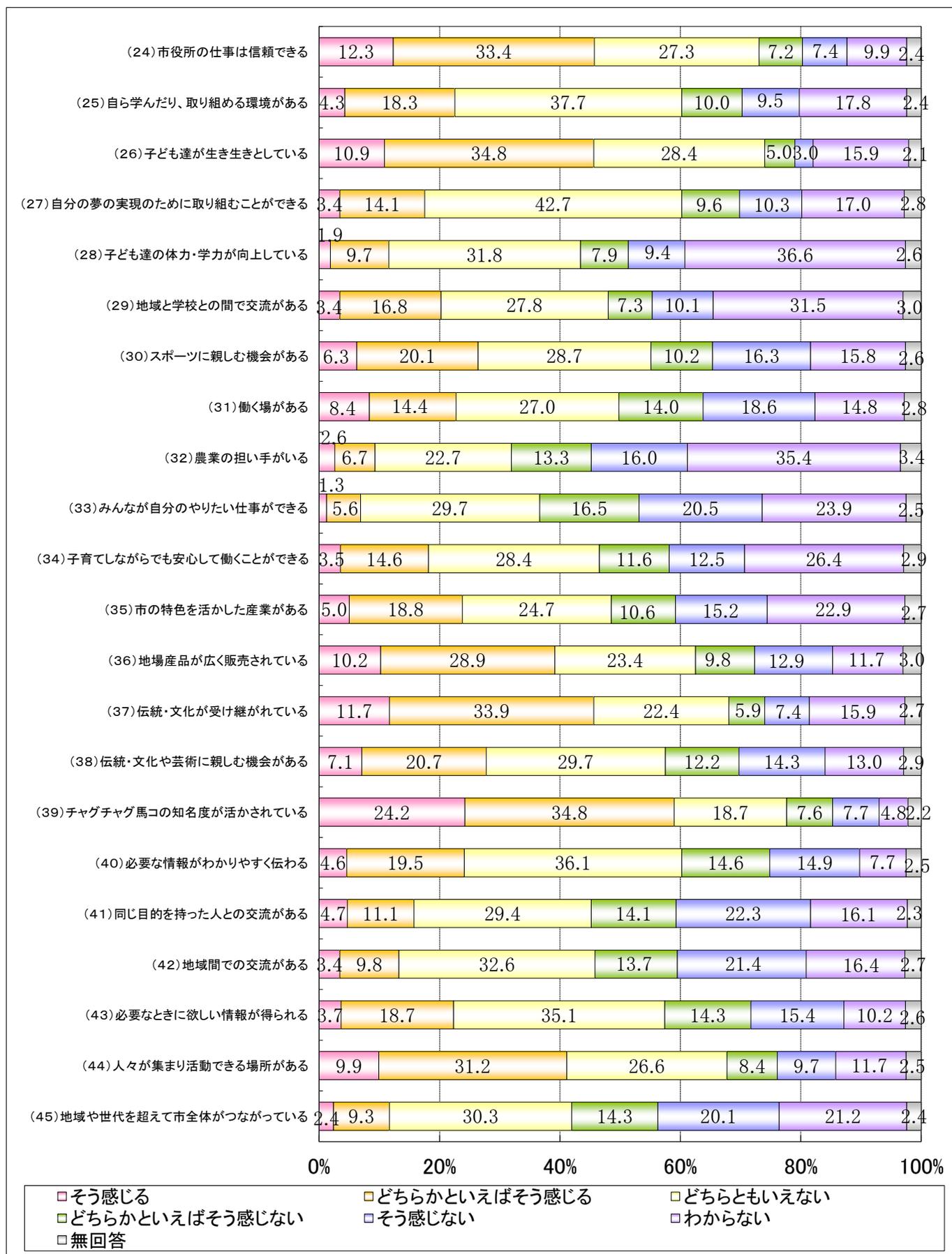
また、満足度が高いとする回答の割合が前年度と比べて最も増加した項目は、「(11) 心身ともに元気で暮らせる」（同+3.8）でした。

図表 満足度：選択肢別の回答割合



「そう感じない（不満）」と「どちらかといえばそう感じない（やや不満）」を合わせた満足度が低い項目は、「(22) 交通の便がよく、移動がしやすい」が39.3%（前年度比+4.8）、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」が37.0%（同+1.1）、「(41) 同じ目的を持った人との交流がある」が36.4%（同+2.3）でした。

また、満足度が低いとする回答の割合が前年度と比べて最も増加した項目は、「(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている」（同+7.9）でした。

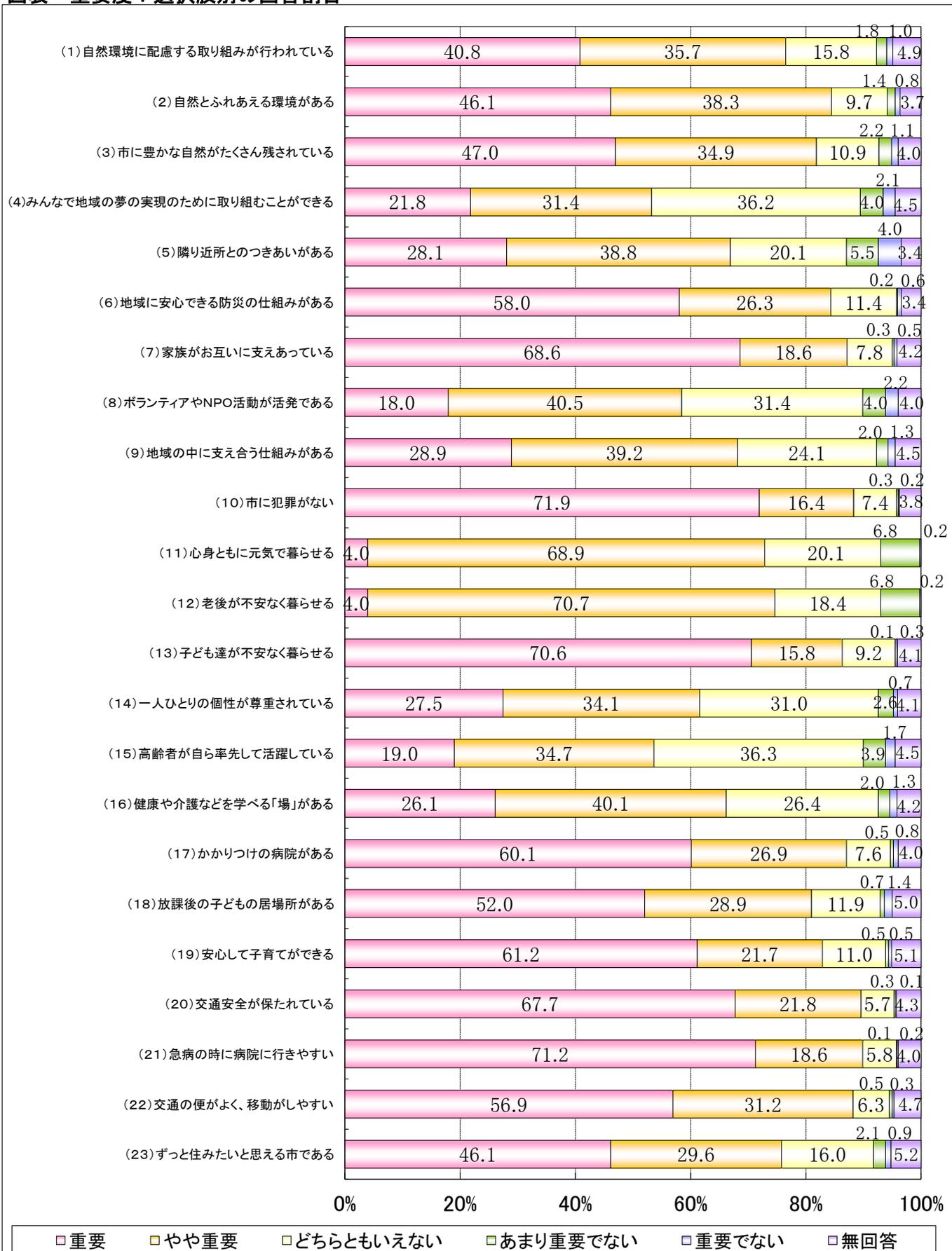


## 2.4 重要度における選択肢別の回答割合

「重要」と「やや重要」を合わせた重要度の高い項目は、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」が89.8%（前年度比+3.7）、「(20) 交通安全が保たれている」が89.6%（同+12.3）、「(10) 市に犯罪がない」が88.3%（同+12.3）でした。

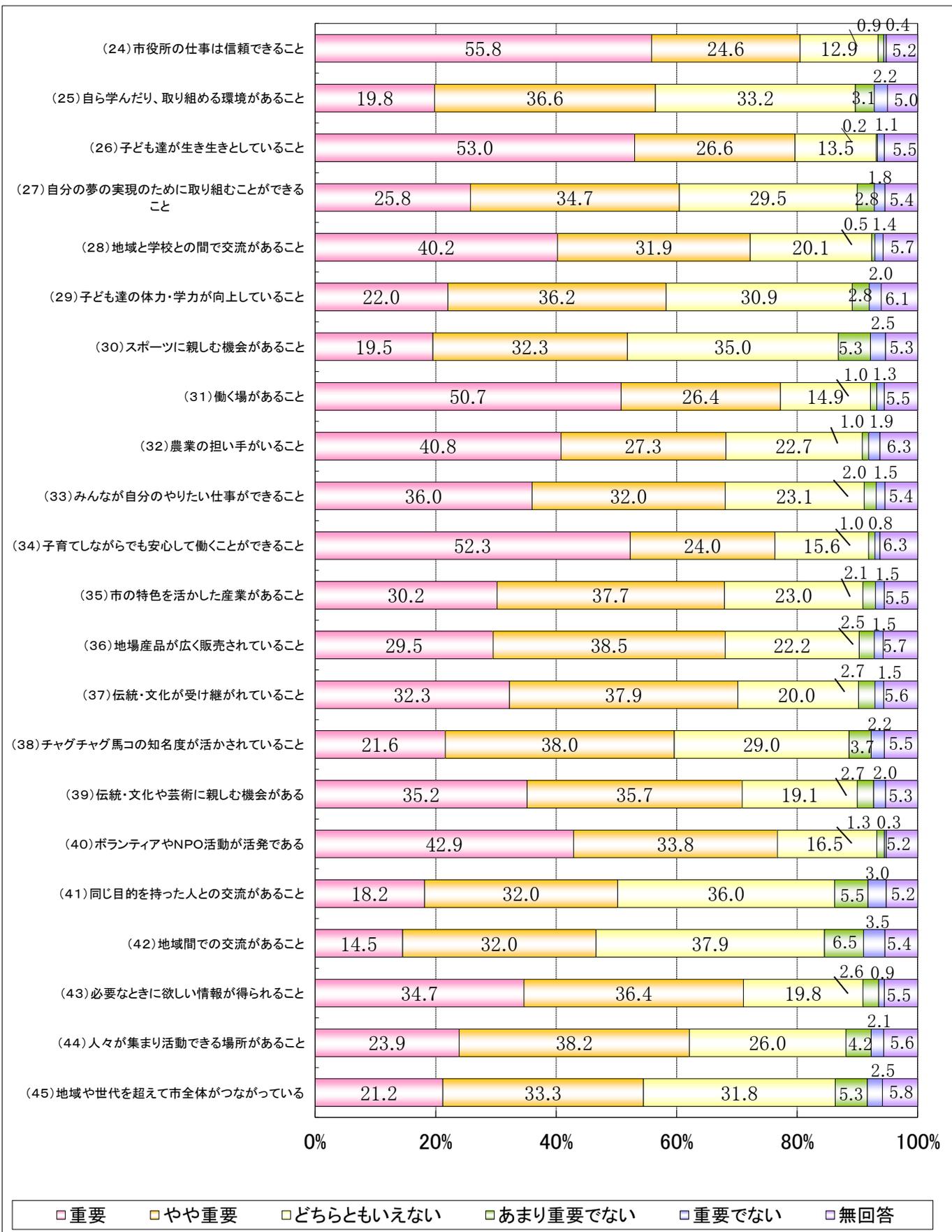
また、重要度が高いとする回答の割合が前年度と比べて最も増加した項目は、「(20) 交通安全が保たれている」（同+12.3）と「(10) 市に犯罪がない」（同+12.3）でした。

図表 重要度：選択肢別の回答割合



「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた重要度の低い項目は、「(42) 地域間での交流があること」が10.0%（前年度比+1.8）、「(5) 隣り近所とのつきあいがある」が9.5%（同+3.0）、「(41) 同じ目的を持った人との交流があること」が8.6%（同+0.9）でした。

また、重要度が低いとする回答の割合が前年度と比べて最も増加した項目は、「(11) 心身ともに元気に暮らせる」（同+6.2）でした。



## 2.5 満足度および重要度の項目別比較

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）

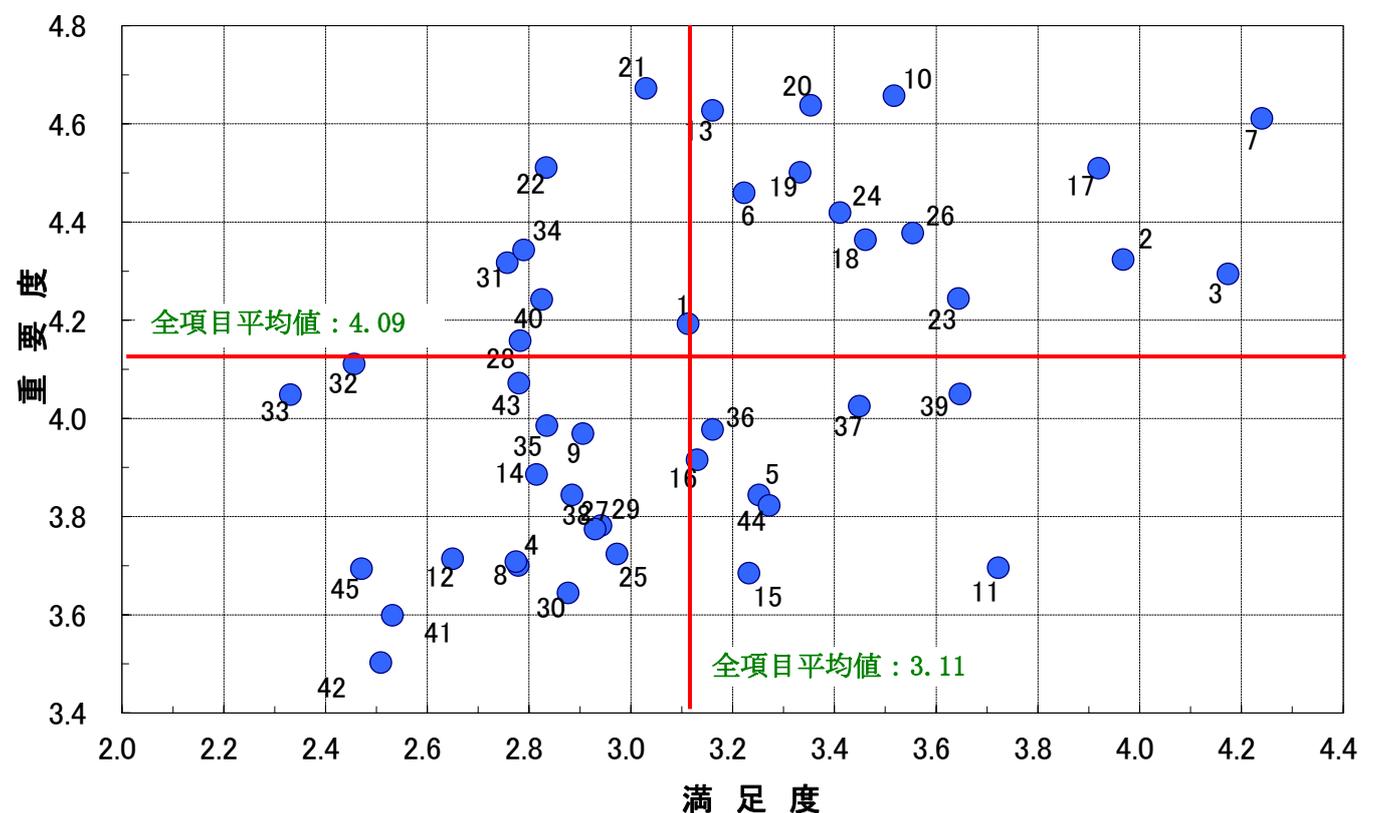
	満足度	重要度
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.1	4.2
(2) 自然とふれあえる環境がある	4.0	4.3
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	4.2	4.3
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	2.8	3.7
(5) 隣り近所とのつきあいがある	3.3	3.8
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	3.2	4.5
(7) 家族がお互いに支えあっている	4.2	4.6
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.8	3.7
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	2.9	4.0
(10) 市に犯罪がない	3.5	4.7
(11) 心身ともに元気で暮らせる	3.7	3.7
(12) 老後が不安なく暮らせる	2.6	3.7
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	3.2	4.6
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.8	3.9
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	3.2	3.7
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	3.1	3.9
(17) かかりつけの病院がある	3.9	4.5
(18) 放課後の子どもの居場所がある	3.5	4.4
(19) 安心して子育てができる	3.3	4.5
(20) 交通安全が保たれている	3.4	4.6
(21) 急病の時に病院に行きやすい	3.0	4.7
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	2.8	4.5
(23) ずっと住みたいと思える市である	3.6	4.2
(24) 市役所の仕事は信頼できる	3.4	4.4
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	3.0	3.7
(26) 子ども達が生き生きとしている	3.6	4.4
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	2.9	3.8
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	2.8	4.2
(29) 地域と学校との間で交流がある	2.9	3.8
(30) スポーツに親しむ機会がある	2.9	3.6
(31) 働く場がある	2.8	4.3

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）	満足度	重要度
(32) 農業の担い手がいる	2.5	4.1
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	2.3	4.0
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	2.8	4.3
(35) 市の特色を活かした産業がある	2.8	4.0
(36) 地場産品が広く販売されている	3.2	4.0
(37) 伝統・文化が受け継がれている	3.4	4.0
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	2.9	3.8
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	3.6	4.0
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	2.8	4.2
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	2.5	3.6
(42) 地域間での交流がある	2.5	3.5
(43) 必要ときに欲しい情報が得られる	2.8	4.1
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	3.3	3.8
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.5	3.7

## 2.6 散布図

散布図は、問1の満足度を横軸に、重要度を縦軸として45項目の位置を描いたものです。図の左下に位置するほど満足度も低く重要度も低い項目となり、逆に、図の右上に位置するものほど満足度が高く重要度も高い項目であることを意味しています。

図表 満足度・重要度の項目別比較



## 2.7 満足度および重要度の属性別比較

図表 性別による満足度・重要度①（平均点）

■男性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.21	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.70				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.13	37	31	働く場があること	2.67				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.89	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.62				
4	17	かかりつけの病院があること	3.78	39	12	老後が不安なく暮らせること	2.62				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.73	40	35	市の特色を活かした産業があること	2.59				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.64	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.43				
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.52	42	32	農業の担い手がいること	2.42				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.50	43	42	地域間での交流があること	2.41				
9	10	市に犯罪がないこと	3.48	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.38				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.33	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.29				

■男性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	10	市に犯罪がないこと	4.65	36	29	地域と学校との間で交流があること	3.72				
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.62	37	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.71				
3	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.62	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.70				
4	20	交通安全が保たれていること	4.60	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.67				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.60	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.65				
6	7	家族がお互いに支えあっていること	4.58	41	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.64				
7	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.56	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.63				
8	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.47	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.61				
9	17	かかりつけの病院があること	4.43	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.55				
10	19	安心して子育てができること	4.42	45	42	地域間での交流があること	3.50				

図表 性別による満足度・重要度②（平均点）

■女性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.26	36	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.82				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.21	37	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.81				
3	17	かかりつけの病院があること	4.03	38	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.80				
4	2	自然とふれあえる環境があること	4.02	39	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.79				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.77	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.67				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.72	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.63				
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.64	42	42	地域間での交流があること	2.60				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.60	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.55				
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.60	44	32	農業の担い手がいること	2.49				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.58	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.36				

■女性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.73	36	5	隣近所とのつきあいがあること	3.81				
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.69	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.81				
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.69	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.78				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.69	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.75				
5	20	交通安全が保たれていること	4.68	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.74				
6	10	市に犯罪がないこと	4.67	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.73				
7	7	家族がお互いに支えあっていること	4.63	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.71				
8	19	安心して子育てができること	4.59	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.66				
9	17	かかりつけの病院があること	4.57	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.64				
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.55	45	42	地域間での交流があること	3.50				

図表 世代別による満足度・重要度①（平均点）

■18～34歳 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.28	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.90				
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.14	37	5	隣近所とのつきあいがあること	2.88				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.05	38	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.80				
4	26	子ども達が生き生きとしていること	3.83	39	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.77				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.78	40	32	農業の担い手がいること	2.74				
6	36	地場産品が広く販売されていること	3.73	41	12	老後が不安なく暮らせること	2.67				
7	17	かかりつけの病院があること	3.67	42	45	地域や世代を超えて市全体が繋がっていること	2.59				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.62	43	42	地域間での交流があること	2.58				
9	10	市に犯罪がないこと	3.62	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.58				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.57	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.58				

■18～34歳 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	20	交通安全が保たれていること	4.77	36	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.87				
2	10	市に犯罪がないこと	4.70	37	45	地域や世代を超えて市全体が繋がっていること	3.80				
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.68	38	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.76				
4	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.66	39	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.73				
5	19	安心して子育てができること	4.65	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.72				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.64	41	30	スポーツに親しむ機会があること	3.72				
7	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.58	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.68				
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.55	43	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.59				
9	31	働く場があること	4.50	44	42	地域間での交流があること	3.47				
10	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.49	45	5	隣近所とのつきあいがあること	3.37				

図表 世代別による満足度・重要度②（平均点）

■35～49歳 【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.30	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.75
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.22	37	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.74
3	2	自然とふれあえる環境があること	4.05	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.70
4	11	心身ともに元気で暮らせること	3.74	39	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.66
5	17	かかりつけの病院があること	3.69	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.47
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.58	41	42	地域間での交流があること	2.43
7	26	子ども達が生き生きとしていること	3.58	42	32	農業の担い手がいること	2.36
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.51	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.36
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.50	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.34
10	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.49	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.15

■35～49歳 【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	10	市に犯罪がないこと	4.78	36	30	スポーツに親しむ機会があること	3.77
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.75	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.77
3	20	交通安全が保たれていること	4.75	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.73
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.75	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.69
5	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.74	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.66
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.74	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.65
7	7	家族がお互いに支えあっていること	4.68	42	5	隣近所とのつきあいがあること	3.63
8	19	安心して子育てができること	4.67	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.57
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.63	44	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.54
10	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.58	45	42	地域間での交流があること	3.43

図表 世代別による満足度・重要度③（平均点）

■50～64歳 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.30	36	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.75				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.21	37	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.73				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.93	38	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.73				
4	17	かかりつけの病院があること	3.83	39	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.72				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.70	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.54				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.65	41	32	農業の担い手がいること	2.54				
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.64	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.51				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.50	43	42	地域間での交流があること	2.42				
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.44	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.38				
10	10	市に犯罪がないこと	3.40	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.34				

■50～64歳 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.71	36	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.80				
2	10	市に犯罪がないこと	4.67	37	29	地域と学校との間で交流があること	3.77				
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.65	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.76				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.65	39	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.75				
5	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.65	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.74				
6	7	家族がお互いに支えあっていること	4.62	41	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.70				
7	20	交通安全が保たれていること	4.60	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.66				
8	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.50	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.59				
9	17	かかりつけの病院があること	4.49	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.57				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.47	45	42	地域間での交流があること	3.47				

図表 世代別による満足度・重要度④（平均点）

■65歳以上 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.28	36	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.74				
2	17	かかりつけの病院があること	4.23	37	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.69				
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.04	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.68				
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.89	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.65				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.81	40	42	地域間での交流があること	2.62				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.73	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.56				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.72	42	35	市の特色を活かした産業があること	2.53				
8	10	市に犯罪がないこと	3.58	43	31	働く場があること	2.46				
9	20	交通安全が保たれていること	3.50	44	32	農業の担い手がいること	2.30				
10	26	子ども達が生き生きとしていること	3.47	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.29				

■65歳以上 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	36	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.73				
2	17	かかりつけの病院があること	4.67	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.70				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.63	38	4	みんなが地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.70				
4	12	老後が不安なく暮らせること	4.62	39	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.70				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.60	40	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.68				
6	10	市に犯罪がないこと	4.58	41	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.68				
7	20	交通安全が保たれていること	4.56	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.64				
8	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.53	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.61				
9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.44	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.60				
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.43	45	42	地域間での交流があること	3.59				

図表 地域別による満足度・重要度①（平均点）

■小岩井地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.37	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.84				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	37	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.82				
3	2	自然とふれあえる環境があること	4.16	38	32	農業の担い手がいること	2.76				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.06	39	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.76				
5	10	市に犯罪がないこと	3.87	40	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.74				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.74	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.71				
7	18	放課後の子どもの居場所があること	3.73	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.62				
8	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.68	43	31	働く場があること	2.52				
9	17	かかりつけの病院があること	3.65	44	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.44				
10	26	子ども達が生き生きとしていること	3.63	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.42				

■小岩井地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.83	36	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.72				
2	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.62	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.69				
3	24	市役所の仕事は信頼できること	4.55	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.67				
4	20	交通安全が保たれていること	4.53	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.63				
5	12	老後が不安なく暮らせること	4.52	40	29	地域と学校との間で交流があること	3.62				
6	10	市に犯罪がないこと	4.50	41	42	地域間での交流があること	3.62				
7	7	家族がお互いに支えあっていること	4.48	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.60				
8	11	心身ともに元気で暮らせること	4.43	43	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.48				
9	17	かかりつけの病院があること	4.43	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.45				
10	2	自然とふれあえる環境があること	4.40	45	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.41				

図表 地域別による満足度・重要度②（平均点）

■大釜地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.25	36	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.92				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	37	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.91				
3	11	心身ともに元気で暮らせること	3.91	38	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.91				
4	10	市に犯罪がないこと	3.87	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.90				
5	2	自然とふれあえる環境があること	3.82	40	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.83				
6	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.76	41	32	農業の担い手がいること	2.63				
7	17	かかりつけの病院があること	3.74	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.59				
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.68	43	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.57				
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.59	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.54				
10	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.58	45	42	地域間での交流があること	2.54				

■大釜地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.80	36	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.92				
2	11	心身ともに元気で暮らせること	4.79	37	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.85				
3	10	市に犯罪がないこと	4.77	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.81				
4	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.74	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.80				
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.70	40	29	地域と学校との間で交流があること	3.78				
6	7	家族がお互いに支えあっていること	4.68	41	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.77				
7	20	交通安全が保たれていること	4.65	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.73				
8	19	安心して子育てができること	4.63	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.70				
9	17	かかりつけの病院があること	4.59	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.63				
10	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.58	45	42	地域間での交流があること	3.55				

図表 地域別による満足度・重要度③（平均点）

■篠木地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.39	36	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.95				
2	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.18	37	5	隣近所とのつきあいがあること	2.91				
3	26	子ども達が生き生きとしていること	4.05	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.82				
4	17	かかりつけの病院があること	4.00	39	16	健康や介護などを学べる「場」があること	2.71				
5	7	家族がお互いに支えあっていること	3.96	40	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.71				
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.95	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.65				
7	18	放課後の子どもの居場所があること	3.89	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.58				
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.83	43	42	地域間での交流があること	2.50				
9	20	交通安全が保たれていること	3.78	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.40				
10	10	市に犯罪がないこと	3.70	45	32	農業の担い手がいること	1.77				

■篠木地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.88	36	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.75				
2	20	交通安全が保たれていること	4.75	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.75				
3	31	働く場があること	4.75	38	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.71				
4	10	市に犯罪がないこと	4.71	39	30	スポーツに親しむ機会があること	3.63				
5	19	安心して子育てができること	4.71	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.58				
6	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.71	41	5	隣近所とのつきあいがあること	3.58				
7	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.67	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.58				
8	24	市役所の仕事は信頼できること	4.63	43	42	地域間での交流があること	3.46				
9	7	家族がお互いに支えあっていること	4.54	44	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.42				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	4.54	45	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.38				

図表 地域別による満足度・重要度④（平均点）

■大沢地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	2	自然とふれあえる環境があること	4.25	36	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.13				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	37	12	老後が不安なく暮らせること	3.00				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	3.91	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.00				
4	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.87	39	31	働く場があること	3.00				
5	5	隣近所とのつきあいがあること	3.82	40	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	3.00				
6	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.76	41	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	3.00				
7	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.74	42	35	市の特色を活かした産業があること	2.88				
8	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	3.68	43	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.57				
9	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.59	44	32	農業の担い手がいること	2.14				
10	17	かかりつけの病院があること	3.58	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	1.78				

■大沢地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.75	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.89				
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.75	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.89				
3	43	必要なときに欲しい情報が得られること	4.71	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.88				
4	10	市に犯罪がないこと	4.63	39	30	スポーツに親しむ機会があること	3.88				
5	12	老後が不安なく暮らせること	4.63	40	35	市の特色を活かした産業があること	3.88				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.57	41	24	市役所の仕事は信頼できること	3.78				
7	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.50	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.75				
8	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	4.50	43	42	地域間での交流があること	3.75				
9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.44	44	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.63				
10	17	かかりつけの病院があること	4.44	45	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.56				

図表 地域別による満足度・重要度⑤（平均点）

■ 鶺鴒地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.28	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.79				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.19	37	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.75				
3	2	自然とふれあえる環境があること	4.06	38	35	市の特色を活かした産業があること	2.66				
4	17	かかりつけの病院があること	3.99	39	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.64				
5	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.85	40	42	地域間での交流があること	2.60				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.73	41	31	働く場があること	2.55				
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.66	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.54				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.57	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.49				
9	20	交通安全が保たれていること	3.53	44	32	農業の担い手がいること	2.34				
10	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.46	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.23				

■ 鶺鴒地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	11	心身ともに元気で暮らせること	4.66	36	5	隣近所とのつきあいがあること	3.89				
2	10	市に犯罪がないこと	4.65	37	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.88				
3	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.64	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.88				
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.62	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.81				
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.61	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.78				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.60	41	30	スポーツに親しむ機会があること	3.75				
7	20	交通安全が保たれていること	4.58	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.70				
8	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.53	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.69				
9	19	安心して子育てができること	4.48	44	42	地域間での交流があること	3.66				
10	26	子ども達が生き生きとしていること	4.47	45	4	みんなが地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.64				

図表 地域別による満足度・重要度⑥（平均点）

■姥屋敷地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.25	36	31	働く場があること	2.83				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.17	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.80				
3	2	自然とふれあえる環境があること	4.14	38	12	老後が不安なく暮らせること	2.57				
4	5	隣近所とのつきあいがあること	4.14	39	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.57				
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.14	40	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.50				
6	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.00	41	30	スポーツに親しむ機会があること	2.40				
7	17	かかりつけの病院があること	4.00	42	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.33				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	4.00	43	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.20				
9	11	心身ともに元気で暮らせること	3.86	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.20				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.86	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	1.83				

■姥屋敷地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.86	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.86				
2	19	安心して子育てができること	4.86	37	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.83				
3	20	交通安全が保たれていること	4.86	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.83				
4	10	市に犯罪がないこと	4.71	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.83				
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.71	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.57				
6	17	かかりつけの病院があること	4.71	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.57				
7	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.71	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.50				
8	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.60	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.50				
9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.57	44	42	地域間での交流があること	3.33				
10	7	家族がお互いに支えあっていること	4.57	45	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.33				

図表 地域別による満足度・重要度⑦（平均点）

■元村地域（室小路を除く）【満足度】				■元村地域（室小路を除く）【満足度】			
（上位）				（下位）			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.35	36	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.75
2	17	かかりつけの病院があること	4.09	37	29	地域と学校との間で交流があること	2.74
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.03	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.74
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.92	39	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.73
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.80	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.72
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.68	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.56
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.55	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.48
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.54	43	42	地域間での交流があること	2.48
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.50	44	32	農業の担い手がいること	2.44
10	10	市に犯罪がないこと	3.47	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.38

■元村地域（室小路を除く）【重要度】				■元村地域（室小路を除く）【重要度】			
（上位）				（下位）			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.64	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.69
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.64	37	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.68
3	20	交通安全が保たれていること	4.63	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.67
4	10	市に犯罪がないこと	4.62	39	29	地域と学校との間で交流があること	3.64
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.60	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.64
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.60	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.63
7	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.53	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.61
8	17	かかりつけの病院があること	4.53	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.55
9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.47	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.48
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.44	45	42	地域間での交流があること	3.47

図表 地域別による満足度・重要度⑧（平均点）

■室小路地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.38	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.92				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.26	37	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.91				
3	17	かかりつけの病院があること	4.09	38	5	隣近所とのつきあいがあること	2.91				
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.89	39	32	農業の担い手がいること	2.90				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.88	40	42	地域間での交流があること	2.83				
6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.87	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.63				
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.84	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.59				
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.71	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.57				
9	11	心身ともに元気で暮らせること	3.68	44	12	老後が不安なく暮らせること	2.54				
10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.61	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.54				

■室小路地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.84	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.80				
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.75	37	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.77				
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.71	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.75				
4	12	老後が不安なく暮らせること	4.68	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.72				
5	10	市に犯罪がないこと	4.66	40	30	スポーツに親しむ機会があること	3.68				
6	20	交通安全が保たれていること	4.64	41	5	隣近所とのつきあいがあること	3.55				
7	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.61	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.55				
8	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.59	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.54				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.51	44	42	地域間での交流があること	3.47				
10	19	安心して子育てができること	4.50	45	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.43				

図表9 地域別による満足度・重要度⑨（平均点）

■巢子・長根・川前地域 【満足度】 (上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.20	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.71
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.20	37	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.67
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.95	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.62
4	17	かかりつけの病院があること	3.88	39	30	スポーツに親しむ機会があること	2.58
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.71	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.56
6	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.62	41	32	農業の担い手がいること	2.56
7	10	市に犯罪がないこと	3.54	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.44
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.53	43	42	地域間での交流があること	2.42
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.46	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.37
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.43	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.36

■巢子・長根・川前地域 【重要度】 (上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.71	36	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.76
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.70	37	29	地域と学校との間で交流があること	3.75
3	10	市に犯罪がないこと	4.68	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.73
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.66	39	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.72
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.66	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.72
6	20	交通安全が保たれていること	4.65	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.67
7	17	かかりつけの病院があること	4.62	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.66
8	7	家族がお互いに支えあっていること	4.58	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.60
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.51	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.57
10	19	安心して子育てができること	4.49	45	42	地域間での交流があること	3.46

図表 地域別による満足度・重要度⑩（平均点）

■柳沢地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	36	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.38				
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.05	37	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.33				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	3.79	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.31				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	3.79	39	42	地域間での交流があること	2.29				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.71	40	32	農業の担い手がいること	2.29				
6	18	放課後の子どもの居場所があること	3.69	41	12	老後が不安なく暮らせること	2.26				
7	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.65	42	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.21				
8	17	かかりつけの病院があること	3.56	43	35	市の特色を活かした産業があること	2.09				
9	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.50	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.00				
10	26	子ども達が生き生きとしていること	3.40	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	1.68				

■柳沢地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	19	安心して子育てができること	4.89	36	43	必要なときに欲しい情報が得られること	3.67				
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.72	37	29	地域と学校との間で交流があること	3.65				
3	12	老後が不安なく暮らせること	4.67	38	30	スポーツに親しむ機会があること	3.59				
4	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.67	39	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.53				
5	20	交通安全が保たれていること	4.61	40	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.50				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.56	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.50				
7	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.56	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.50				
8	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.50	43	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.47				
9	7	家族がお互いに支えあっていること	4.50	44	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.35				
10	2	自然とふれあえる環境があること	4.44	45	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.33				

図表 地域別による満足度・重要度⑩（平均点）

■一本木地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.32	36	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.50				
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.00	37	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.50				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.00	38	32	農業の担い手がいること	2.44				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	3.76	39	42	地域間での交流があること	2.40				
5	17	かかりつけの病院があること	3.75	40	30	スポーツに親しむ機会があること	2.38				
6	19	安心して子育てができること	3.73	41	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.37				
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.73	42	35	市の特色を活かした産業があること	2.37				
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.69	43	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.35				
9	5	隣近所とのつきあいがあること	3.64	44	12	老後が不安なく暮らせること	2.13				
10	20	交通安全が保たれていること	3.60	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.12				

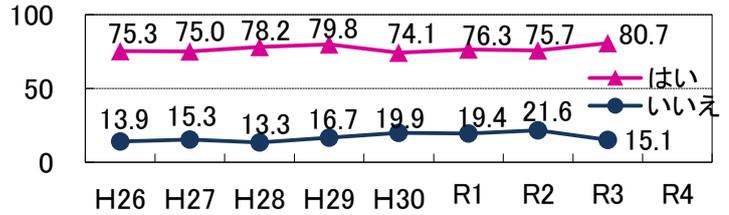
■一本木地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.88	36	29	地域と学校との間で交流があること	3.91				
2	11	心身ともに元気で暮らせること	4.84	37	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.88				
3	20	交通安全が保たれていること	4.84	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.88				
4	19	安心して子育てができること	4.83	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.85				
5	10	市に犯罪がないこと	4.80	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.80				
6	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.72	41	30	スポーツに親しむ機会があること	3.77				
7	12	老後が不安なく暮らせること	4.64	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.76				
8	7	家族がお互いに支えあっていること	4.60	43	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.76				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.58	44	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.60				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.58	45	42	地域間での交流があること	3.46				

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

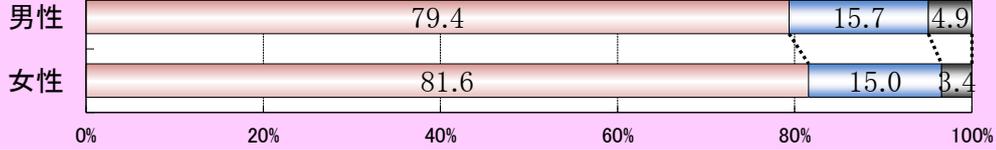
#### ■問2（1）あなたは、地域の子どもの大切に育てられていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で80.7%（前年度比+5.0）でした。  
 職業別では、学生が最も高く、次点に公務員が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高くなっています。

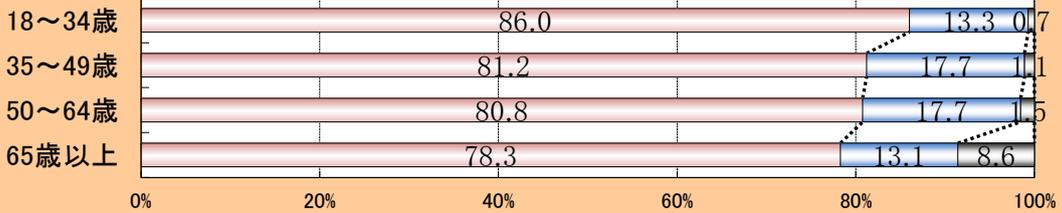
（全回答者：経年比較：%）



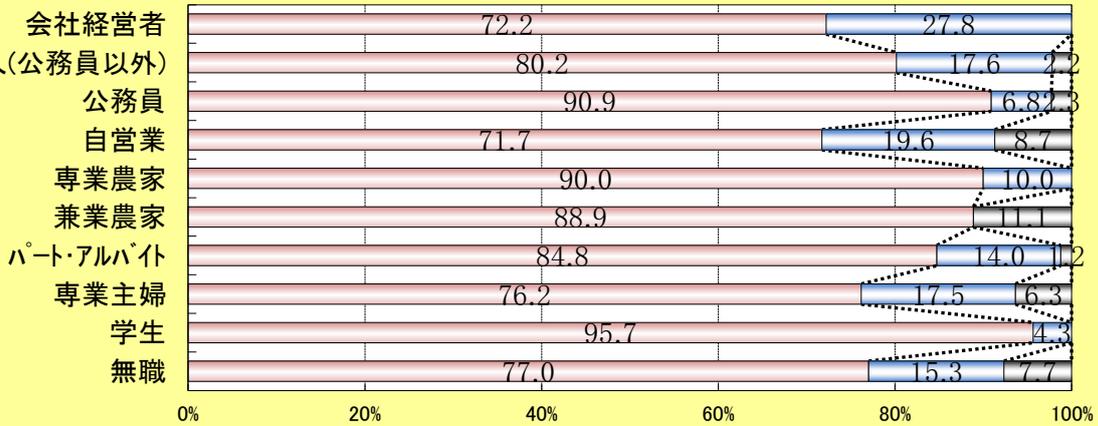
#### 性別



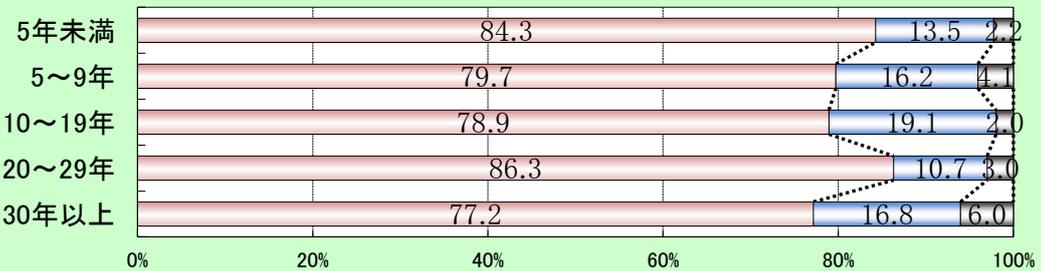
#### 世代



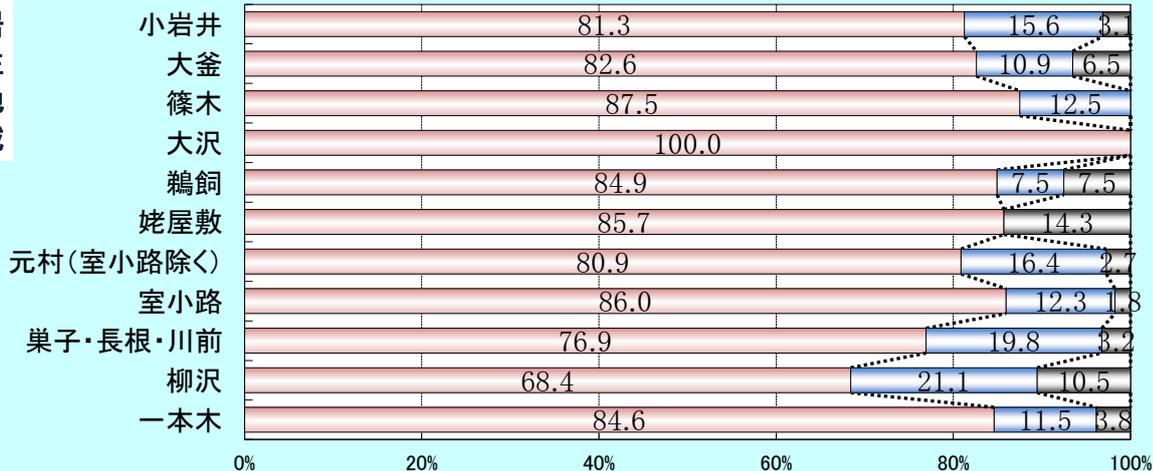
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい いいえ 無回答

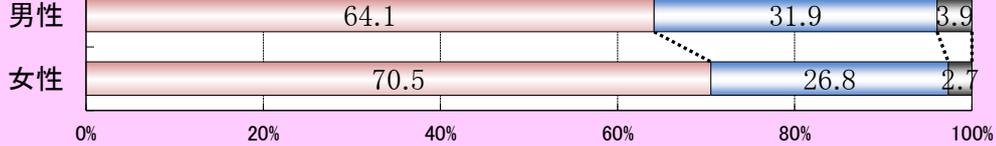
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（2）あなたは、地域の子どもの安全に通学できると感じていますか

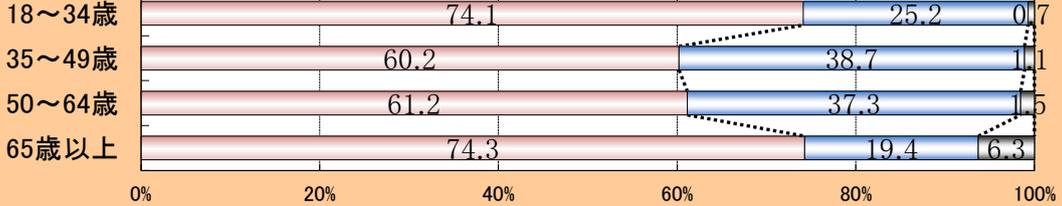
「はい」と答えた人の割合は、全体で67.8%（前年度比+1.2）でした。  
地域別では、大沢地域が最も高く、最も低い柳沢地域との差は52.1ポイントとなっています。



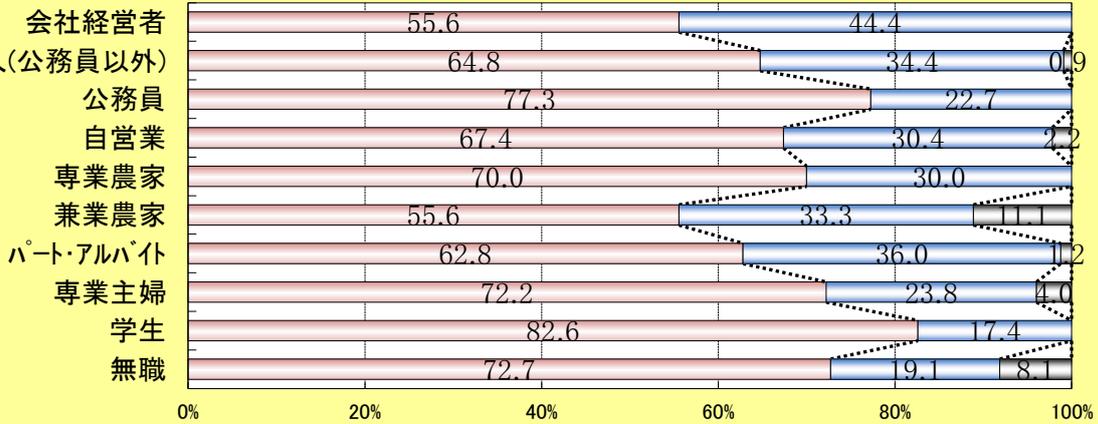
#### 性別



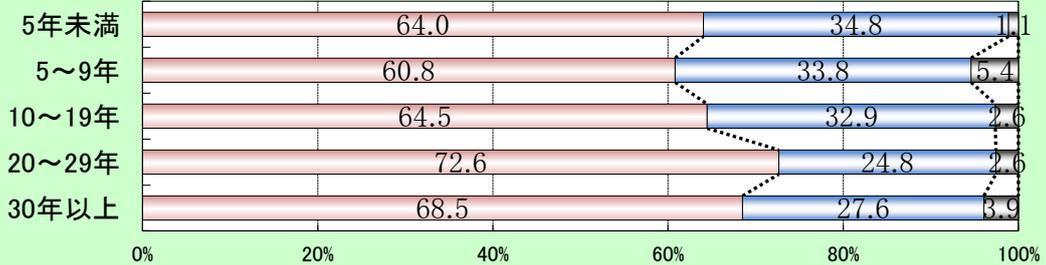
#### 世代



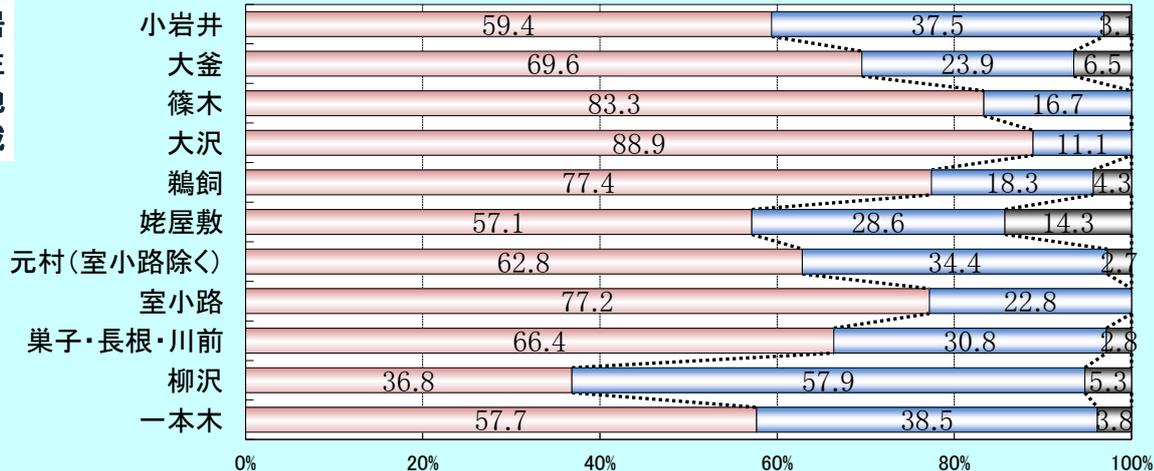
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

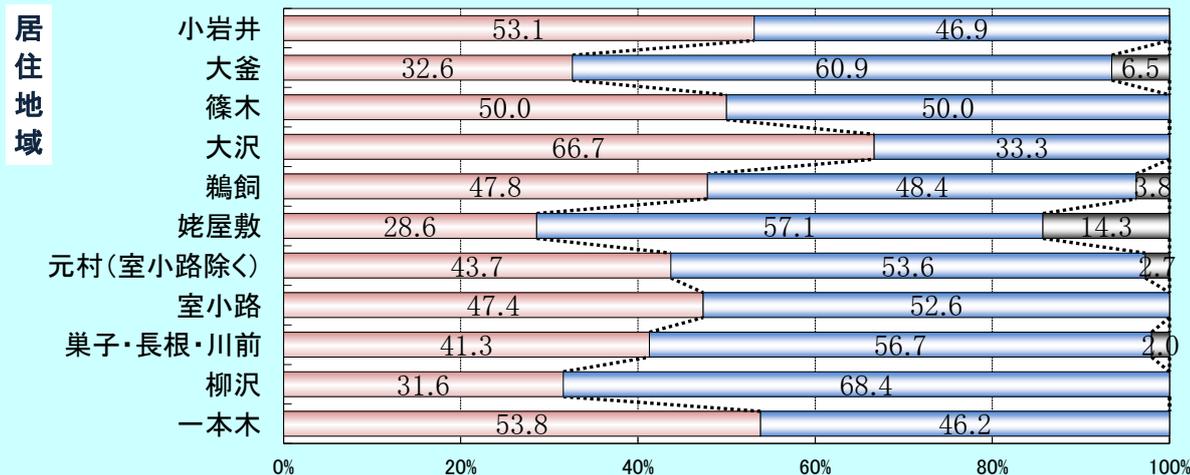
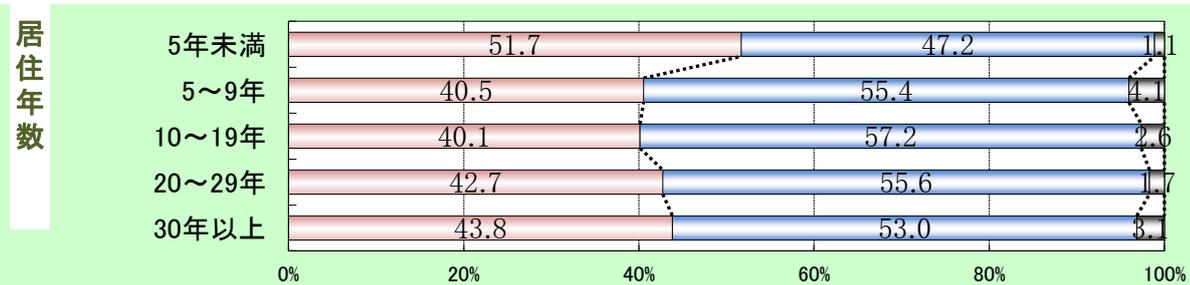
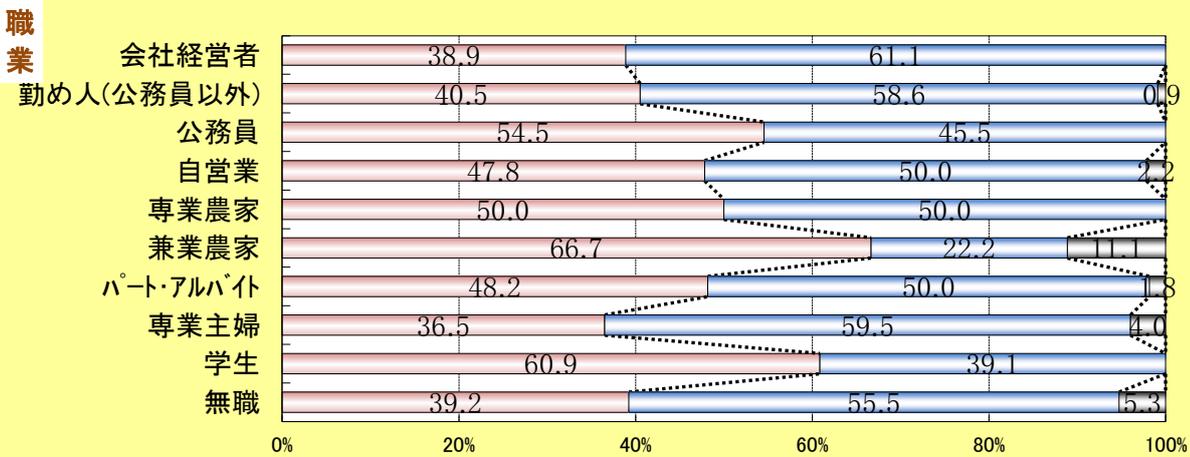
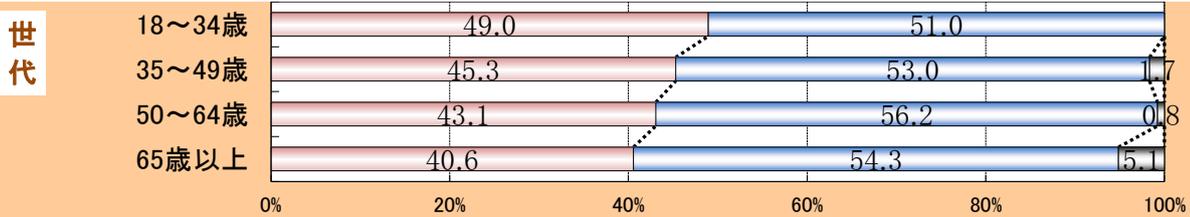
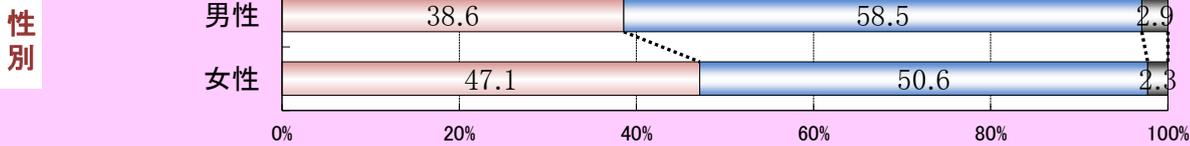
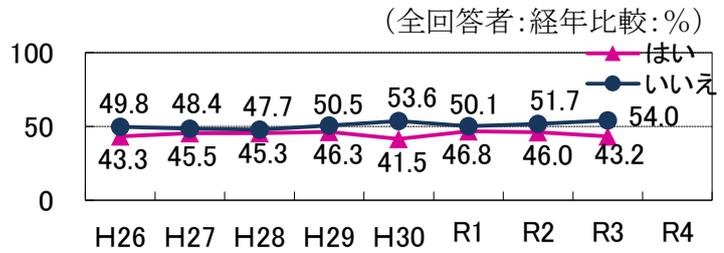


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（3）あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好であると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で54.0%（前年度比+2.3）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど低くなっています。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、次点に学生が続きます。

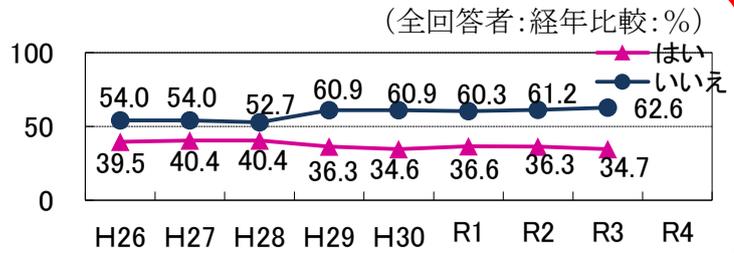


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（4）あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか

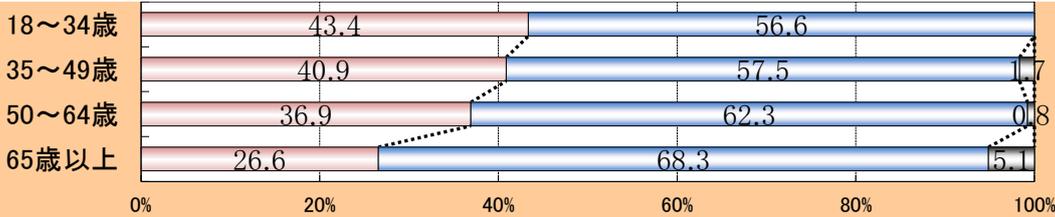
「はい」と答えた人の割合は、全体で34.7%（前年度比▲1.6）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど低くなっています。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、最も低い専業主婦との差は58.8ポイントとなっています。



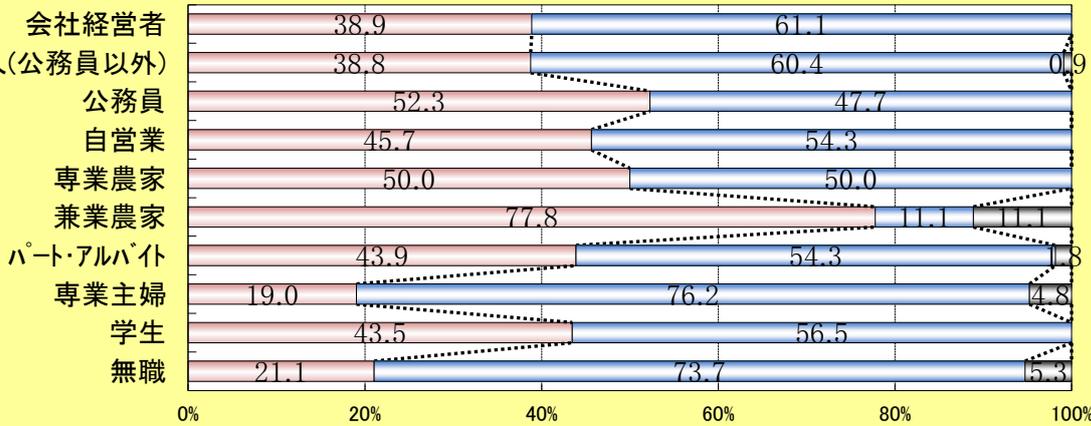
#### 性別



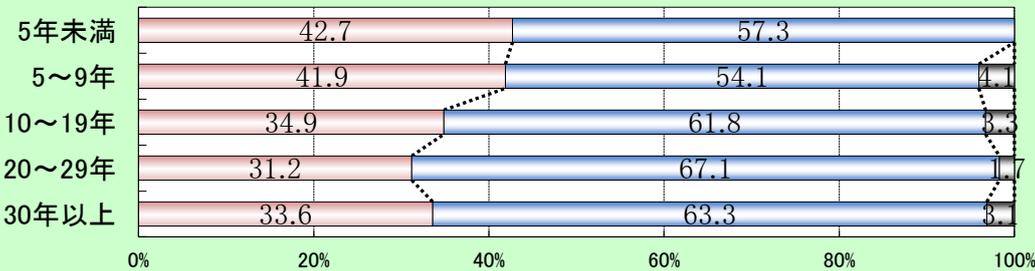
#### 世代



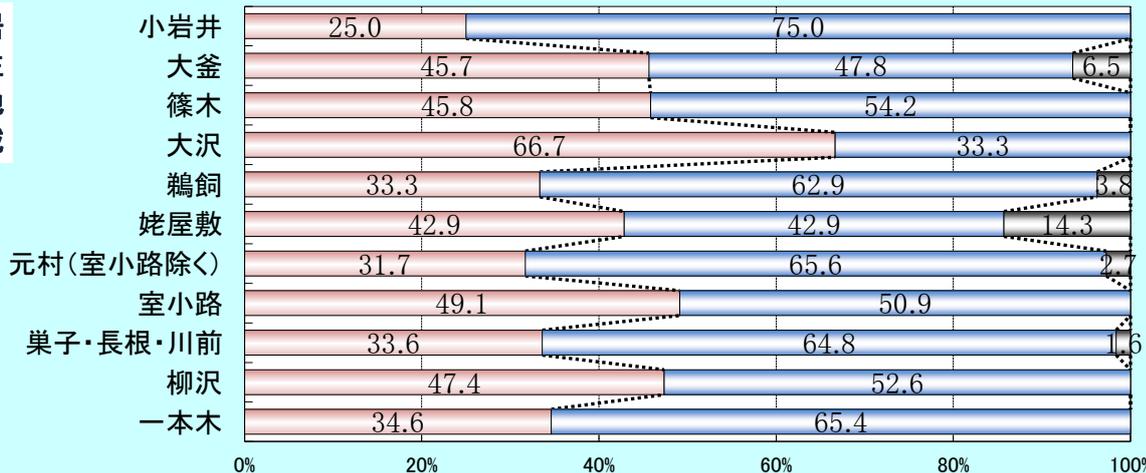
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

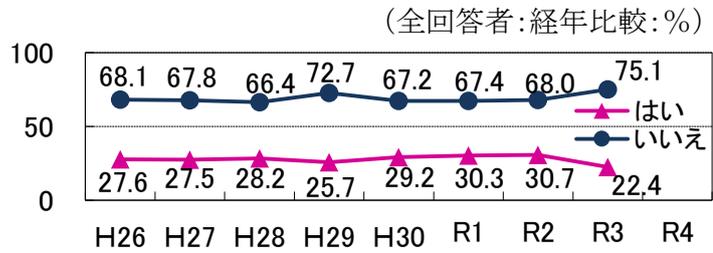


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で22.4% (前年度比▲8.3) でした。  
 経年比較では、ほぼ横ばいの状態であったものの、R3に両回答の差が広がっています。  
 地域別では、姥屋敷地域が最も低くなっています。



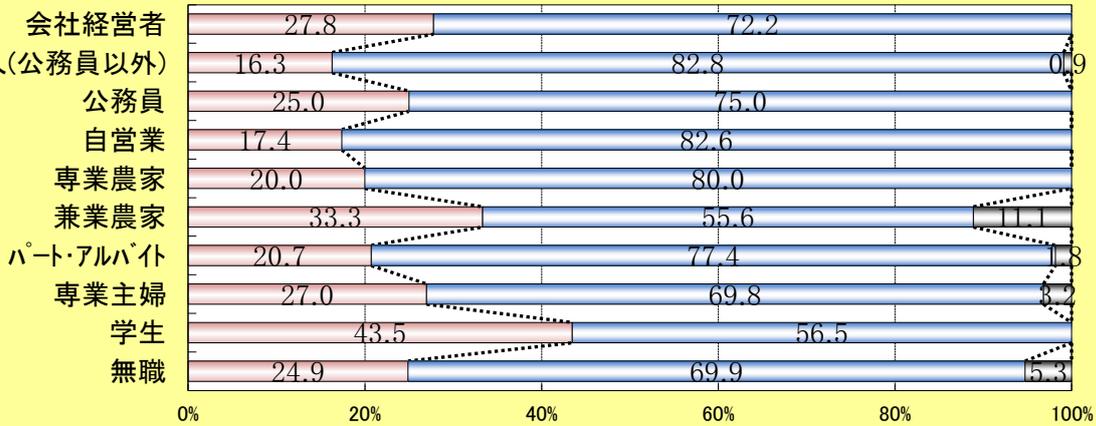
#### 性別



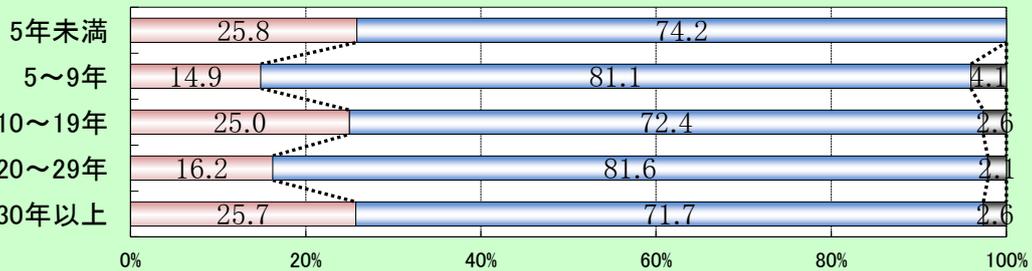
#### 世代



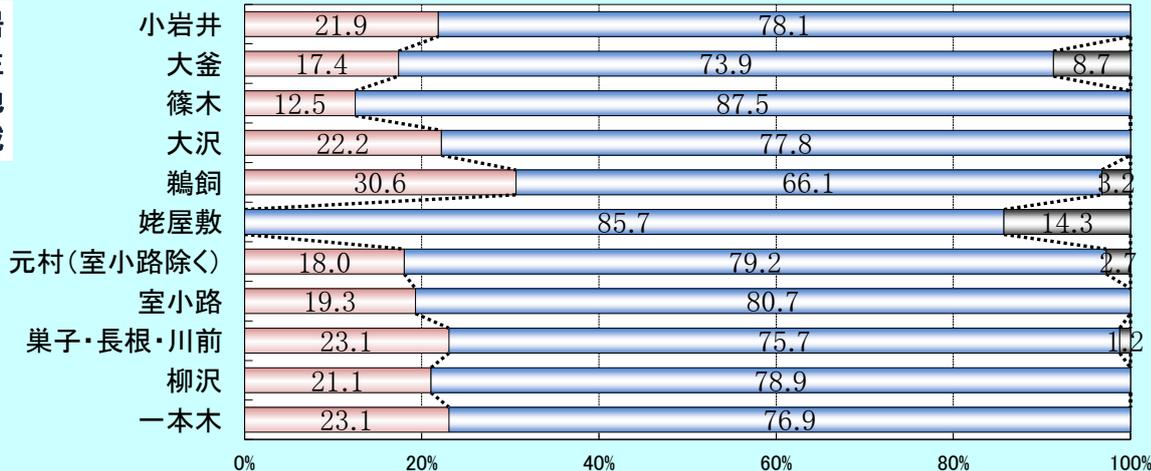
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

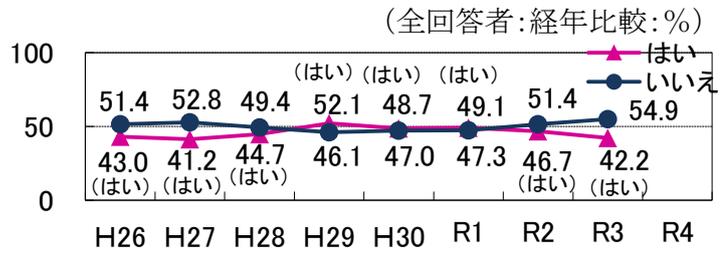


はい いいえ 無回答

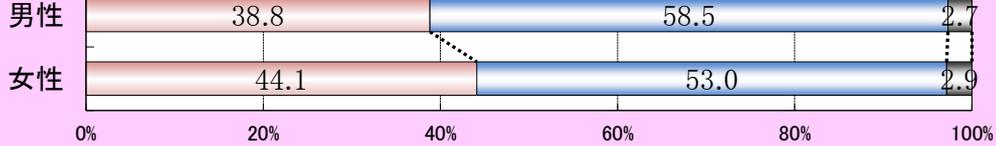
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（6）あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか

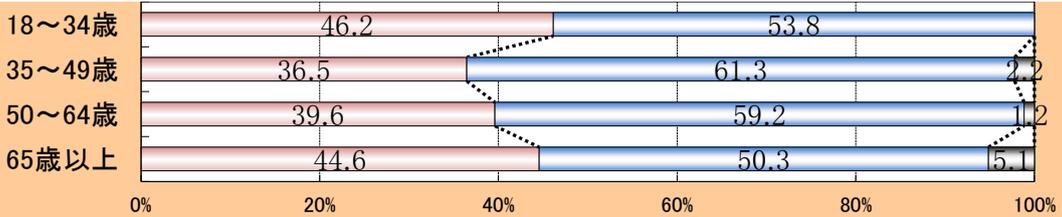
「はい」と答えた人の割合は、全体で42.2%（前年度比▲4.5）でした。  
 職業別では、学生が最も高く、次点に専業農家が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、最も低い姥屋敷地域との差は63.5ポイントとなっています。



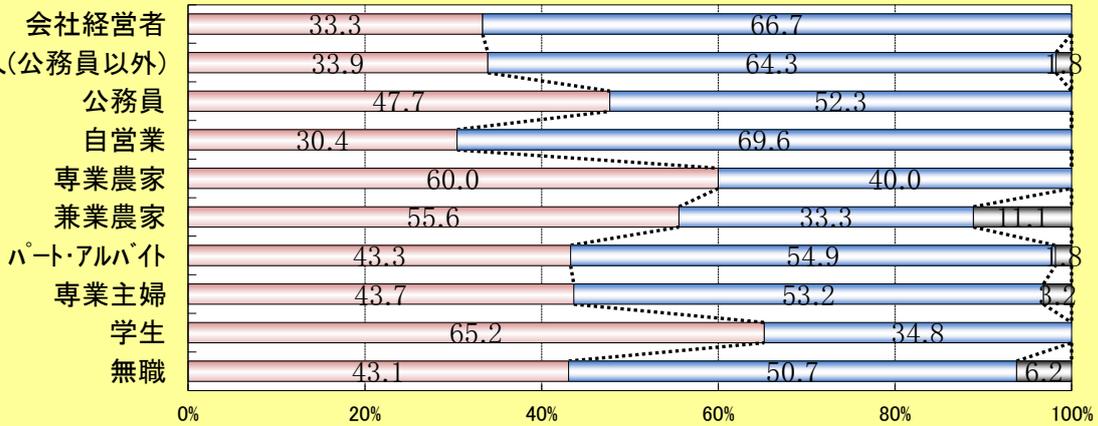
#### 性別



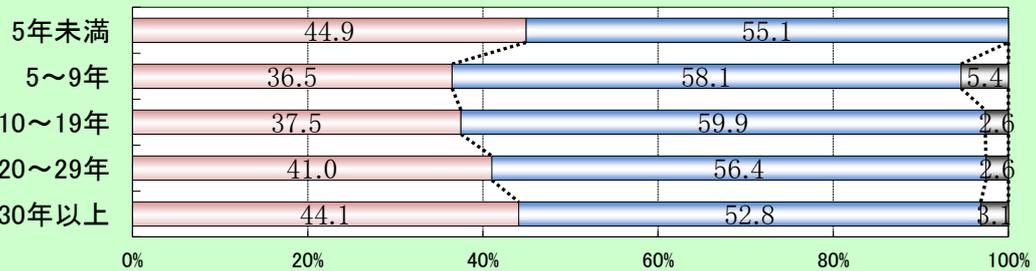
#### 世代



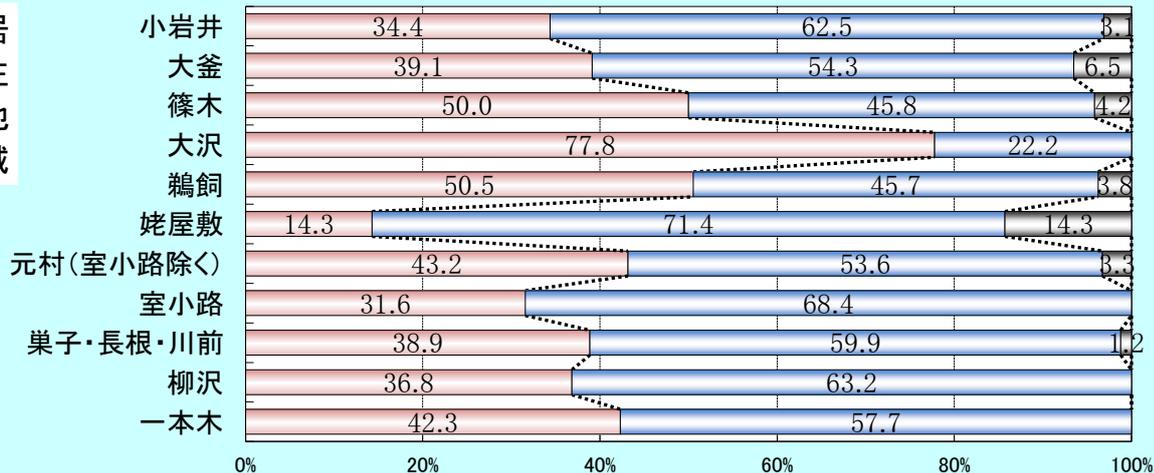
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

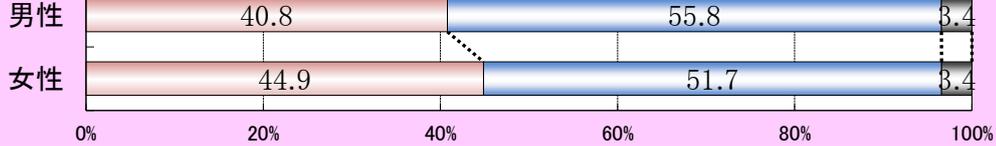
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか

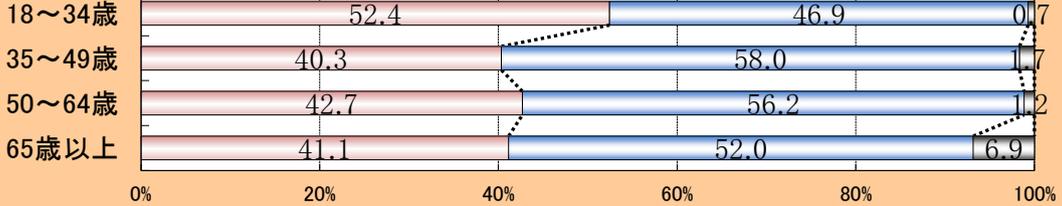
「はい」と答えた人の割合は、全体で43.0% (前年度比▲3.8) でした。  
 職業別では、学生が最も高く、唯一過半数を上回っています。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に篠木地域が続きます。



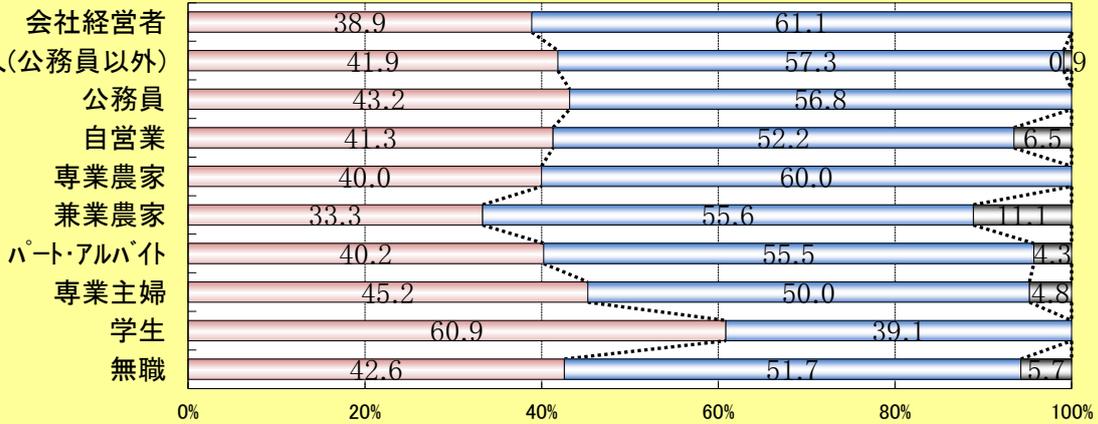
#### 性別



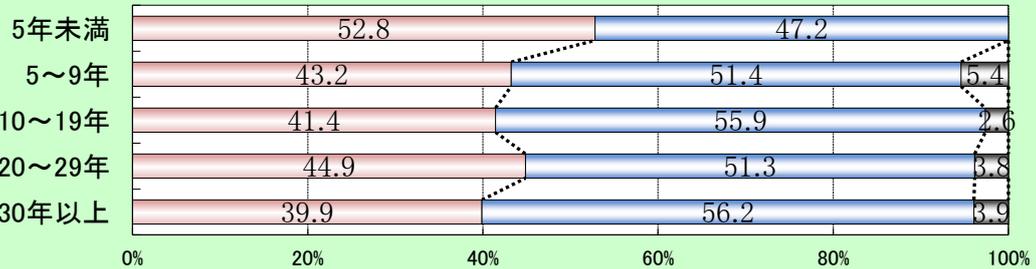
#### 世代



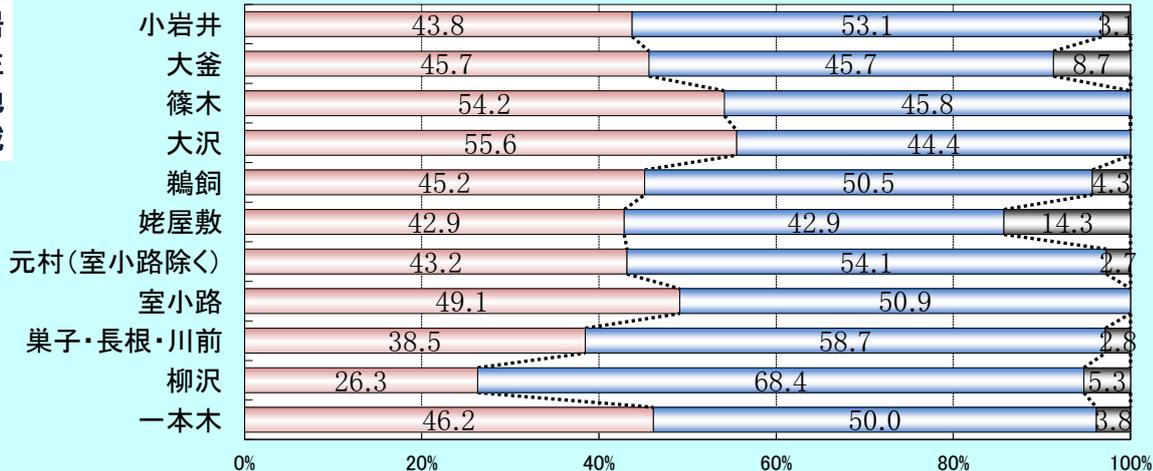
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

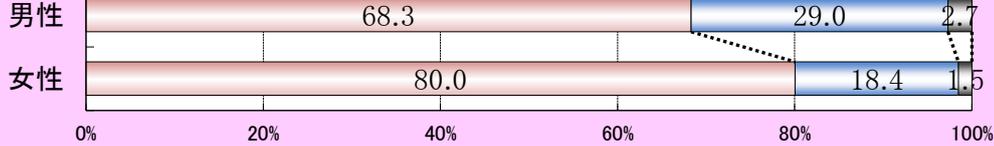
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

#### ■問2（8）あなたは、いざという時に、頼れる相手がありますか

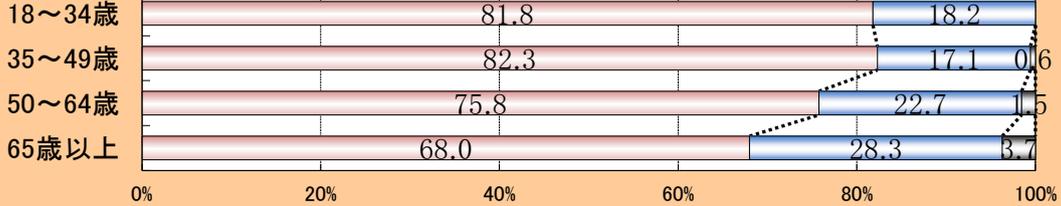
「はい」と答えた人の割合は、全体で74.8%（前年度比+7.4）でした。  
性別では、女性が10ポイント以上高くなっています。  
職業別では、学生が最も高く、次点に公務員が続きます。



#### 性別



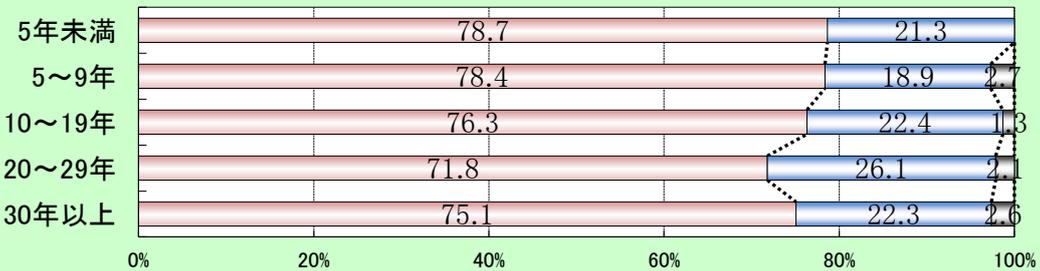
#### 世代



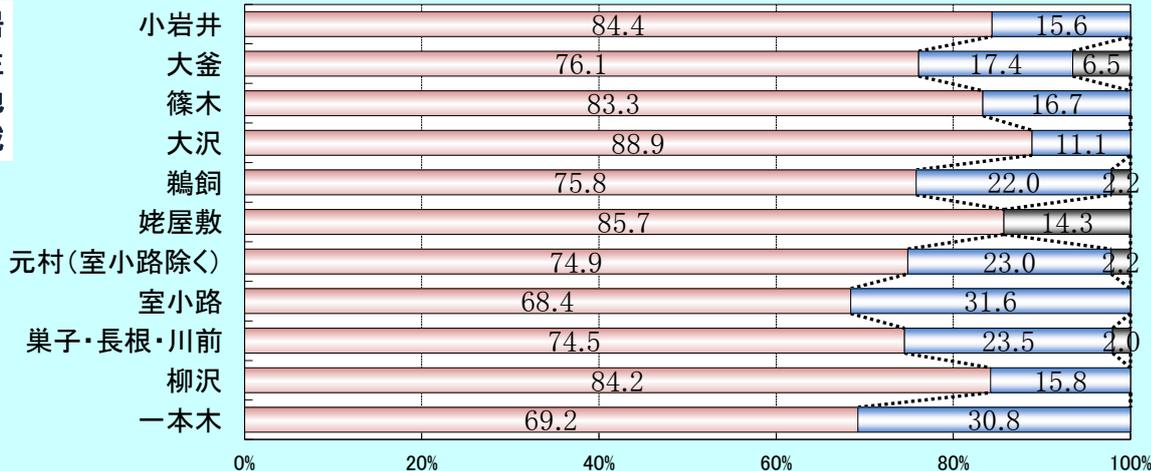
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



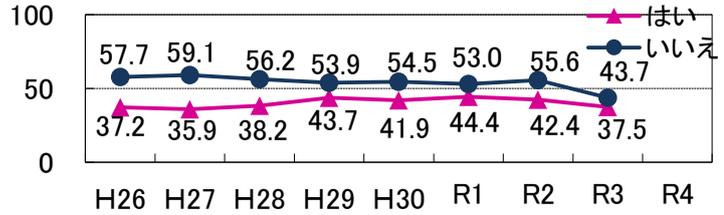
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

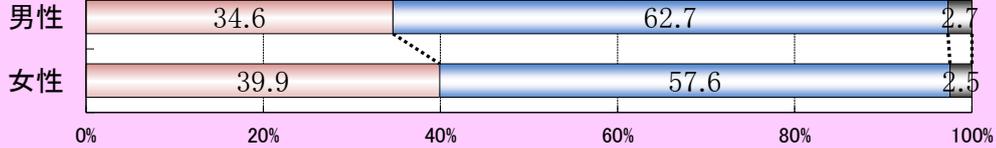
■問2（9）あなたは、地域とつながっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で37.5%（前年度比▲4.9）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど高くなっています。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に会社経営者と公務員が続きます。

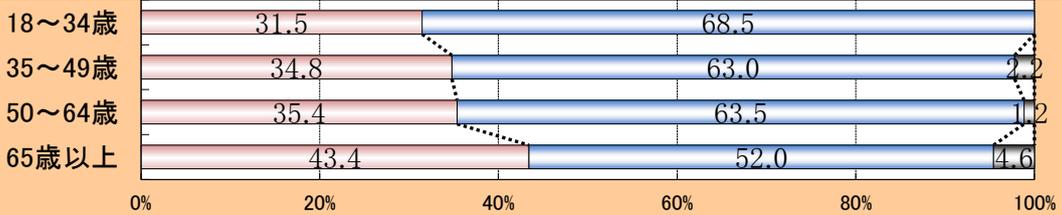
（全回答者：経年比較：%）



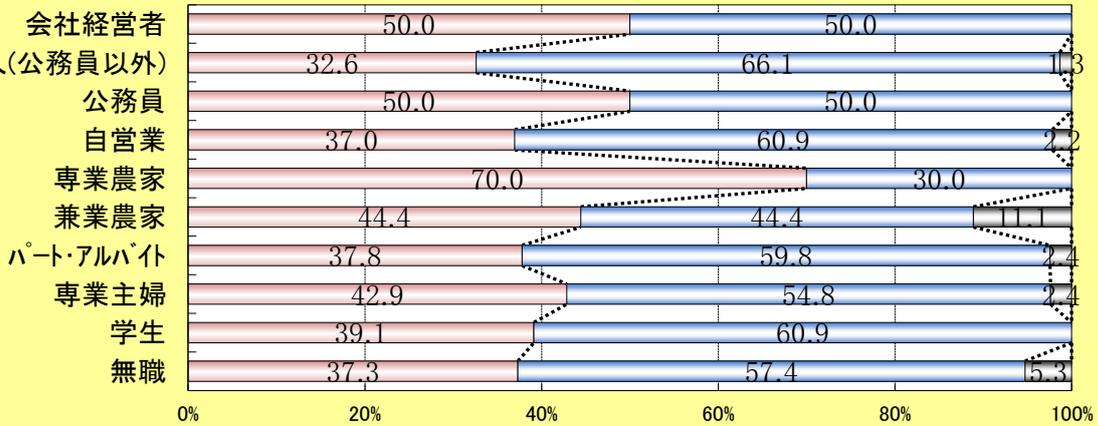
#### 性別



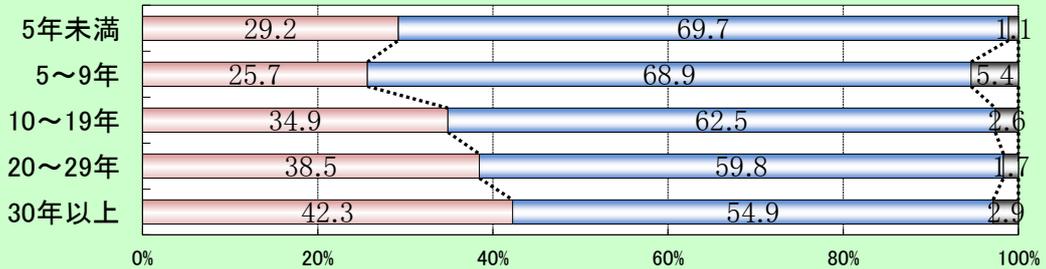
#### 世代



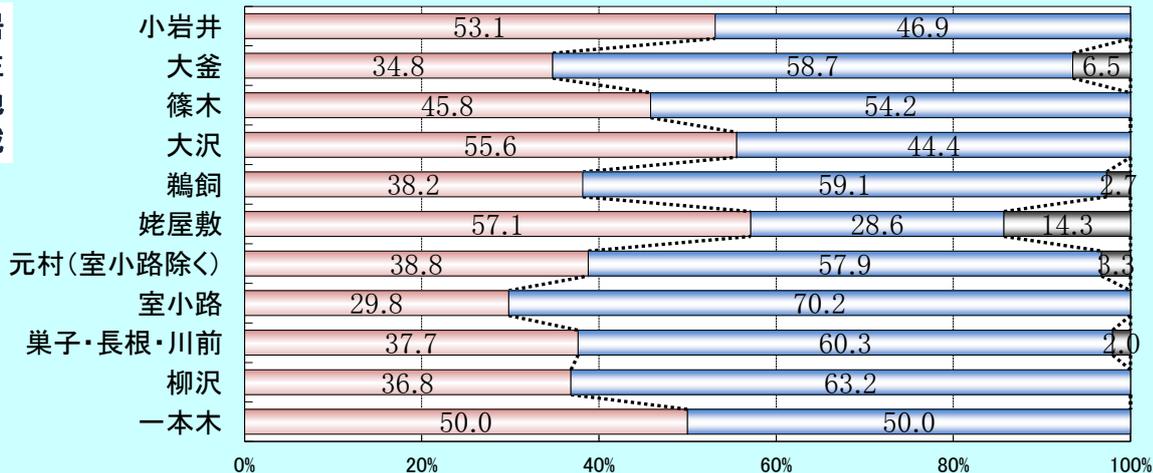
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

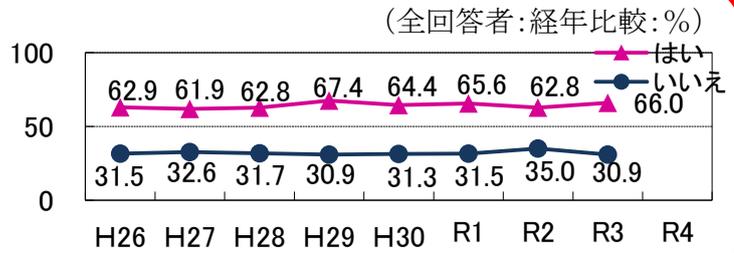


はい いいえ 無回答

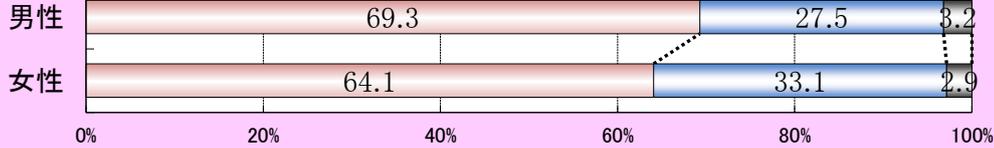
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

#### ■問2（10）あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか

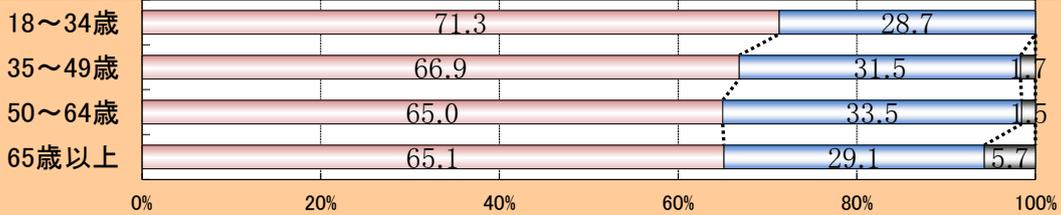
「はい」と答えた人の割合は、全体で66.0%（前年度比+3.2）でした。  
 年数別では、年数が長くなるほど低くなっています。  
 地域別では、小岩井地域が最も高くなっています。



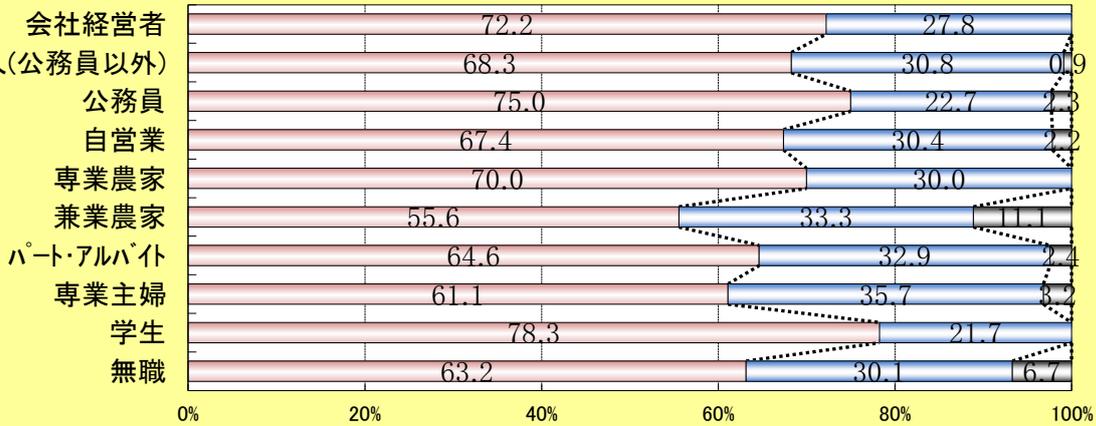
#### 性別



#### 世代



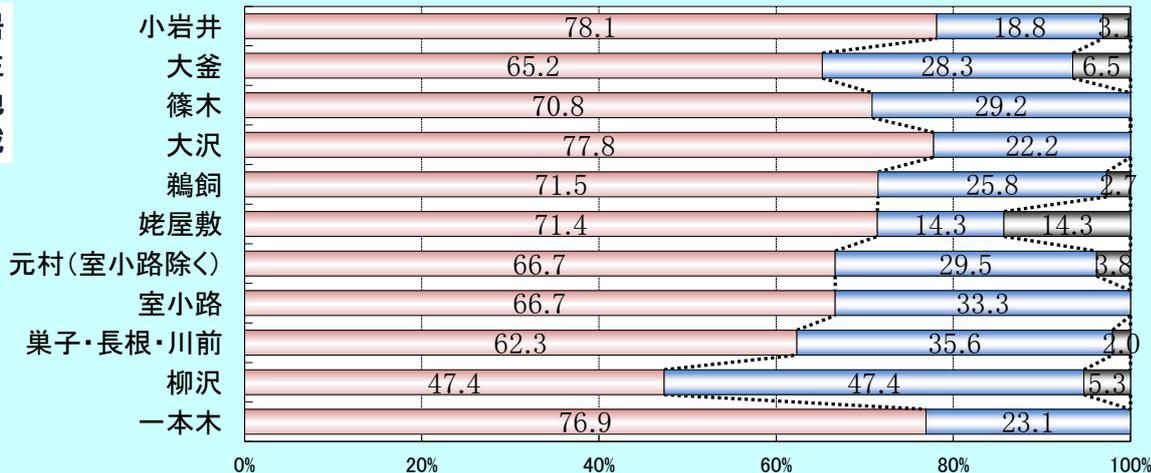
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



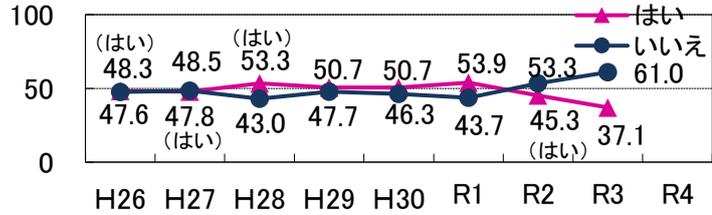
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

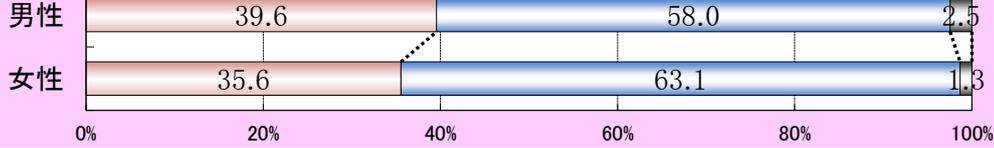
#### ■問2（11）あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか

「はい」と答えた人の割合は、全体で37.1%（前年度比▲8.2）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も低くなっています。  
 職業別では、専業農家が最も高く、最も低い学生との差は85.7ポイントとなっています。  
 年数別では、年数が長くなるほど高くなっています。

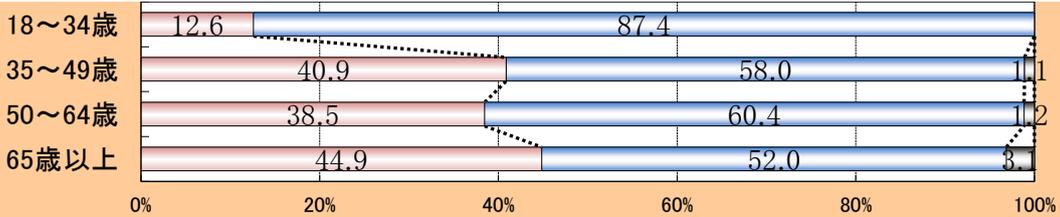
（全回答者：経年比較：%）



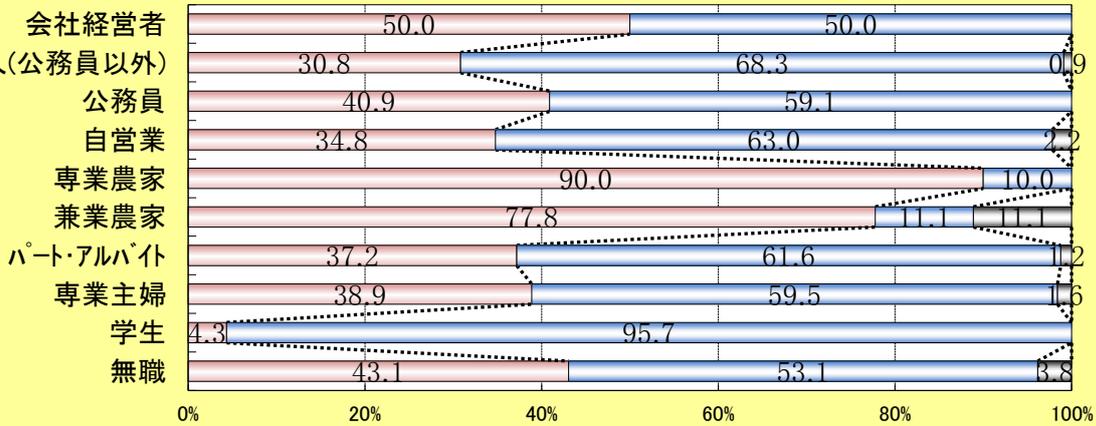
#### 性別



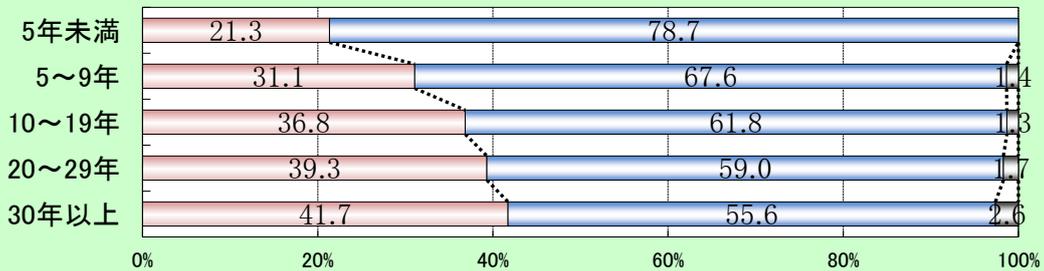
#### 世代



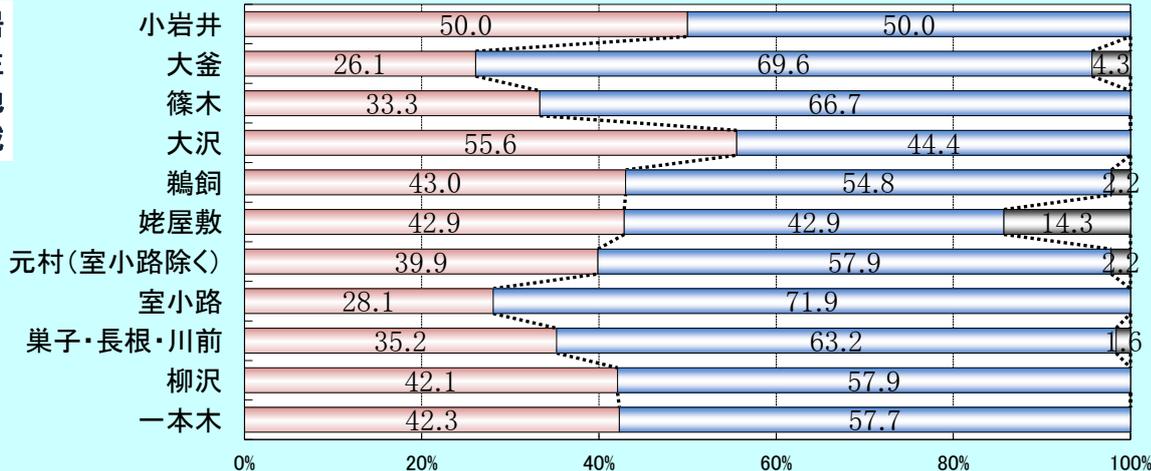
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



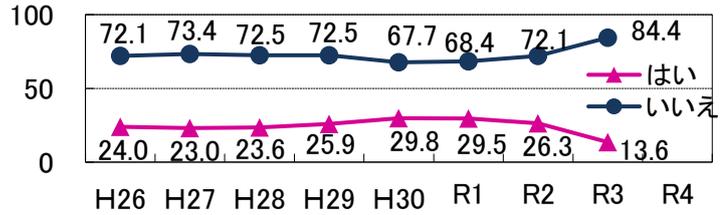
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（12）あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか

「はい」と答えた人の割合は、全体で13.6%（前年度比▲12.7）でした。  
 職業別では、兼業農家が最も高くなっています。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に柳沢地域が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



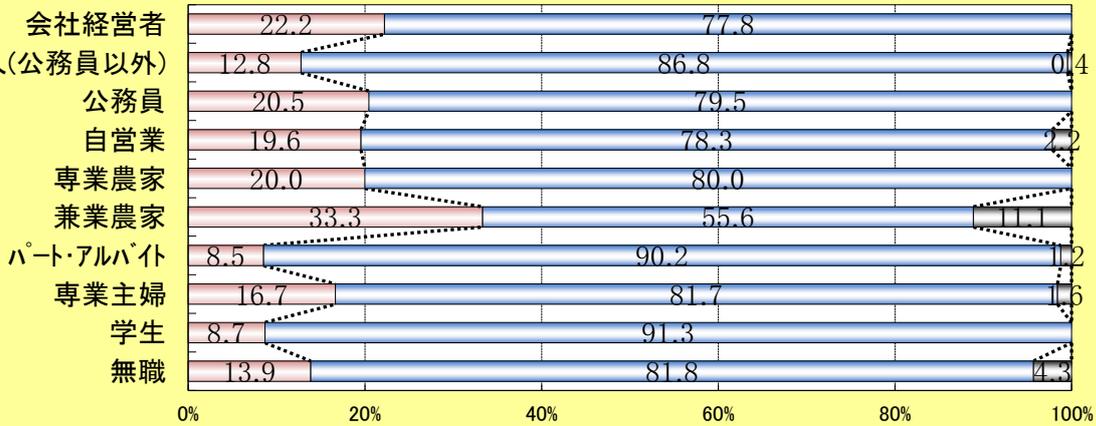
#### 性別



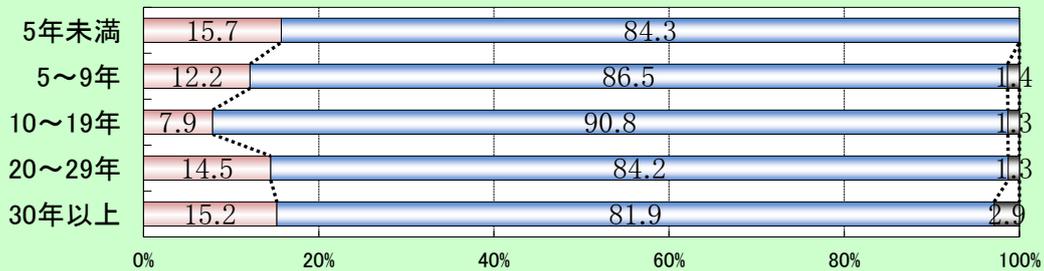
#### 世代



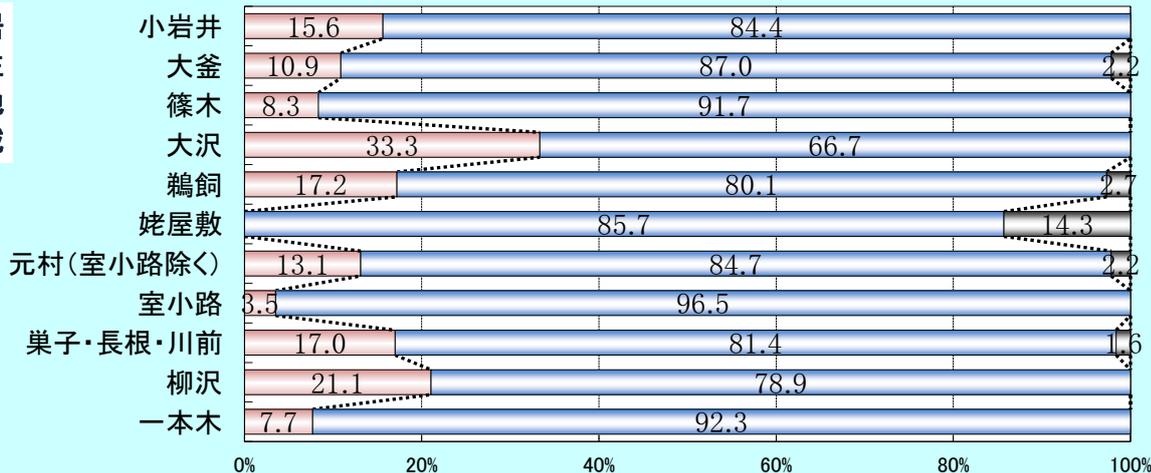
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

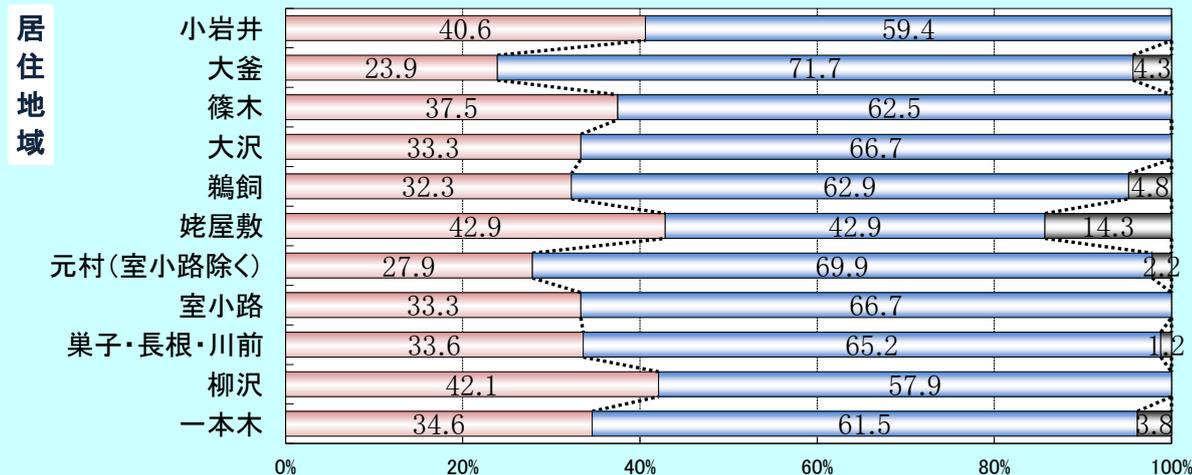
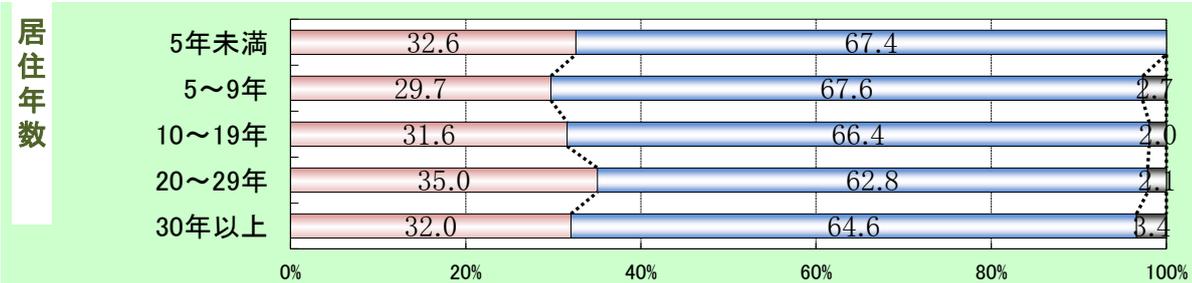
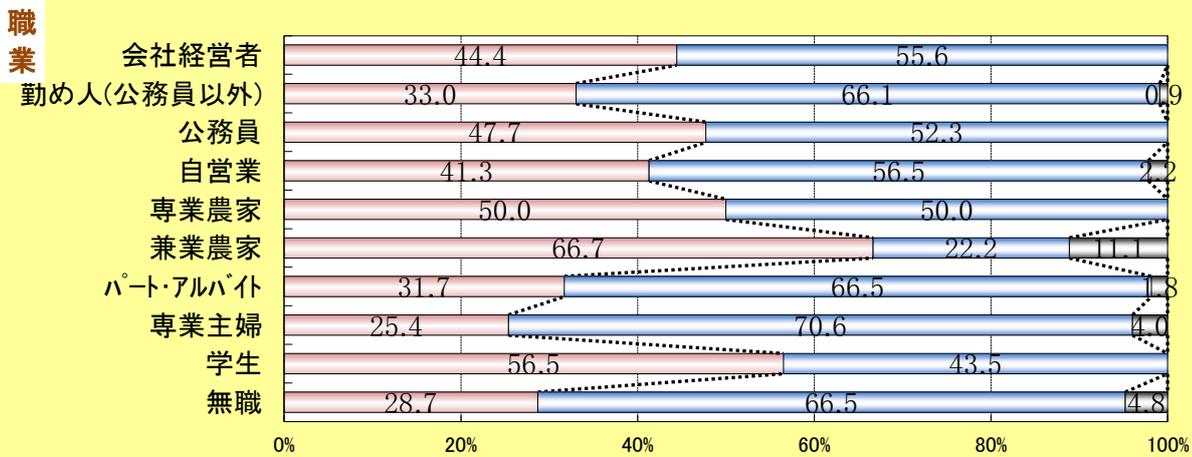
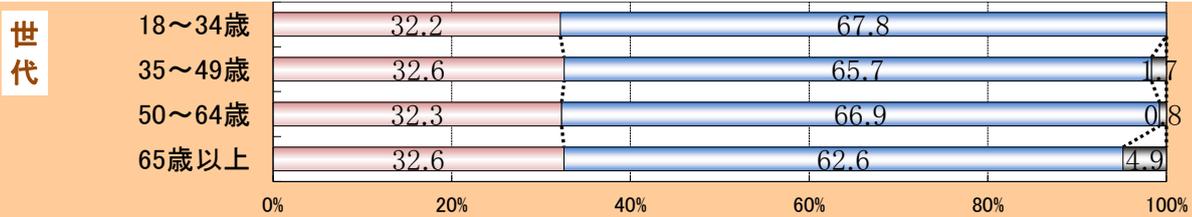
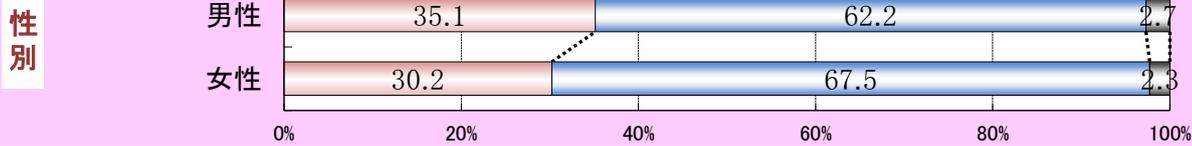
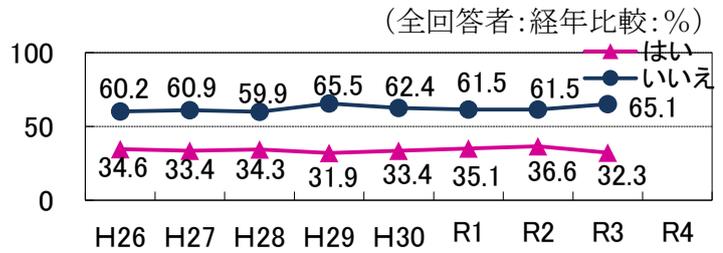


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（13）あなたは、地域活動と自分の活動（仕事や趣味）を両立できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で32.3%（前年度比▲4.3）でした。  
 世代別では、ほぼ差がありません。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、次点に学生が続きます。



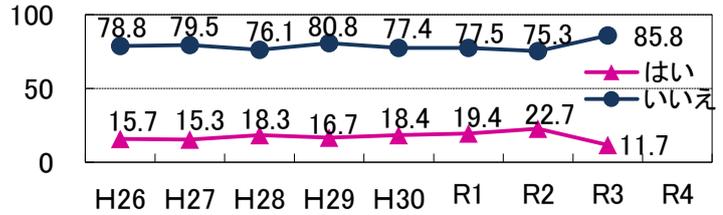
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

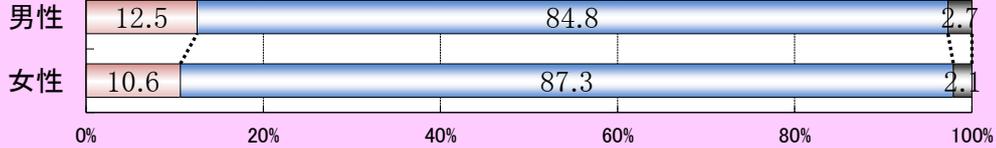
■問2（14）あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で11.7%（前年度比▲11.0）でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、次点に18～34歳が続きます。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、次点に会社経営者が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に一本木地域が続きます。

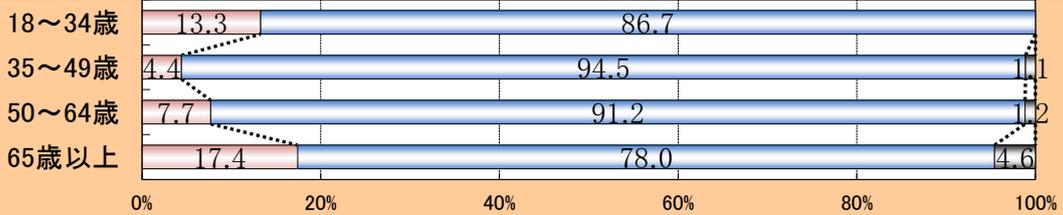
（全回答者：経年比較：%）



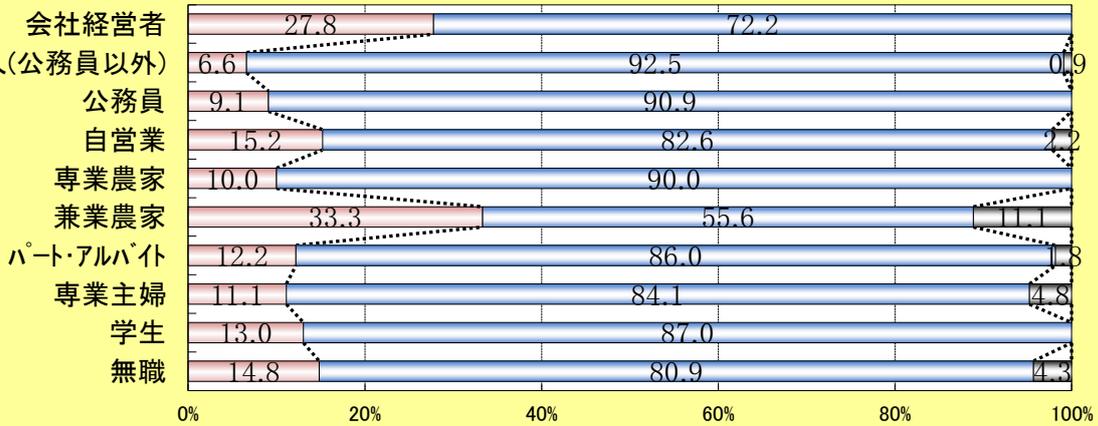
#### 性別



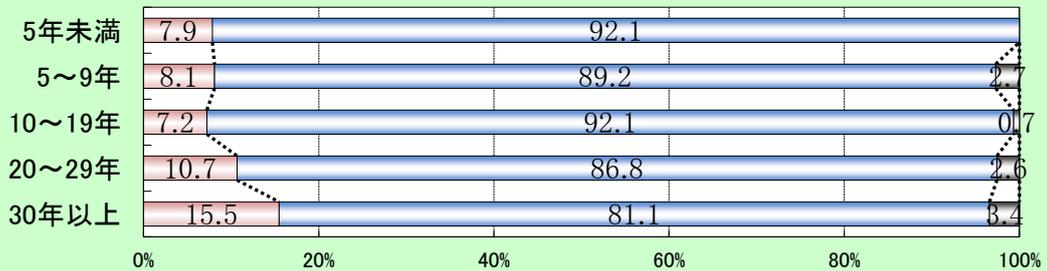
#### 世代



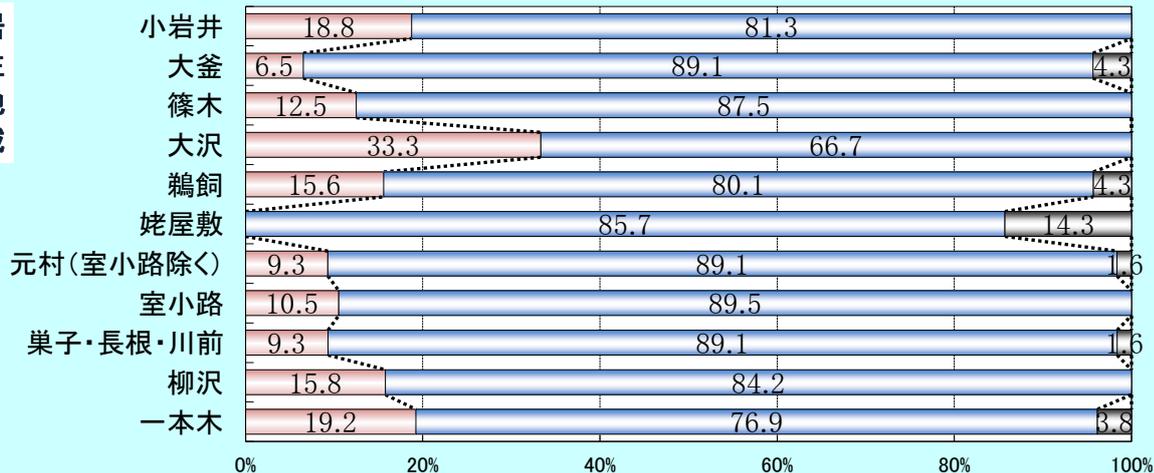
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

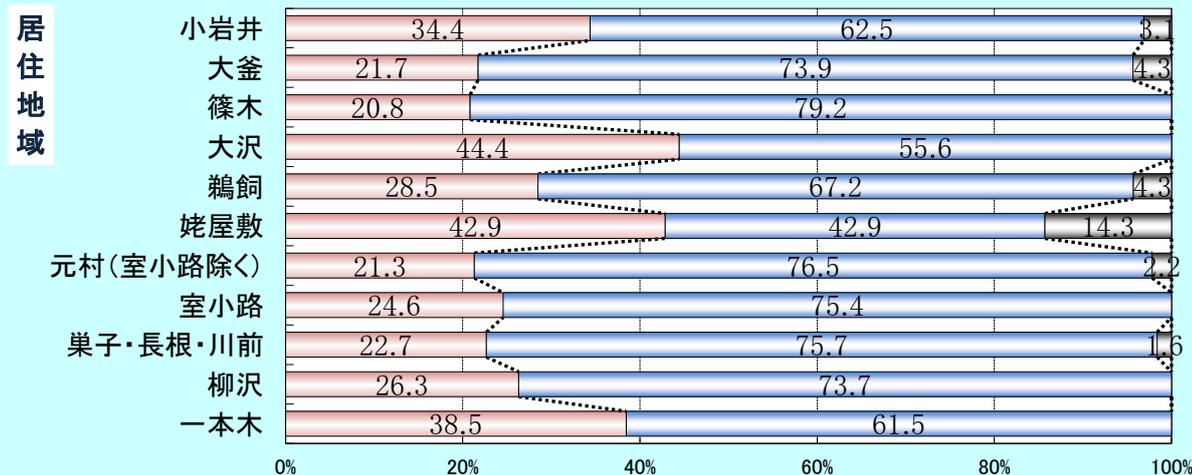
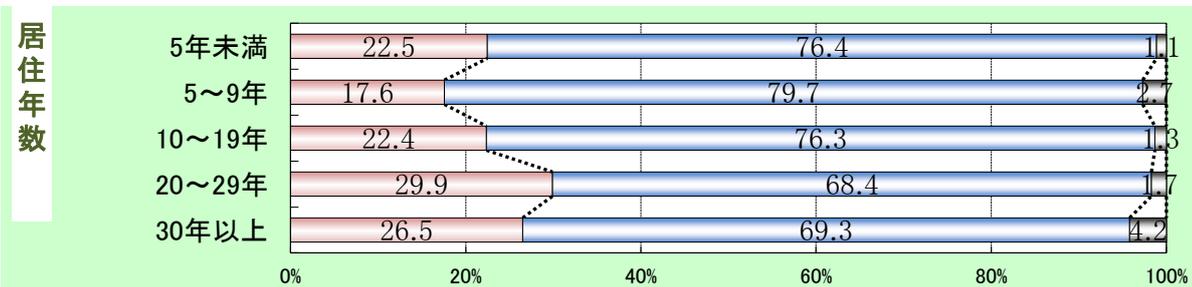
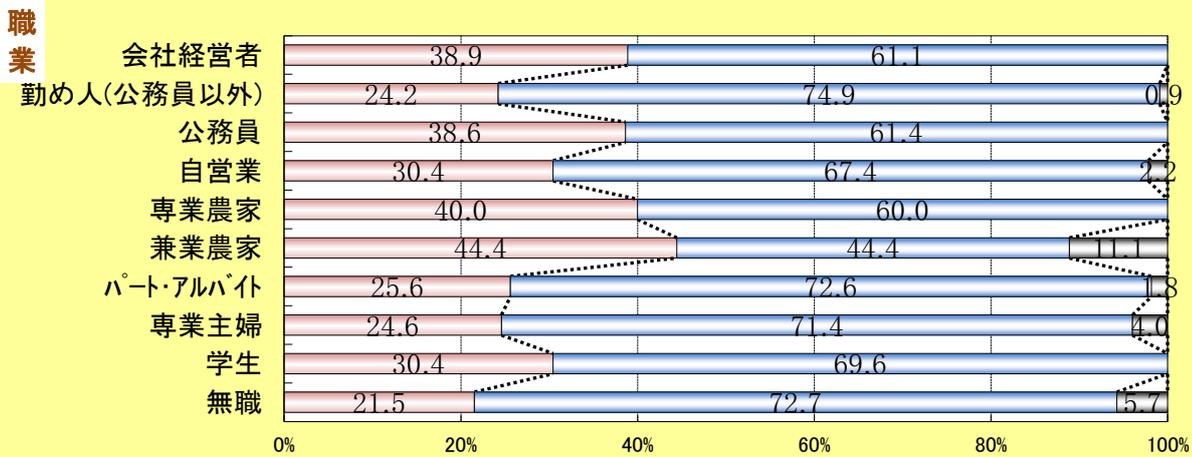
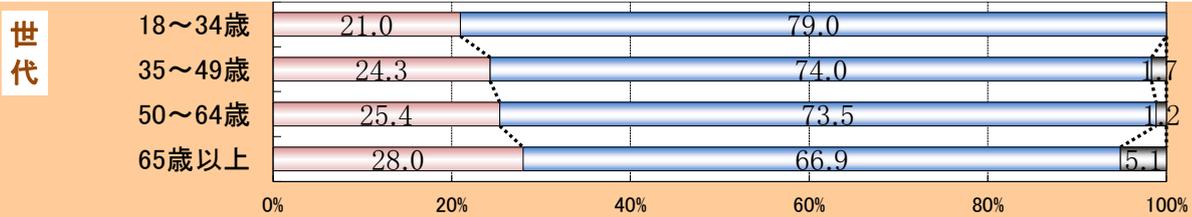
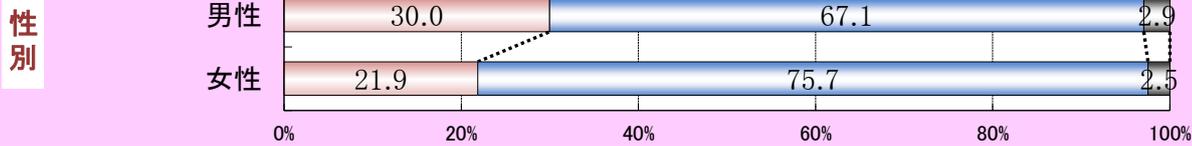
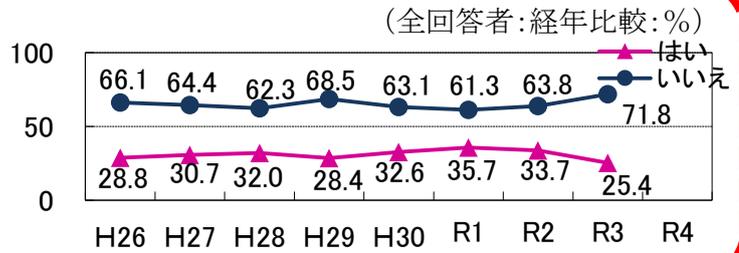


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（15）あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で25.4%（前年度比▲8.3）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど高くなっています。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、次点に専業農家が続きます。

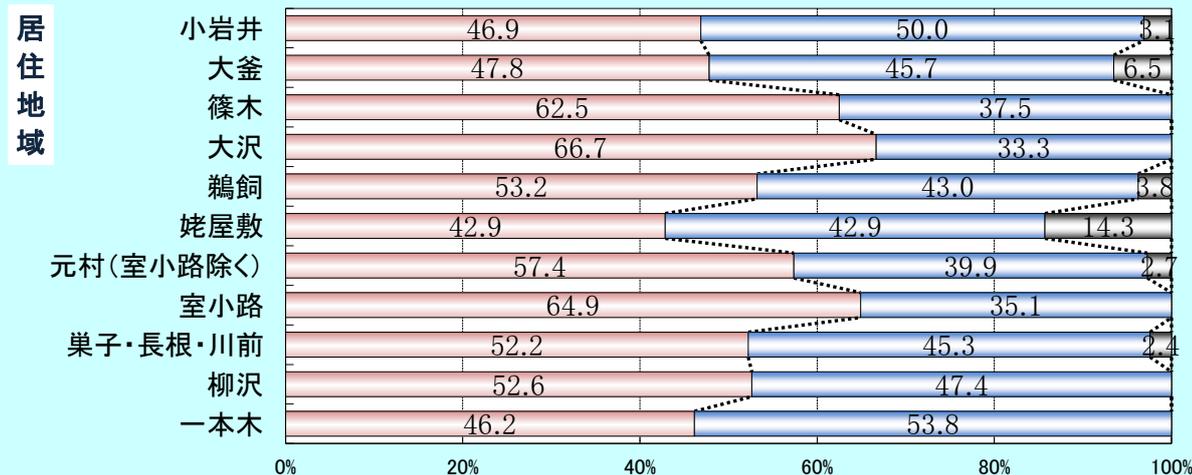
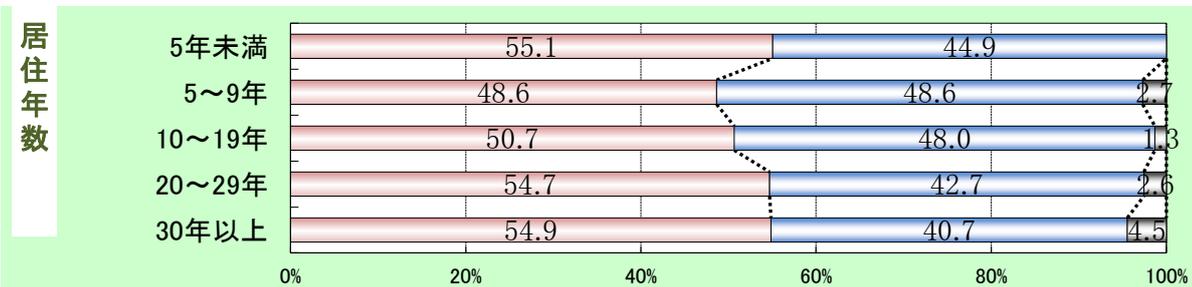
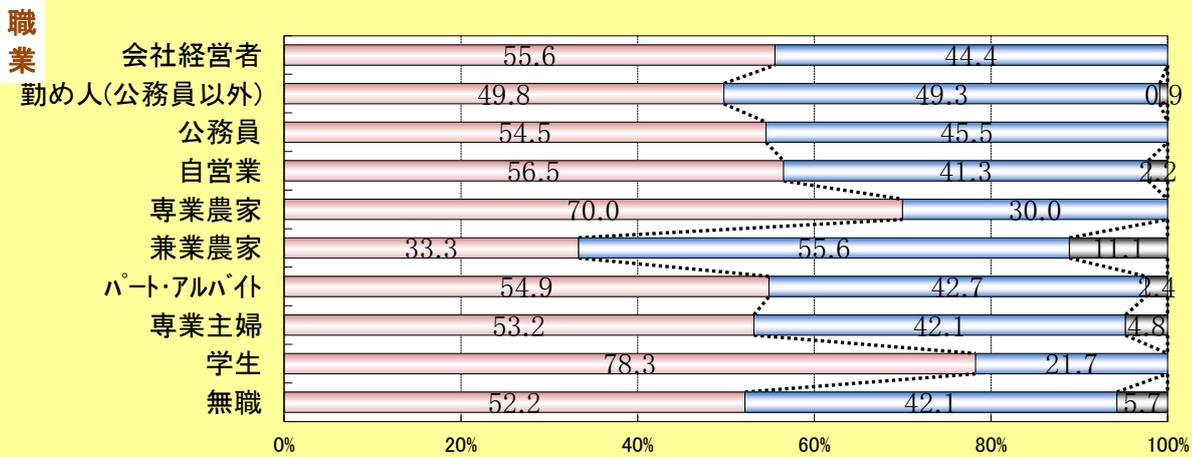
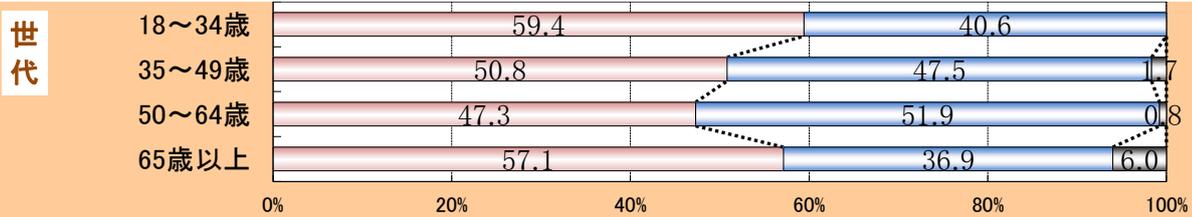
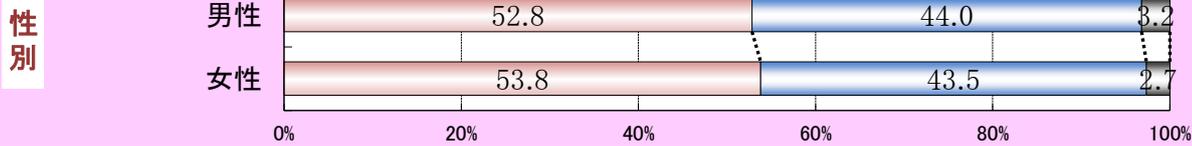
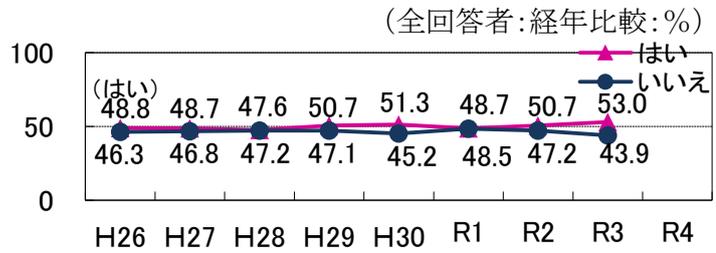


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（16）あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で53.0%（前年度比+2.3）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。  
 職業別では、学生が最も高く、次点に専業農家が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に室小路地域が続きます。



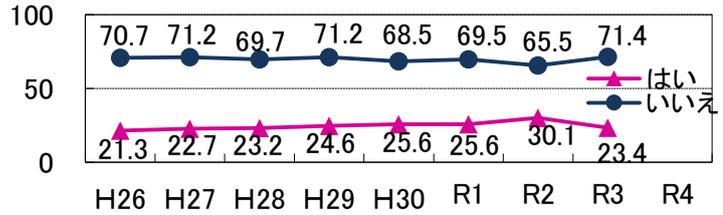
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

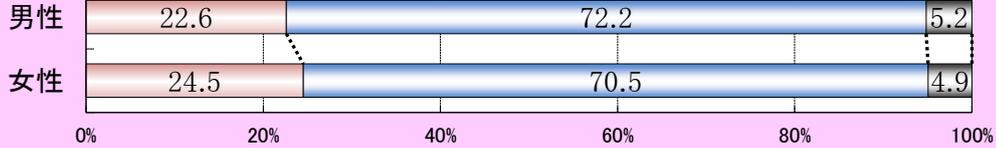
■問2（17）あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で23.4%（前年度比▲6.7）でした。  
 職業別では、公務員が最も高く、次点に学生が続きます。  
 地域別では、一本木地域が最も高く、次点に姥屋敷地域が続きます。

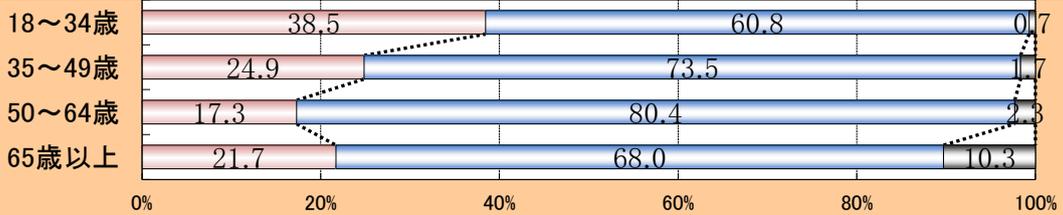
（全回答者：経年比較：%）



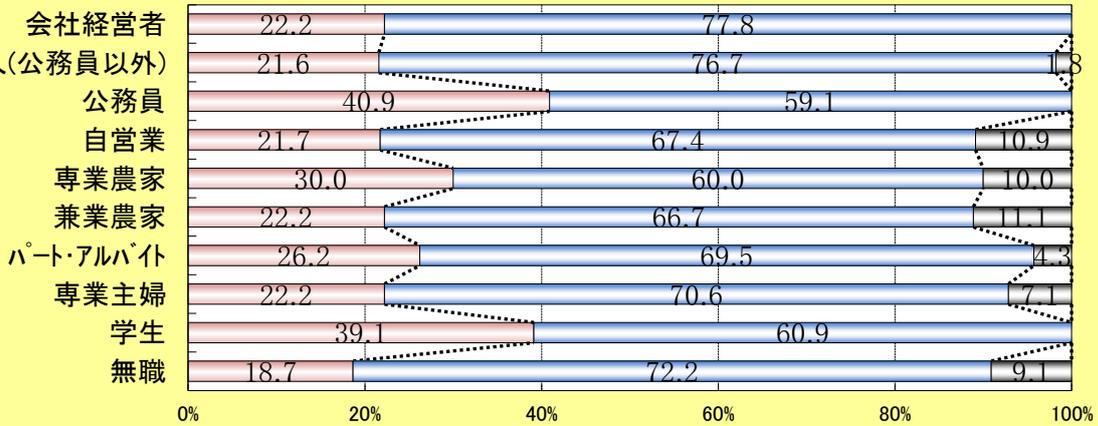
性別



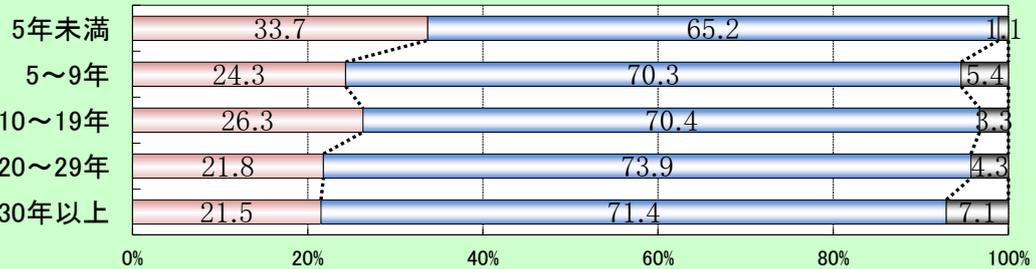
世代



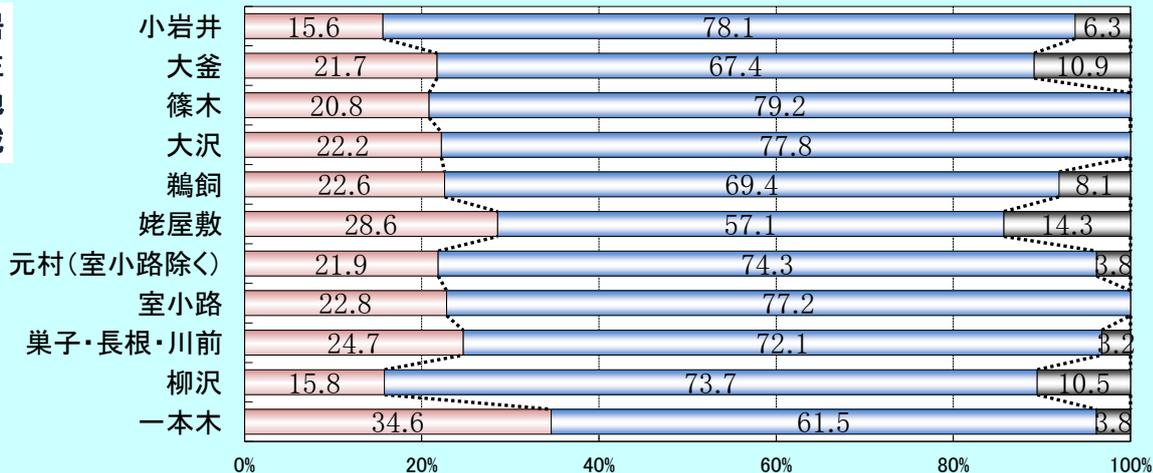
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（18）あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか

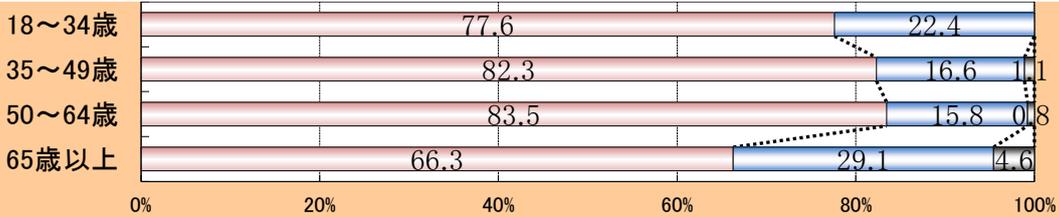
「はい」と答えた人の割合は、全体で75.4%（前年度比+6.0）でした。  
 世代別では、50～64歳が最も高く、次点に35～49歳が続きます。  
 職業別では、勤め人（公務員以外）が最も高く、次点にパート・アルバイトが続きます。



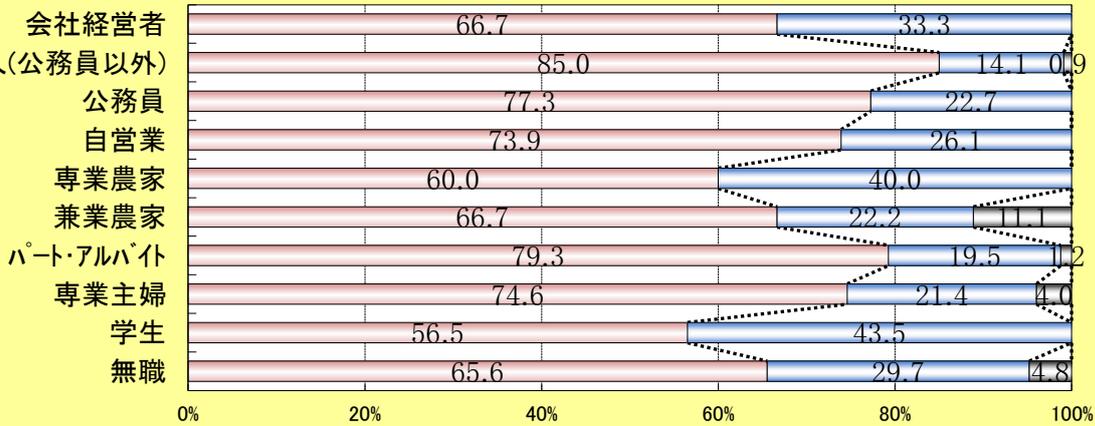
#### 性別



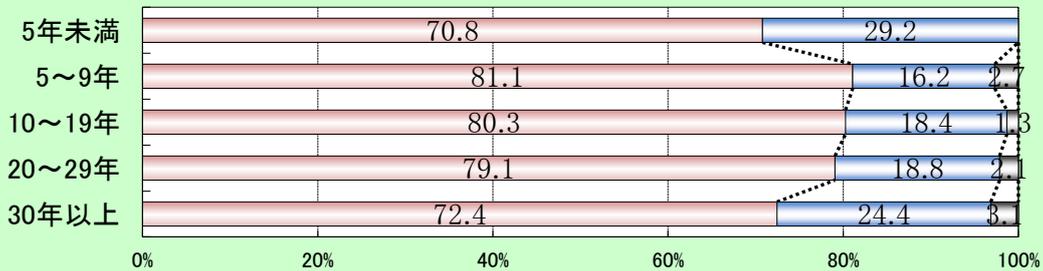
#### 世代



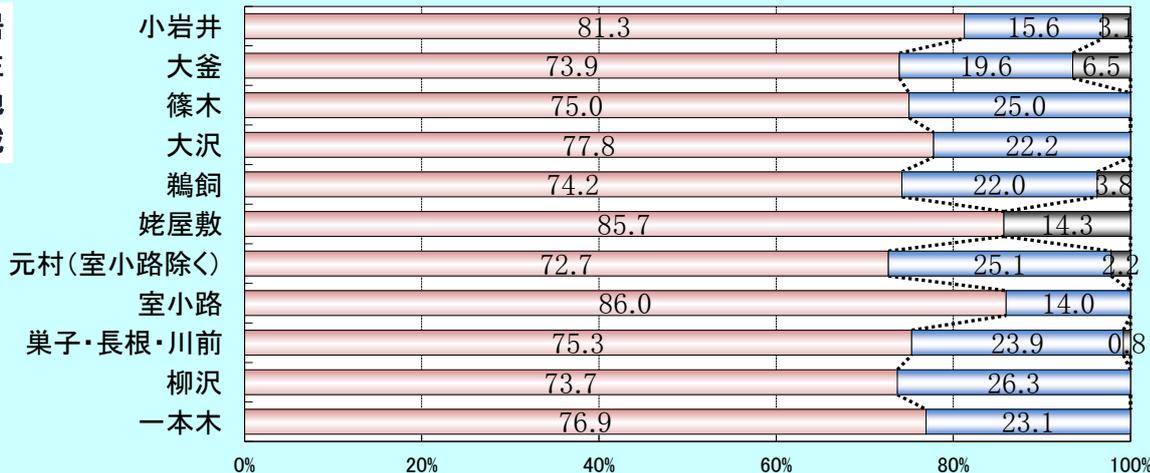
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



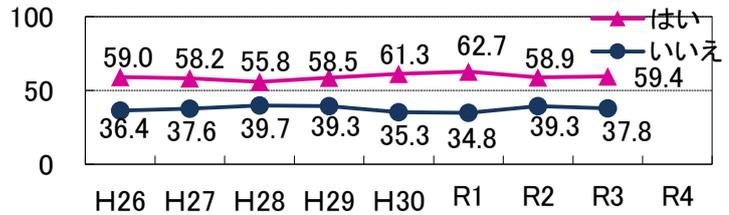
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

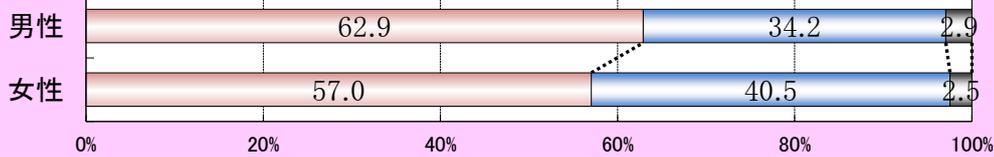
#### ■問2（19）あなたは、健康づくりに取り組んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で59.4%（前年度比+0.5）でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、次点に50～64歳が続きます。  
 職業別では、公務員が最も高く、次点に学生が続きます。  
 地域別では、鶴飼地域が最も高くなっています。

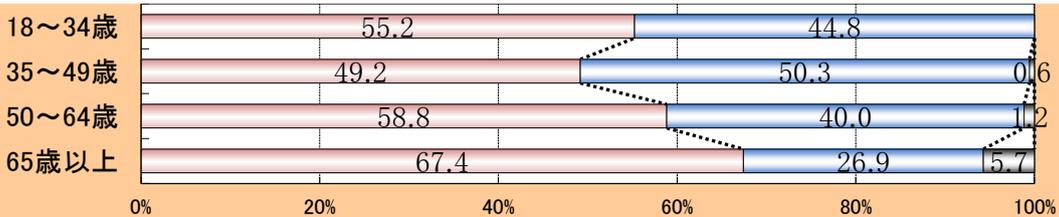
（全回答者：経年比較：%）



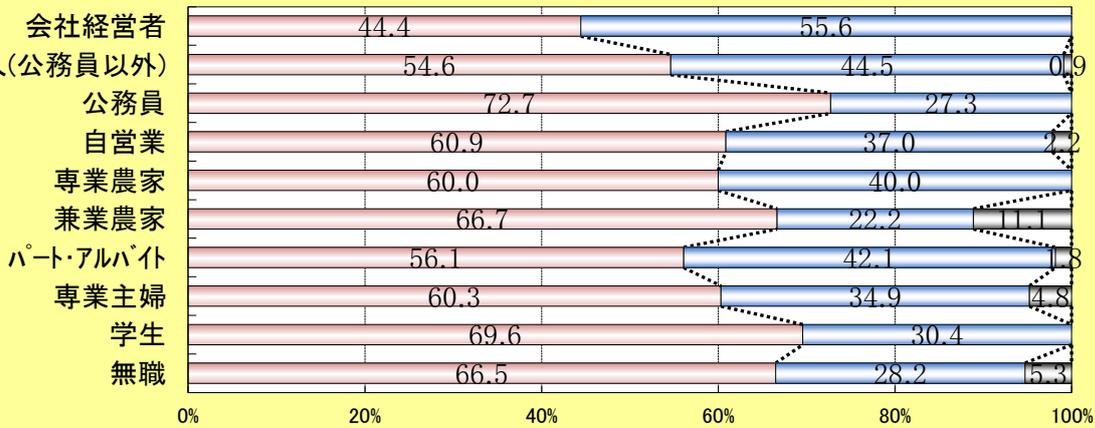
#### 性別



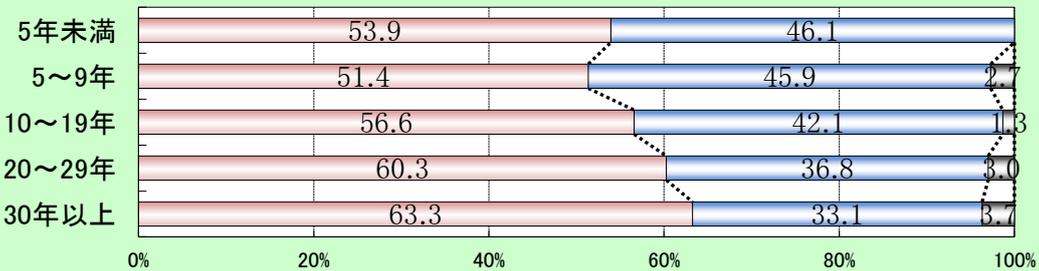
#### 世代



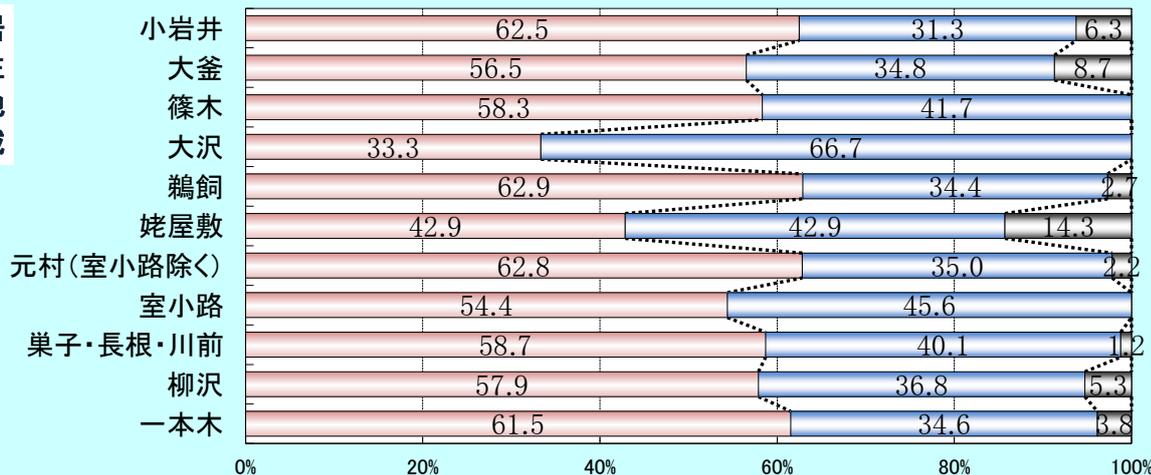
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

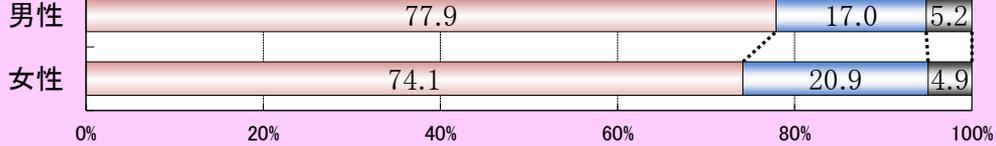
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (20) あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか

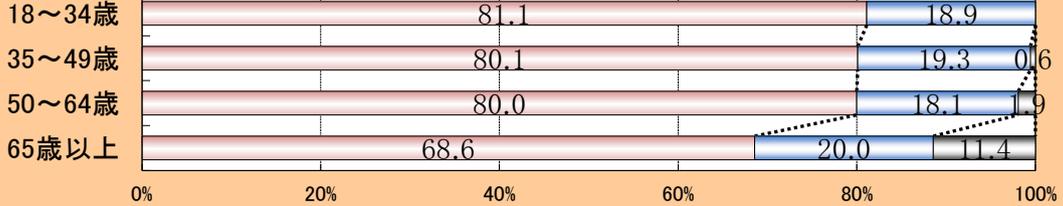
「はい」と答えた人の割合は、全体で75.8% (前年度比+5.7) でした。  
性別では、男性の方が3.8ポイント上回っています。  
職業別では、専業農家が最も高く、次点に公務員が続きます。



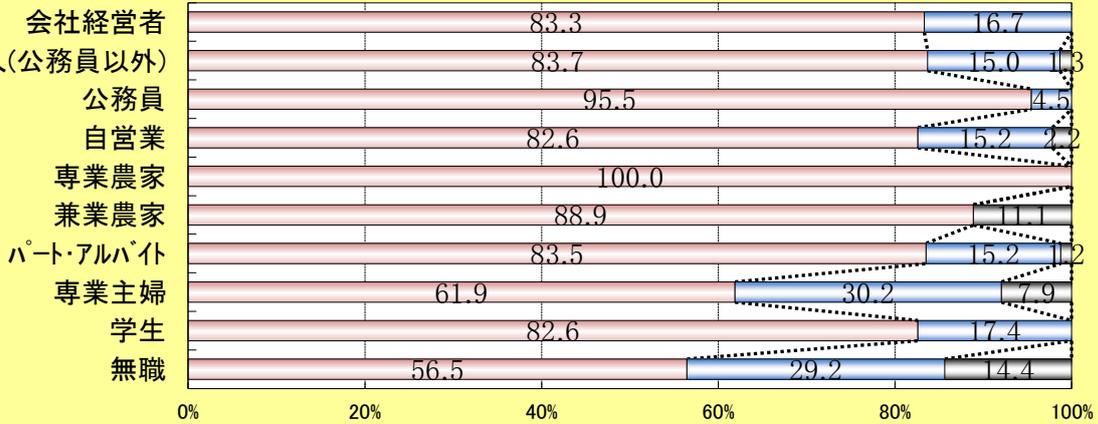
#### 性別



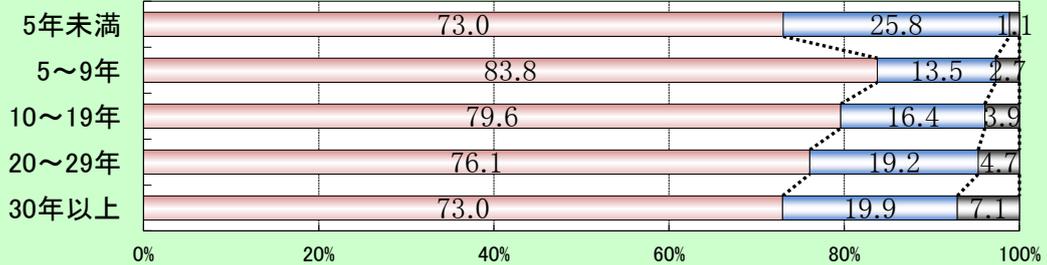
#### 世代



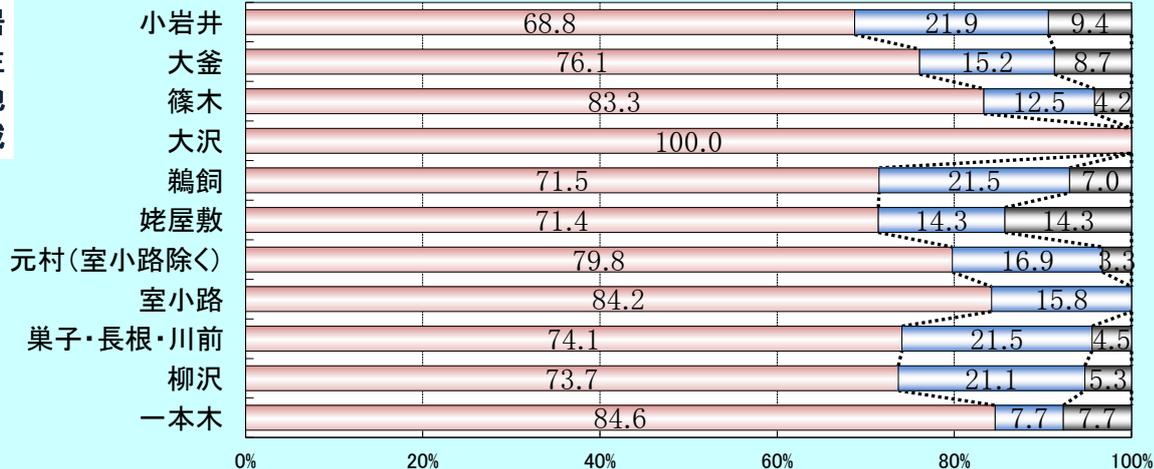
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

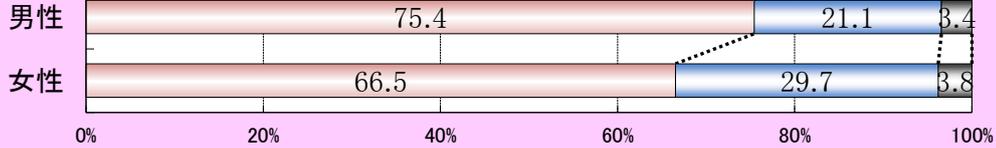
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（21）あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか

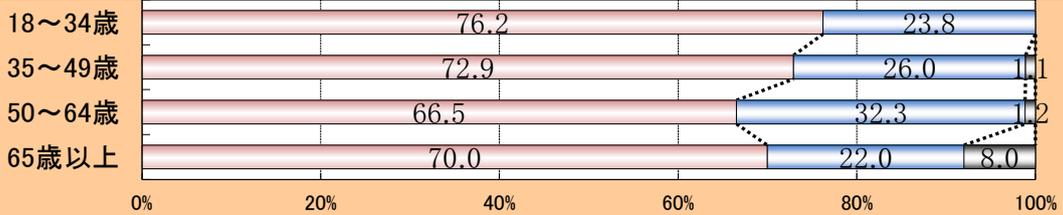
「はい」と答えた人の割合は、全体で70.6%（前年度比+5.0）でした。  
性別では、男性が8.9ポイント上回っています。  
職業別では、公務員が最も高く、次点に学生が続きます。



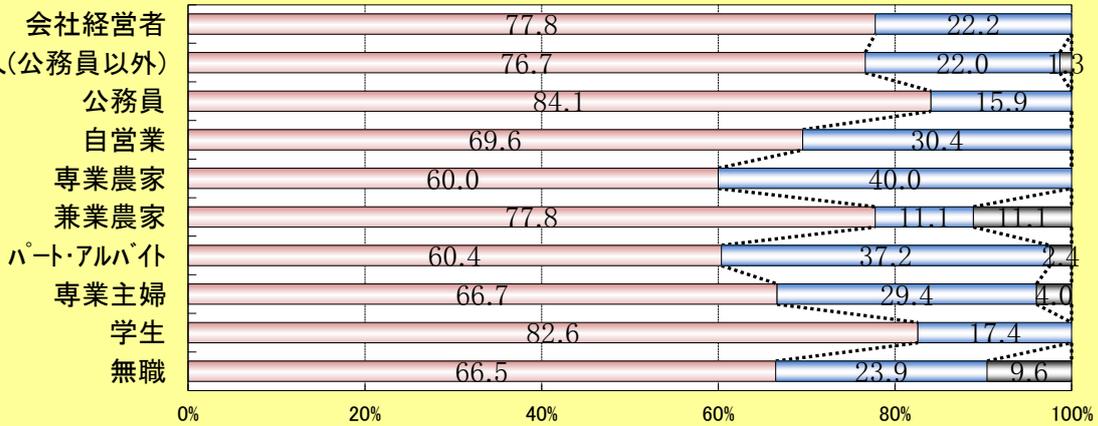
#### 性別



#### 世代



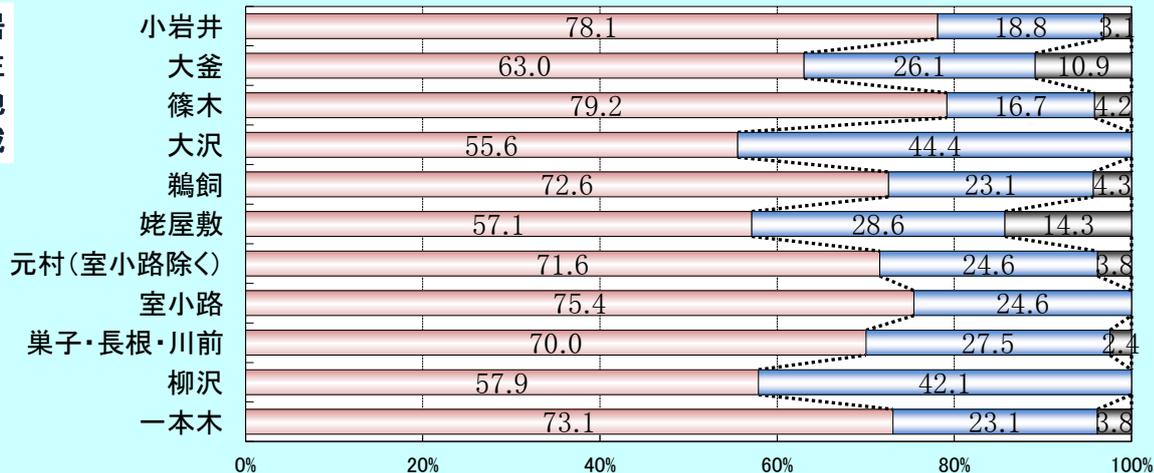
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

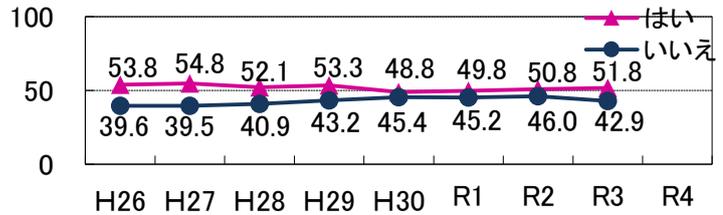
■問2 (22) あなたは、夢に向かって努力していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で51.8% (前年度比+1.0) でした。

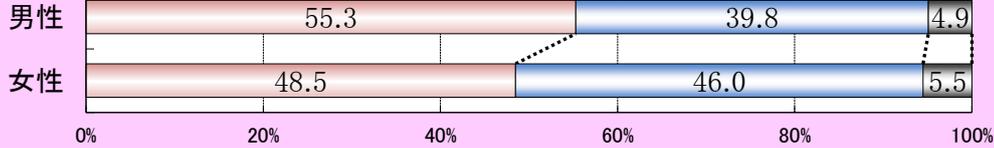
世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。

職業別では、学生が最も高く、次点に会社経営者が続きます。

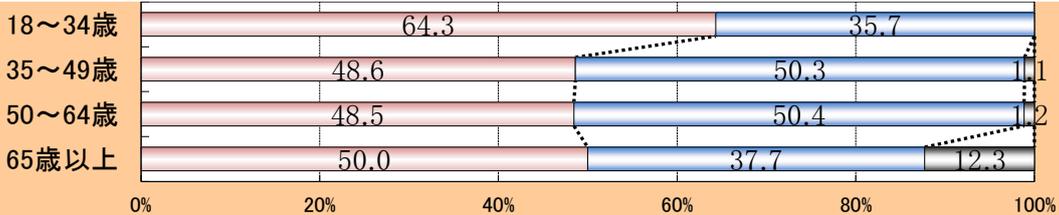
(全回答者:経年比較:%)



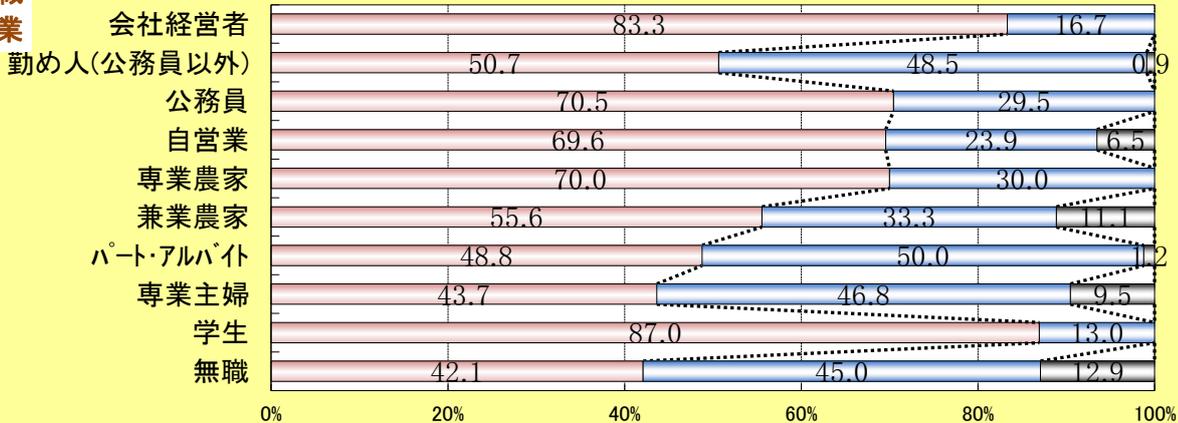
#### 性別



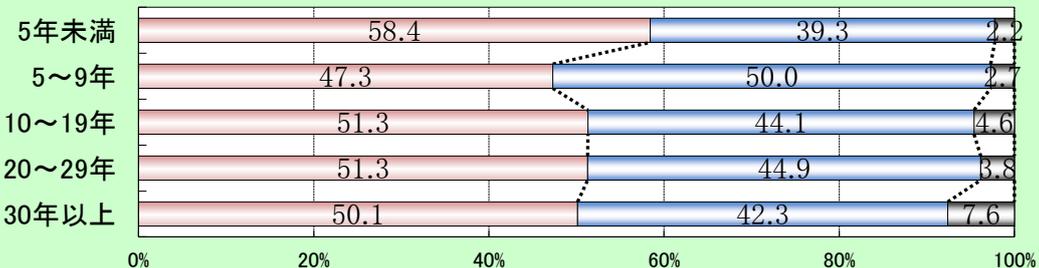
#### 世代



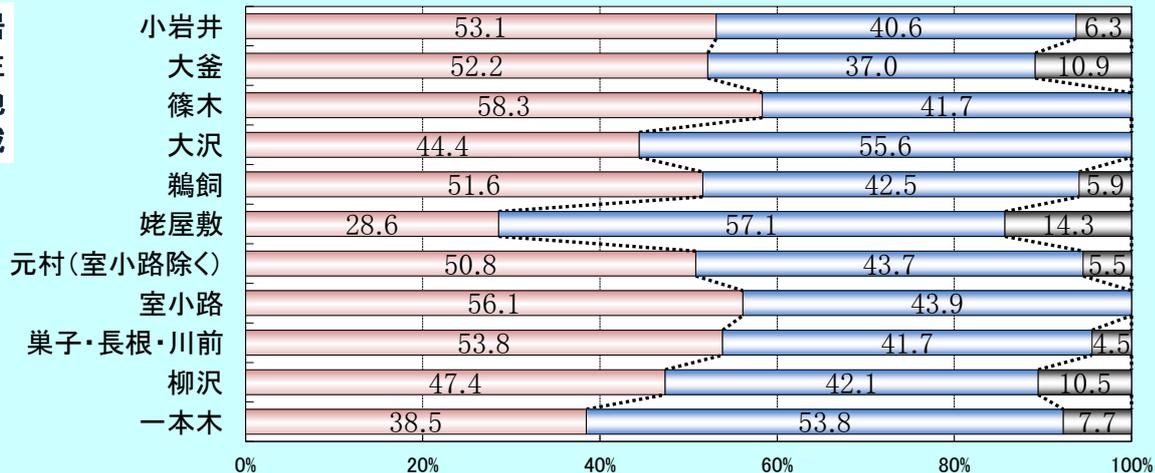
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

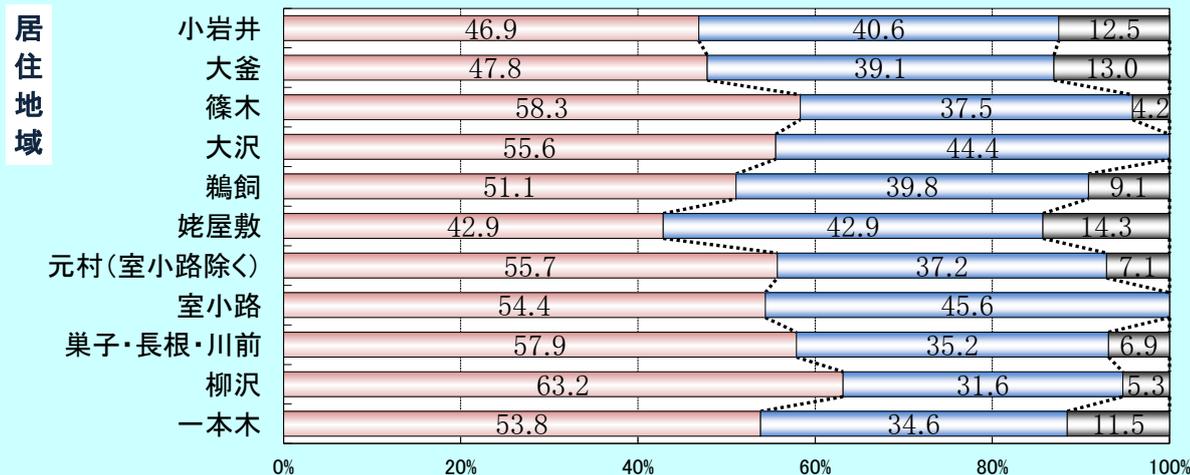
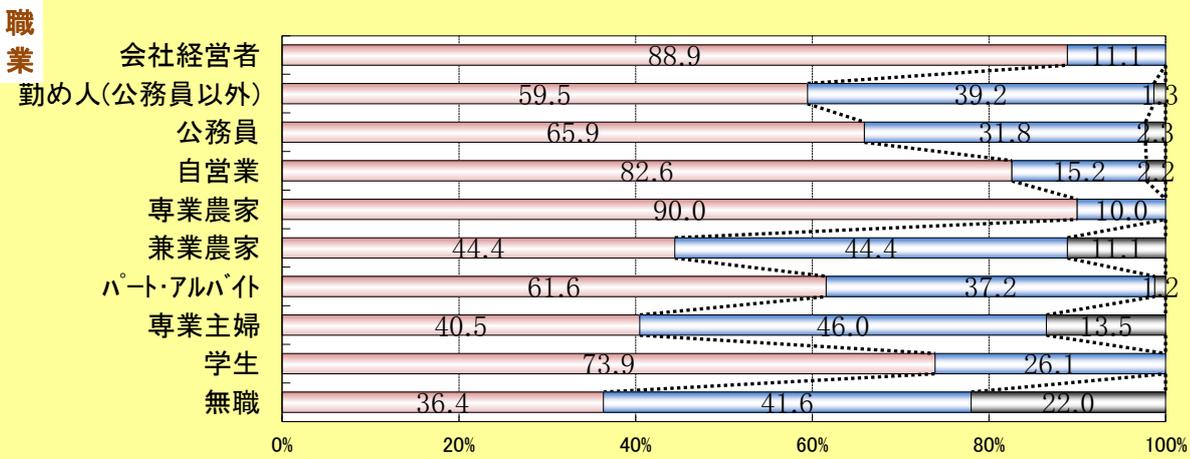
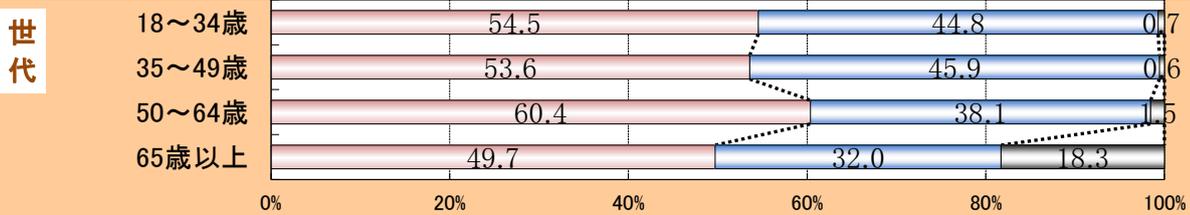
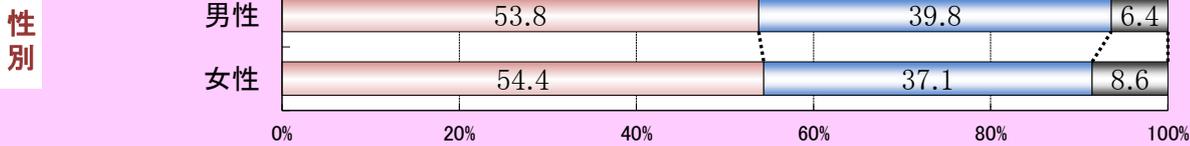
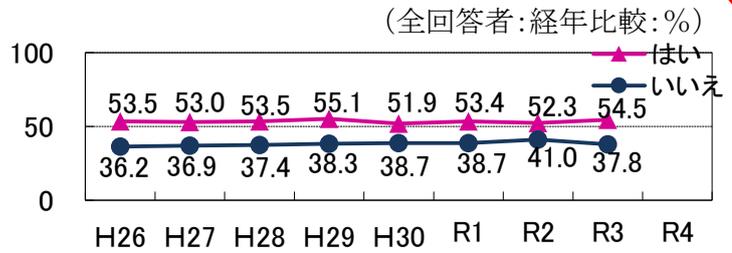


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

#### ■問2（23）あなたは、現在の仕事に満足していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で54.5%（前年度比+2.2）でした。性別では、ほぼ差はありません。職業別では、専業農家が最も高く、次点に会社経営者が続きます。



はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

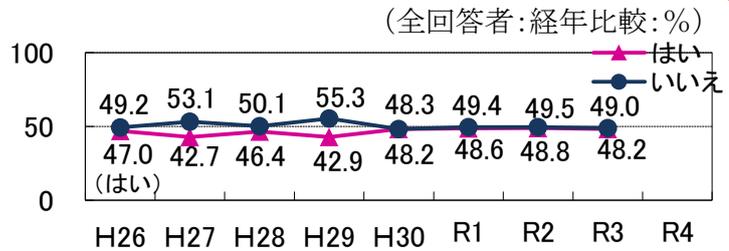
#### ■問2（24）あなたは、自分の散歩コースがありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で48.2%（前年度比▲0.6）でした。

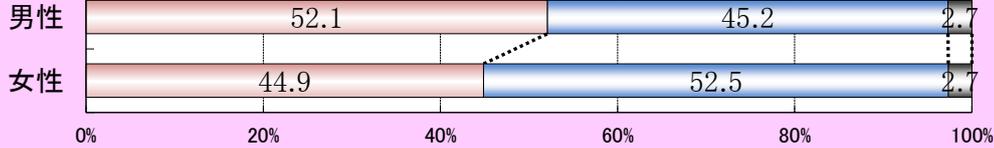
世代別では、65歳以上が最も高く、次点に50～64歳が続きます。

職業別では、専業主婦が最も高く、次点に無職が続きます。

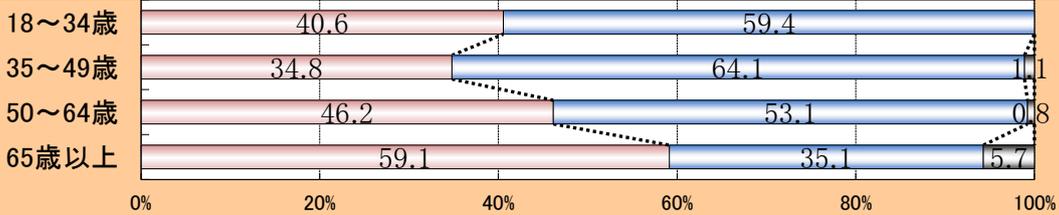
地域別では、元村地域（室小路除く）が最も高くなっています。



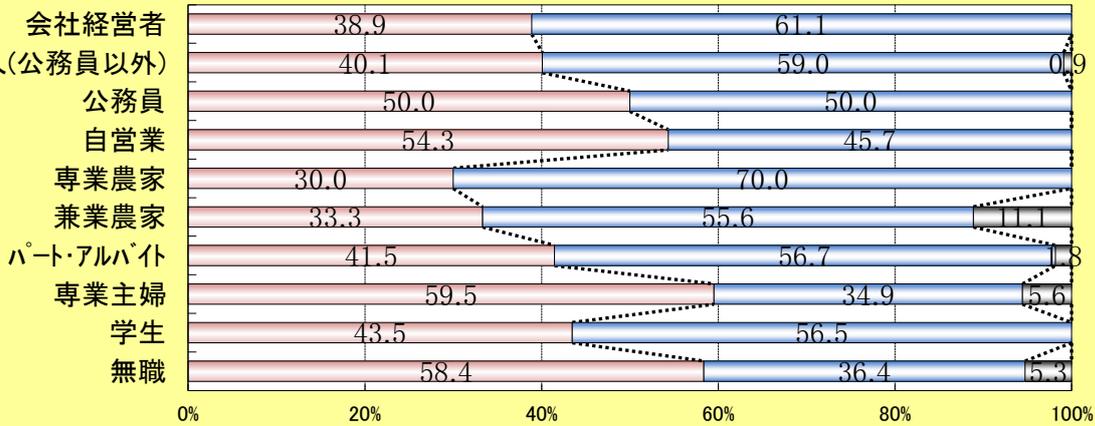
#### 性別



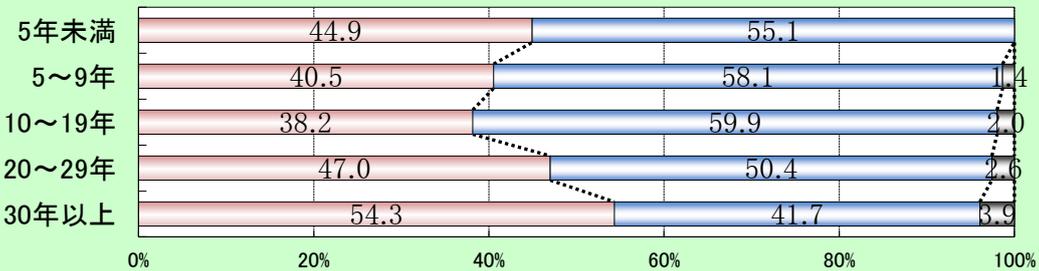
#### 世代



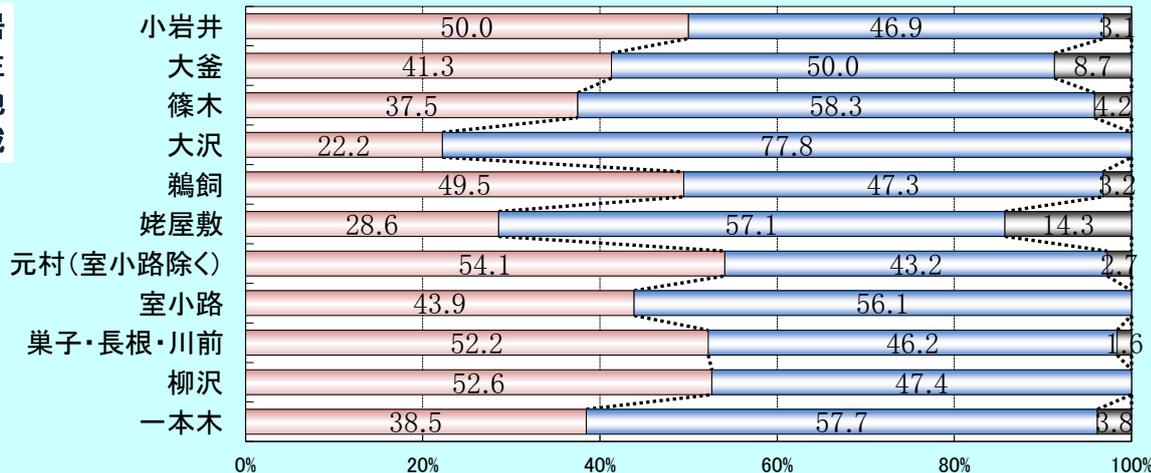
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

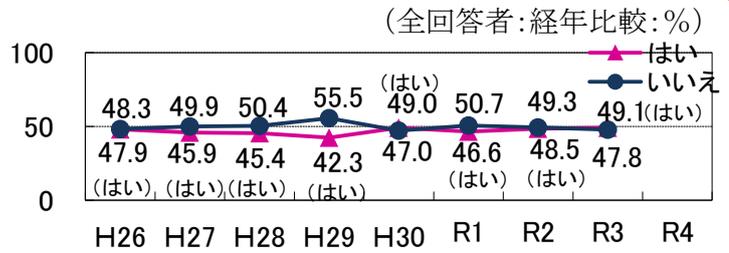


はい いいえ 無回答

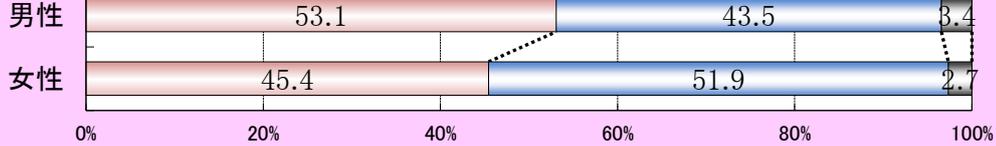
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（25）あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか

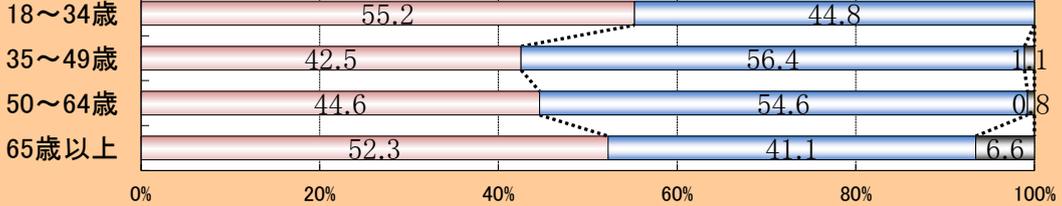
「はい」と答えた人の割合は、全体で49.1%（前年度比+0.6）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。  
 職業別では、兼業農家が最も高く、最も低い会社経営者と38.9ポイントの差があります。



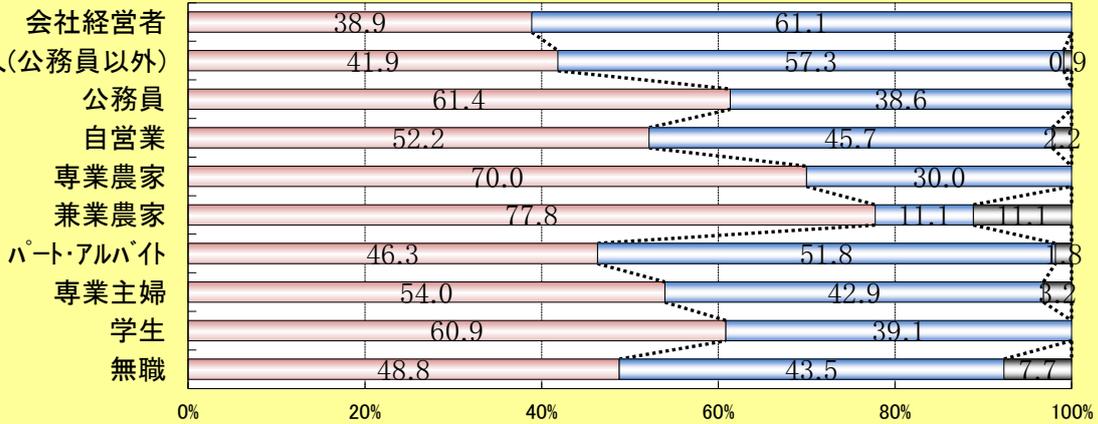
#### 性別



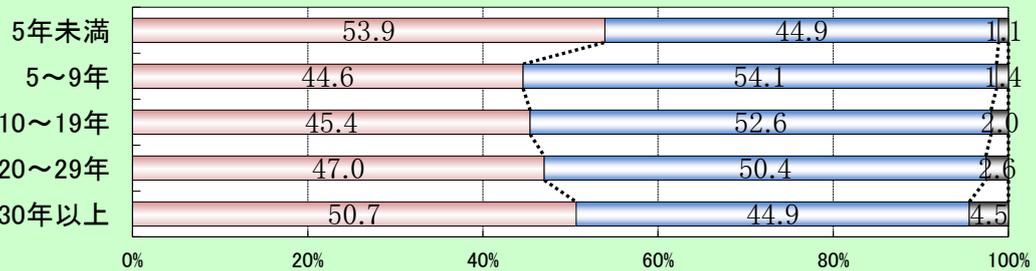
#### 世代



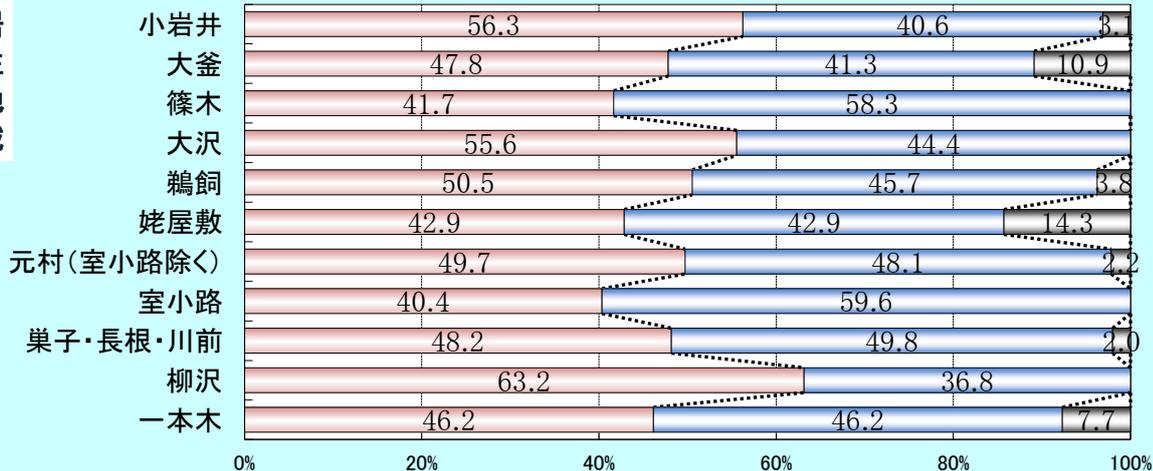
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

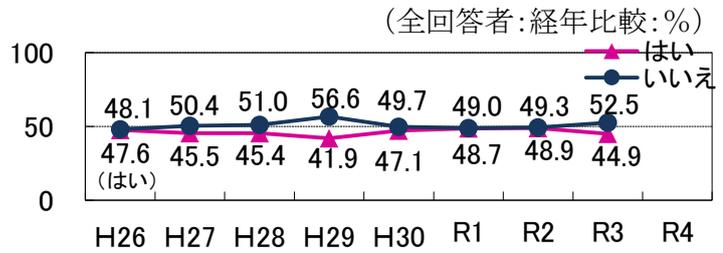


はい いいえ 無回答

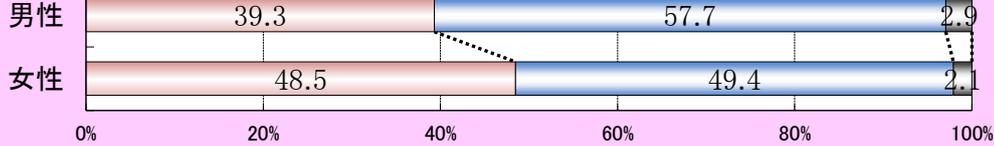
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（26）あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか

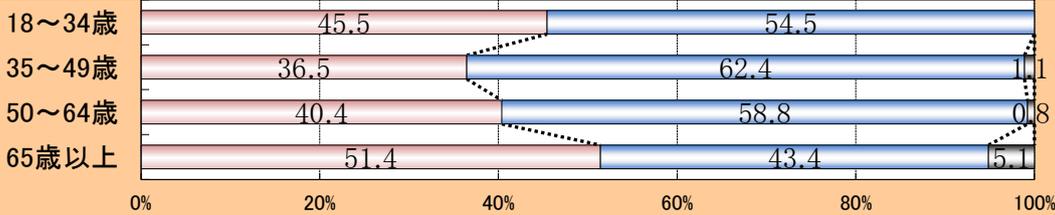
「はい」と答えた人の割合は、全体で44.9%（前年度比▲4.0）でした。  
 性別では、女性が9.2ポイント上回っています。  
 地域別では、小岩井地域が最も高く、次点に元村地域（室小路除く）が続きます。



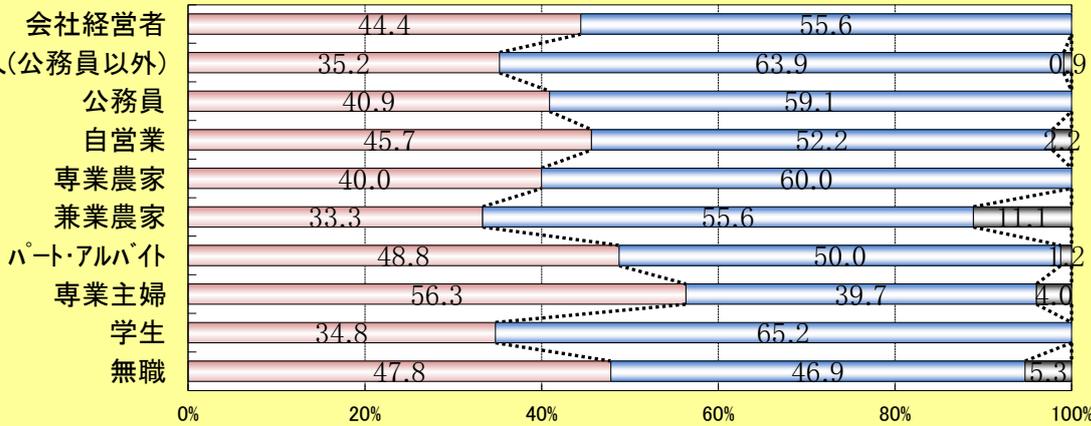
#### 性別



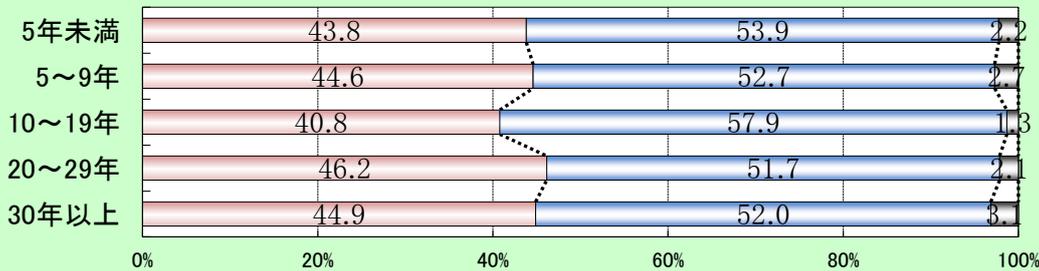
#### 世代



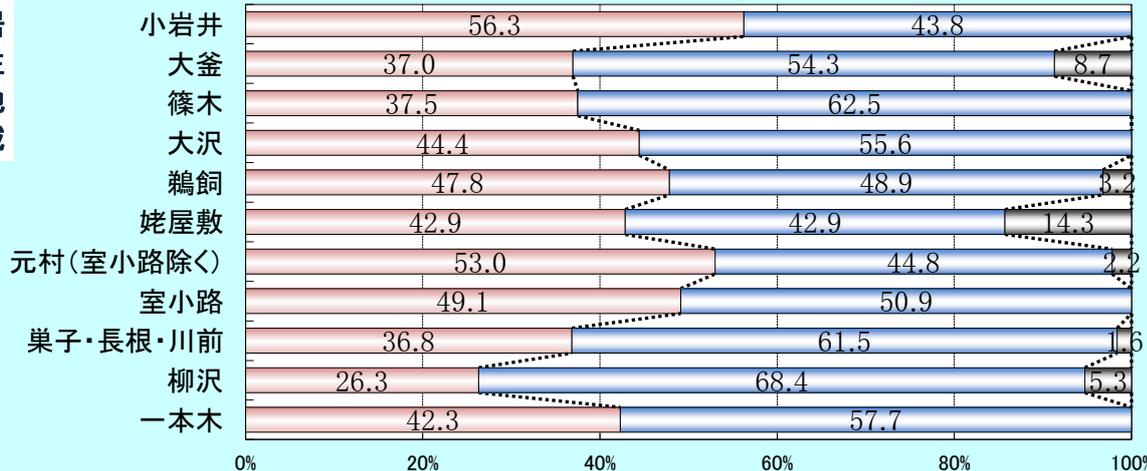
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



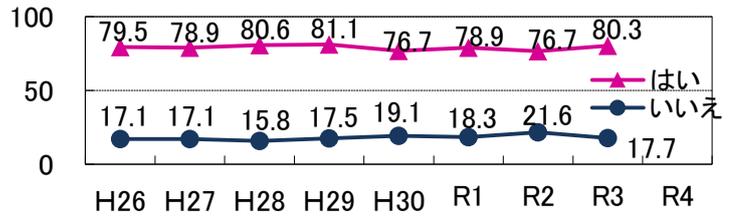
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

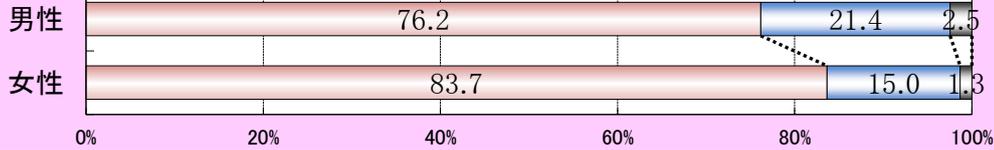
#### ■問2 (27) あなたは、広報たきざわを読んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で80.3% (前年度比+3.3) でした。  
 世代別では、世代が上がるほど高くなっています。  
 職業別では、専業農家が最も高く、最も低い学生と60.9ポイントの差があります。

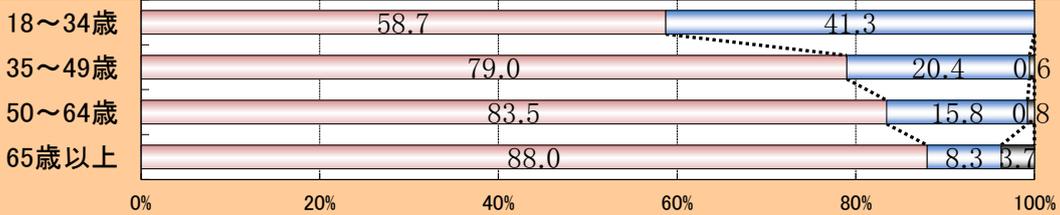
(全回答者:経年比較:%)



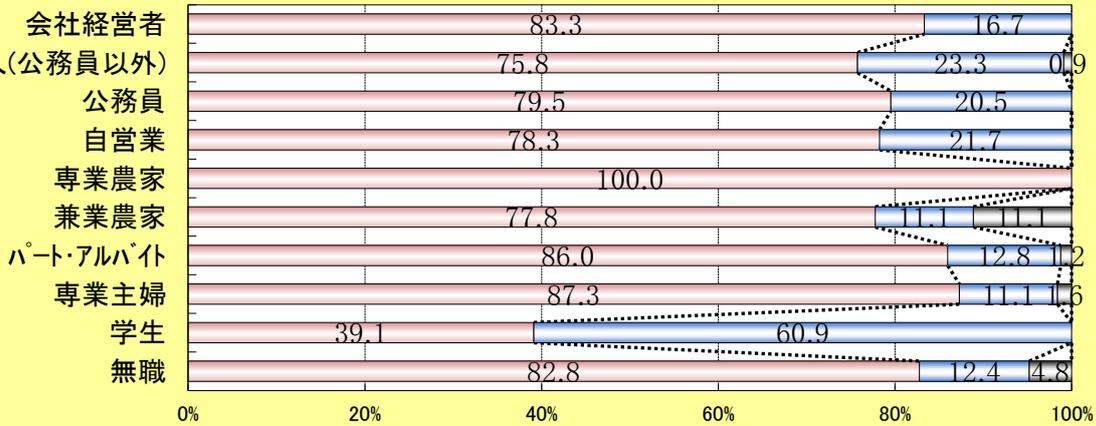
#### 性別



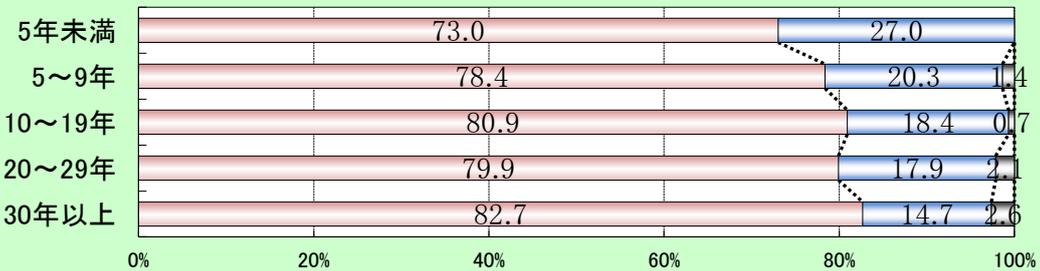
#### 世代



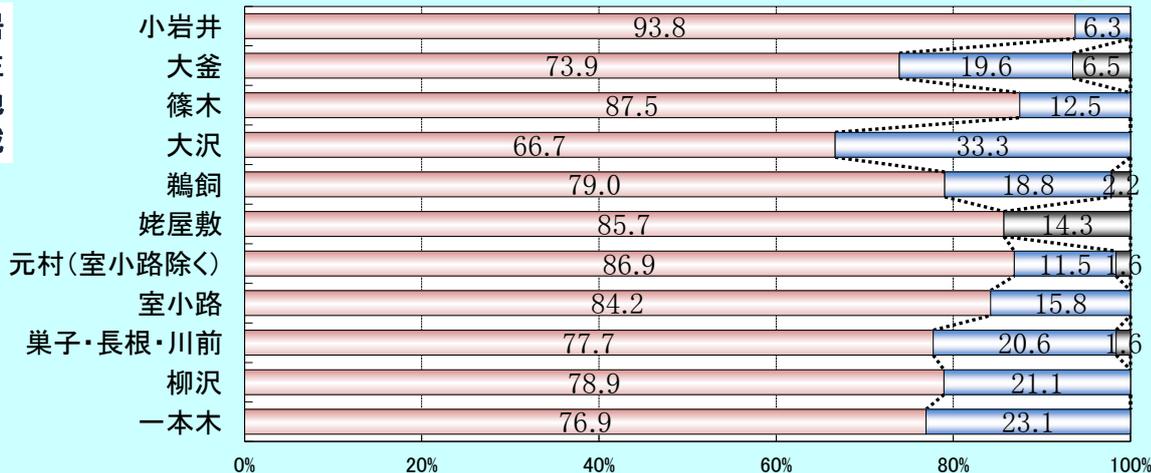
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



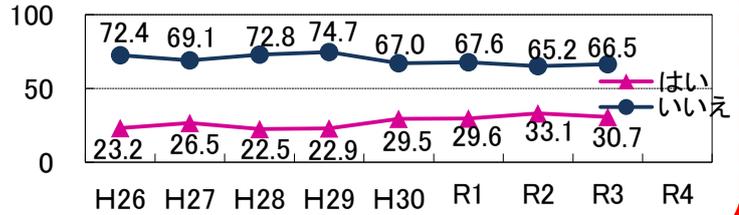
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (28) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で30.7% (前年度比▲2.4) でした。  
 世代別では、35～49歳が最も高く、次点に18～34歳が続きます。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に公務員が続きます。

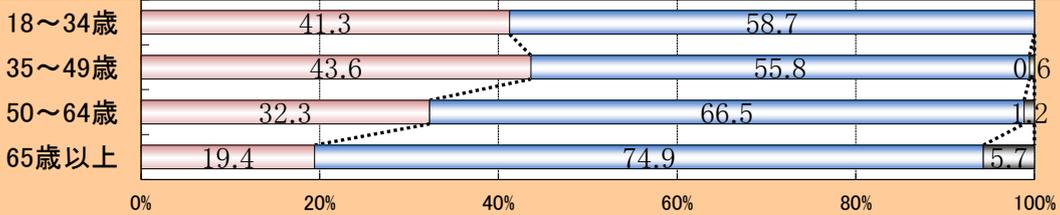
(全回答者:経年比較:%)



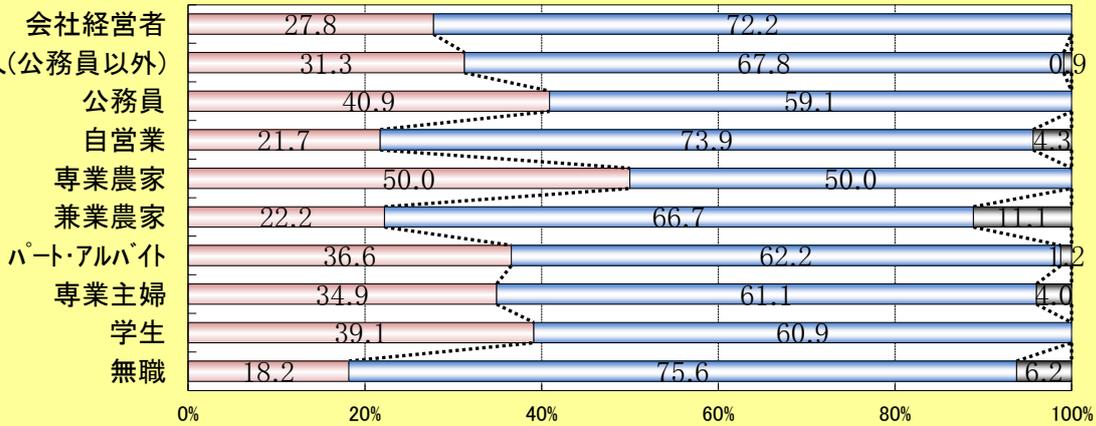
#### 性別



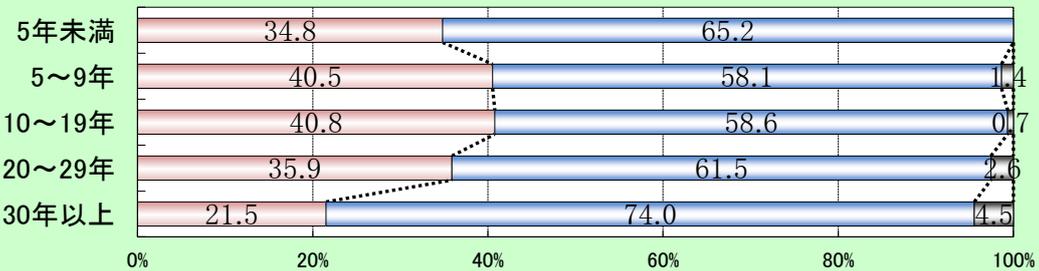
#### 世代



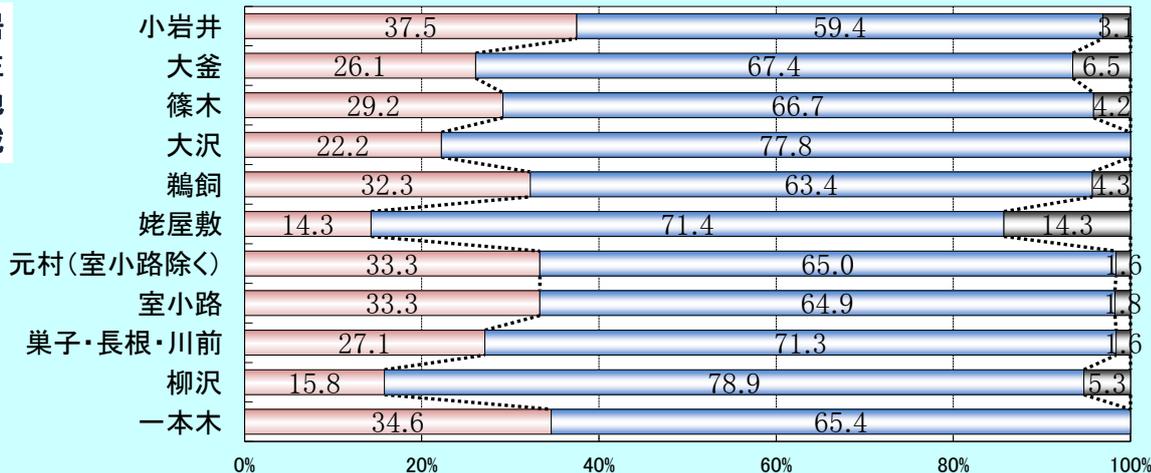
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

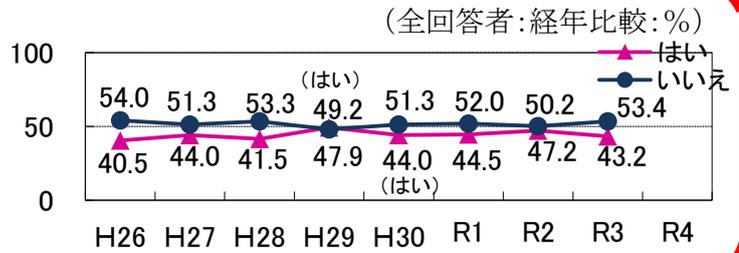


はい いいえ 無回答

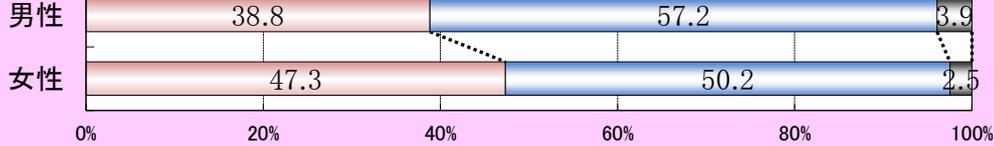
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（29）あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか

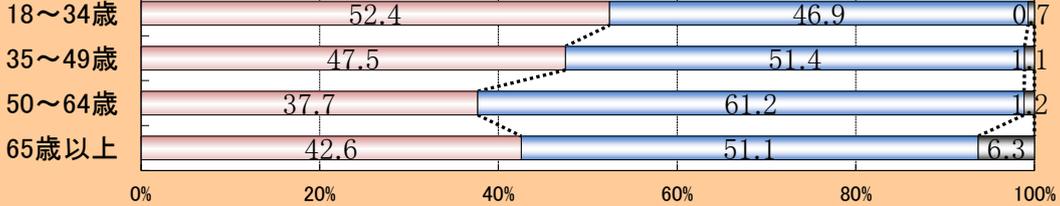
「はい」と答えた人の割合は、全体で43.2%（前年度比▲4.0）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に35～49歳が続きます。  
 職業別では、学生が最も高く、最も低い兼業農家と56.1ポイントの差があります。



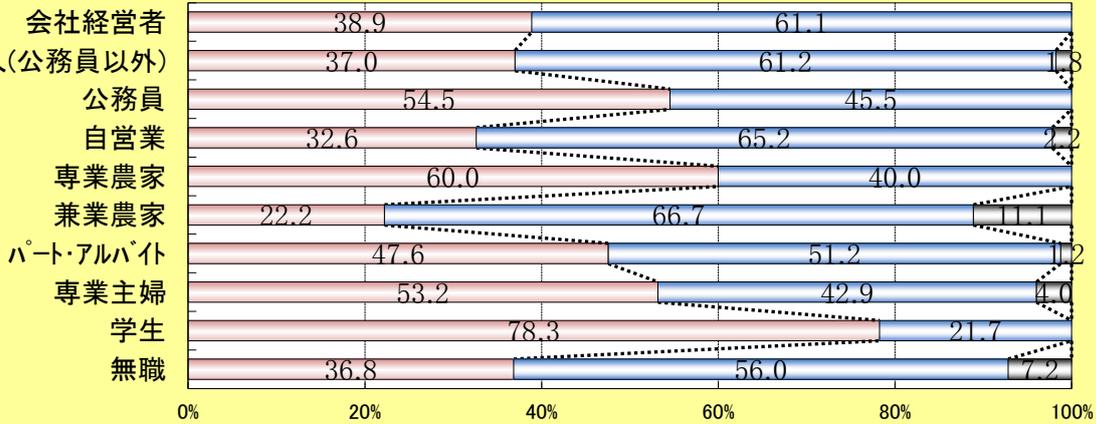
#### 性別



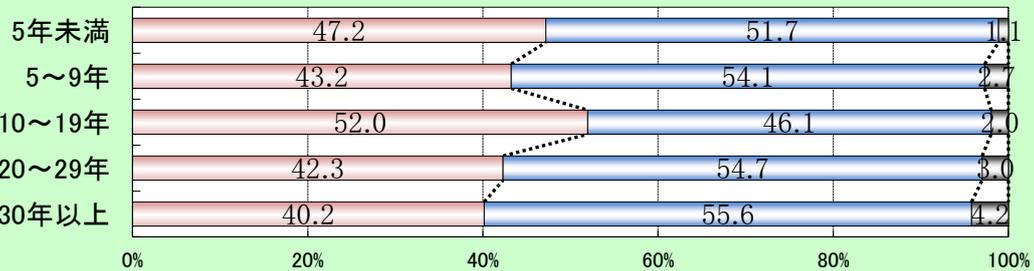
#### 世代



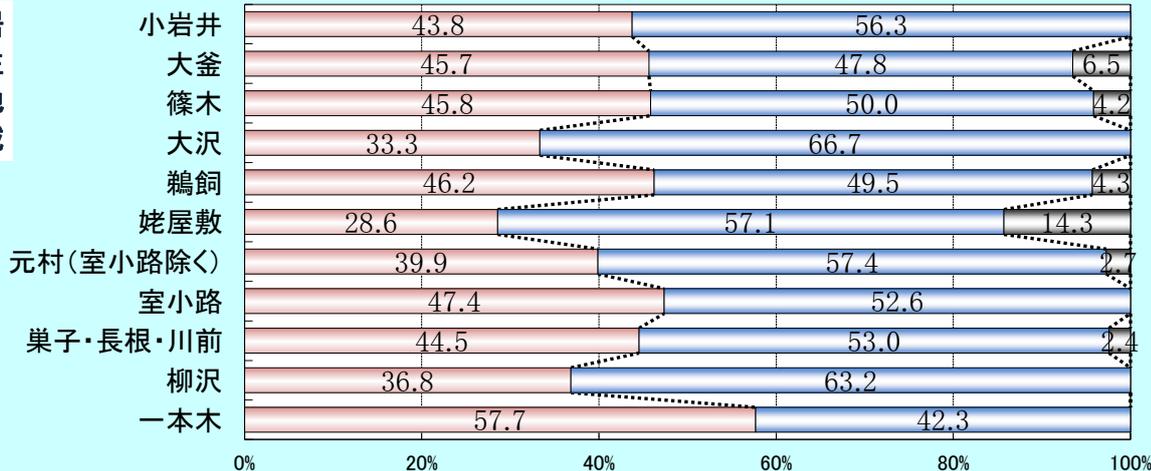
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

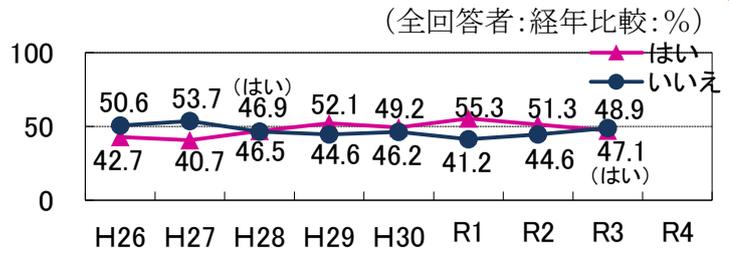


はい いいえ 無回答

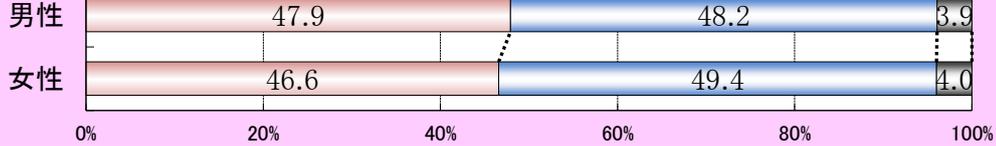
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (30) あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか

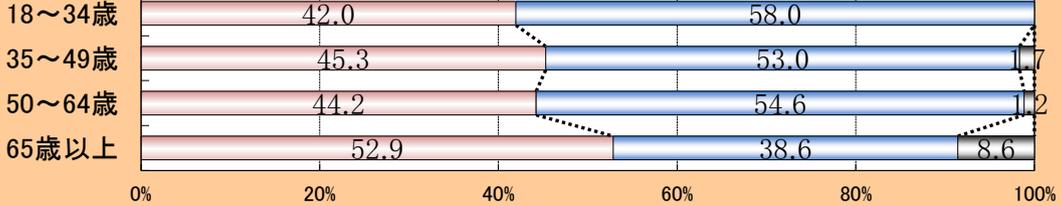
「はい」と答えた人の割合は、全体で47.1% (前年度比▲4.2) でした。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に専業主婦が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に一本木地域が続きます。



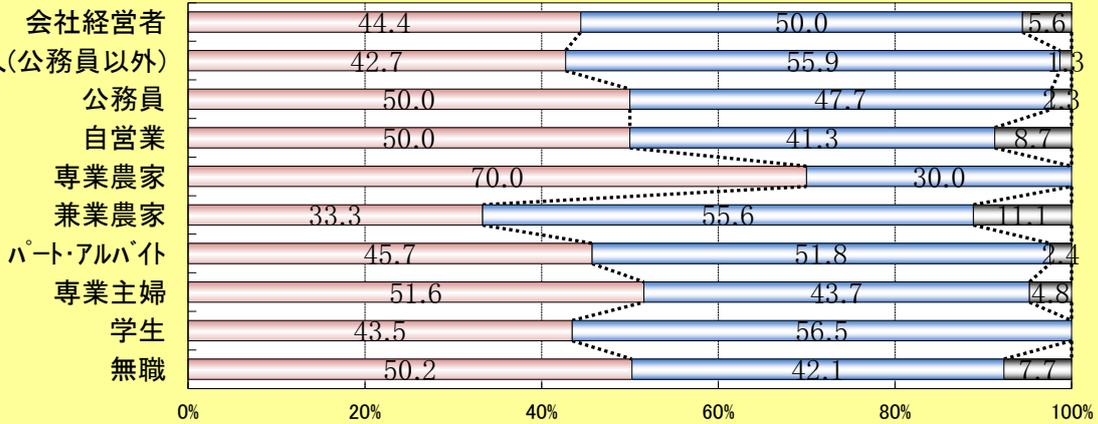
#### 性別



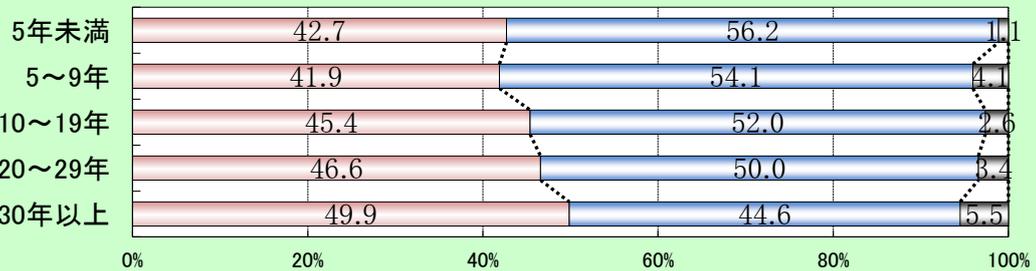
#### 世代



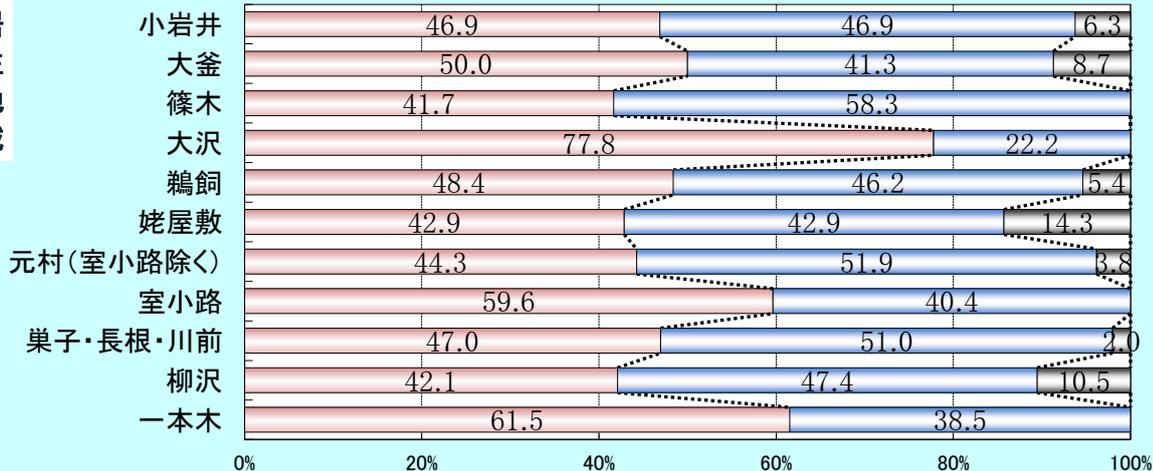
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

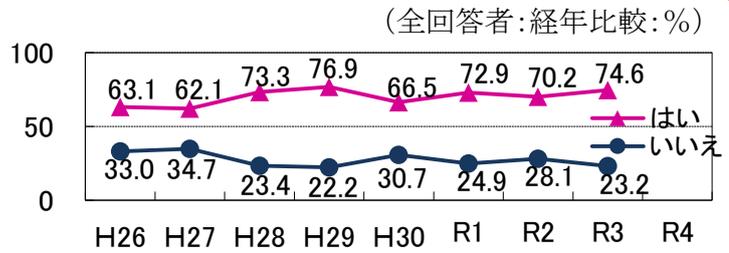


はい いいえ 無回答

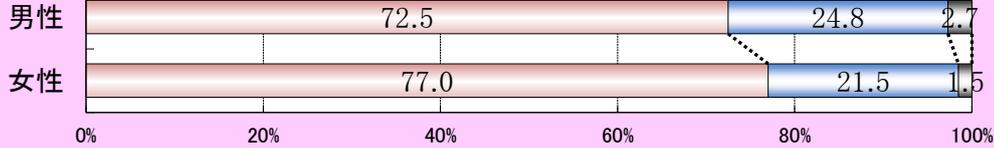
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (31) あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか

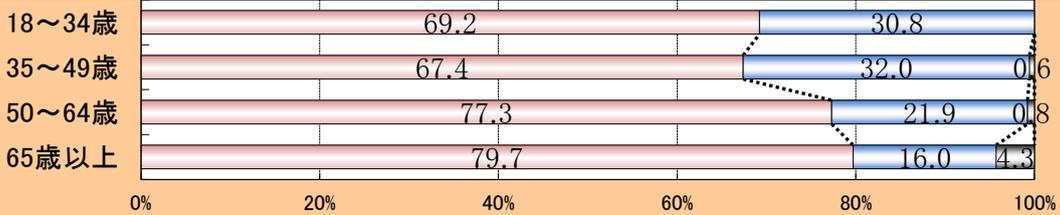
「はい」と答えた人の割合は、全体で74.6% (前年度比+4.4) でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、次点に50～64歳が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、次点に一本木地域が続きます。



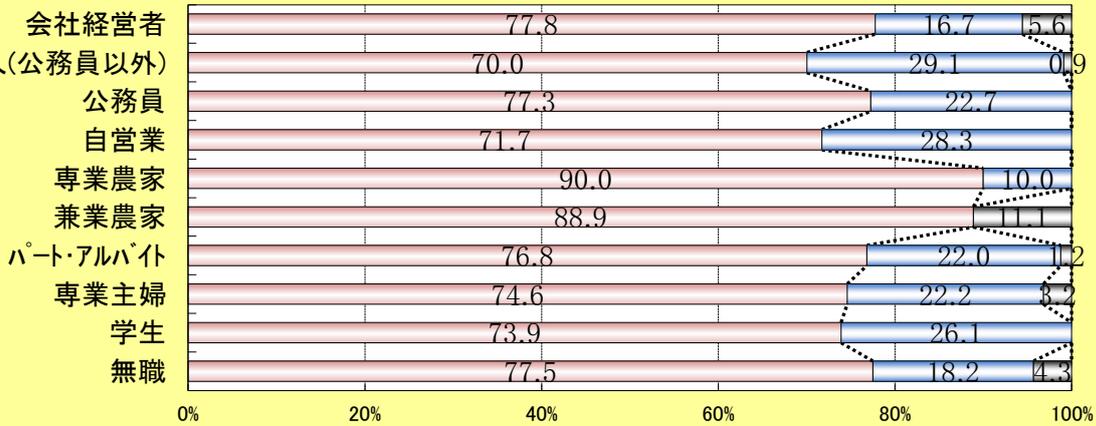
#### 性別



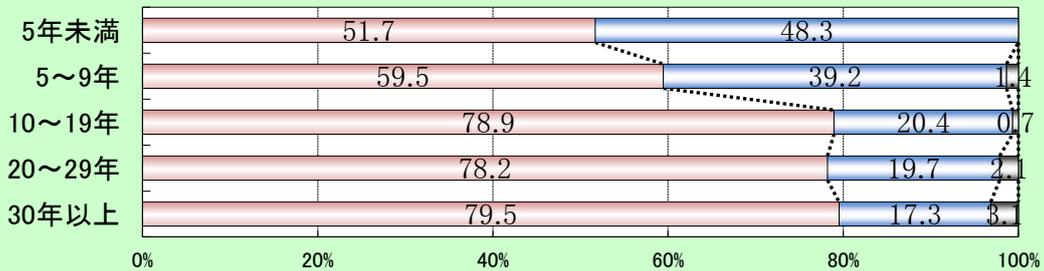
#### 世代



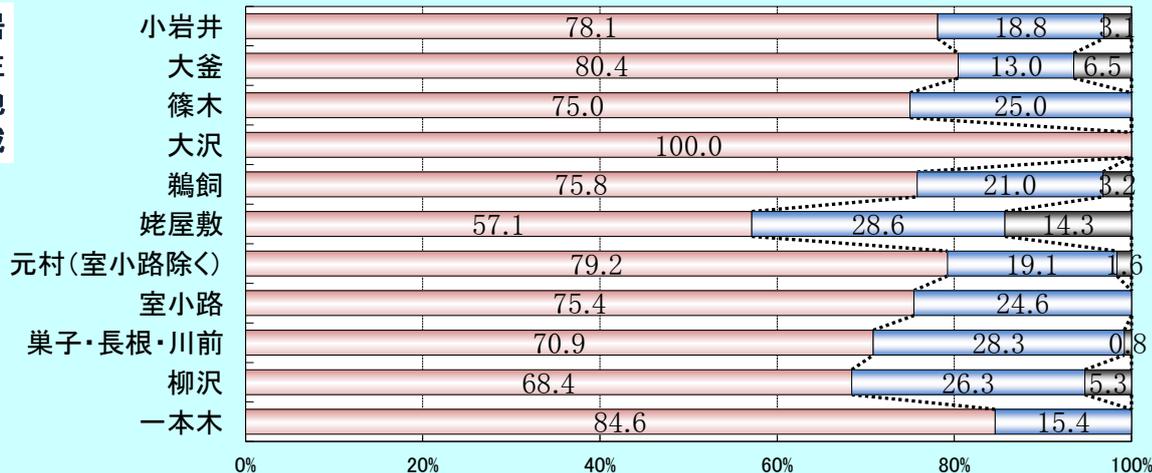
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

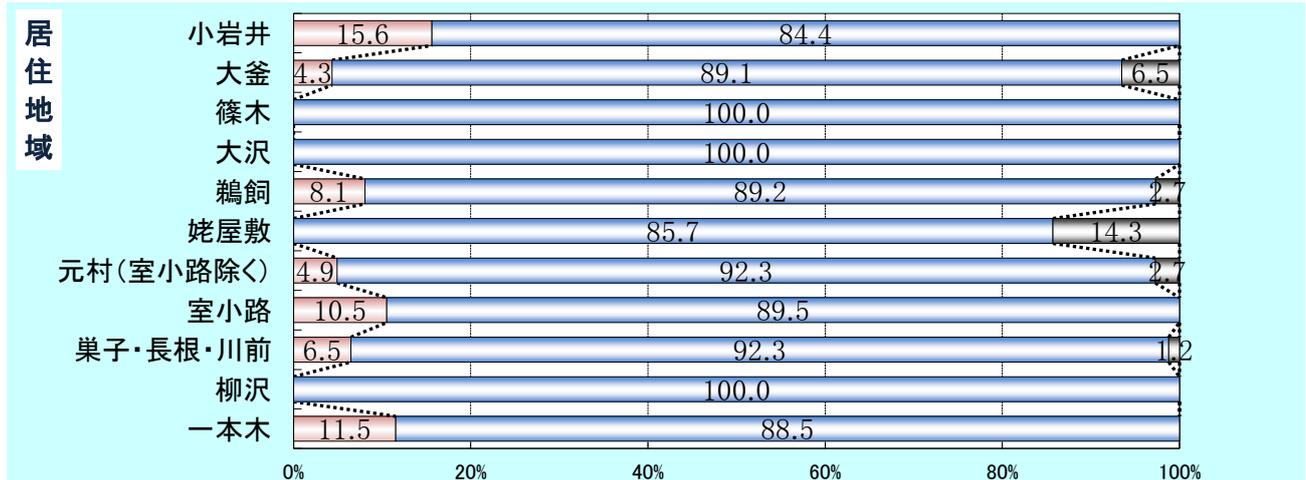
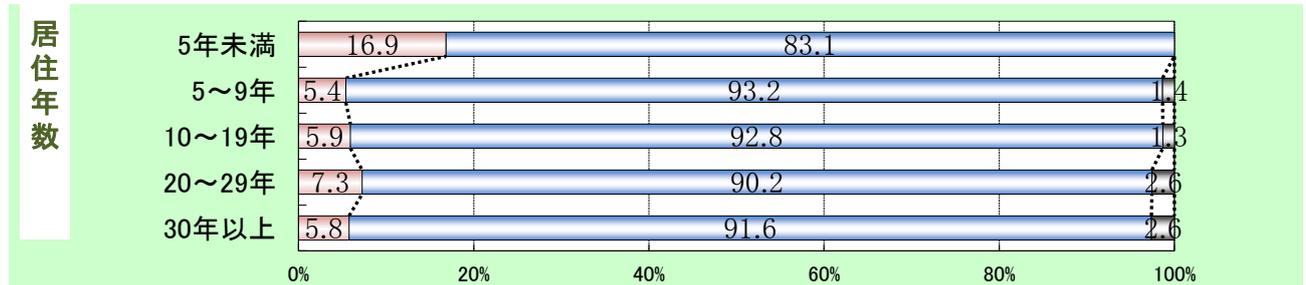
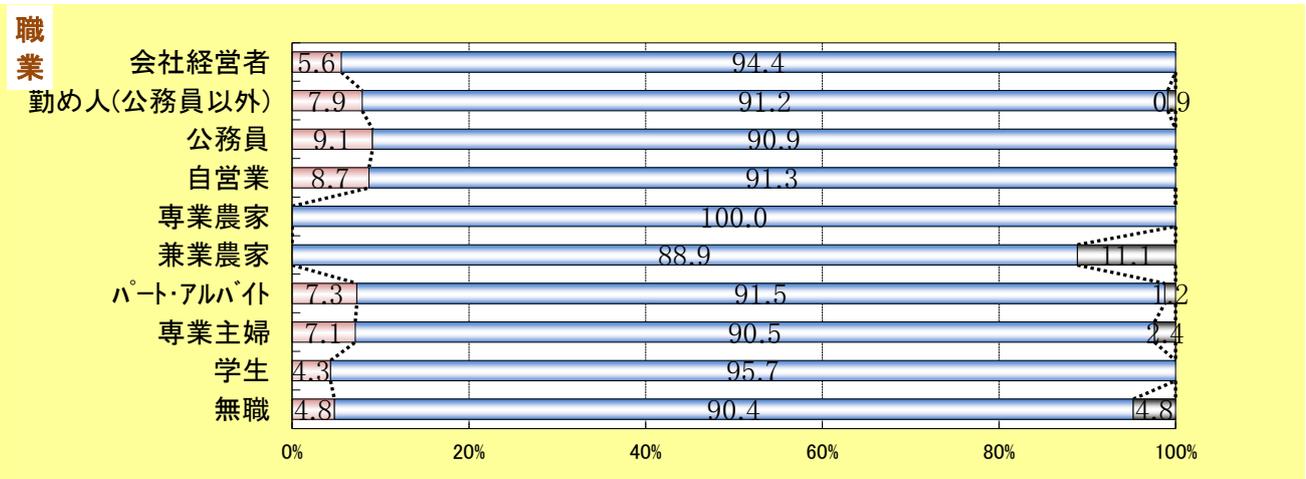
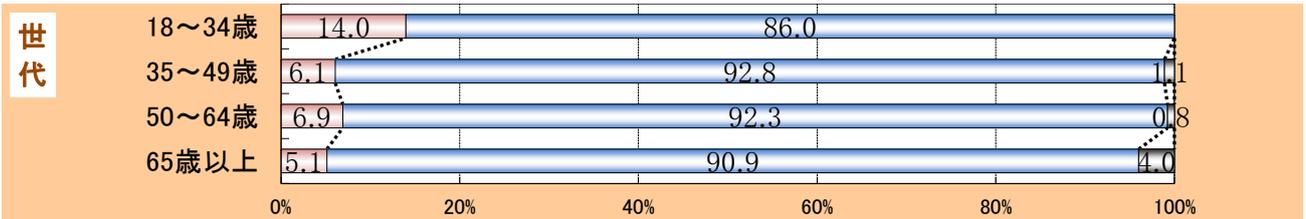
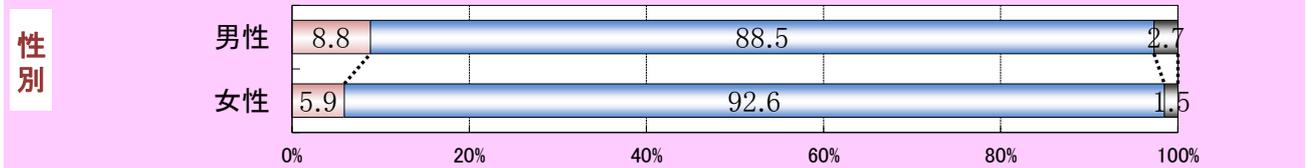
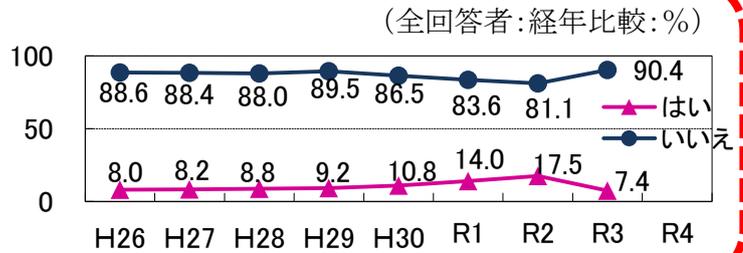


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (32) あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で7.4% (前年度比▲10.1) でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 地域別では、小岩井地域が最も高く、次点に一本木地域が続きます。

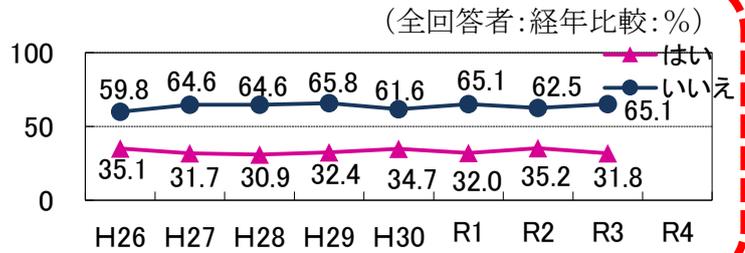


はい (red square)    いいえ (blue square)    無回答 (grey square)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（33）あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか

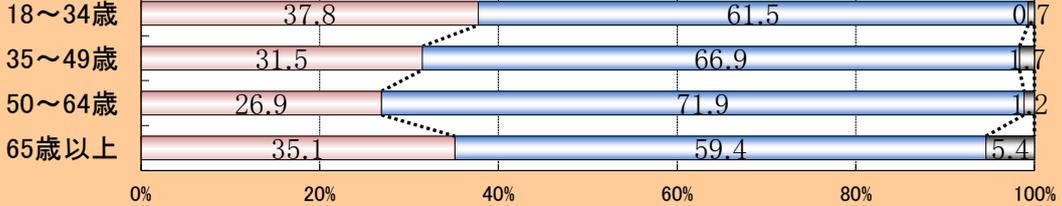
「はい」と答えた人の割合は、全体で31.8%（前年度比▲3.4）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。  
 地域別では、鶺鴒地域が最も高く、最も低い姥屋敷地域と50.5ポイントの差があります。



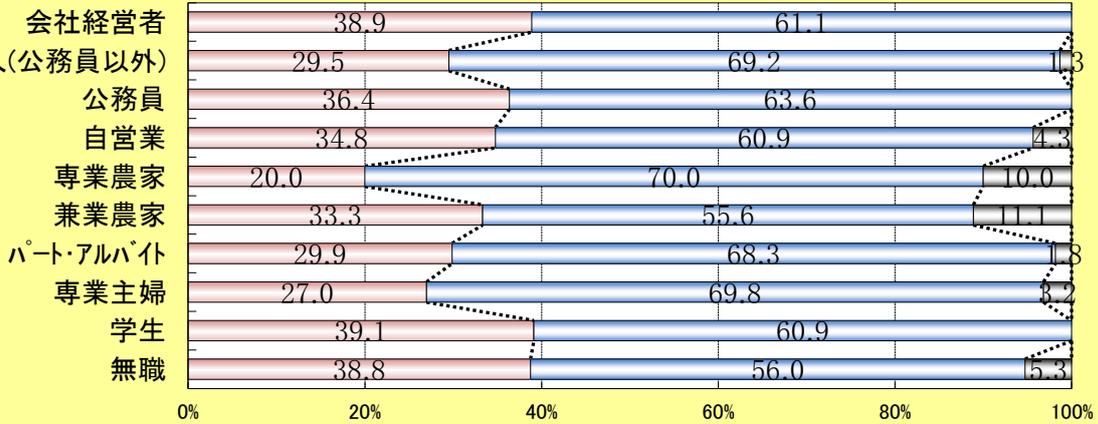
#### 性別



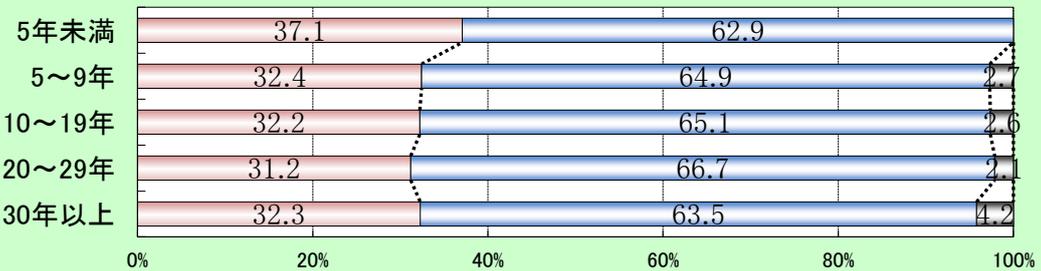
#### 世代



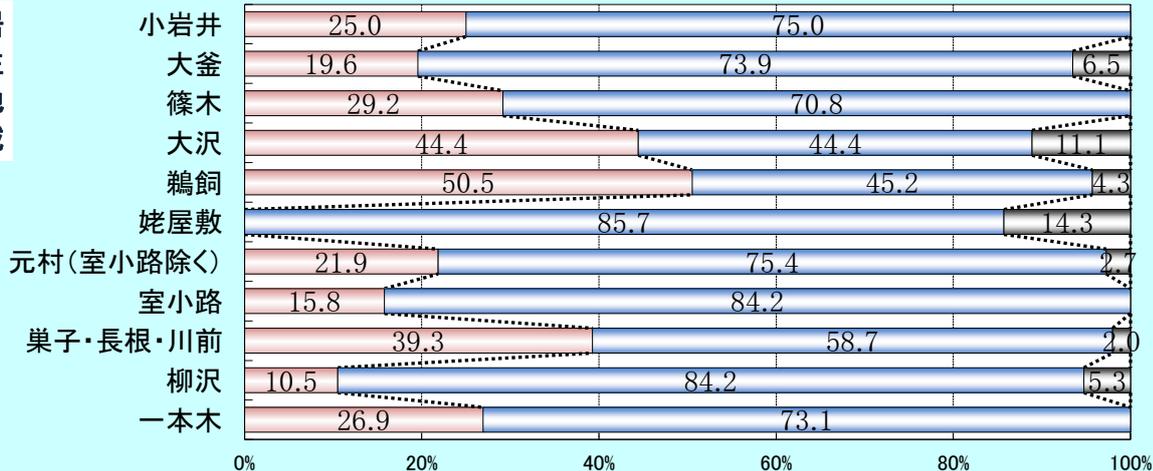
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



はい いいえ 無回答

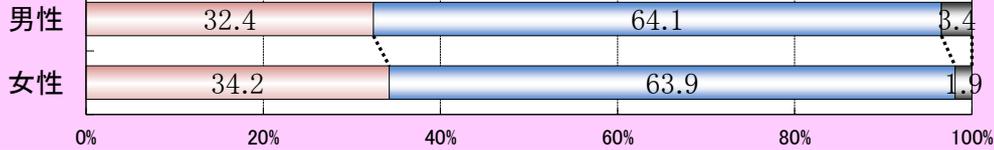
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（34）あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか

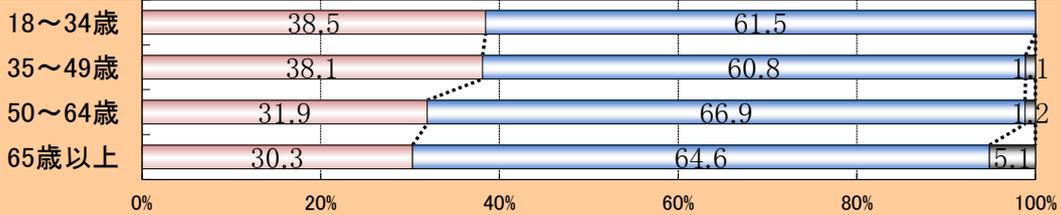
「はい」と答えた人の割合は、全体で33.2%（前年度比▲4.8）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど低くなっています。  
 地域別では、篠木地域が最も高く、次点に姥屋敷地域が続きます。



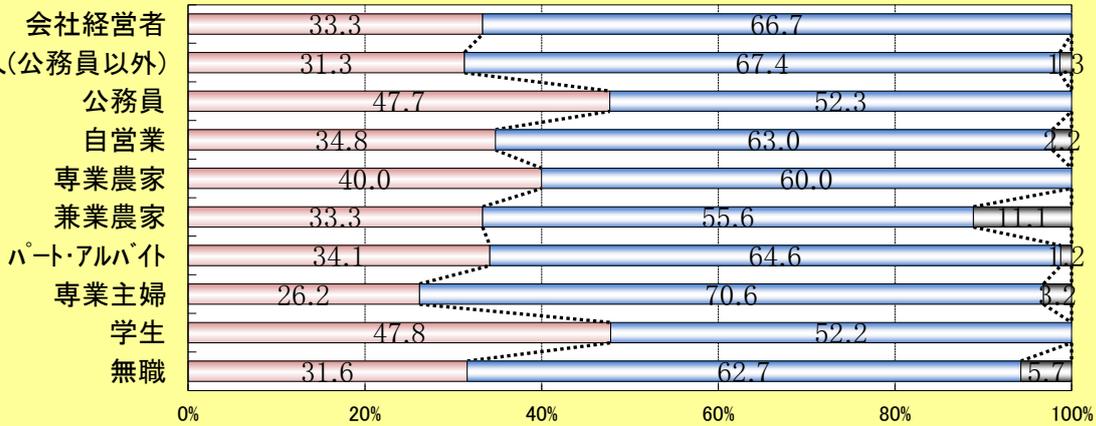
#### 性別



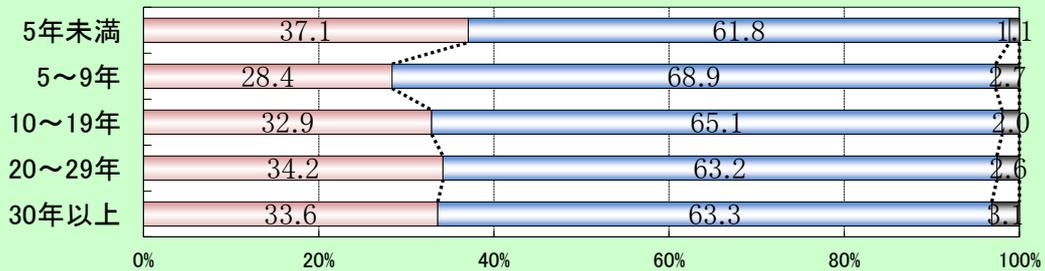
#### 世代



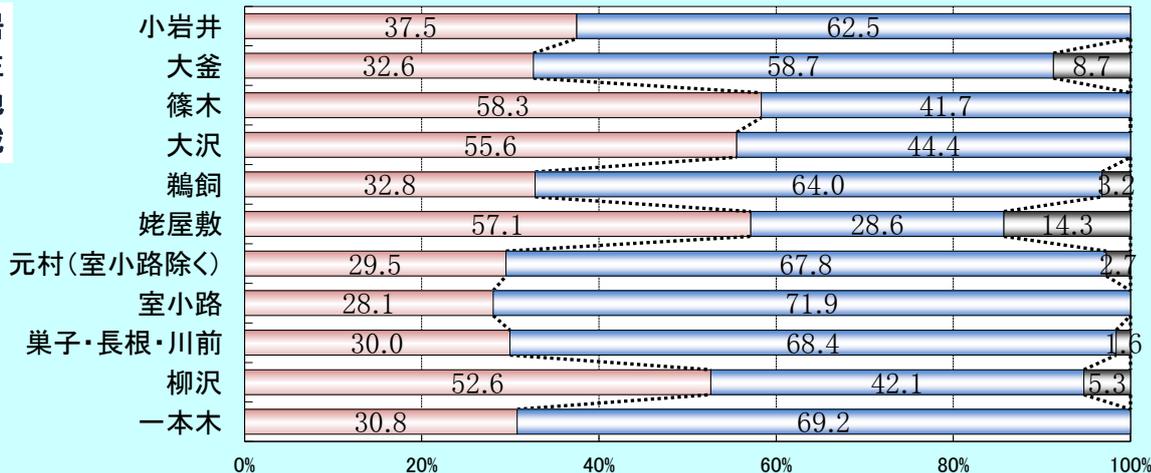
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

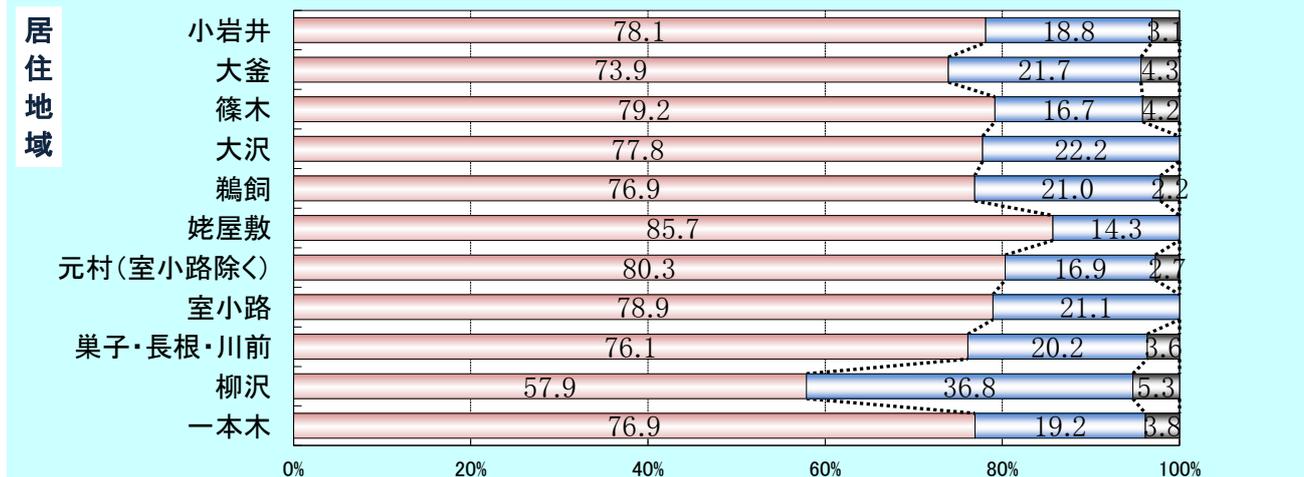
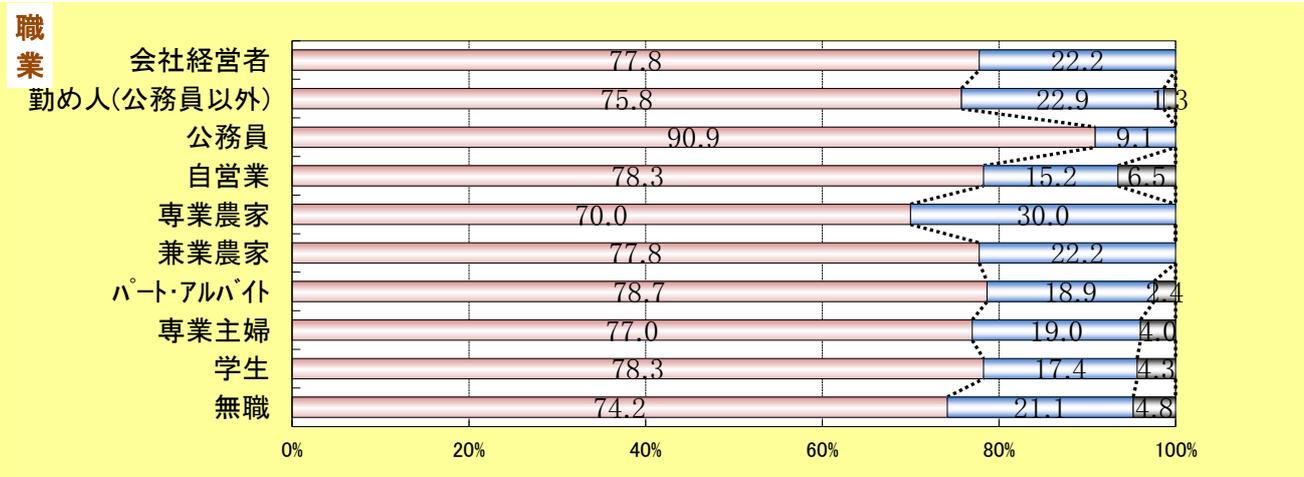
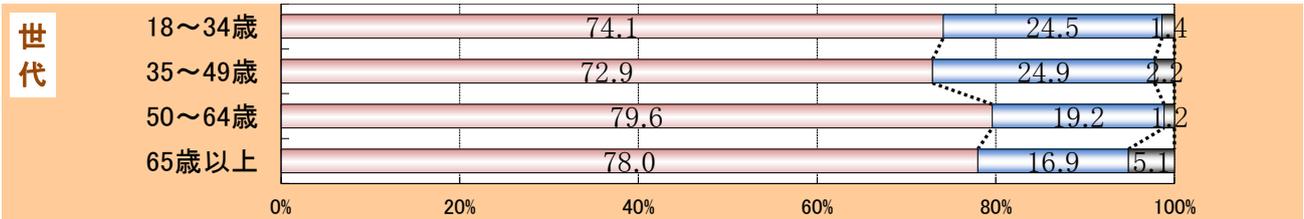
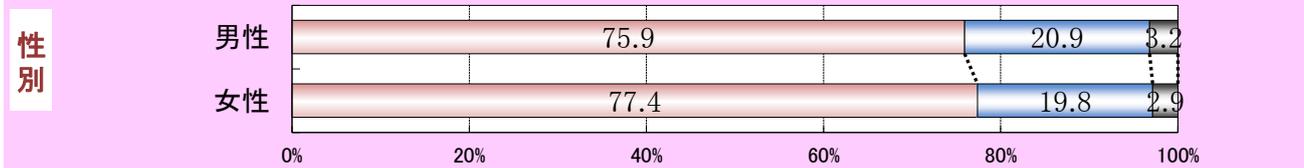


はい (red) いいえ (blue) 無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（35）あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で76.7%（前年度比+6.6）でした。  
 世代別では、50～64歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。  
 職業別では、公務員が最も高く、次点にパート・アルバイトが続きます。



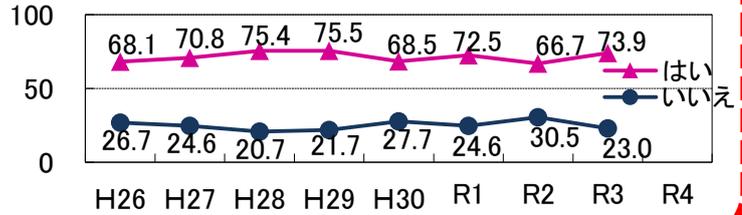
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

#### ■問2（36）あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で73.9%（前年度比+7.2）でした。  
 世代別では、世代が上がるほど高くなっています。  
 地域別では、小岩井地域が最も高く、次点に室小路地域が続きます。

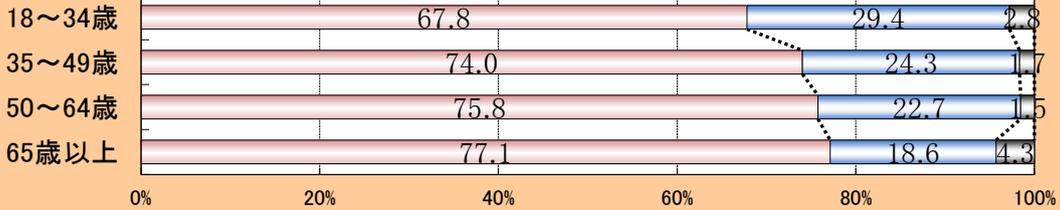
（全回答者：経年比較：%）



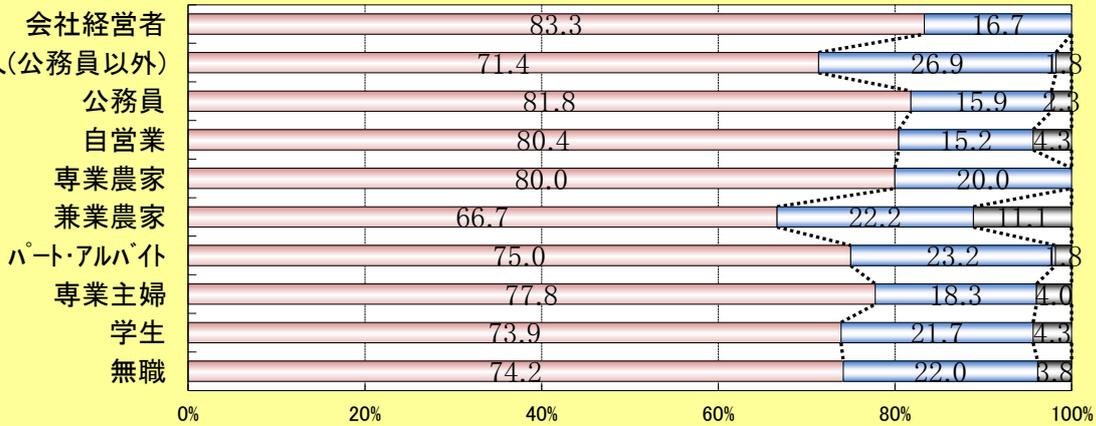
#### 性別



#### 世代



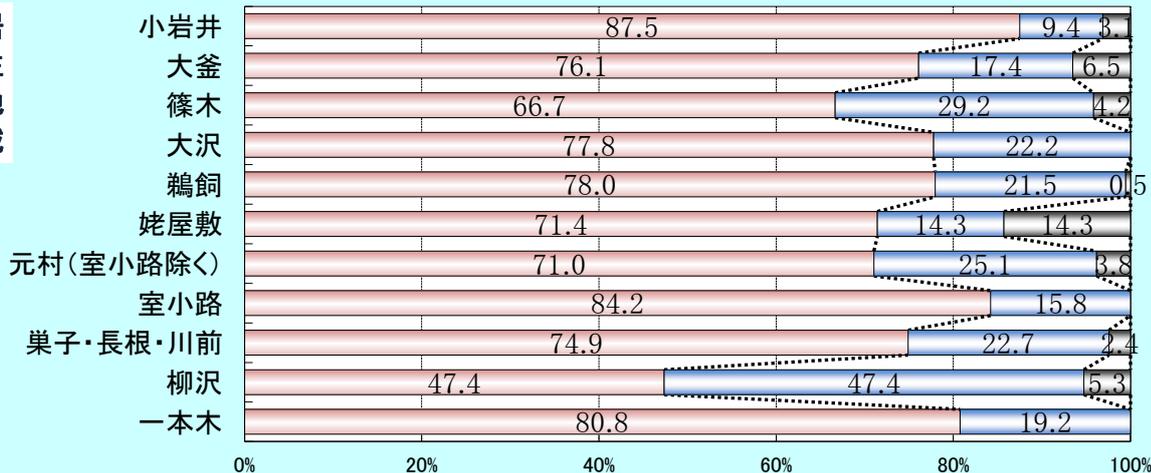
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

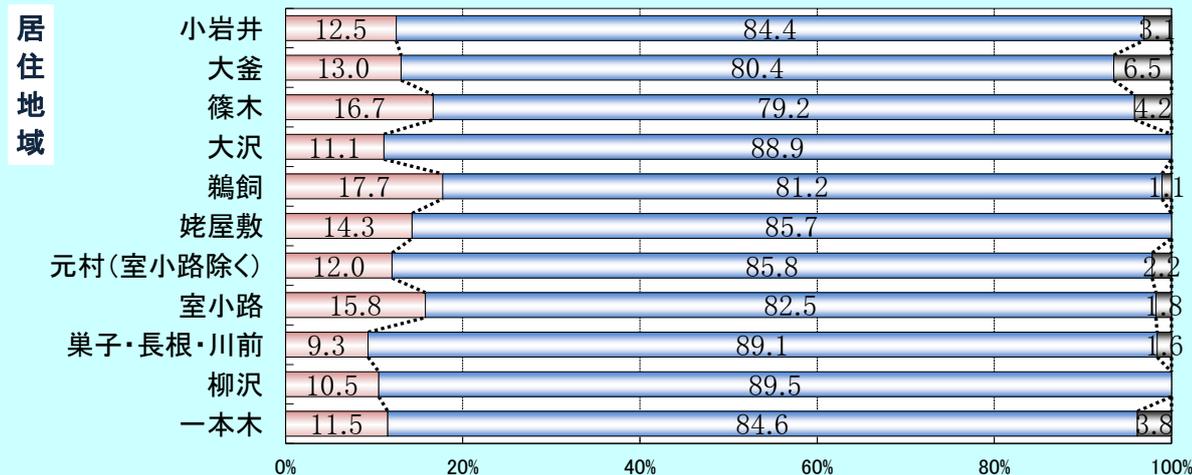
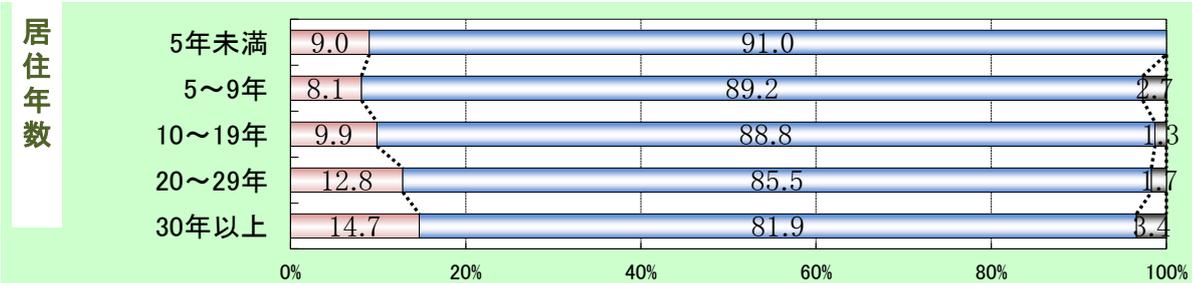
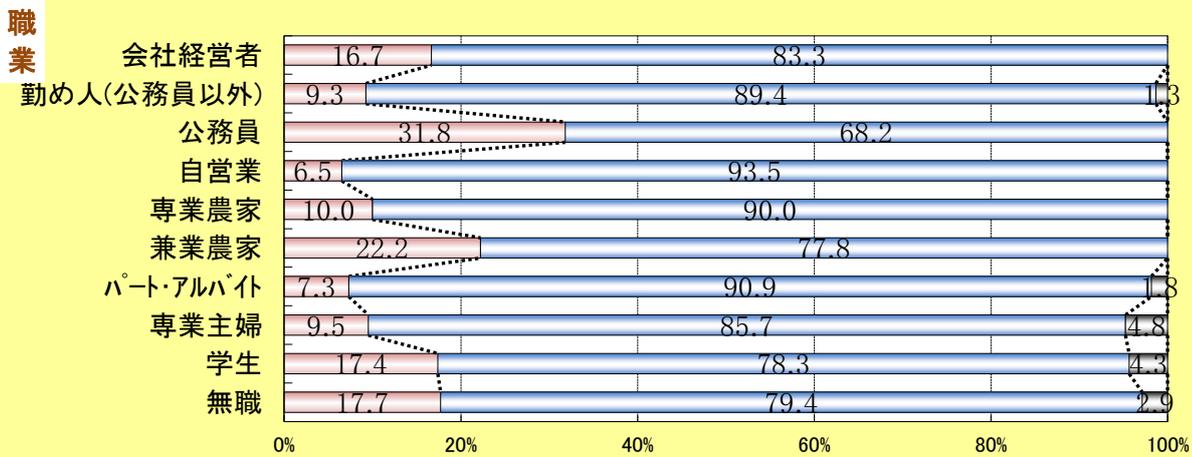
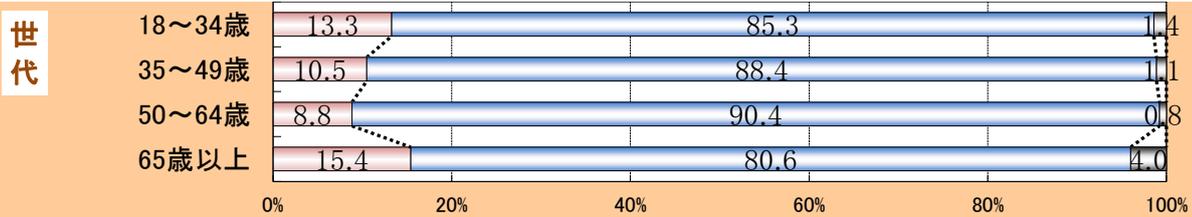
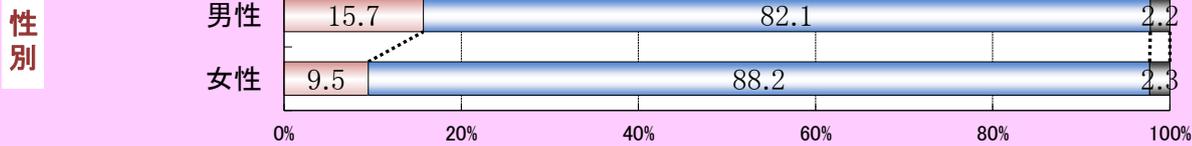
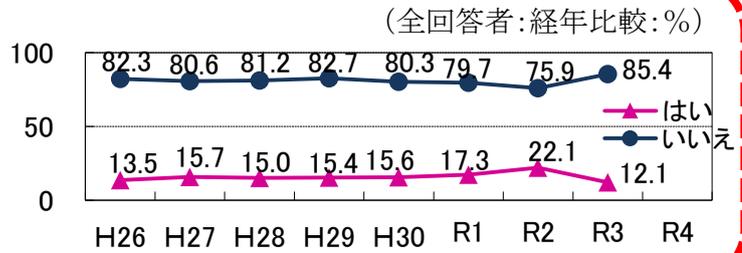


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（37）あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で12.1%（前年度比▲10.0）でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、次点に18～34歳が続きます。  
 職業別では、公務員が最も高く、次点に兼業農家が続きます。



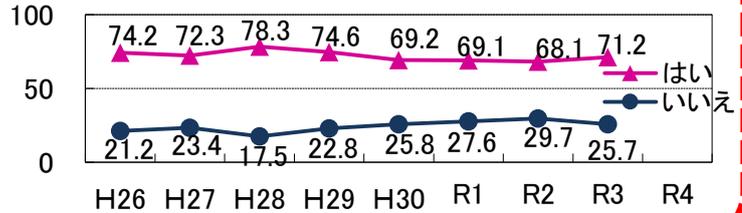
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

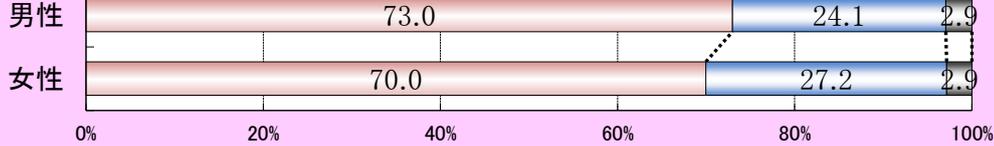
#### ■問2（38）あなたは、滝沢市に愛着がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で71.2%（前年度比+3.1）でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、次点に18～34歳が続きます。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に兼業農家が続きます。  
 年数別では、年数が長くなるほど高くなっています。

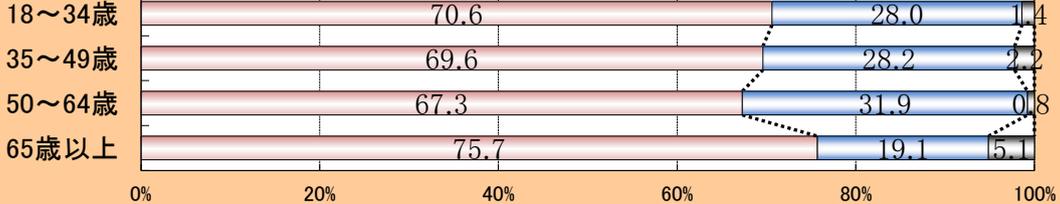
（全回答者：経年比較：%）



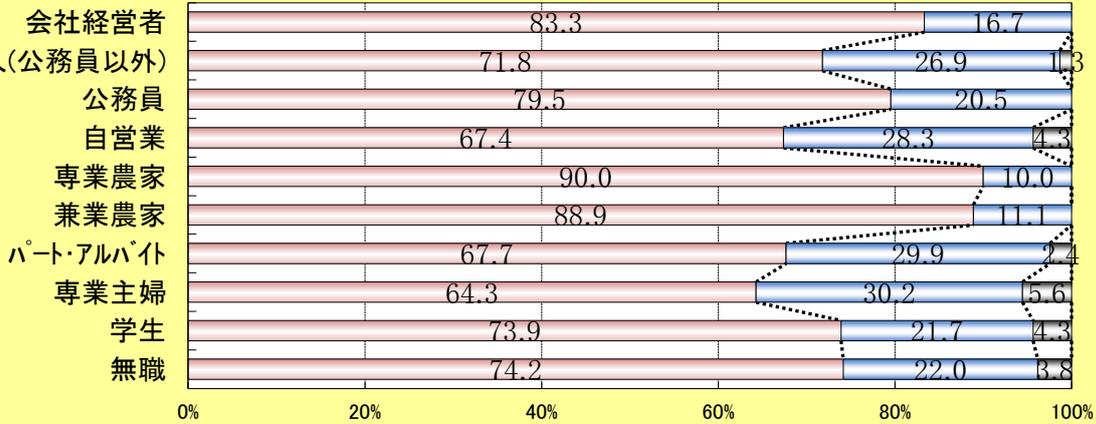
#### 性別



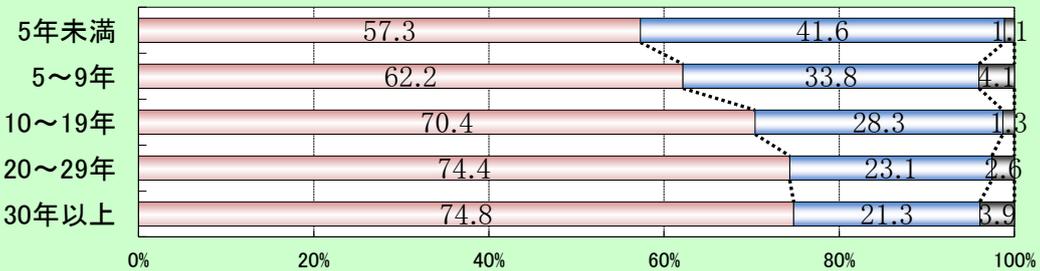
#### 世代



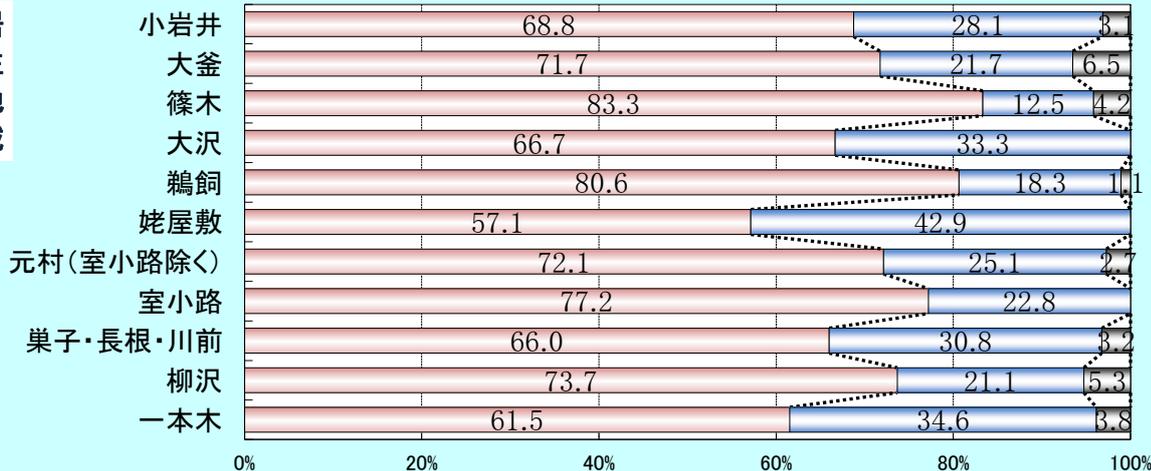
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



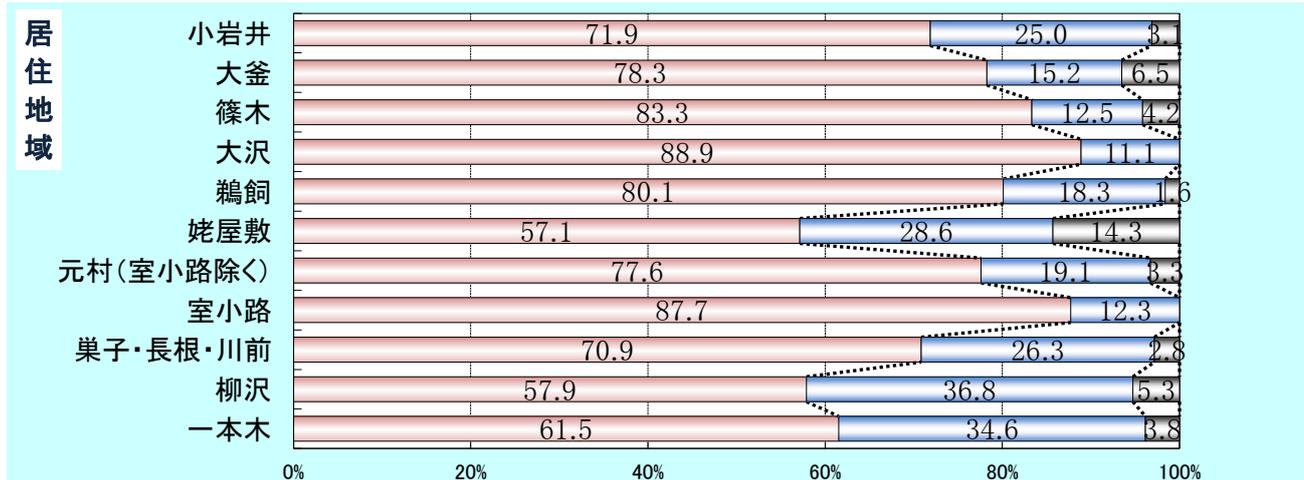
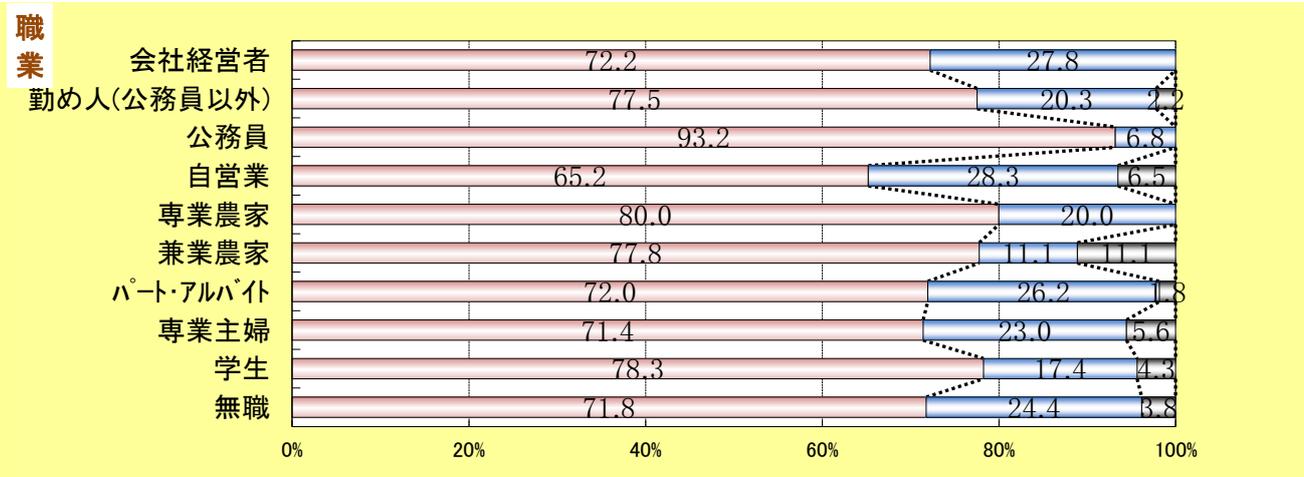
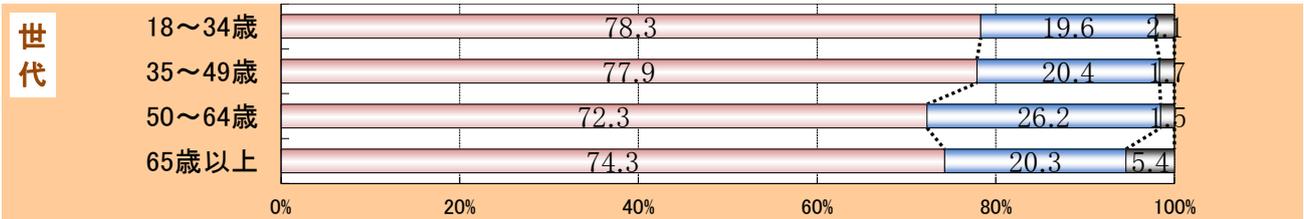
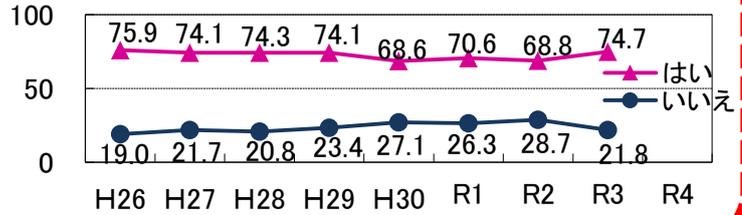
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（39）あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で74.7%（前年度比+5.9）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 職業別では、公務員が最も高く、次に専業農家が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高くなっています。

（全回答者：経年比較：%）

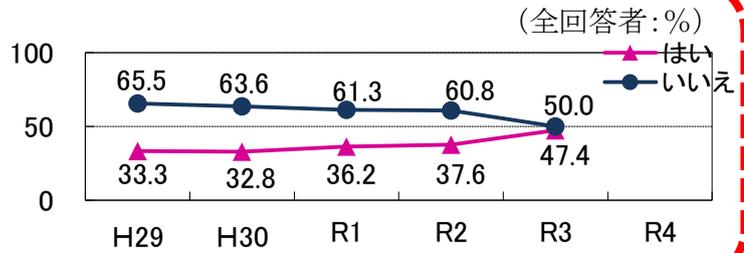


■ はい ■ いいえ ■ 無回答

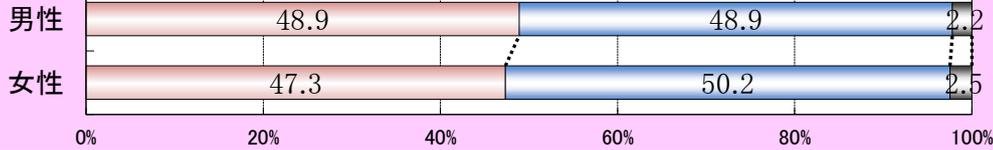
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（40）あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか

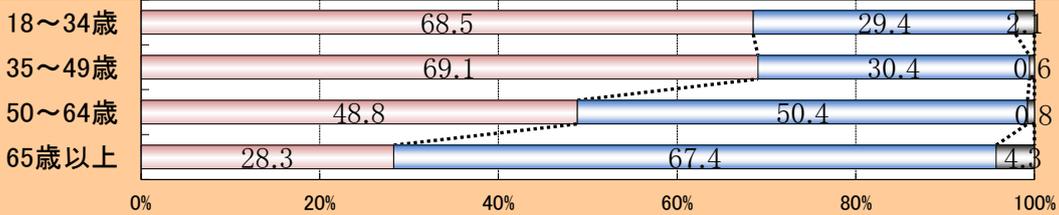
「はい」と答えた人の割合は、全体で47.4%（前年度比+9.8）でした。  
 世代別では、34～49歳が最も高く、次点に18～34歳が続きます。  
 職業別では、公務員が最も高く、最も低い専業農家と42.7ポイントの差があります。



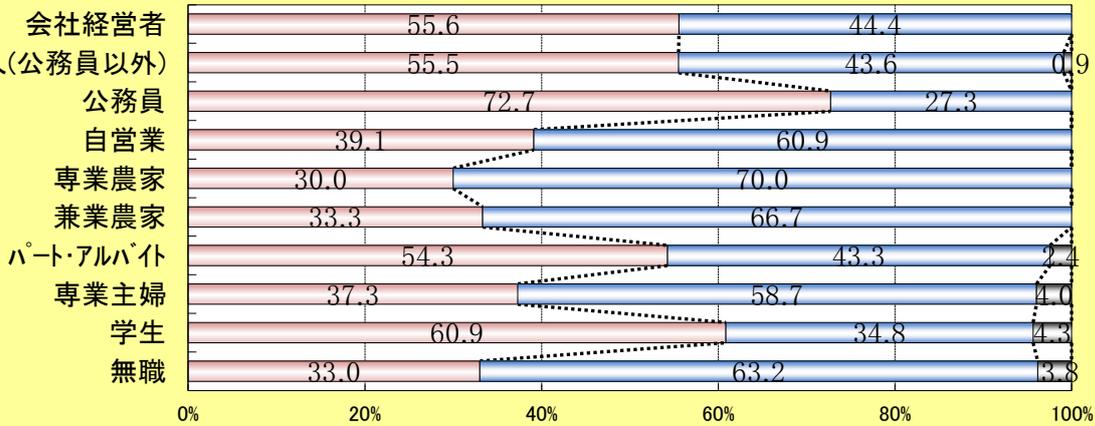
#### 性別



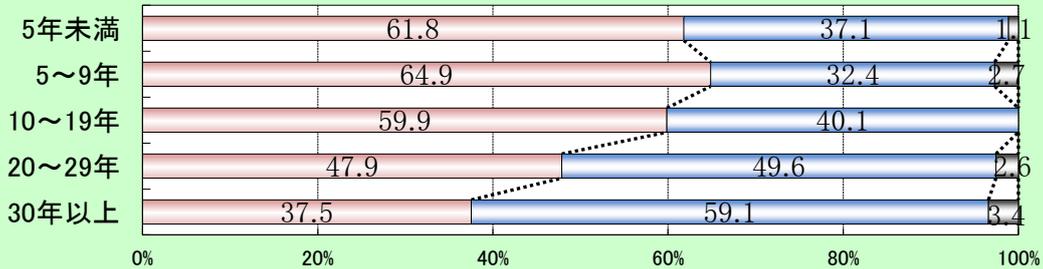
#### 世代



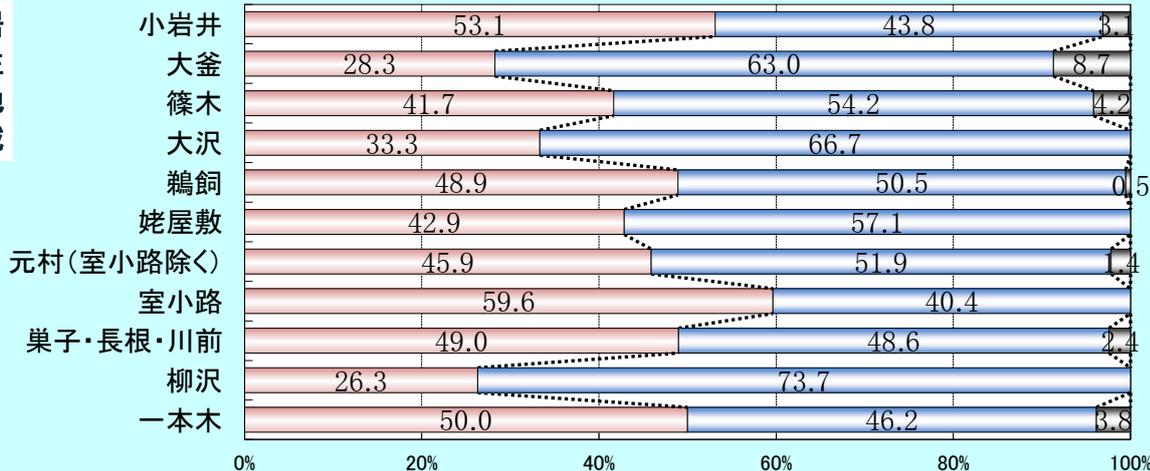
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域



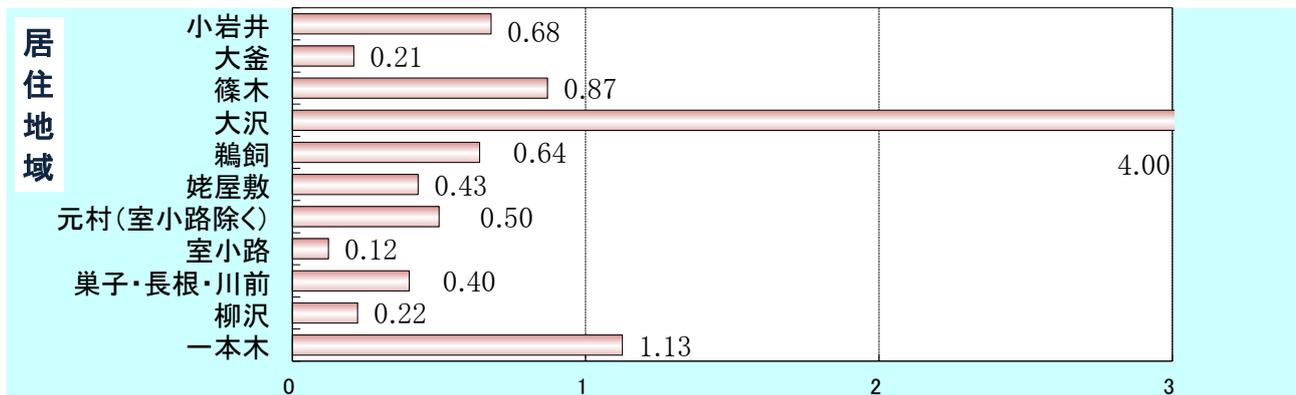
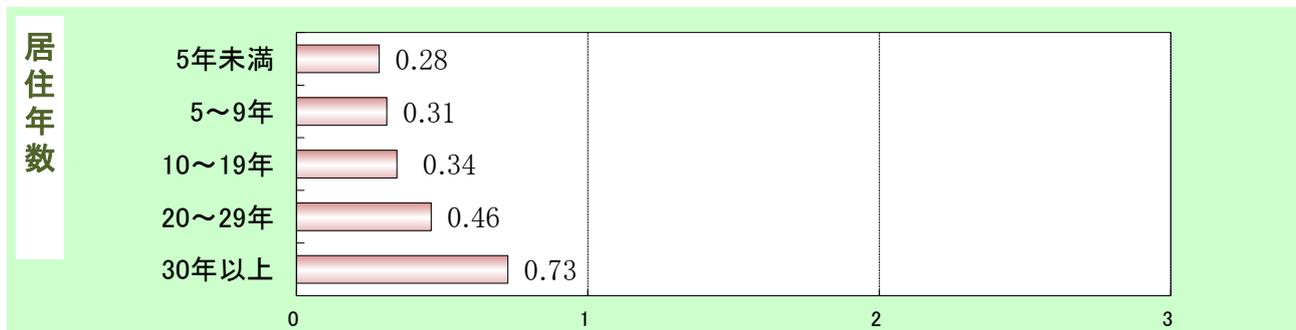
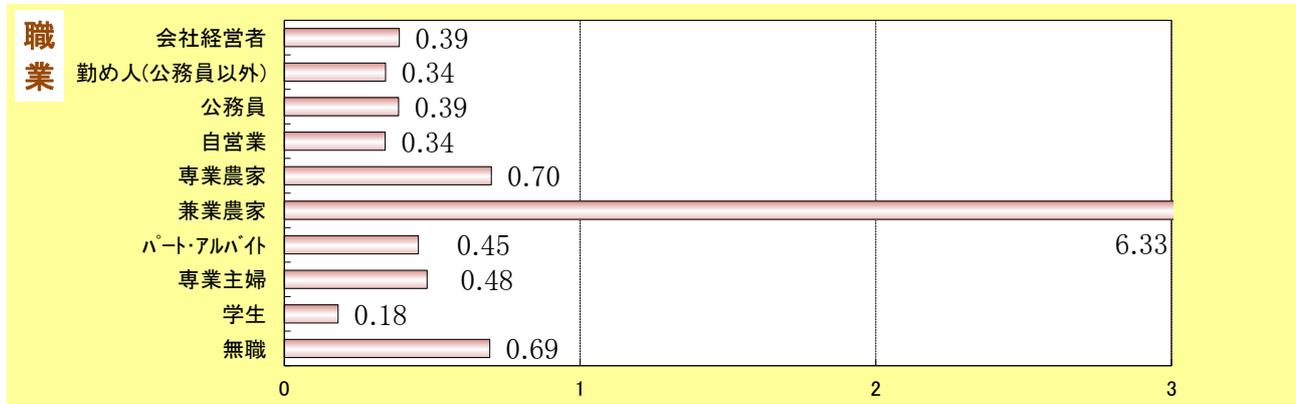
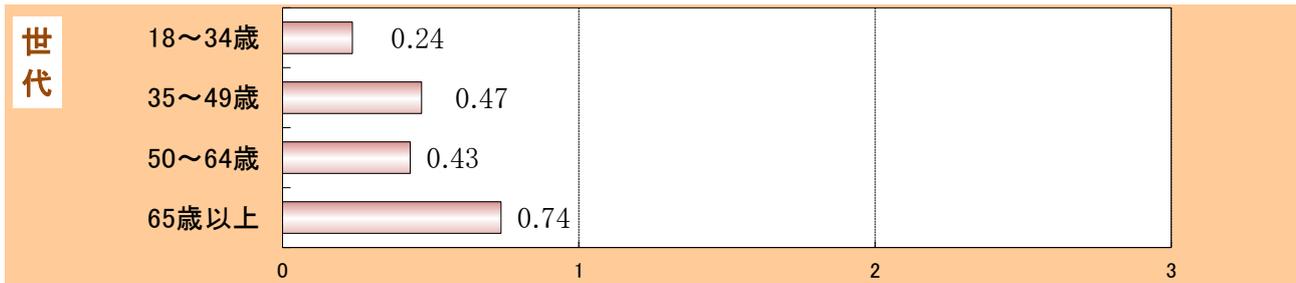
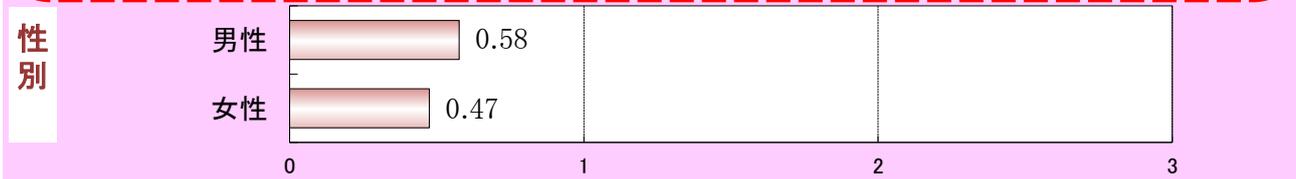
はい いいえ 無回答

#### 4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（1）あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数はどのくらいですか

ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数の平均は、0.51回（前年度比▲0.49回）でした。  
 世代別では、65歳以上が最も多くなっています。  
 年数別では、年数が長くなるほど多くなっています。

（全回答者：経年比較：回数）



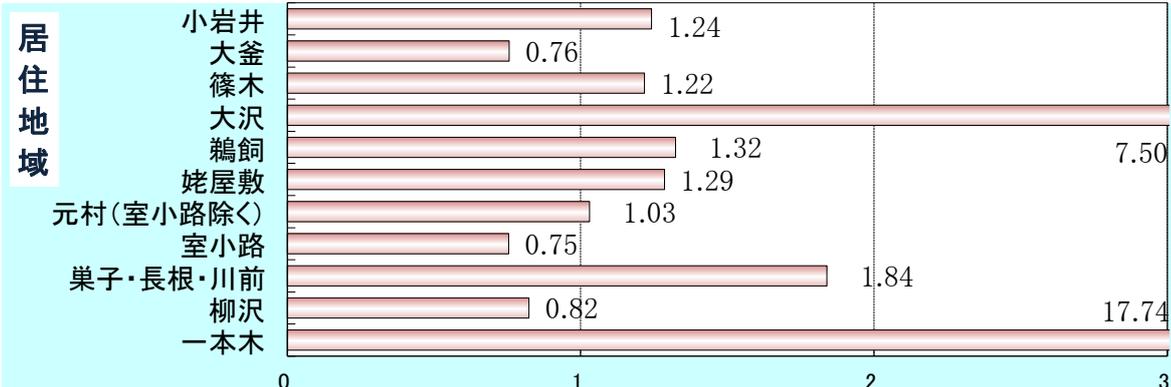
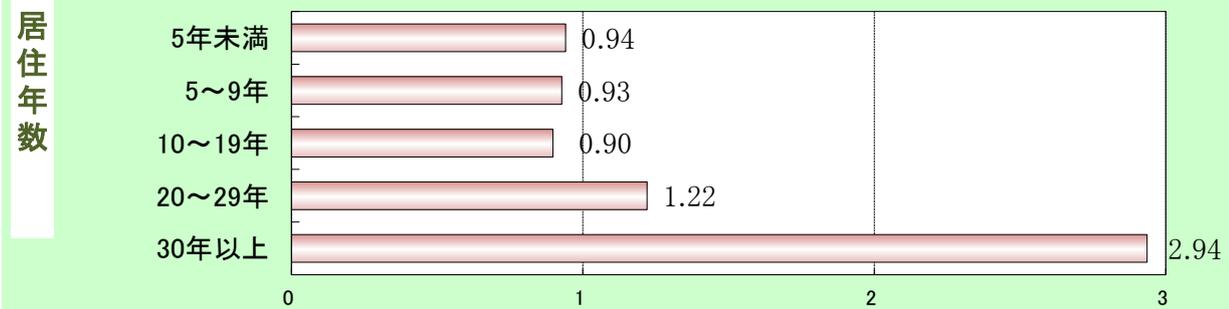
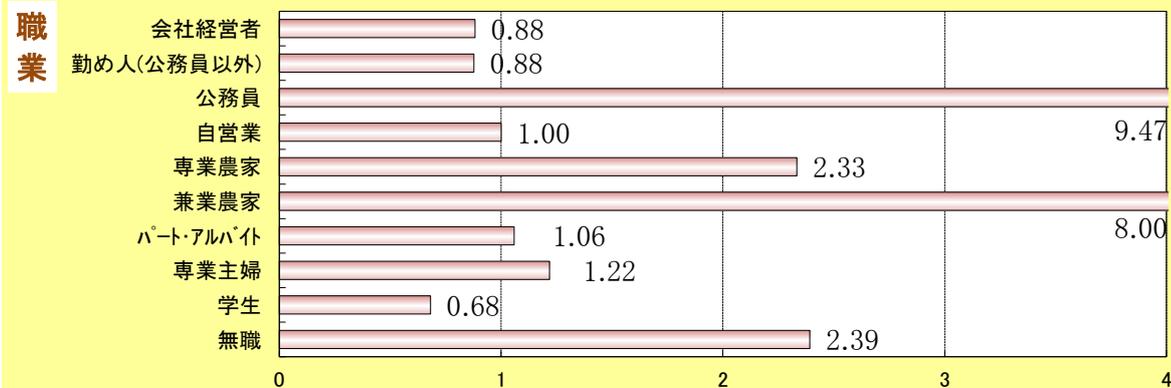
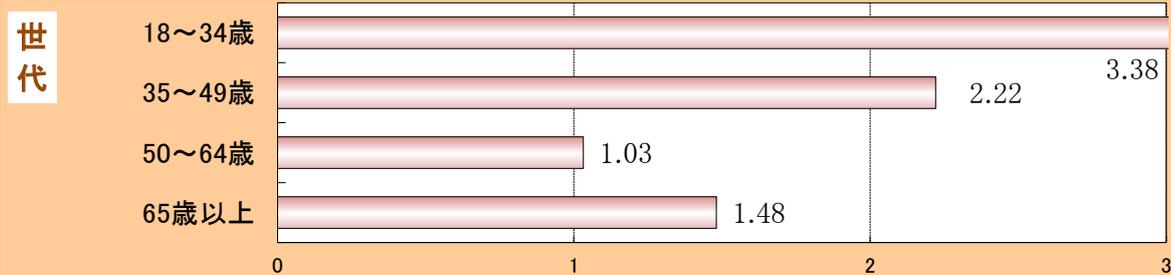
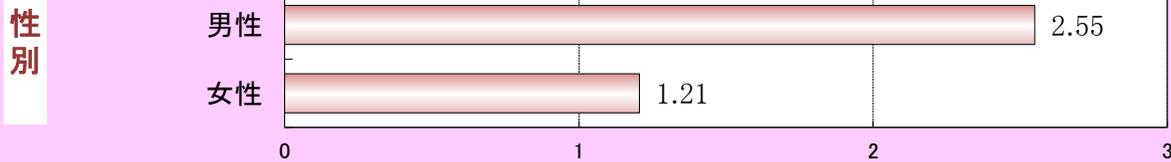
地域のお祭りや行事に参加した回数(1年あたり)

#### 4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（2）あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか

ここ1年で参加したいと思える地域行事の回数の平均は、1.80回（前年度比+0.33回）でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 地域別では、一本木地域が最も高くなっています。

（全回答者：経年比較：回数）



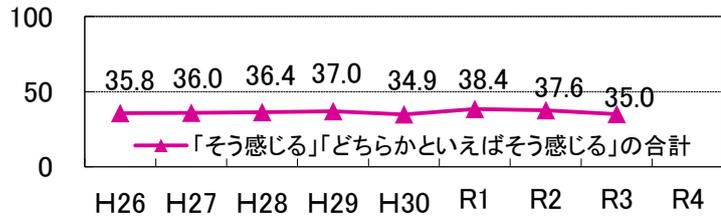
参加したいと思える地域行事の回数(1年あたり)

## 5 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問4）

### ■問4（1）滝沢市の行政サービスは、良いと感じていますか

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で35.0%（前年度比▲2.6）でした。  
 職業別では、会社経営者が最も高く、次点に学生が続きます。  
 地域別では、姥屋敷地域が最も高く、次点に大沢地域が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



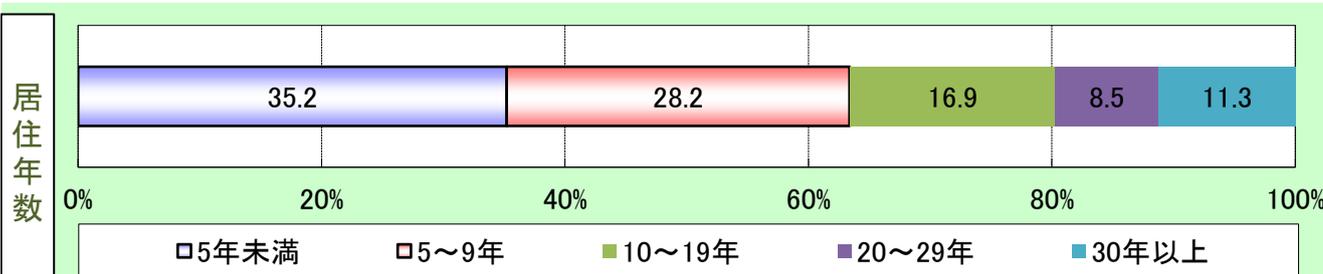
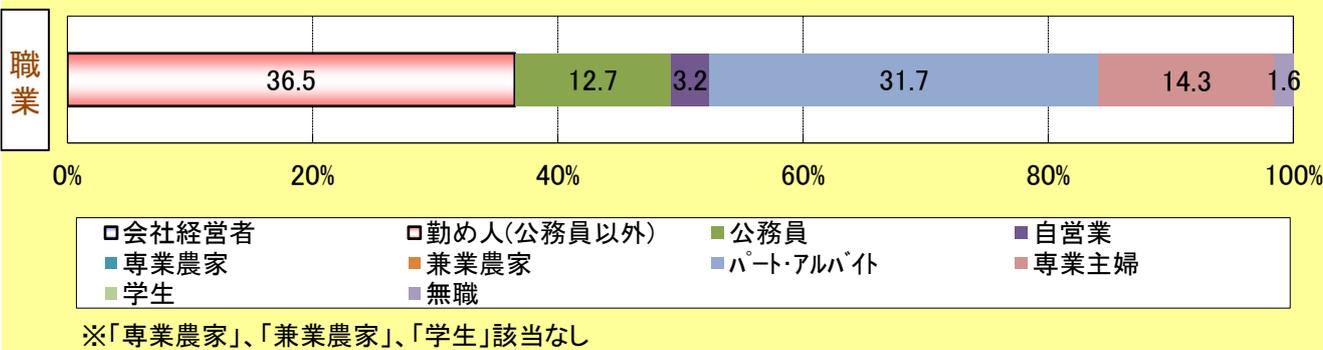
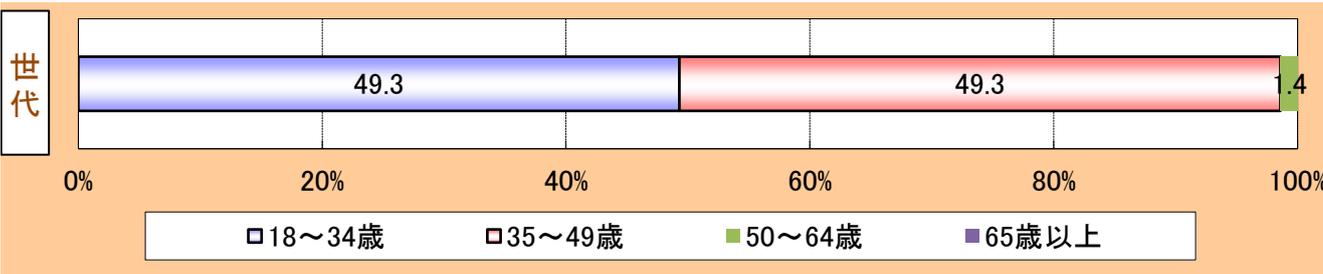
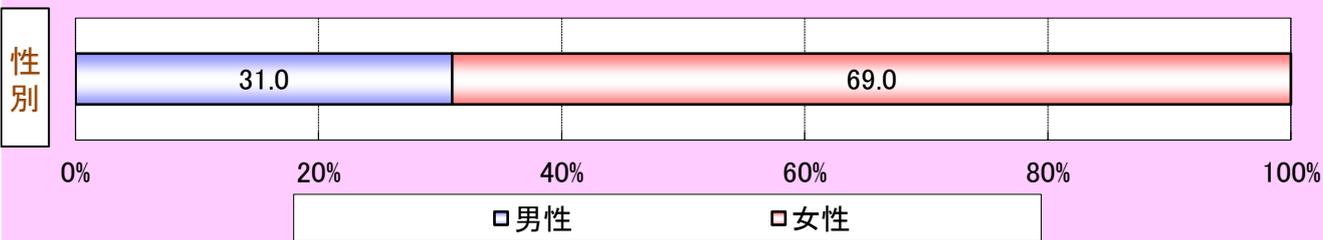
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【乳幼児】

乳幼児を子育てしている世帯の割合は、全体で7.4%（前年度比▲1.0%）でした。  
 世代別では、18～34歳と35～49歳が最も多く、全体の98.6%を占めています。  
 年数別では、5年未満が最も多く、次点に5～9年が続きます。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

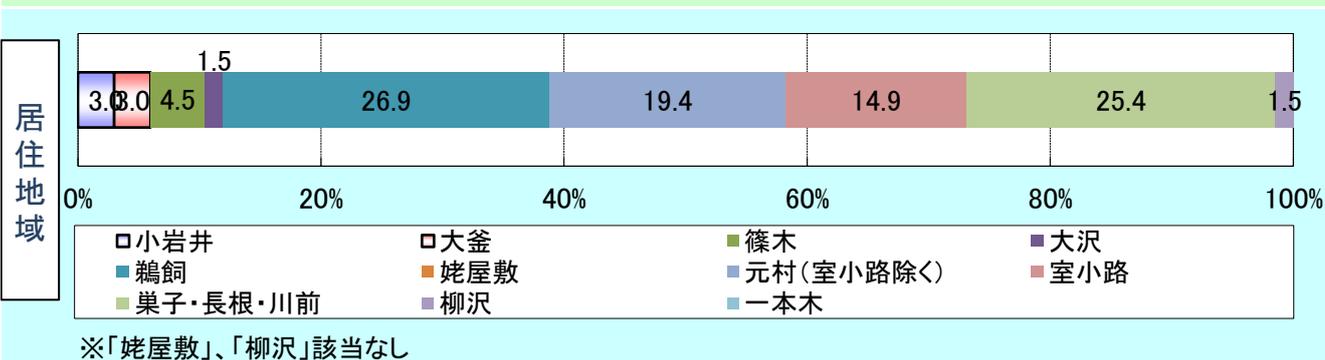
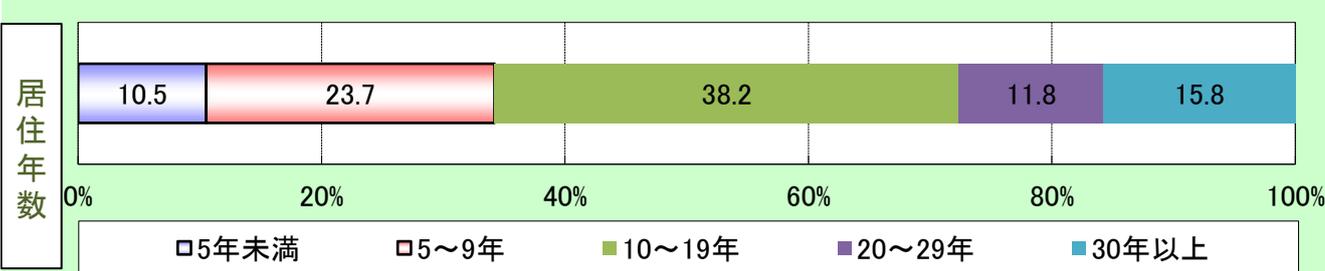
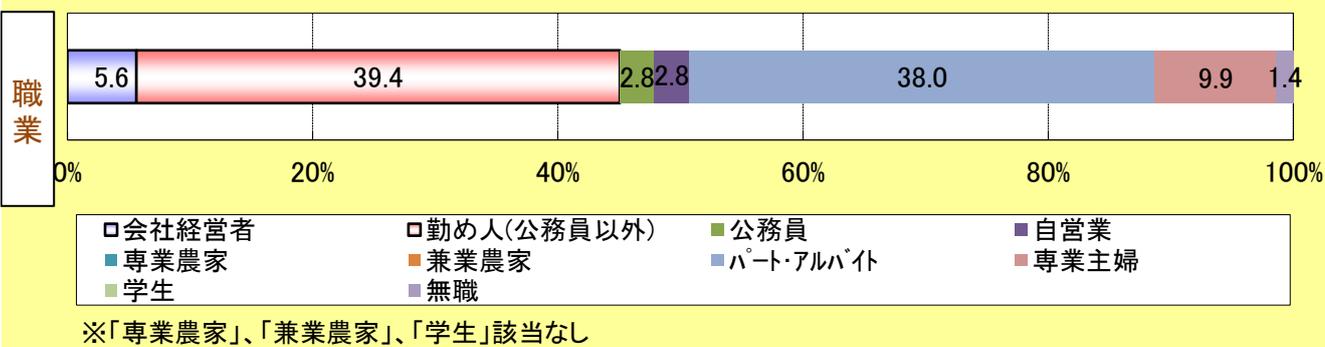
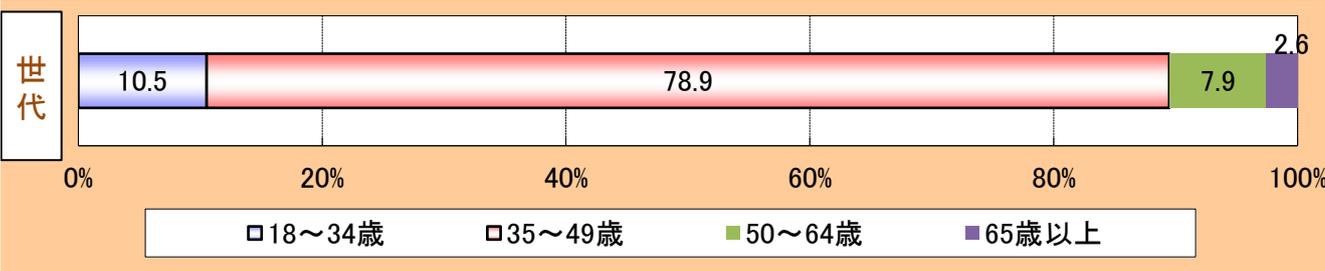
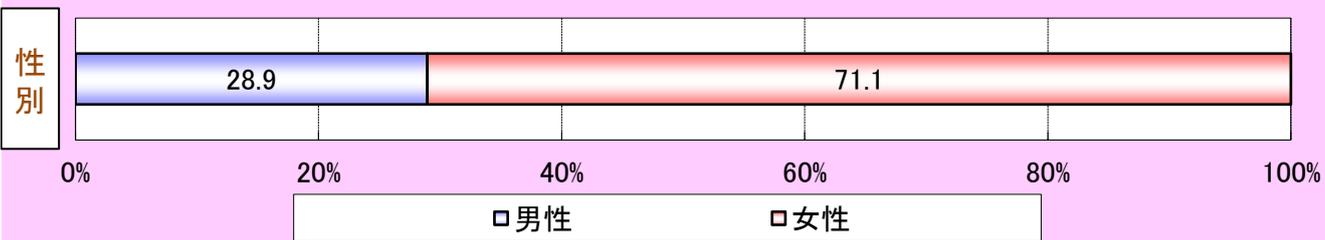


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【小学生】

小学生を子育てしている世帯の割合は、全体で7.9%（前年度比▲1.6%）でした。  
 世代別では、35～49歳の世代が最も多くなっています。居住年数別では、10～19年が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

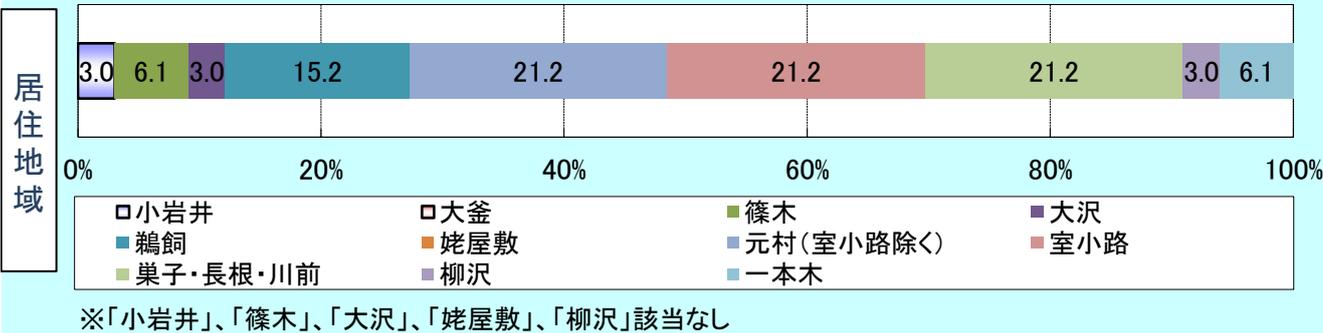
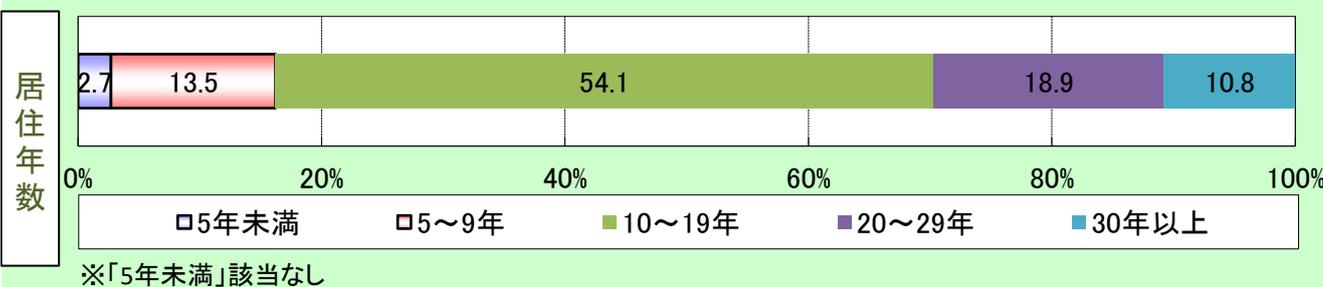
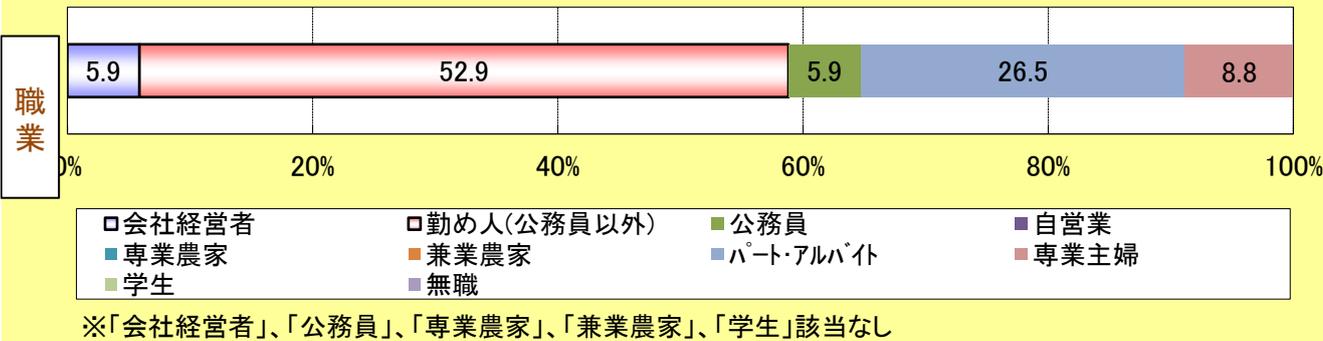
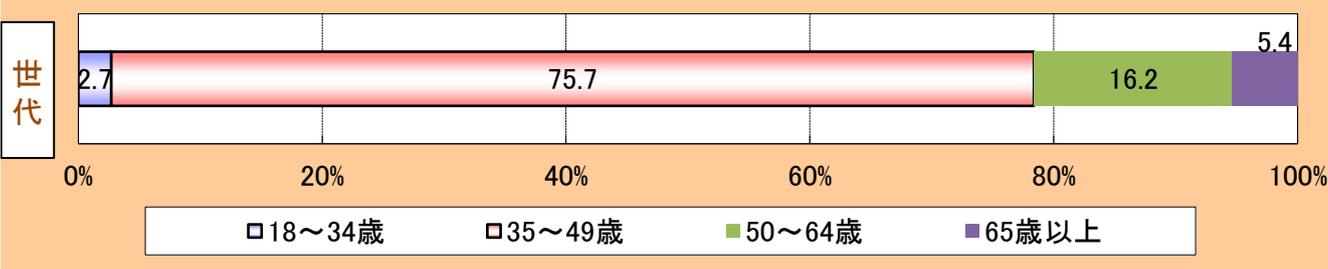
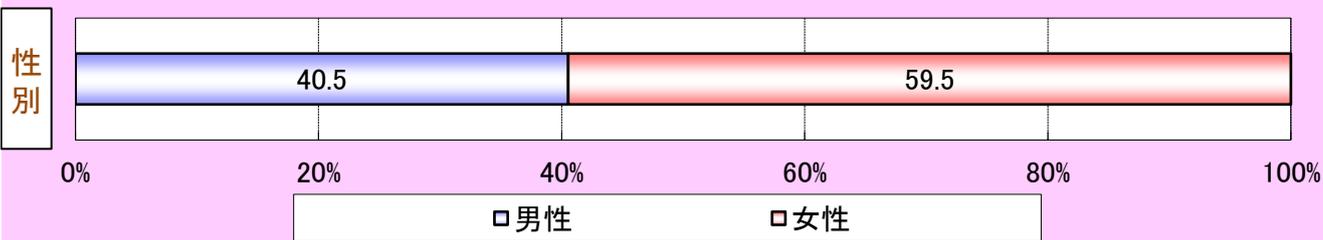


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【中学生】

中学生を子育てしている世帯の割合は、全体で3.9%(前年度比▲2.2)でした。  
 世代別では、35～49歳が最も多くなっています。  
 年数別では、10～19年が最も多くなっています。

(子育てをしている回答者:経年比較:%)

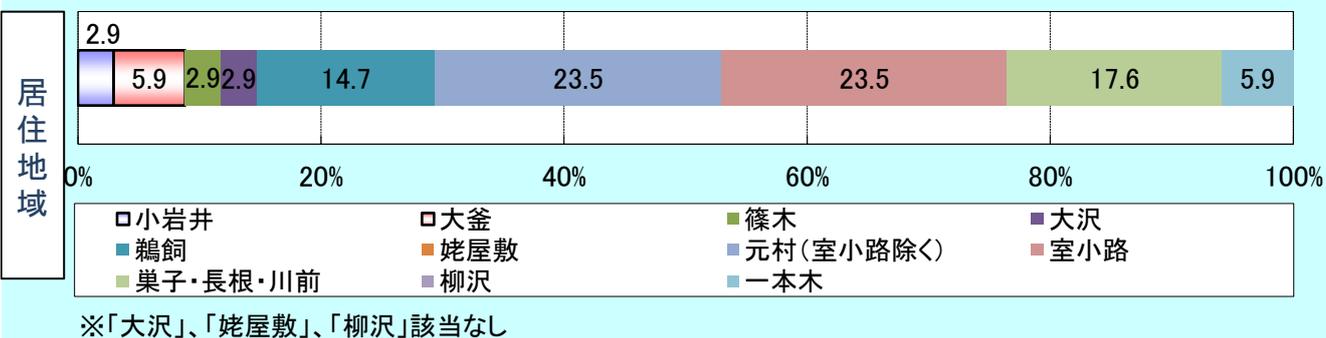
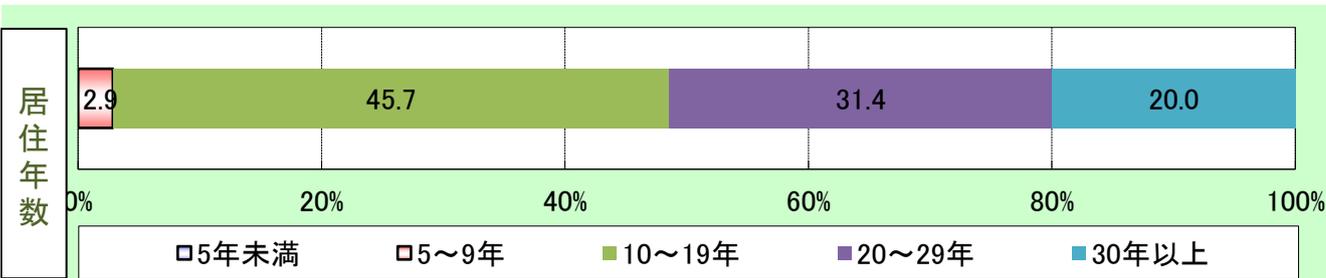
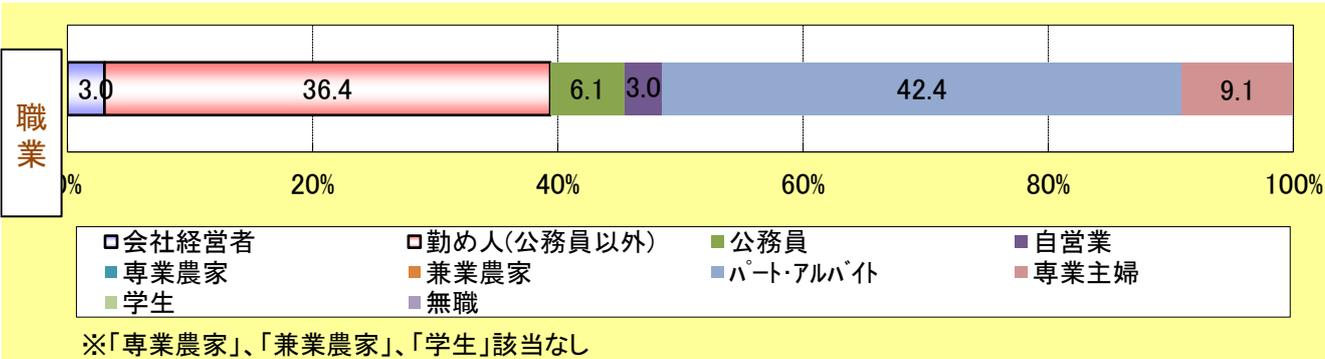
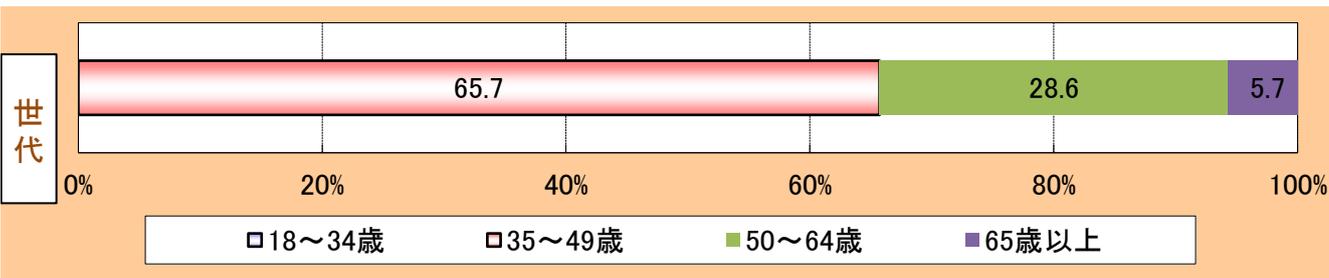
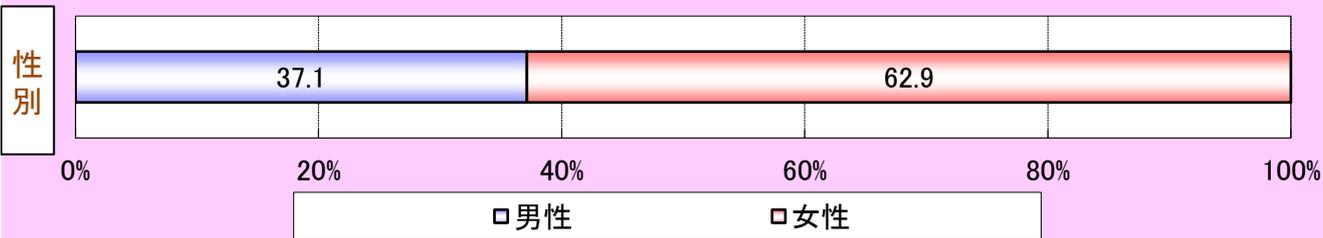


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【高校生】

高校生を子育てしている世帯の割合は、全体で4.0%（前年度比▲1.7）でした。  
 世代別では、35～49歳最も多くなっています。  
 年数別では、10～19年が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

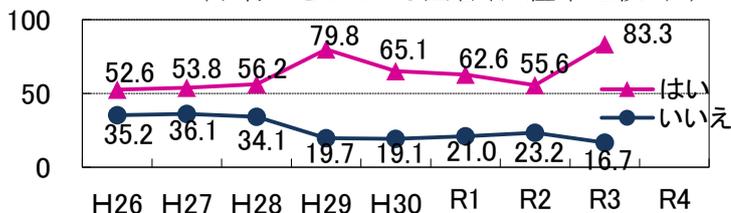


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

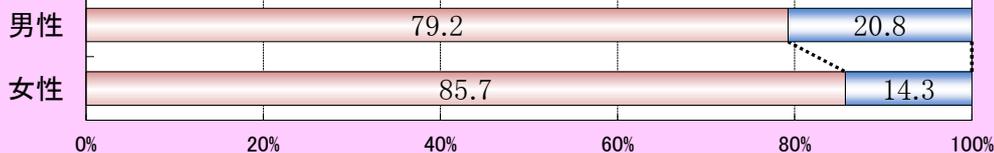
### ■問5-2（1）あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、83.3%（前年度比+27.7）でした。  
年数別では、5～9年が最も高くなっています。

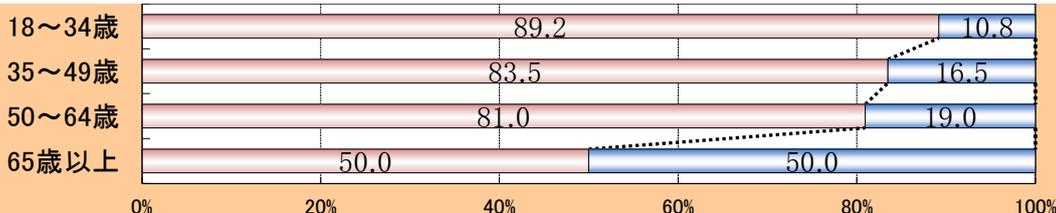
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



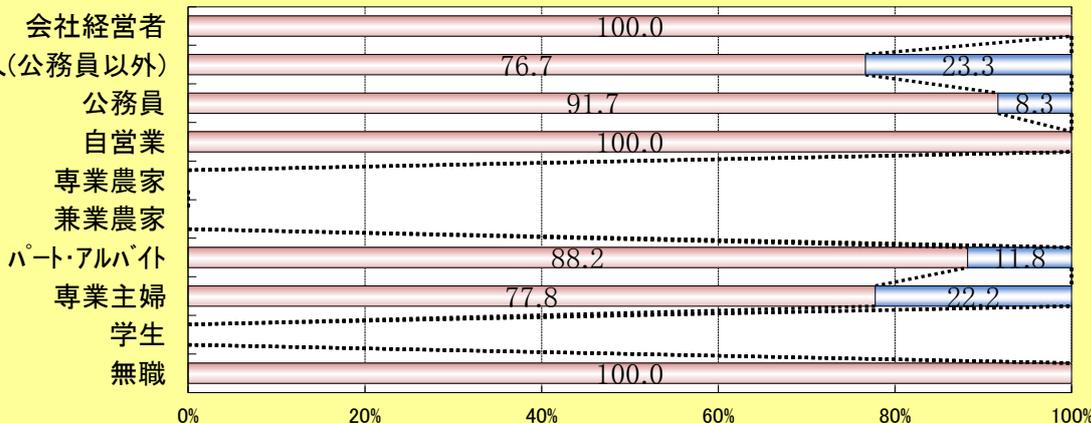
#### 性別



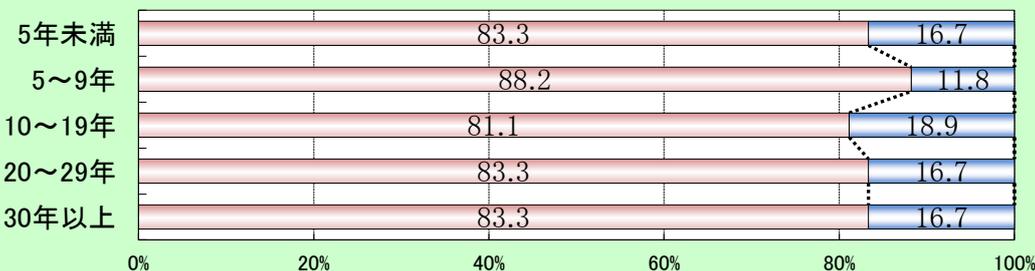
#### 世代



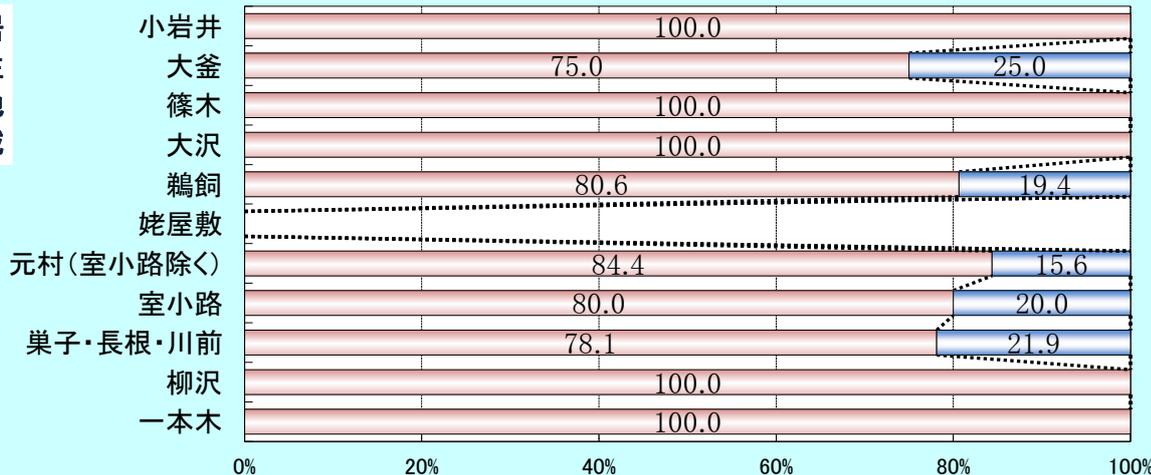
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



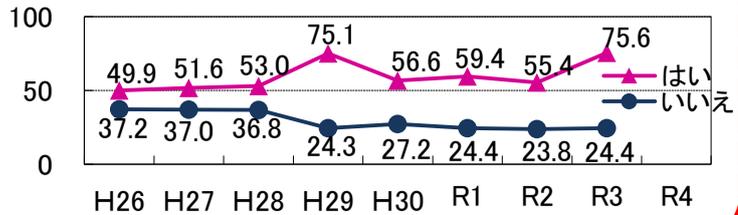
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

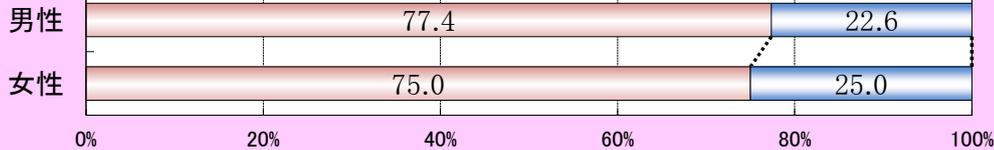
### ■問5-2（2）あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、75.6%（前年度比+20.2）でした。  
年数別では、20～29年が最も高くなっています。

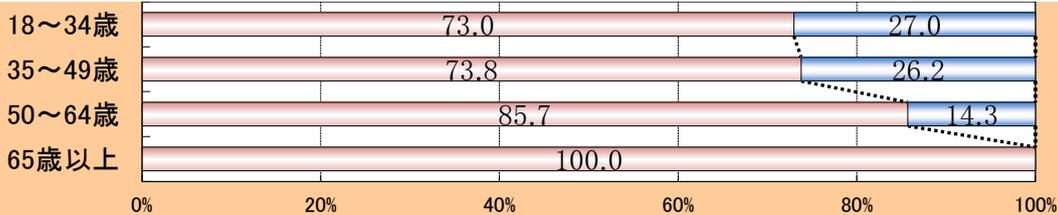
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



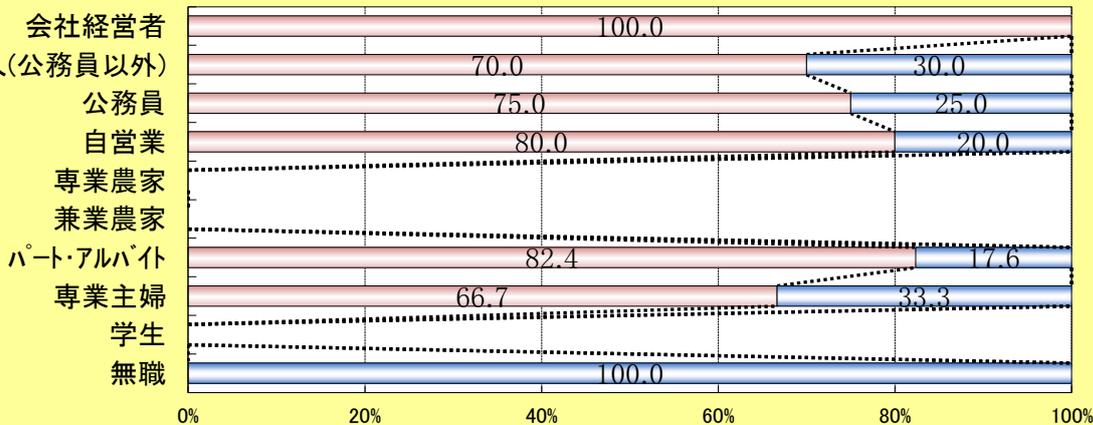
#### 性別



#### 世代



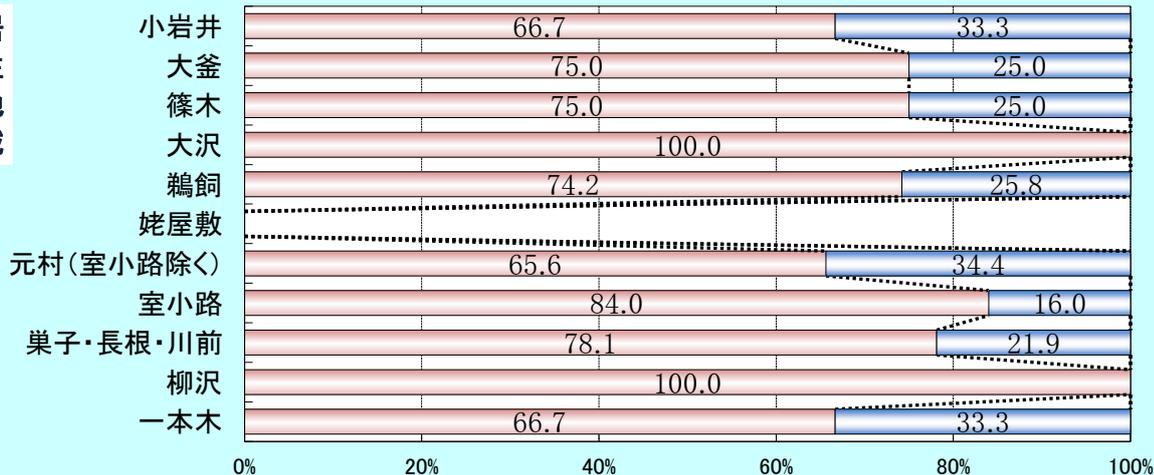
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



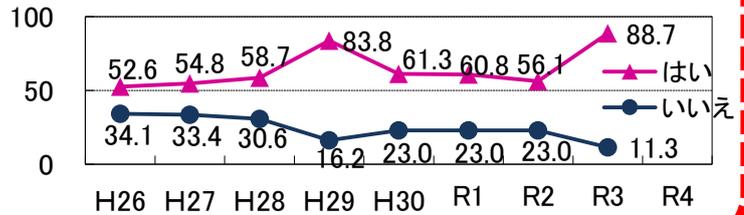
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

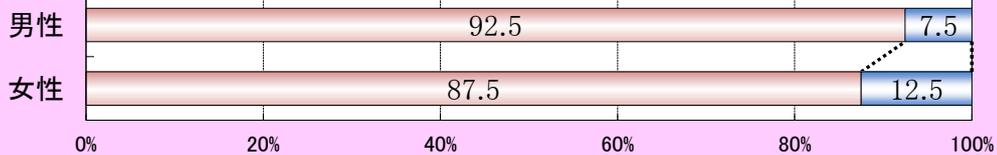
### ■問5-2（3）あなたは、子どもを安心して預けられる相手がありますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、88.7%（前年度比+32.6）でした。  
年数別では、5～9年が最も高くなっています。

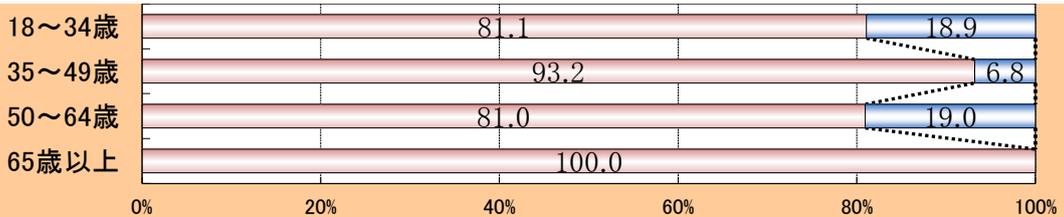
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



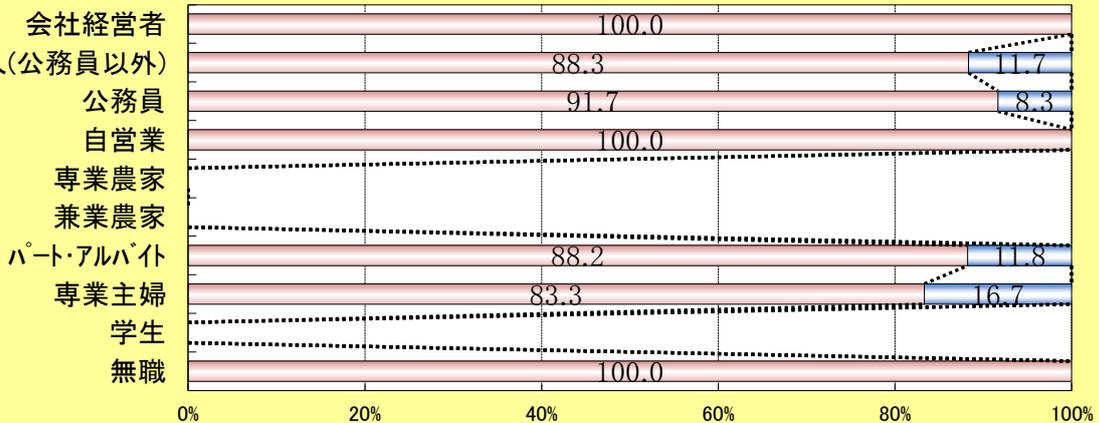
#### 性別



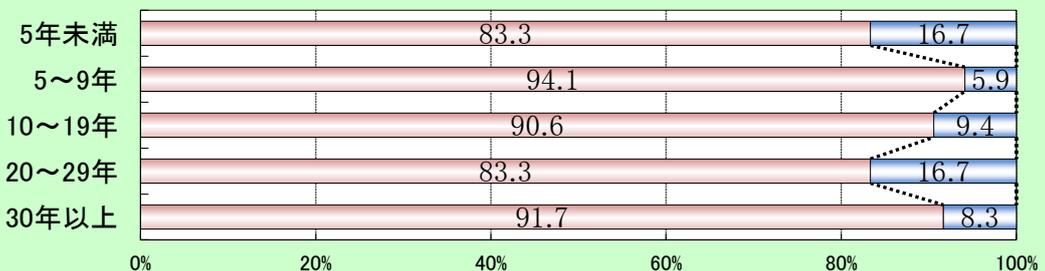
#### 世代



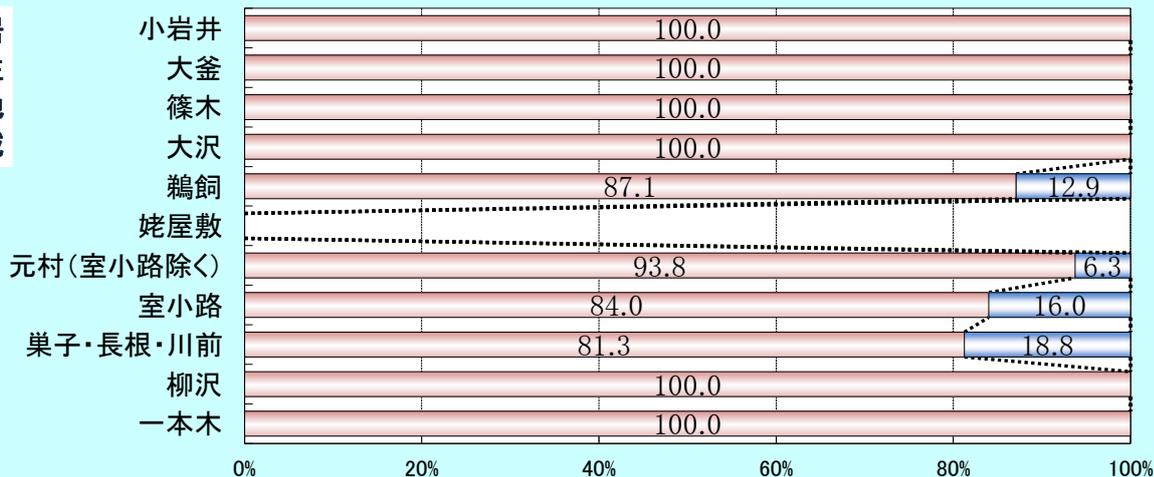
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



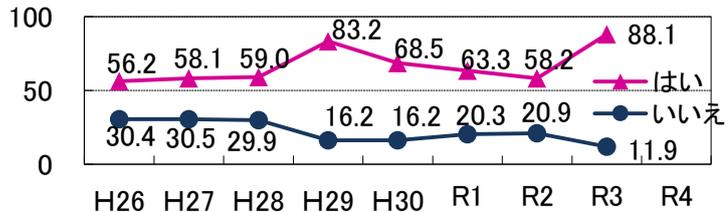
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

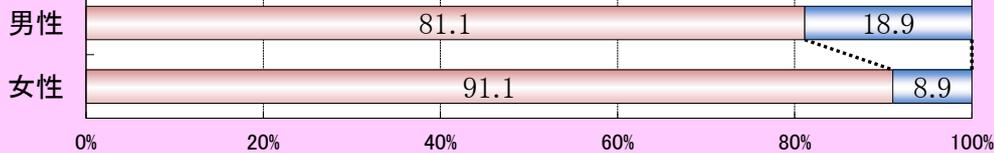
### ■問5-2（4）あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、88.1%（前年度比+29.9）でした。  
 性別では、女性が10.0ポイント上回っています。  
 年数別では、5～9年が最も高くなっています。

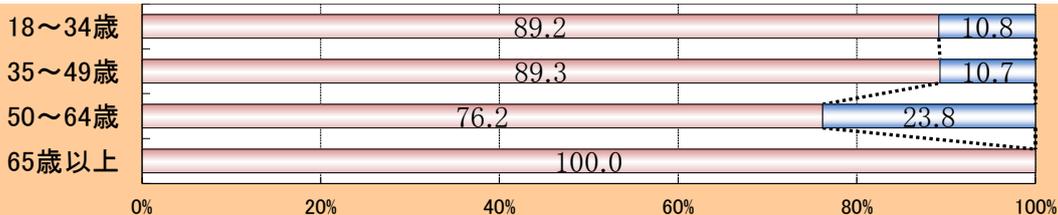
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



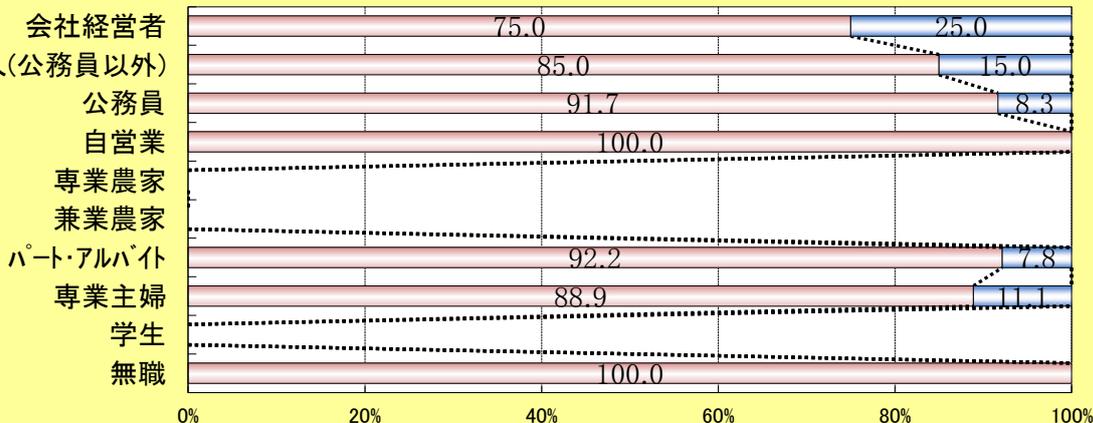
#### 性別



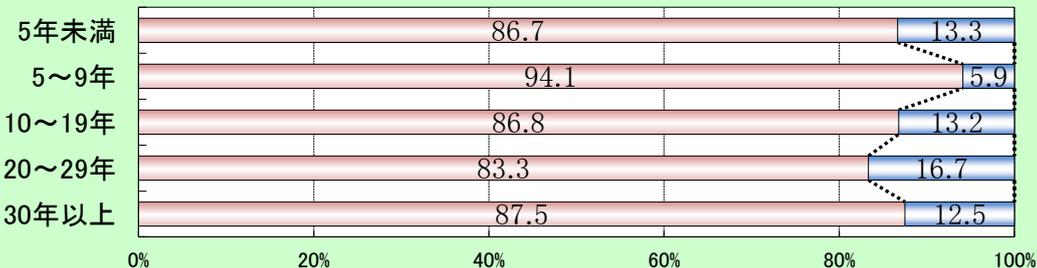
#### 世代



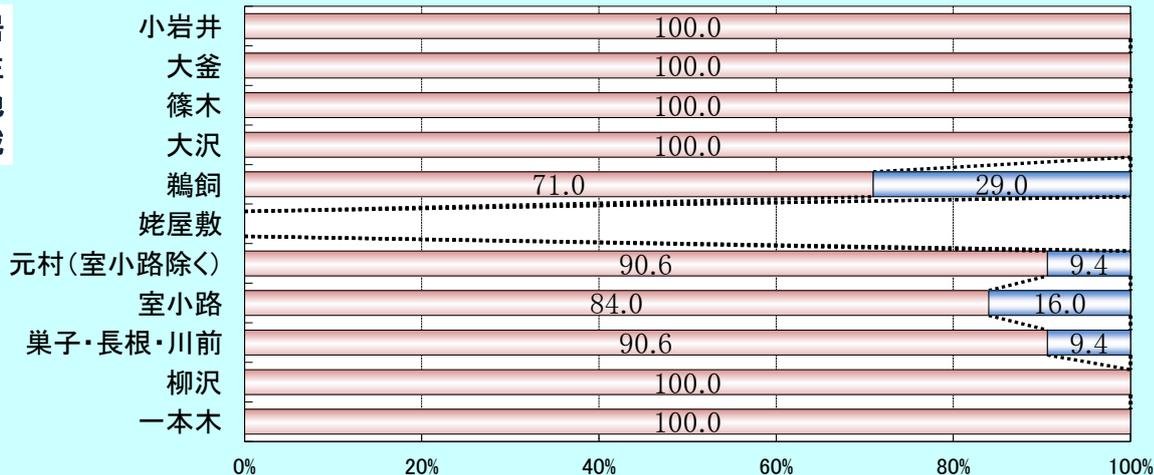
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



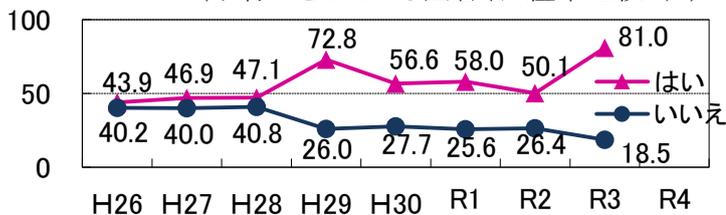
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

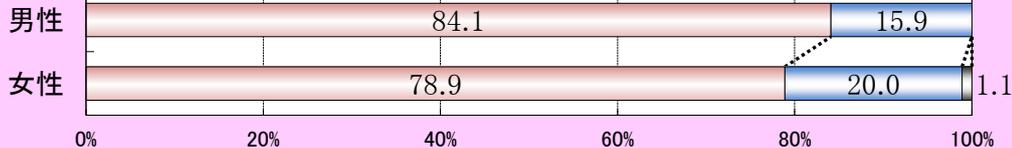
■問5-2（5）あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、81.0%（前年度比+30.9）でした。

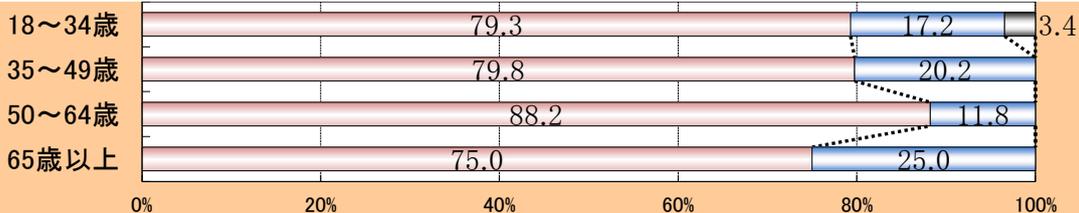
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



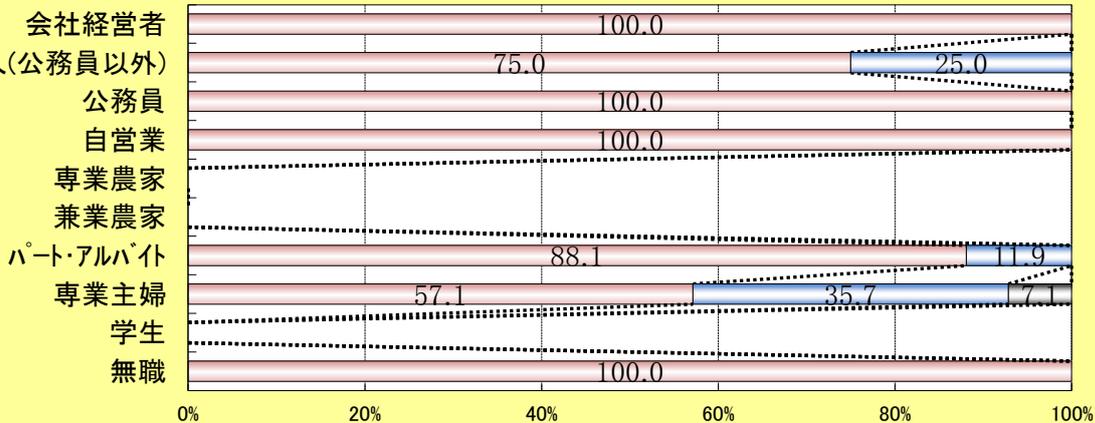
### 性別



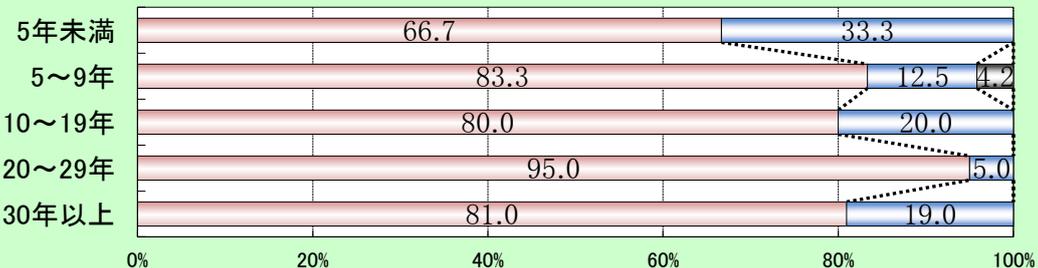
### 世代



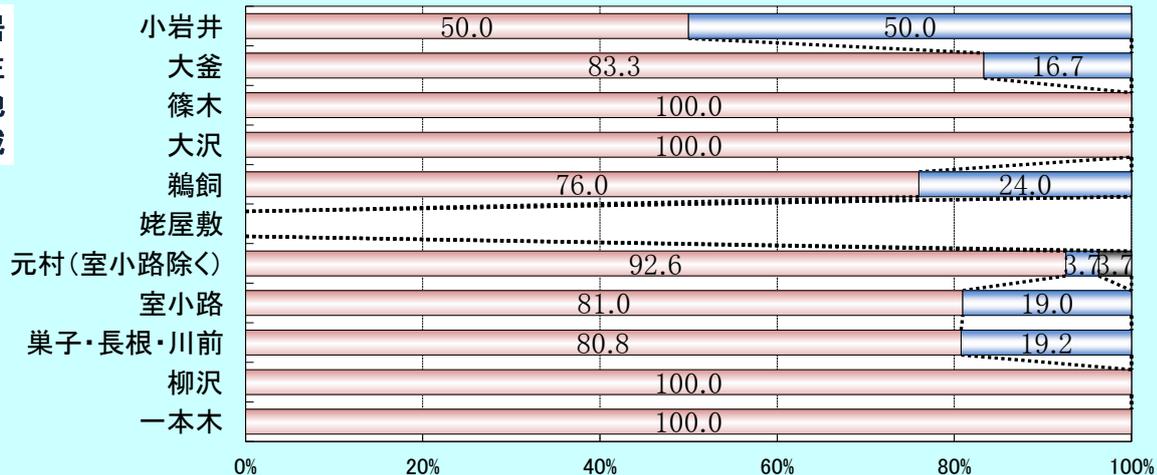
### 職業



### 居住年数



### 居住地



はい いいえ 無回答

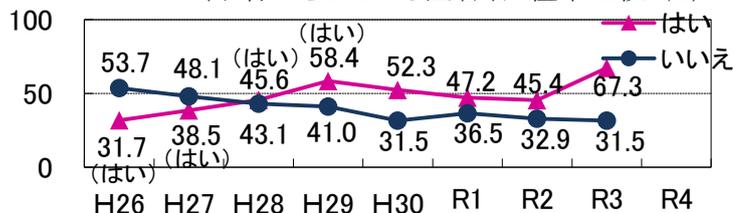
## 6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（6）あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携を感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、67.3%（前年度比+21.9）でした。

地域別では、篠木地域、大沢地域、柳沢地域、一本木地域が最も高くなっています。

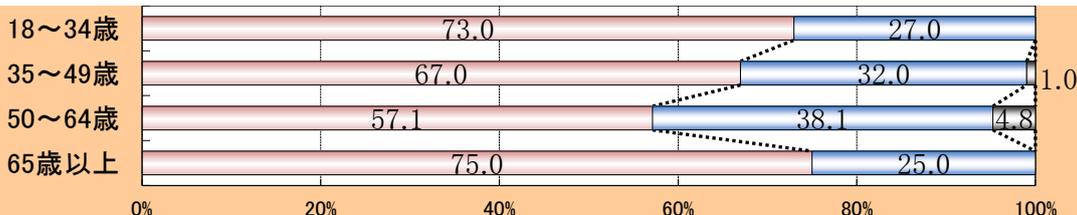
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



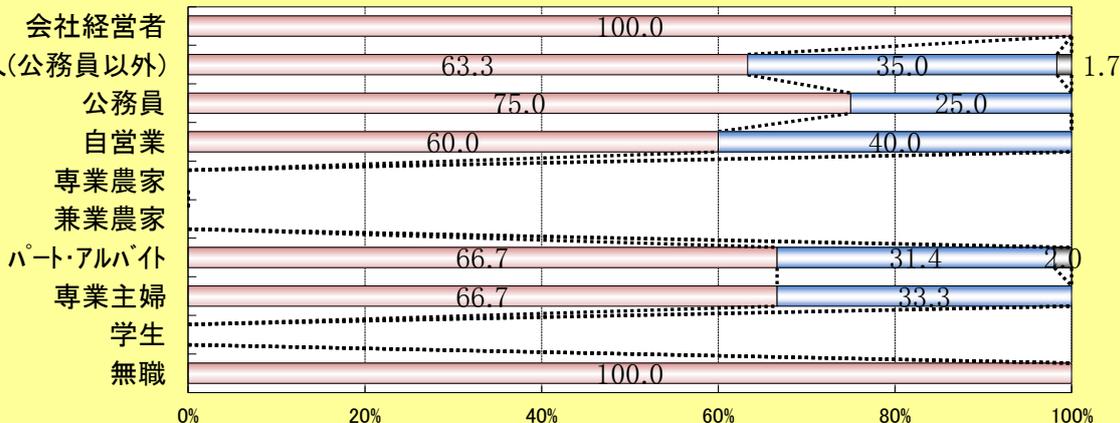
### 性別



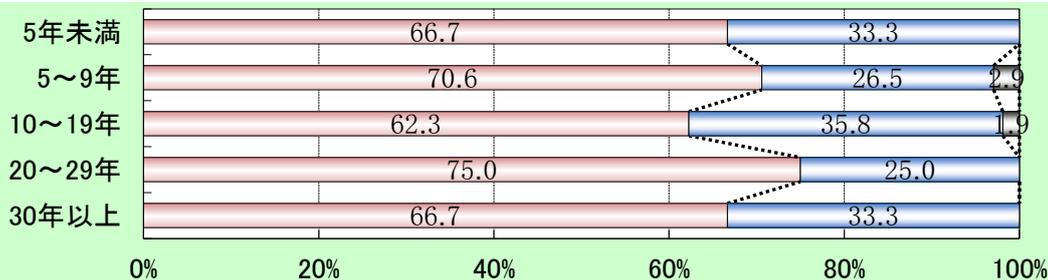
### 世代



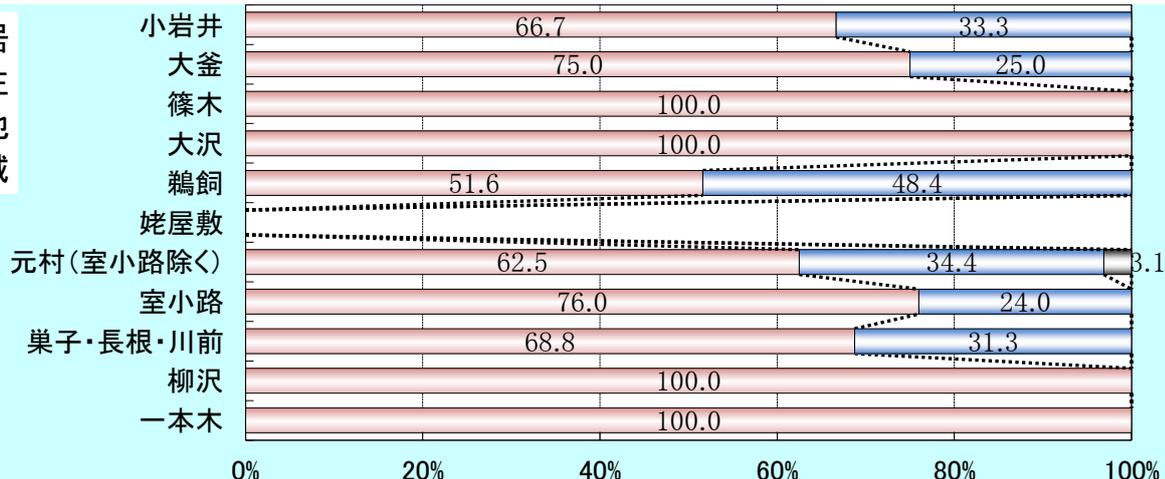
### 職業



### 居住年数



### 居住地域



はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析 (問5)

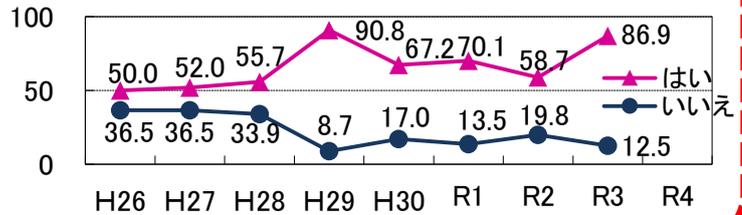
### ■問5-2 (7) あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、86.9% (前年度比+28.2) でした。

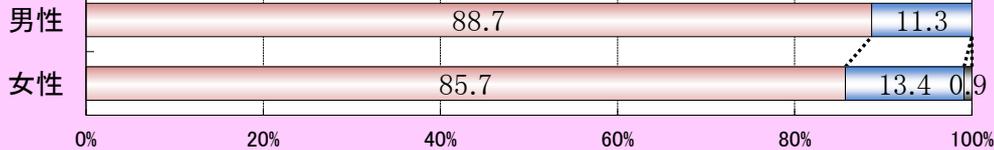
世代別では、世代が上がるほど高くなっています。

職業別では、自営業と無職が最も高くなっています。

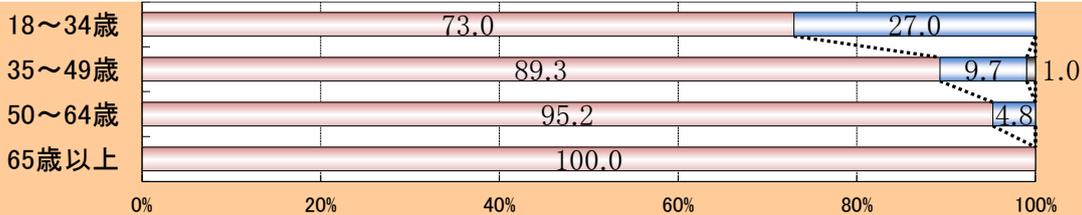
(子育てをしている回答者:経年比較:%)



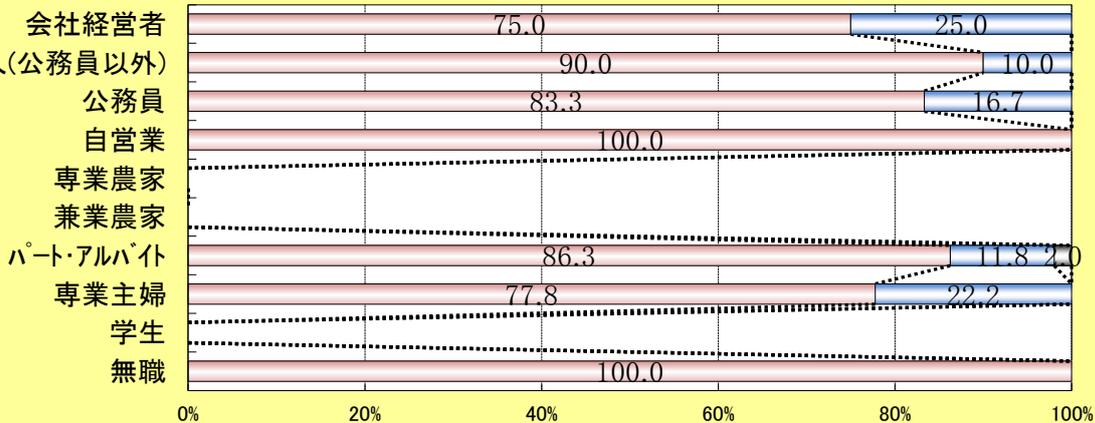
#### 性別



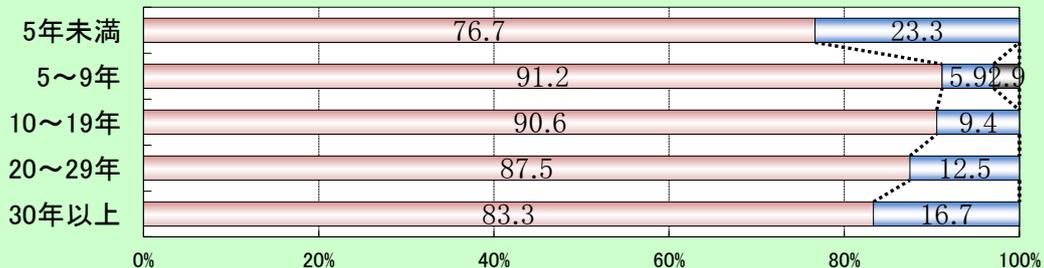
#### 世代



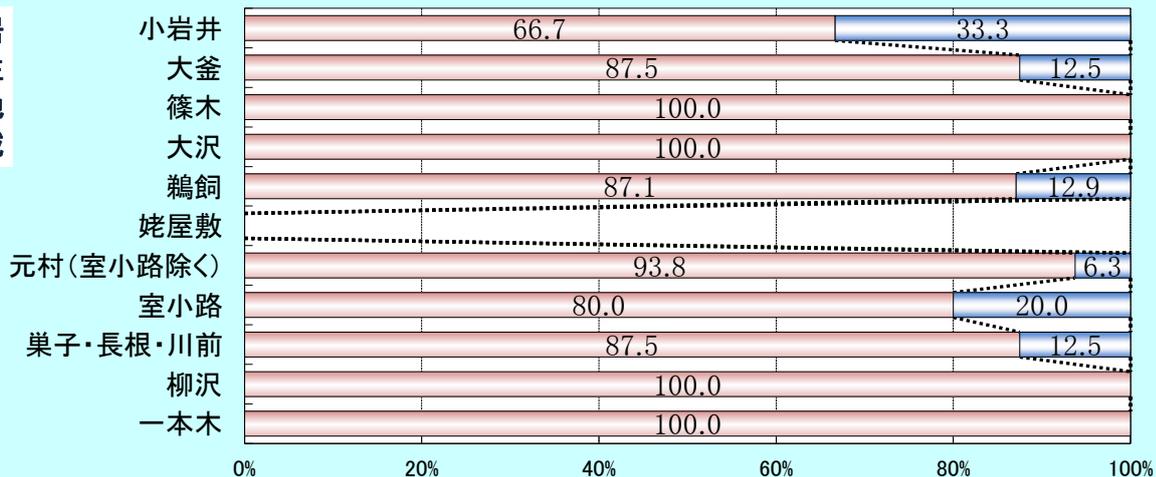
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

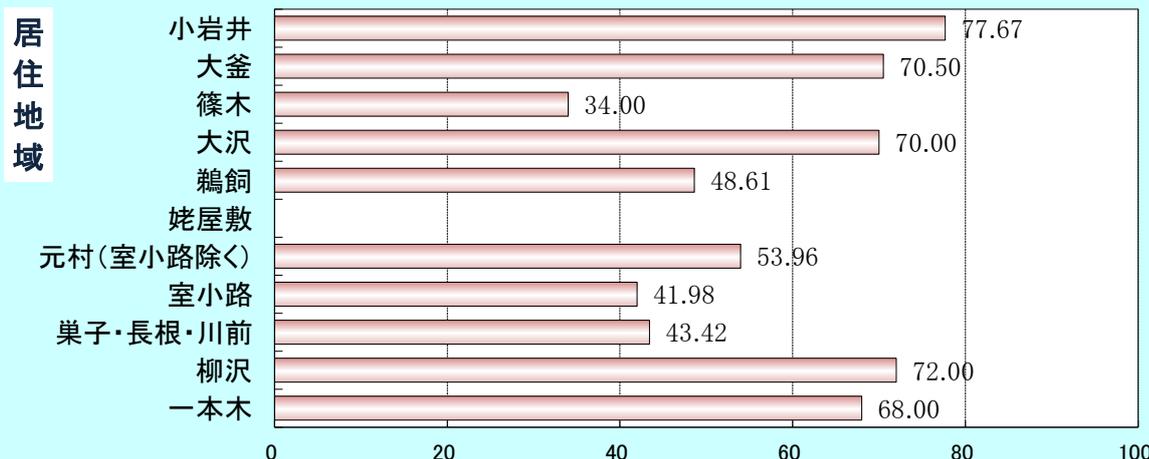
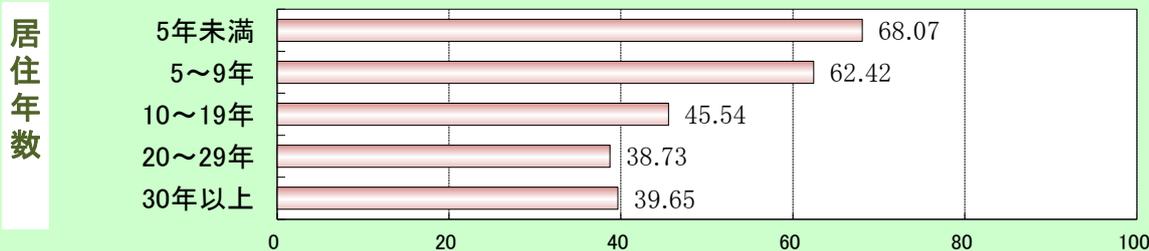
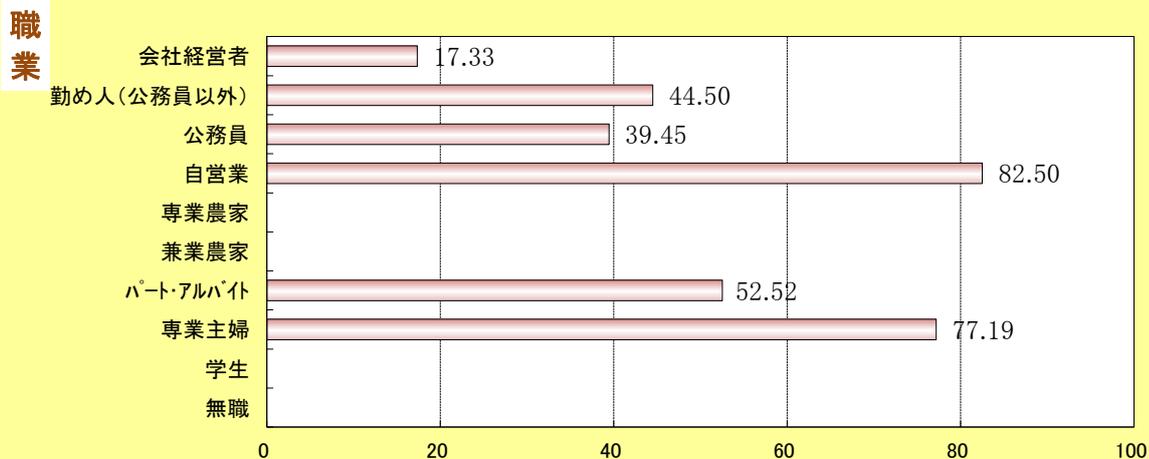
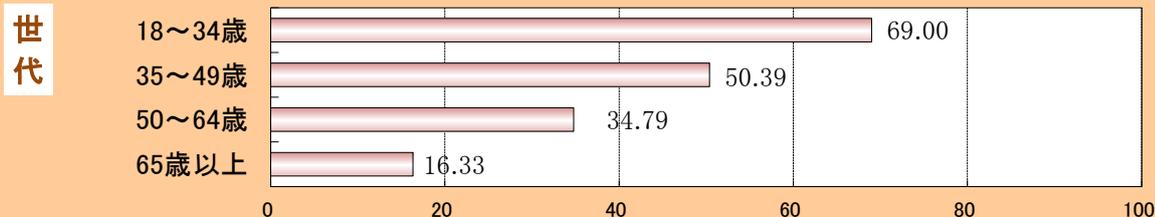
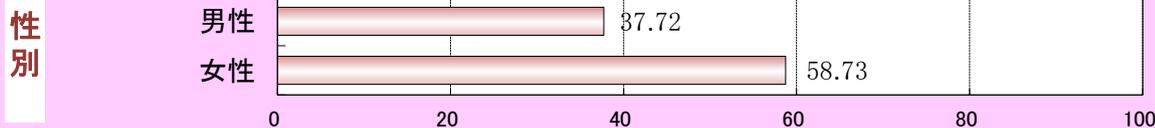
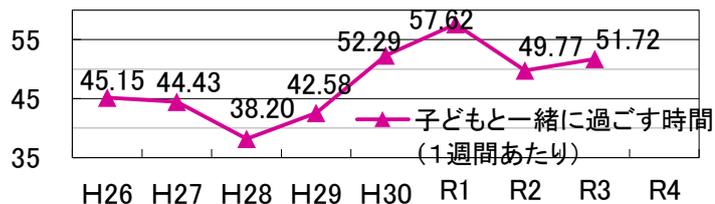
### ■問5-3（1）子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもと一緒に過ごす時間の平均は、51.72時間（前年度比+1.95時間）でした。

性別では、女性が21.01時間上回っています。

職業別では、自営業が最も長くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



子どもと一緒に過ごす時間(1週間あたり)

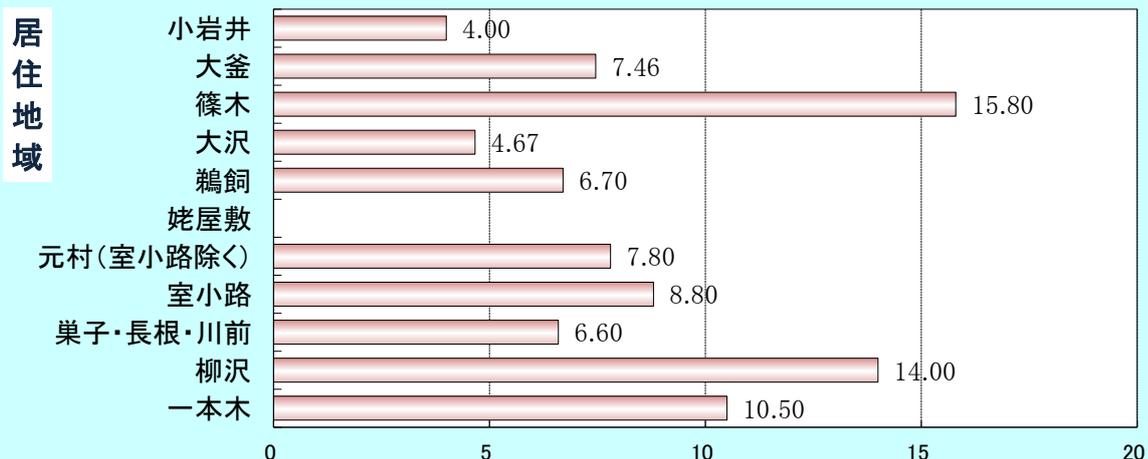
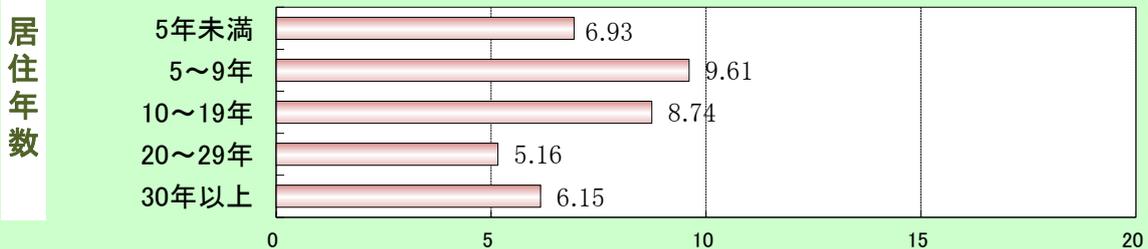
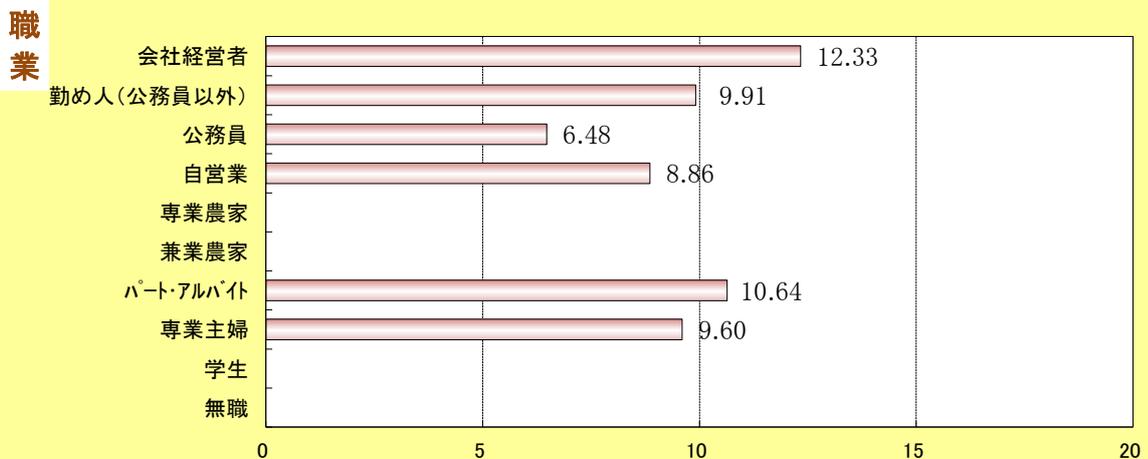
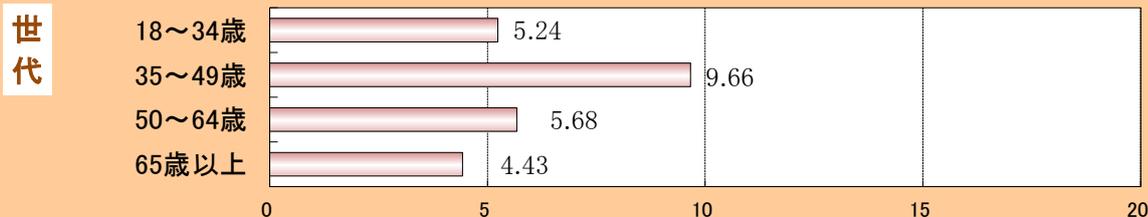
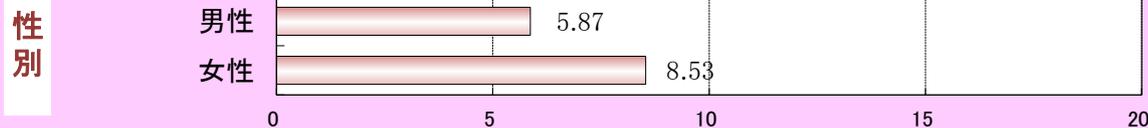
## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（2）家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの家族一緒に食事をする回数の平均は、7.50回（前年度比▲0.45回）でした。

性別では、女性が2.66回上回っています。

職業別では、会社経営者が最も長くなっています。



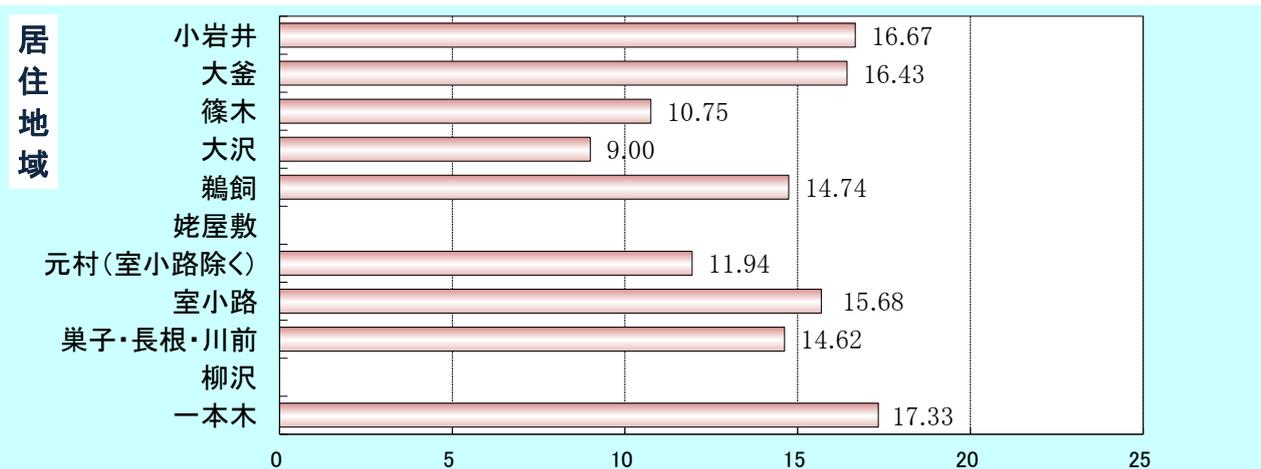
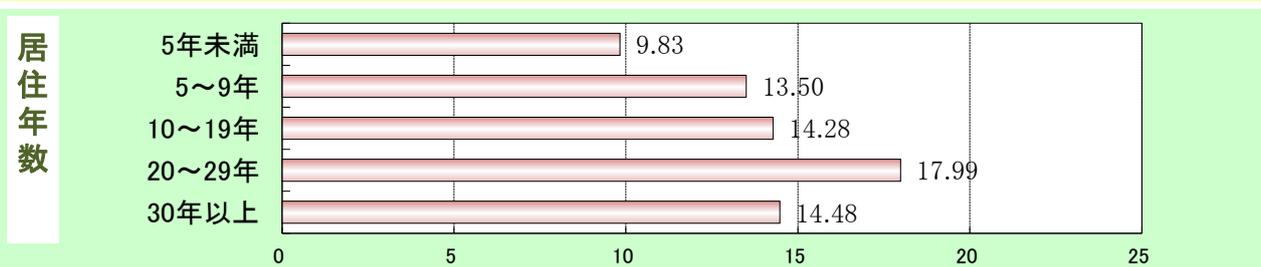
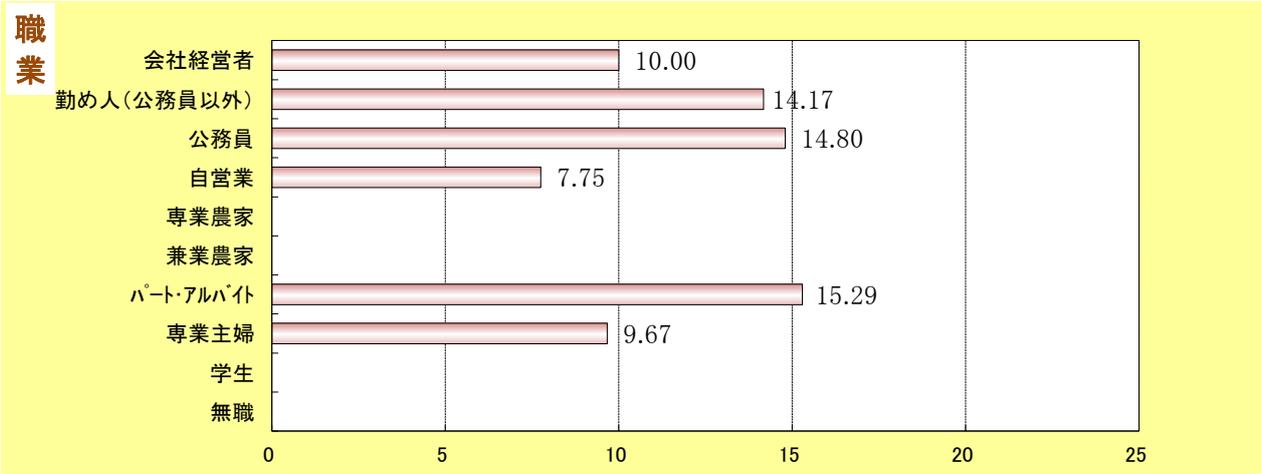
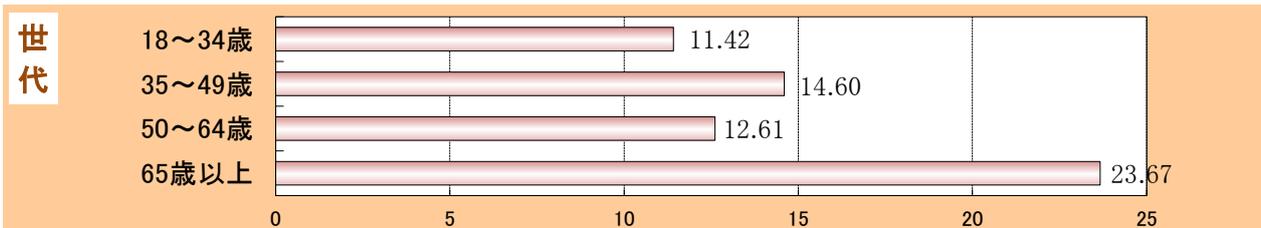
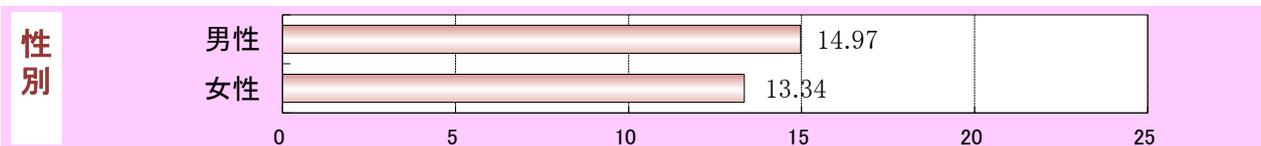
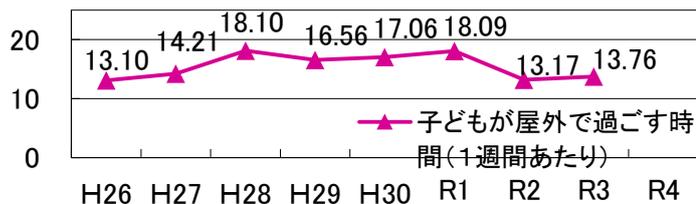
■ 家族一緒に食事をする回数(1週間あたり)

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（3）子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもが屋外で過ごす時間の平均は、13.76時間（前年度比+0.59時間）でした。  
地域別では、一本木地域が最も長くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）

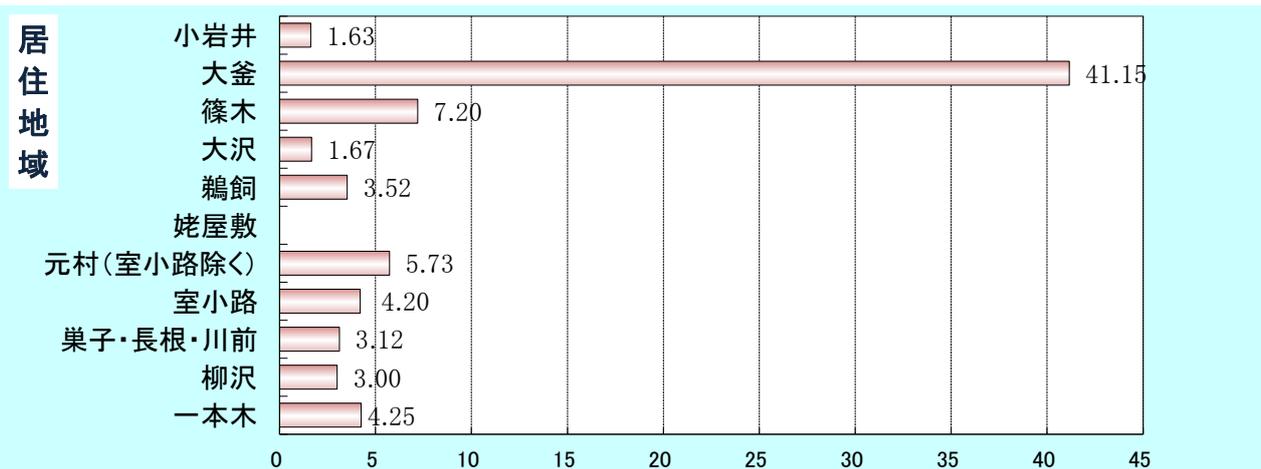
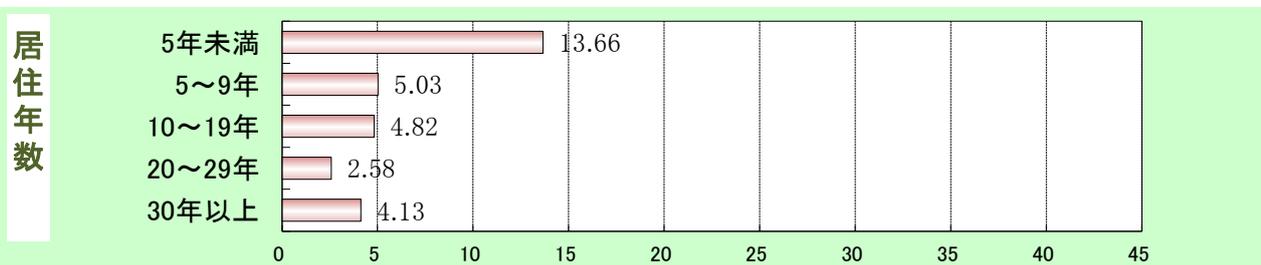
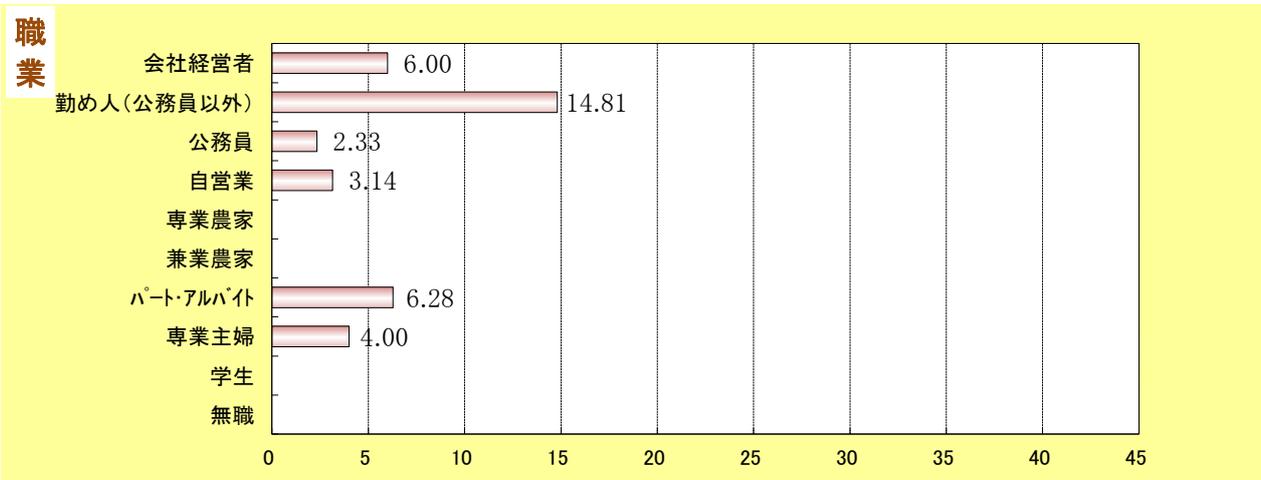
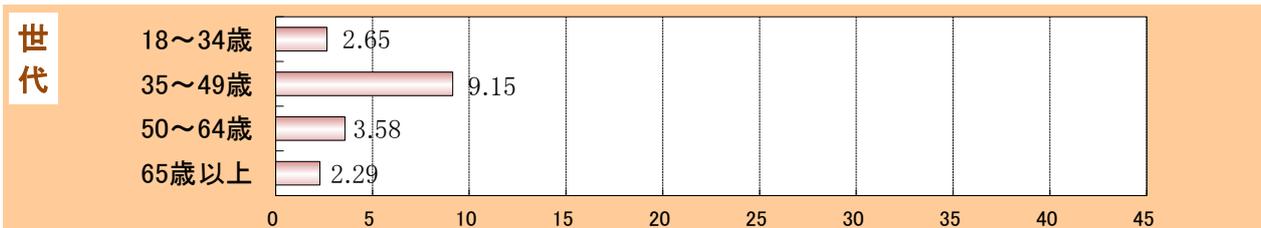
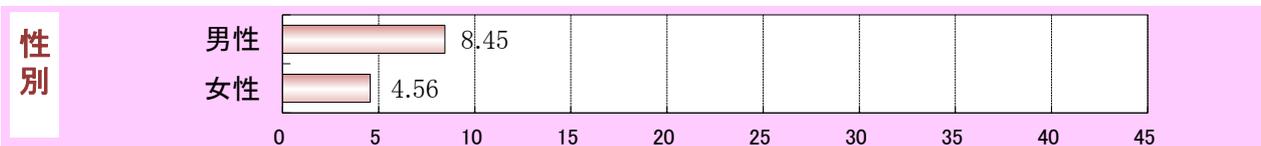


子どもが屋外で過ごす時間(1週間あたり)

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（4）子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか

子育てをしている回答者で子どもの仲の良い友だちの人数の平均は、6.00人（前年度比+1.98人）でした。年数別では、5年未満が最も多くなっています。



子どもの仲の良い友だちの人数

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（5）子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか

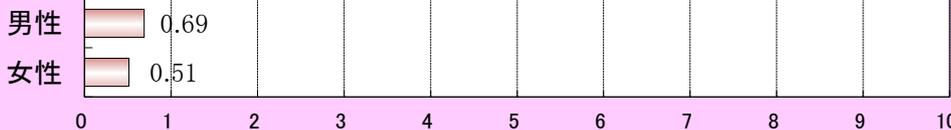
子育てをしている回答者で、ここ1年で子どもが地域行事に参加した回数の平均は、0.57回（前年度比▲0.44回）でした。

地域別では、柳沢地域が最も多くなっています。

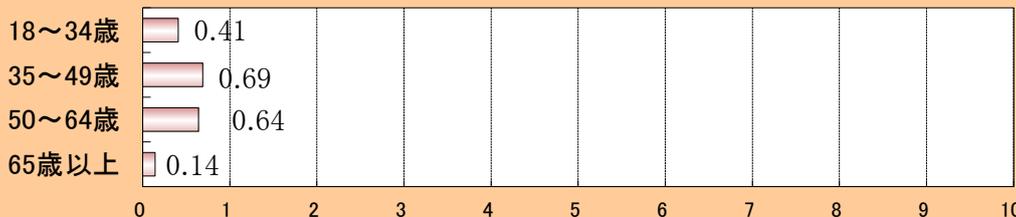
（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



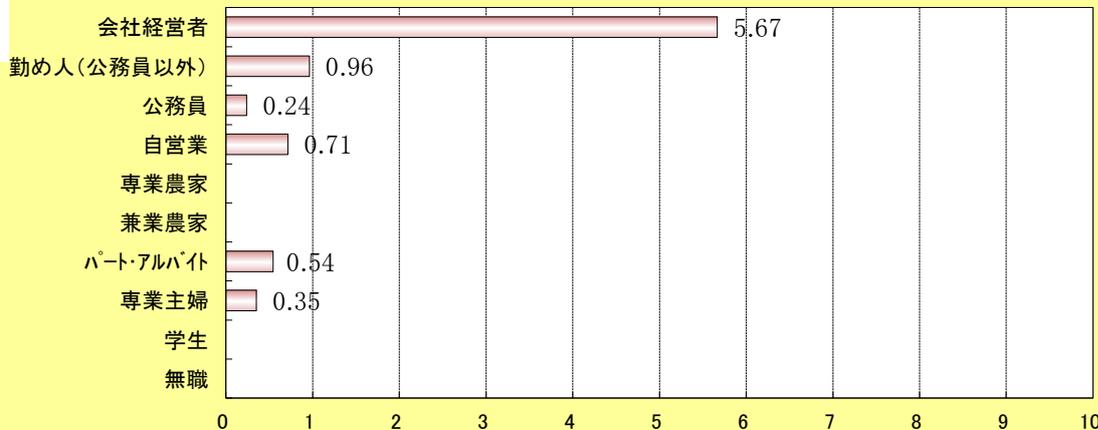
#### 性別



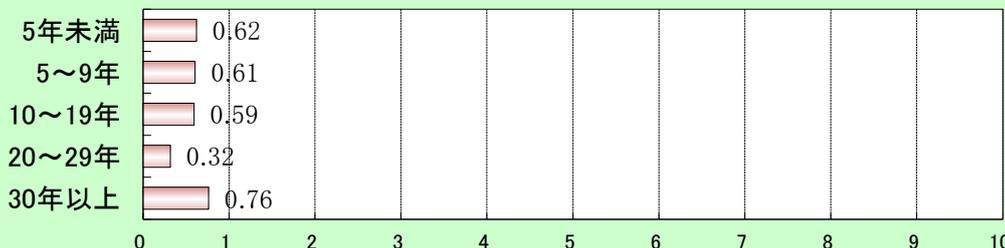
#### 世代



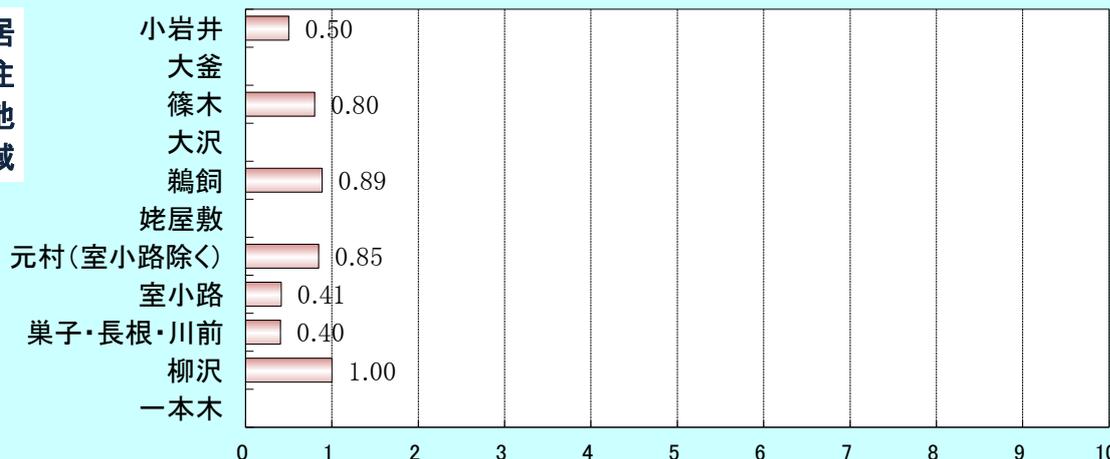
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



子どもが地域行事に参加した回数(1年あたり)

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

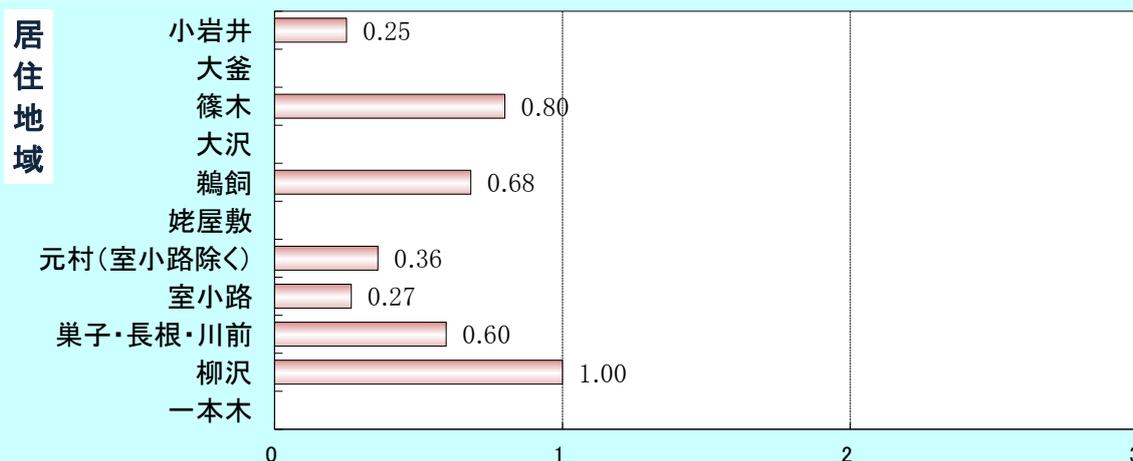
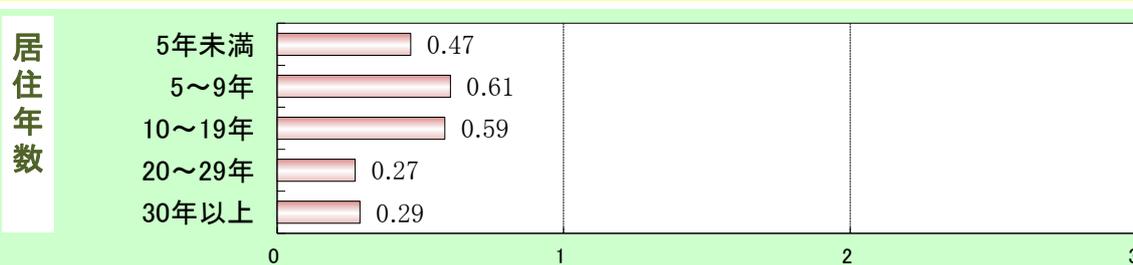
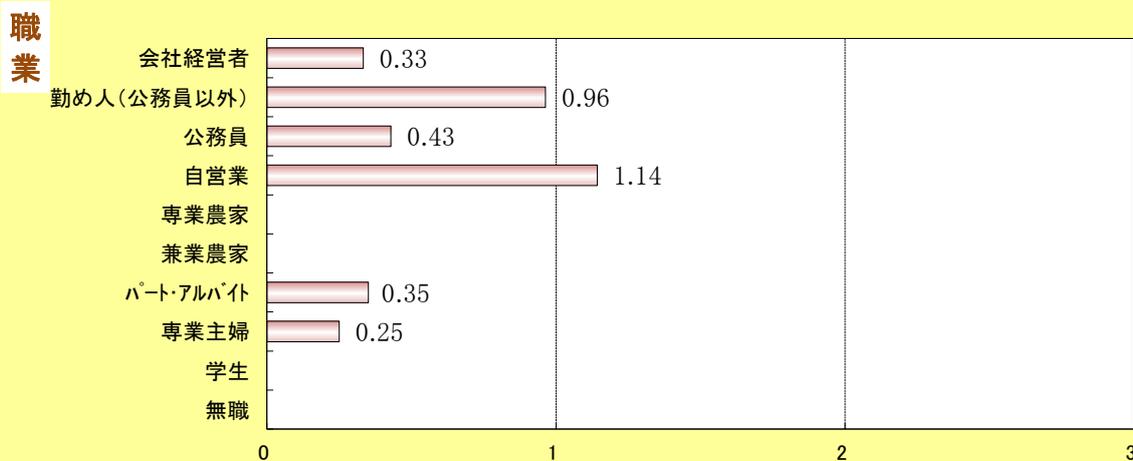
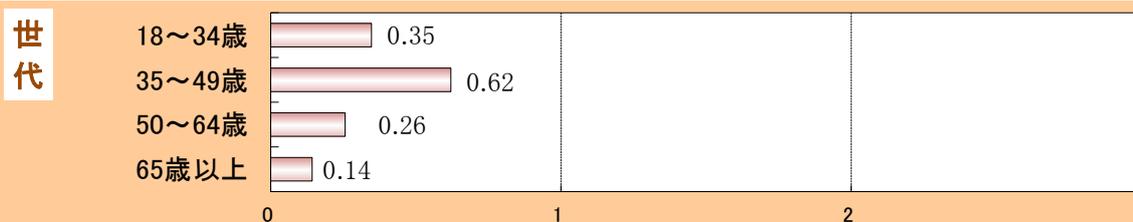
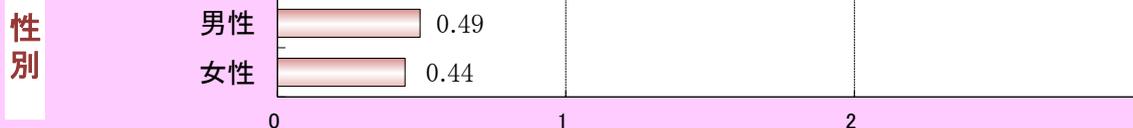
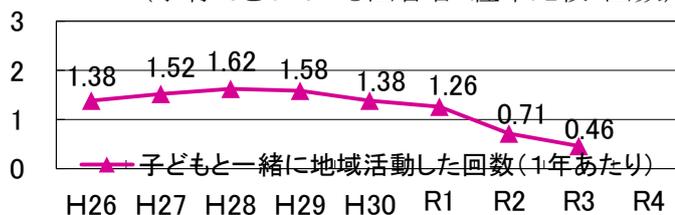
### ■問5-3（6）子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか

子育てをしている回答者でここ1年で子どもと一緒に地域活動した回数の平均は、0.46回（前年度比▲0.25回）でした。

職業別では、自営業が最も多くなっています。

地域別では、柳沢地域が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



子どもと一緒に地域活動した回数(1年あたり)

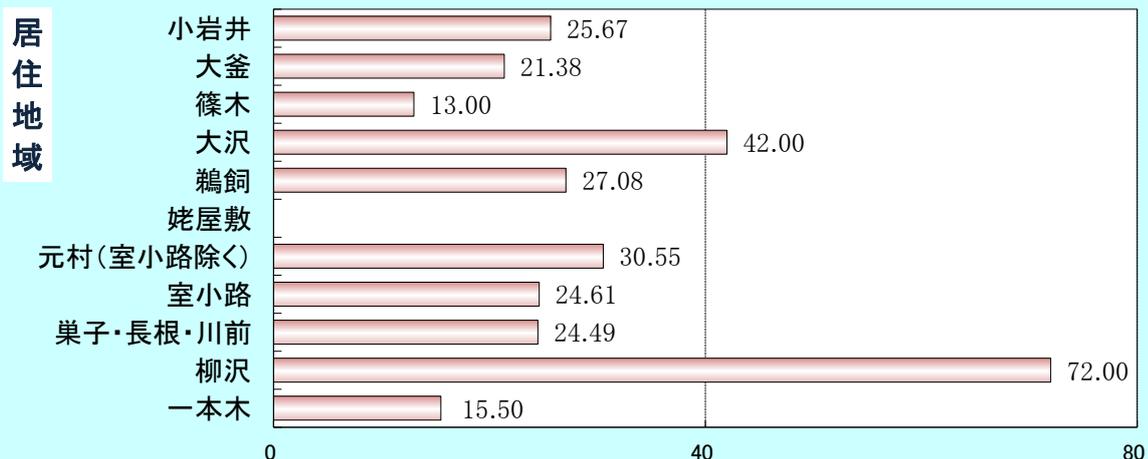
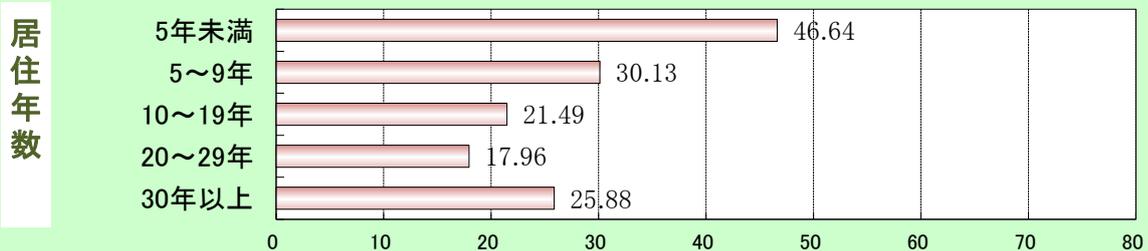
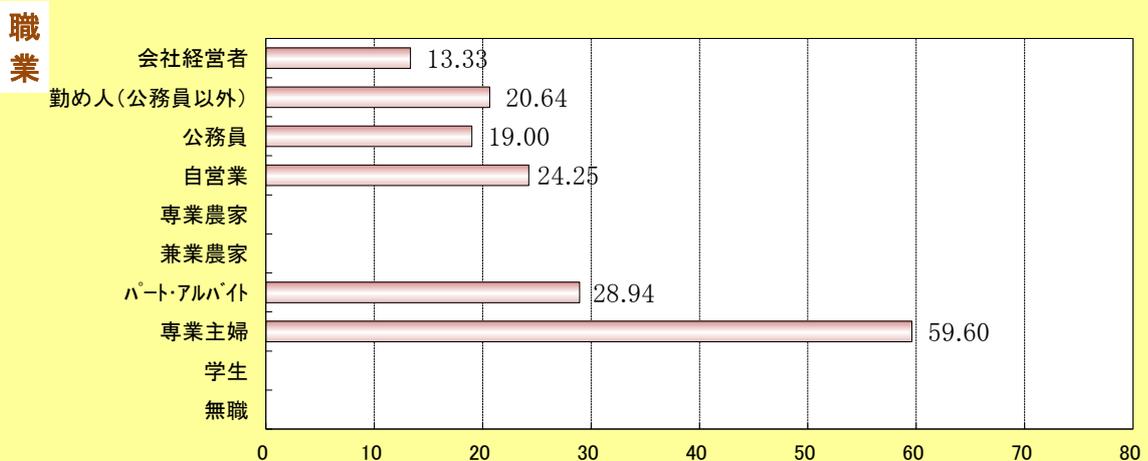
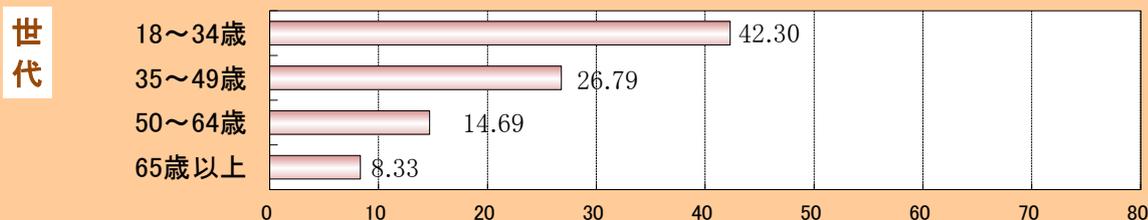
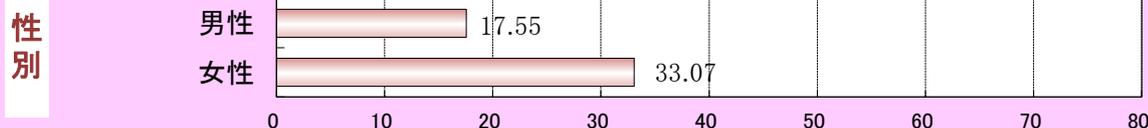
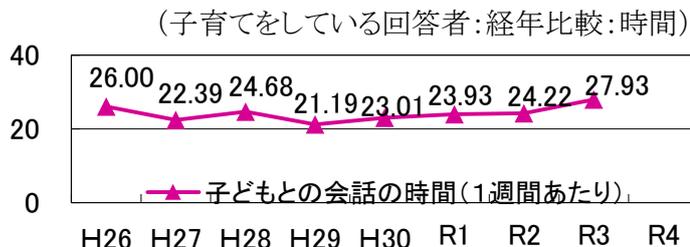
## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（7）子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもとの会話の時間の平均は、27.93時間（前年度比+3.71時間）でした。

性別では、女性が15.52時間上回っています。

職業別では、専業主婦が最も長くなっています。



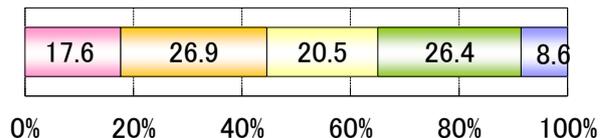
子どもとの会話の時間(1週間あたり)

## 7 行政サービスと負担のあり方に関する問の分析（問6）

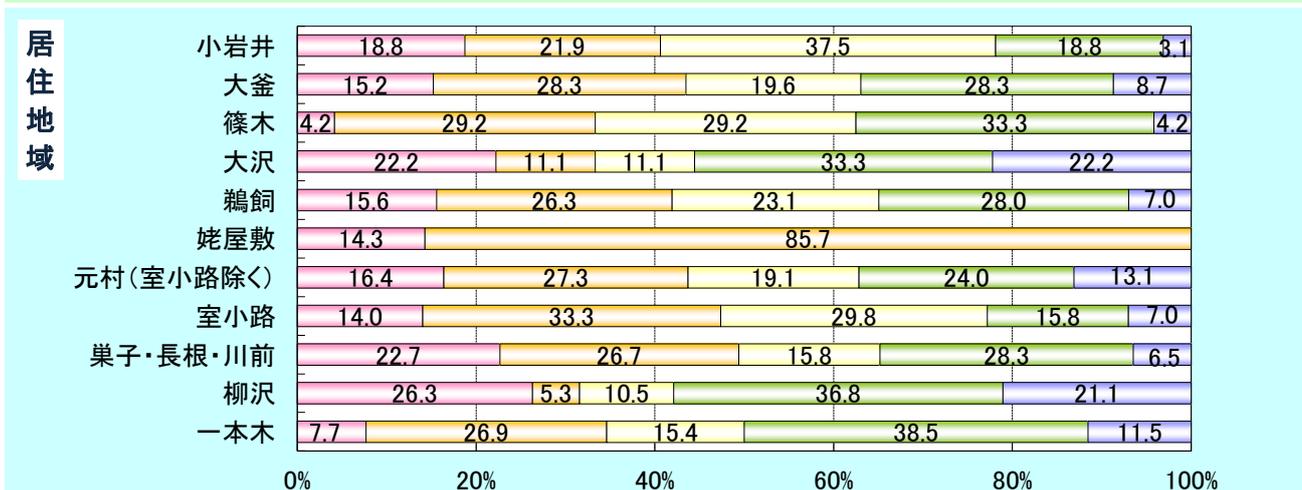
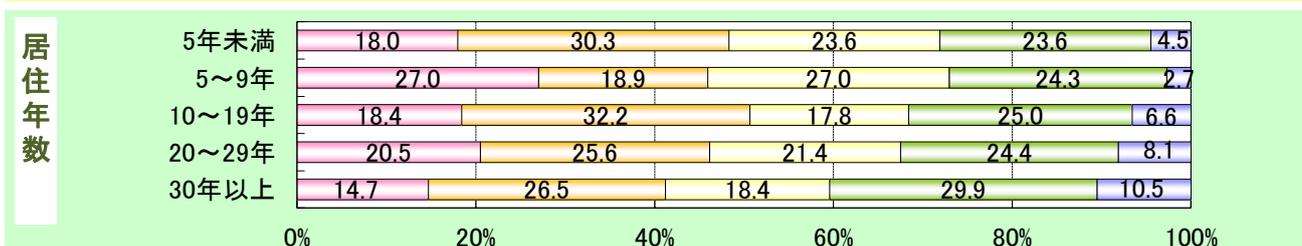
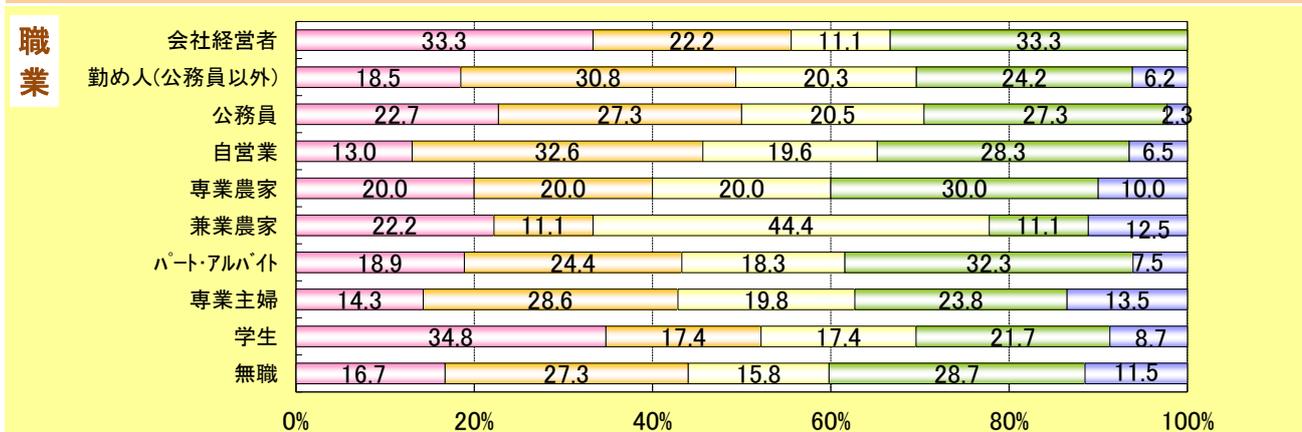
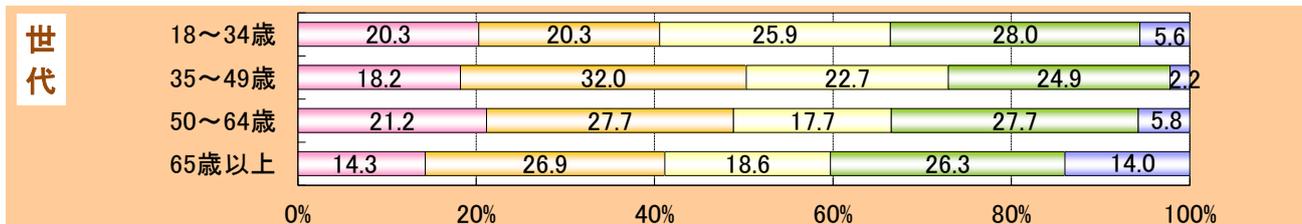
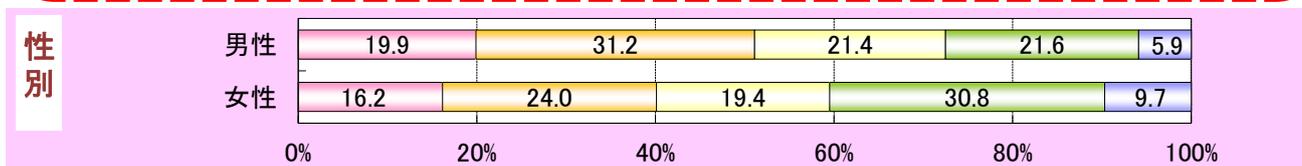
■問6 行政サービスの水準と負担のあり方について、どのように思われますか

行政サービスの水準と負担のあり方について、「サービス充実、市民負担増」と「サービス縮小、市民負担抑制」を比較すると、後者の方が多くの属性で割合が高くなっています。

（全回答者：％）



（※選択肢については、下記記載のとおり）



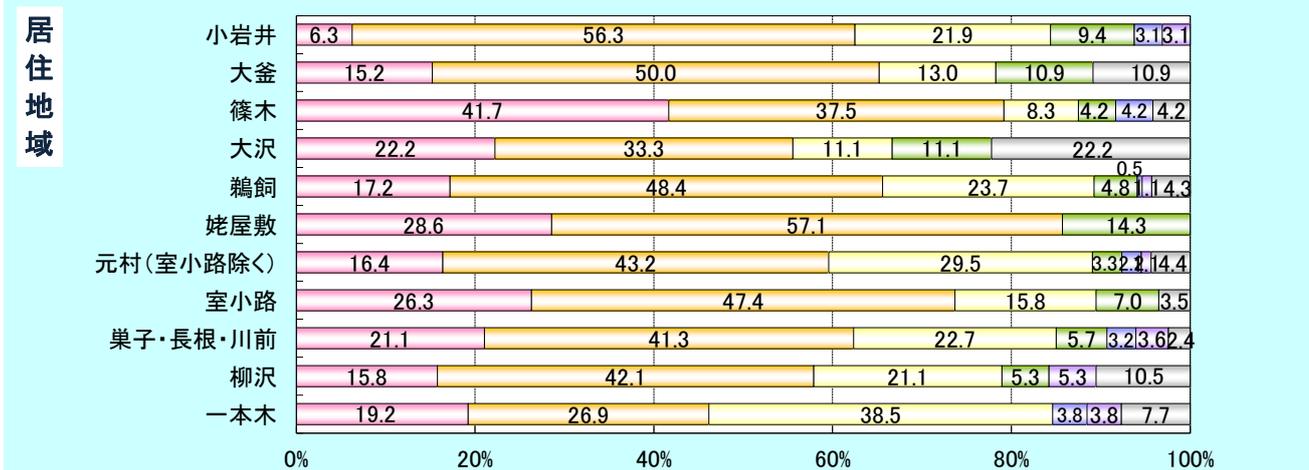
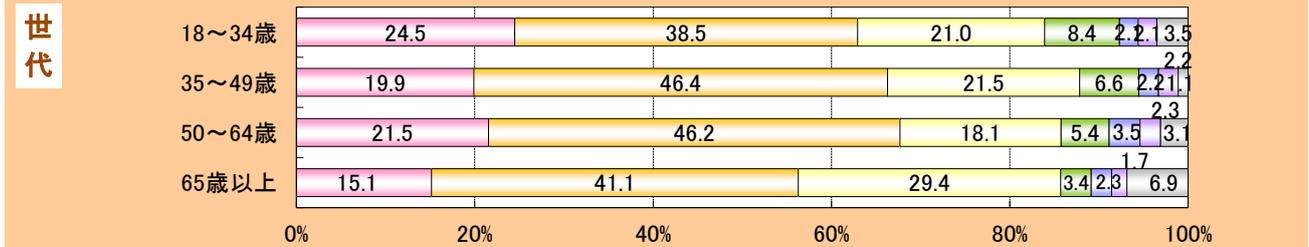
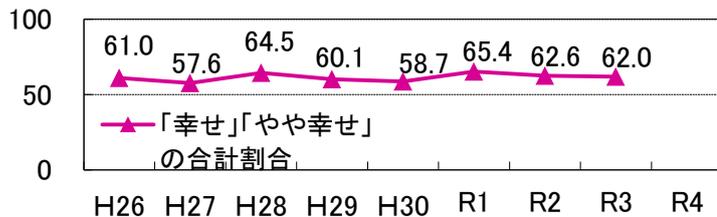
- これまで以上に行政サービスを充実させ、市民負担も増やすべき
- 行政サービスをある程度縮小させ、市民負担の増は抑えるべき
- 行政サービスは必要最低限のものに限るなどして、市民負担の軽減を図るべき
- わからない
- 無回答

## 8 生活に対する幸福感に関する問の分析（問7）

### ■問7（1）滝沢市での暮らしは幸せですか

滝沢市での暮らしについて「幸せ」、「やや幸せ」と答えた人の割合は、全体で62.0%（前年度比▲0.4）でした。  
 世代別では、51～64歳が最も高くなっています。  
 職業別では、公務員が最も高く、次に専業農家が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

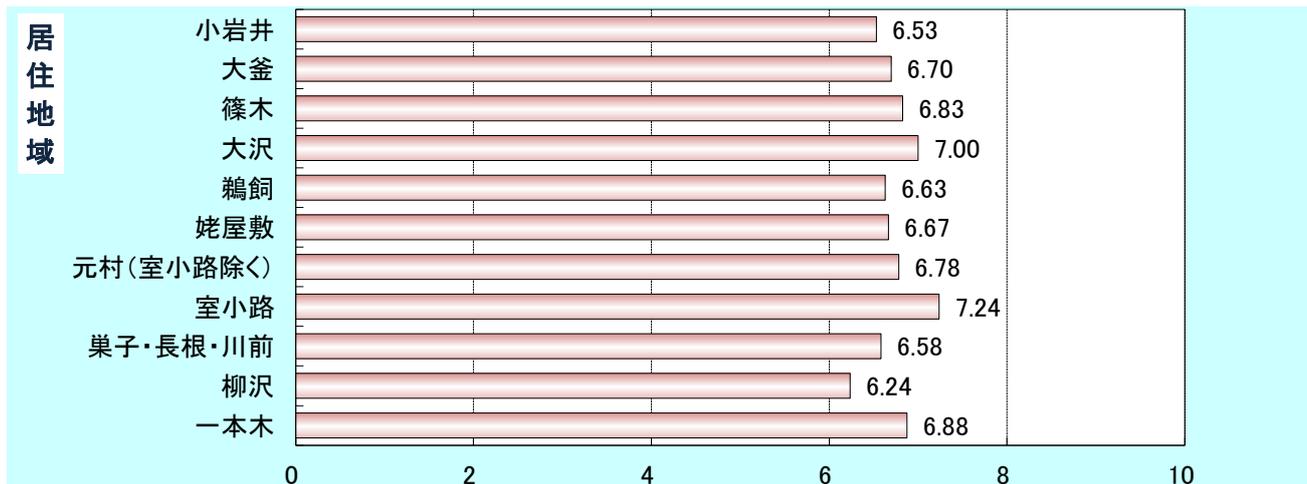
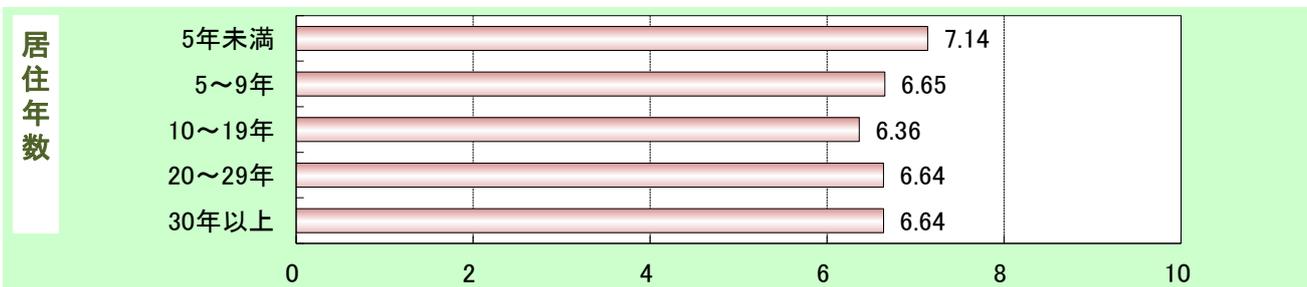
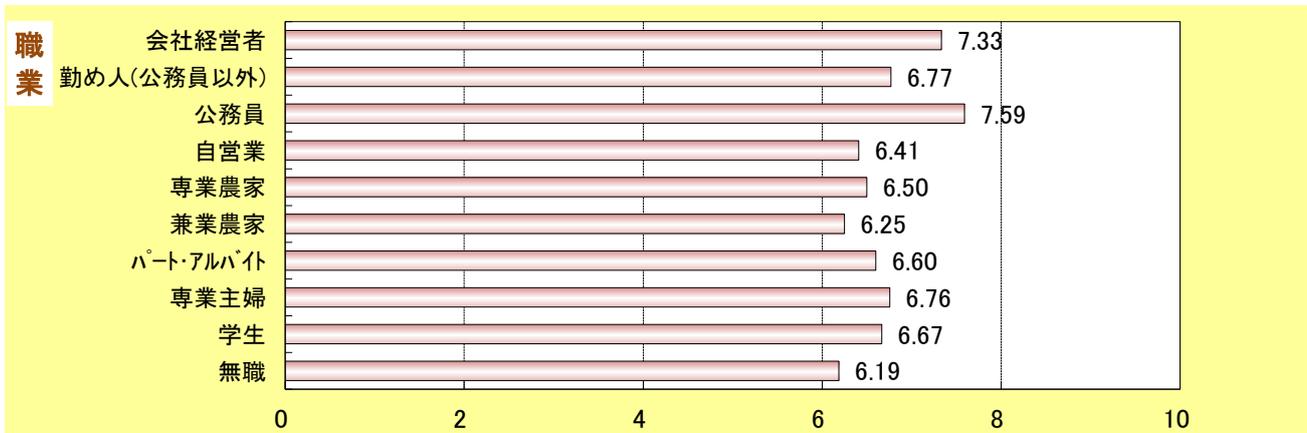
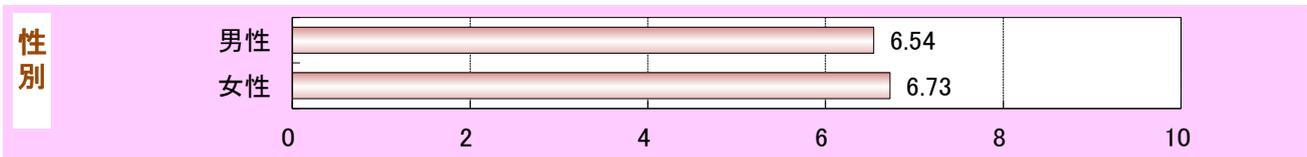


幸せ
  やや幸せ
  どちらともいえない
  あまり幸せではない
  幸せではない
  わからない
  無回答

■問7 (2) 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

幸福度を10点満点で数値化した平均値は、全体で6.65点(前年度比▲0.02点)でした。  
どの属性を比較しても、差はほとんどありません。

(全回答者:経年比較:点数)

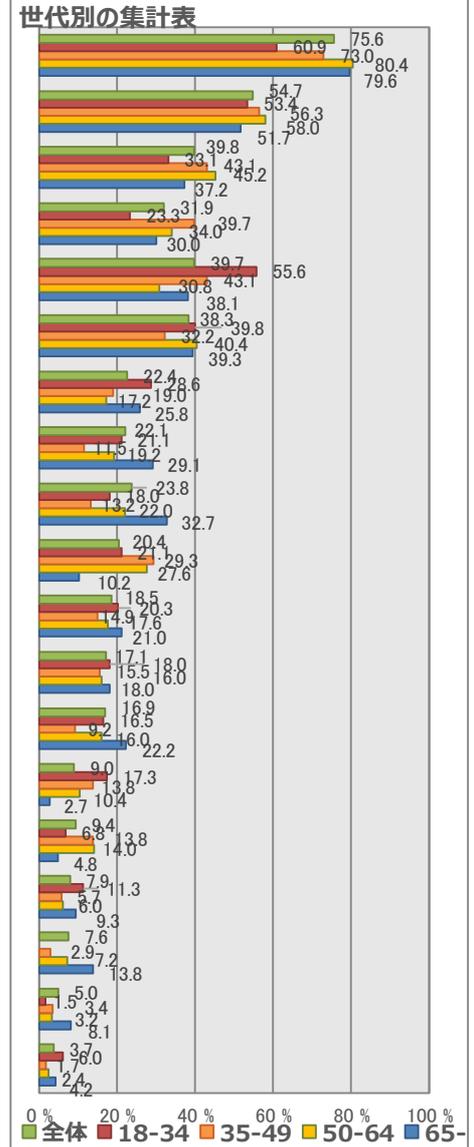
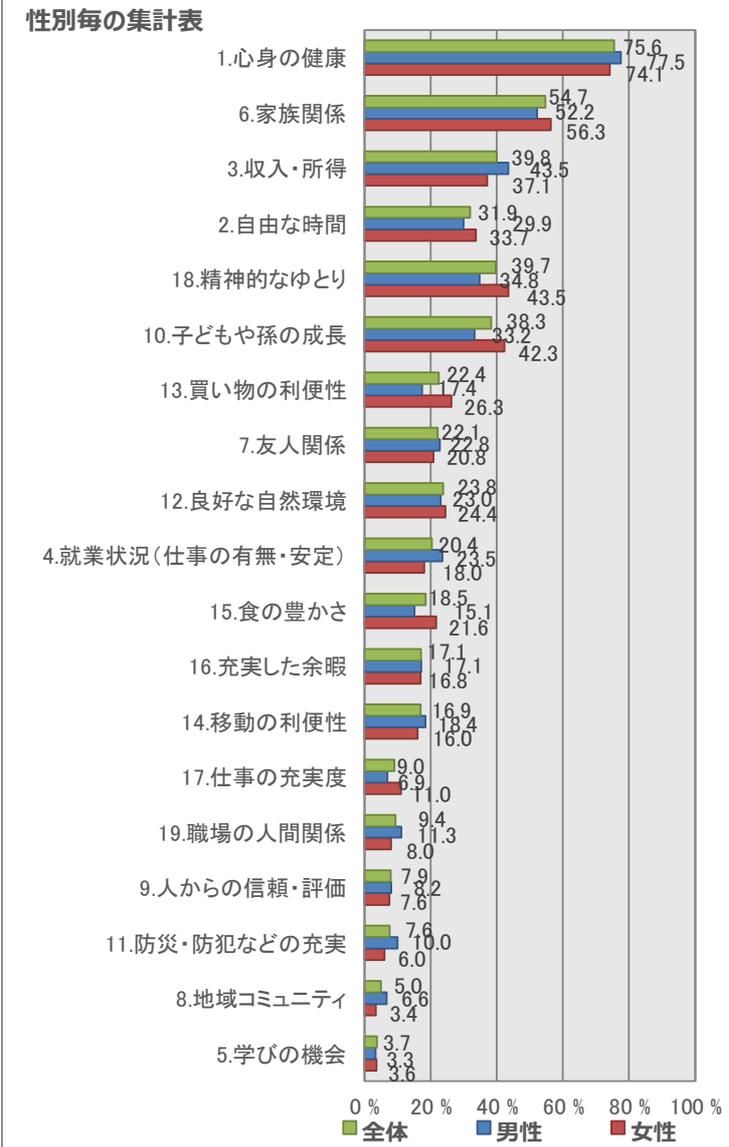
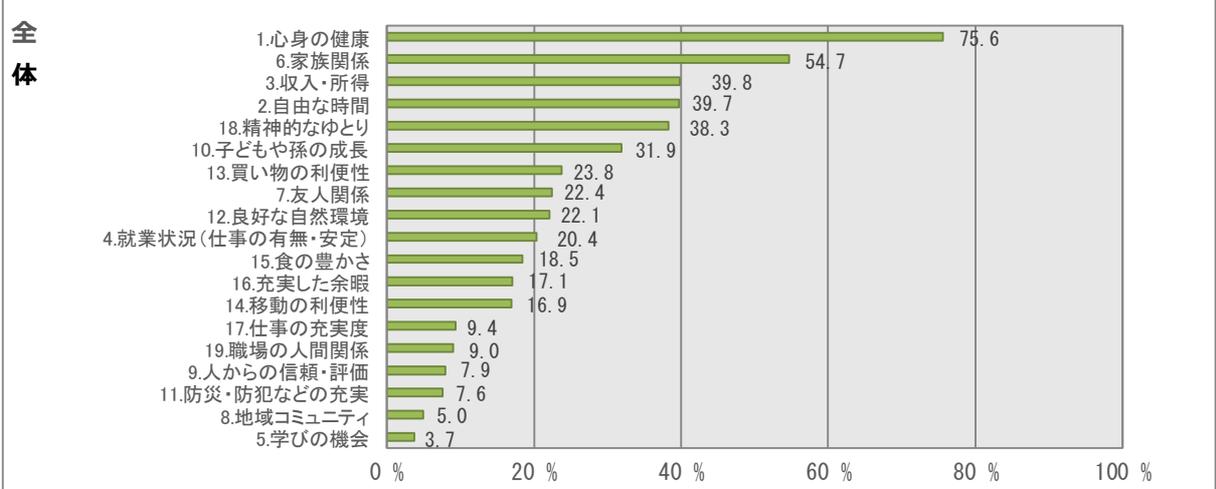


あなたほどの程度幸せですか(10点満点)

■問7 (3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことは何ですか  
【5つ選択】

幸福を感じるための要素について、最も高い割合となったものは、「心身の健康」が75.6%（前年度比+0.7）で、次いで「家族関係」が54.7%（同▲1.8）、「収入・所得」が39.8%（同▲5.9）でした。

「心身の健康」は、性別と年代別においても最も高くなっています。「精神的なゆとり」では、18～34歳の世代が最も高く、次点の35～49歳と12.5ポイントの差があります。

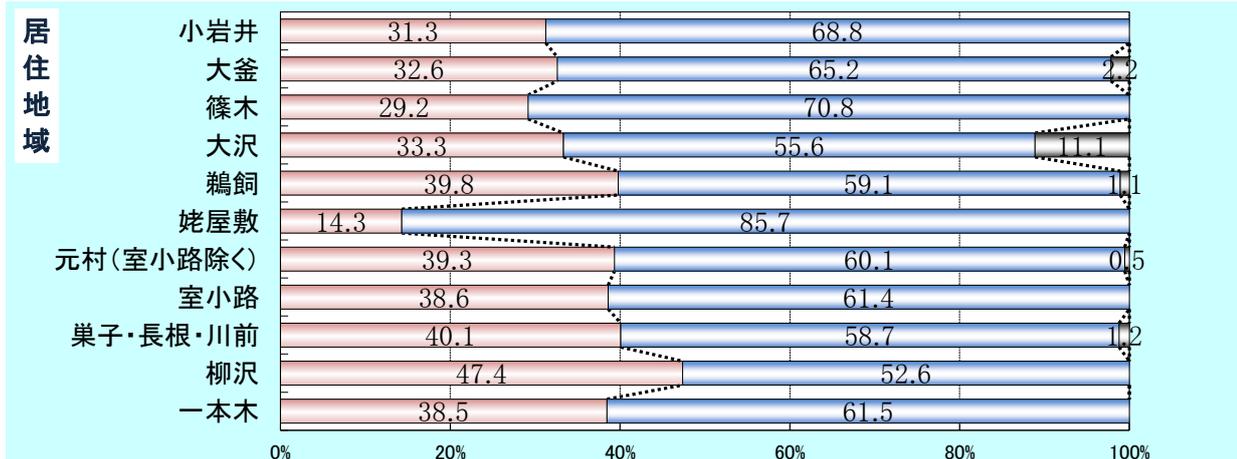
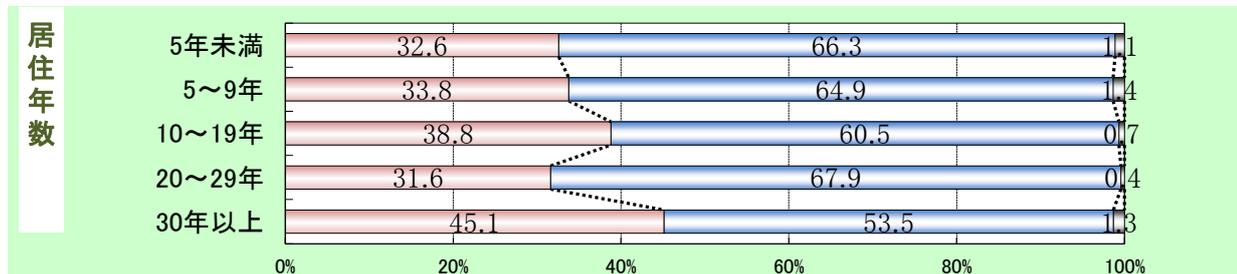
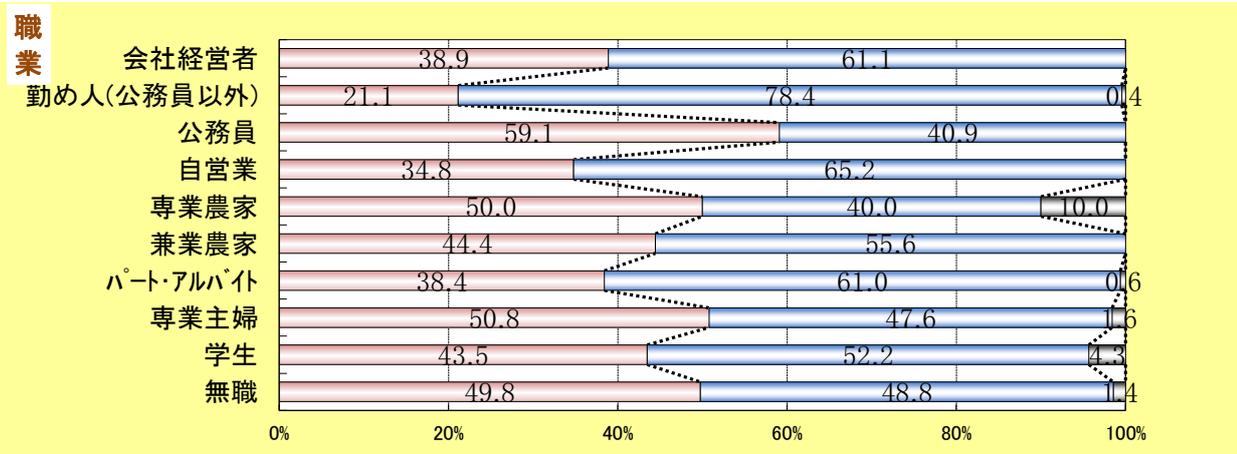
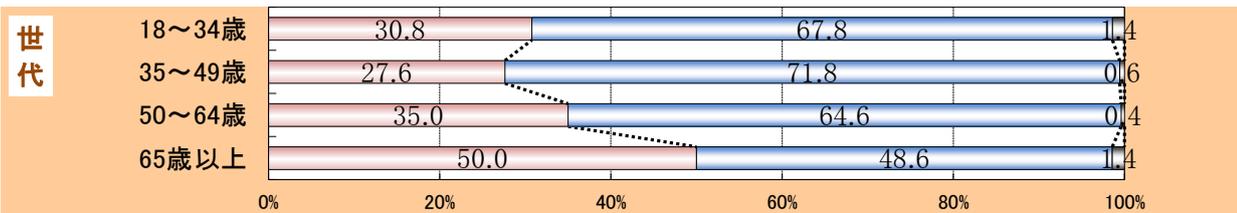
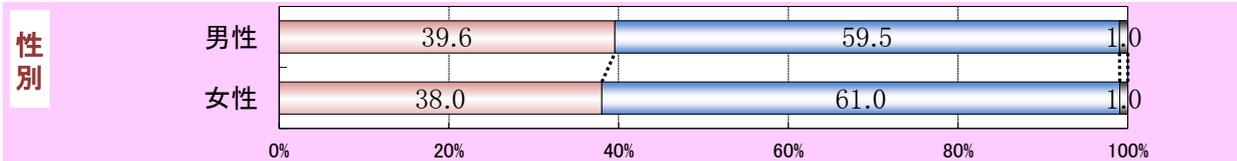
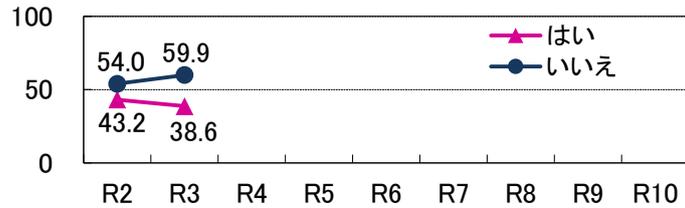


## 8 健康づくりの習慣に関する問の分析（問8）

■問8（1）あなたは、10分以上の運動を週に5回以上していますか。

「はい」と答えた人の割合は、全体で38.6%（前年度比▲4.6%）でした。世代別では、65歳以上が最も高く、次点に50～64歳が続きます。地域別では、柳沢地域が最も高くなっています。

（全回答者：経年比較：%）



はい いいえ 無回答

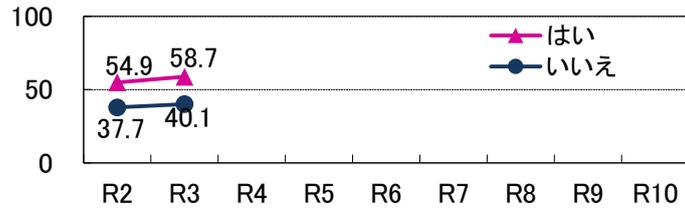
## 8 健康づくりの習慣に関する問の分析（問8）

■問8 (2) (1)で「いいえ」と答えた方限定

今後、10分以上の運動を週に5回以上始める意思はありますか。

「はい」と答えた人の割合は、全体で58.7%（前年度比+3.8）でした。世代別では、50～64歳が高く、次点に65歳以上が続きます。地域別では、小岩井地域が最も高くなっています。

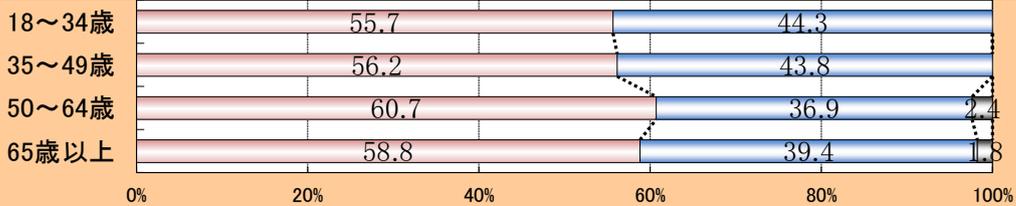
（全回答者：経年比較：%）



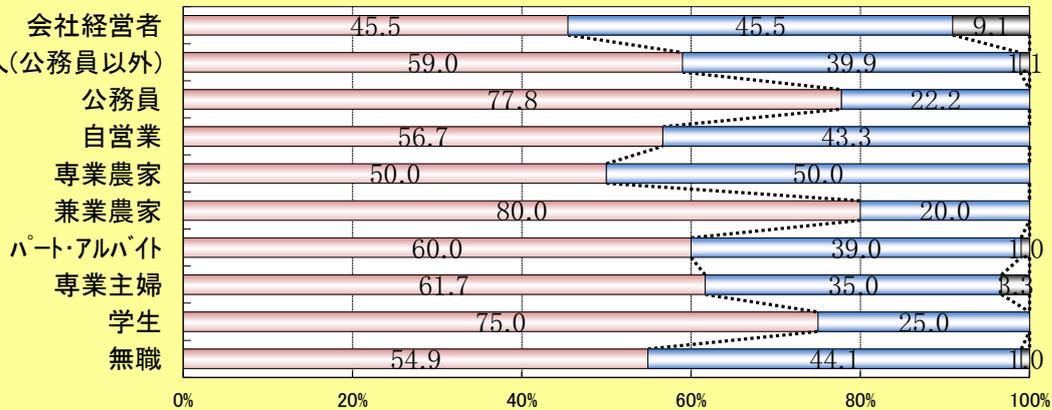
性別



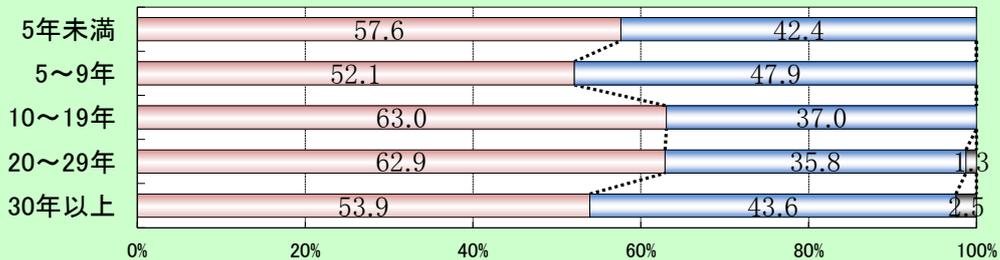
世代



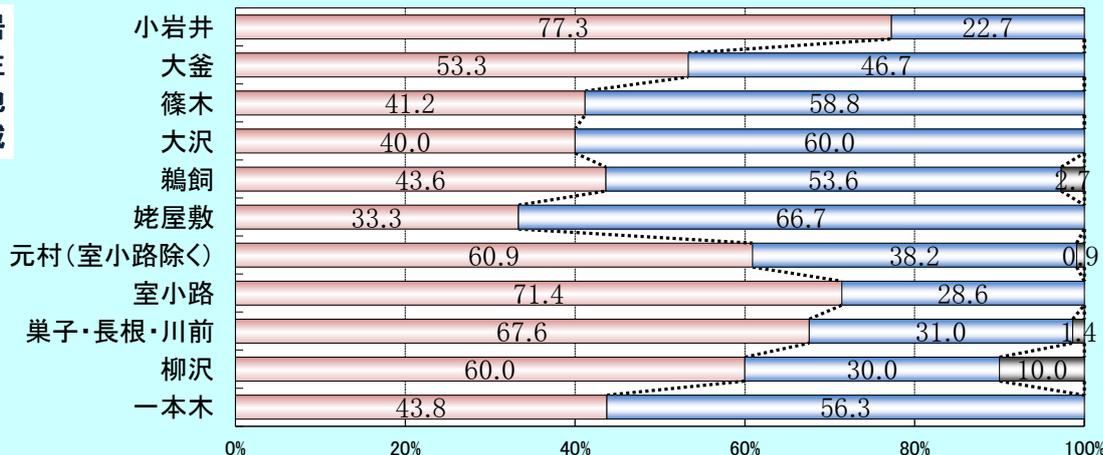
職業



居住年数



居住地域



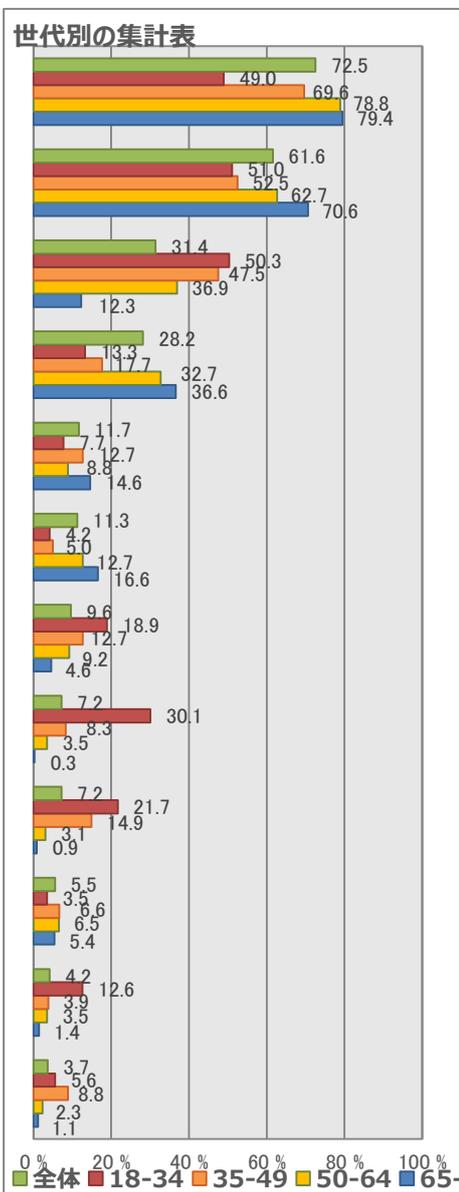
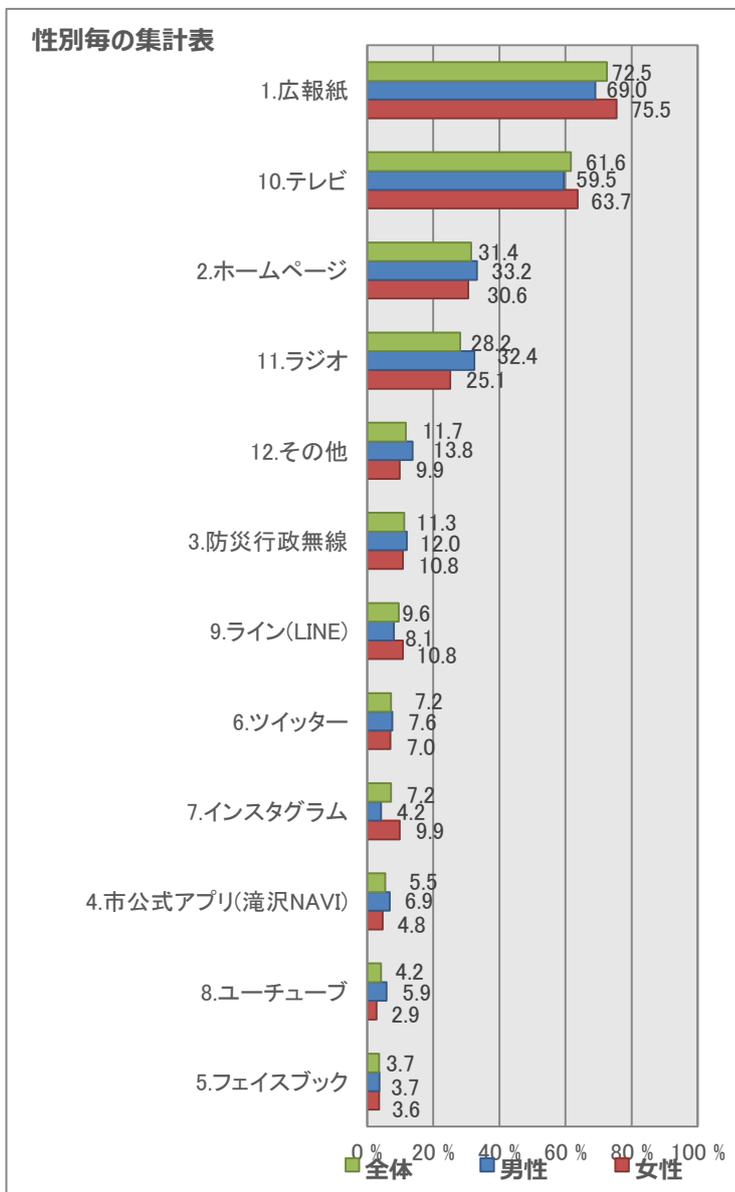
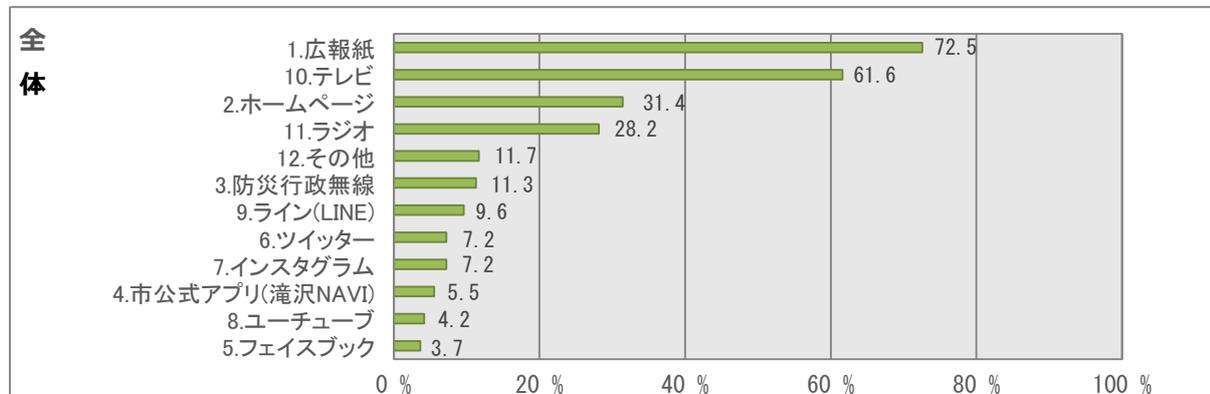
はい いいえ 無回答

## 10 情報を得る手段に関する問の分析（問9）

■問9(1) あなたは、お祭りなどのイベント情報を得る際にどの手段を使用しますか。（当てはまるものすべて選択）

お祭りなどのイベント情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「広報誌」が72.5%で、次いで「テレビ」が61.6%、「ホームページ」が31.4%でした。

「広報誌」、「テレビ」、「ラジオ」、「防災行政無線」は、世代が上がるほど割合が高くなっています。一方、これとは逆に、「ホームページ」、「ライン(LINE)」、「ツイッター」、「インスタグラム」、「ユーチューブ」は下の世代ほど割合が高くなっており、世代間において明確な違いが表れています。

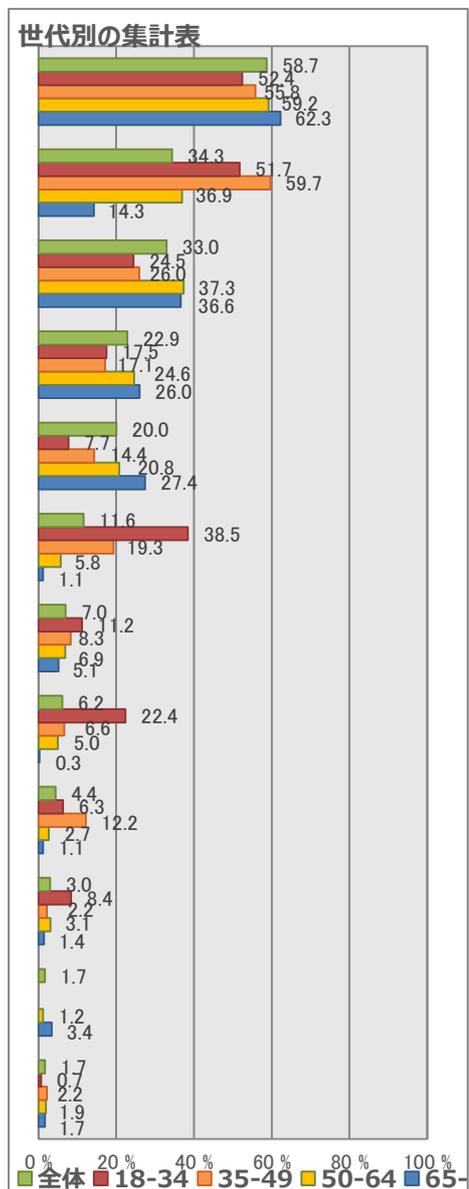
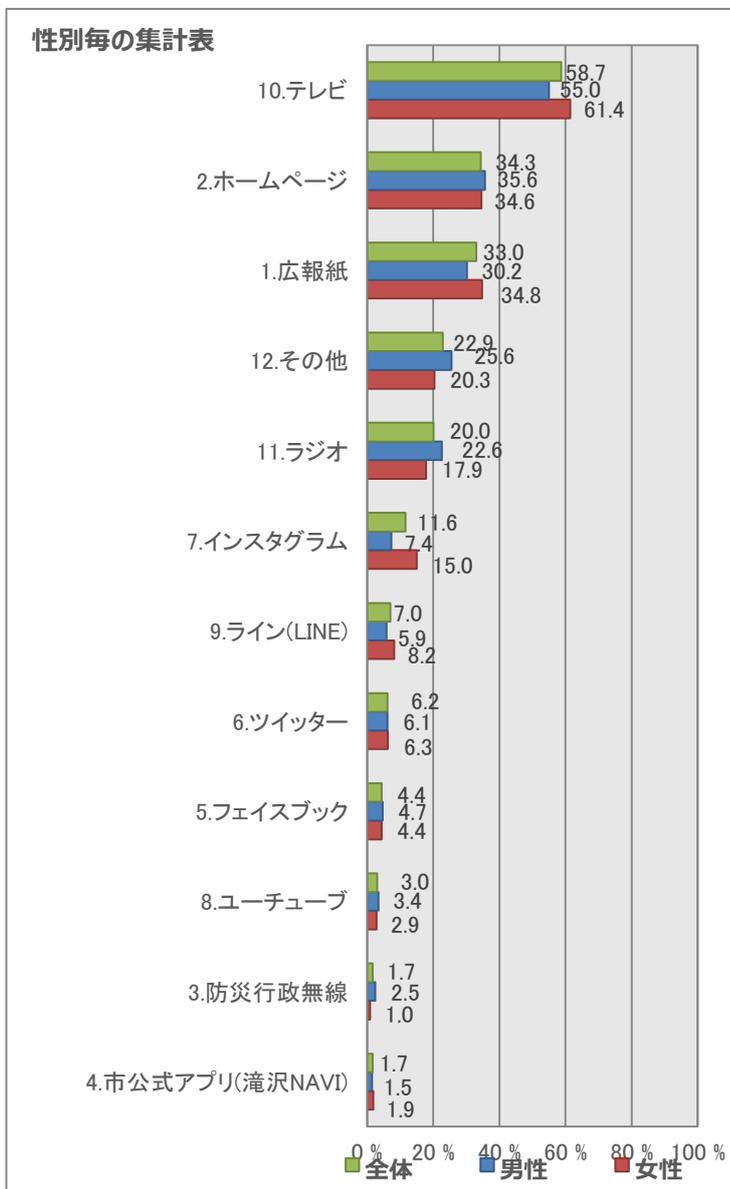
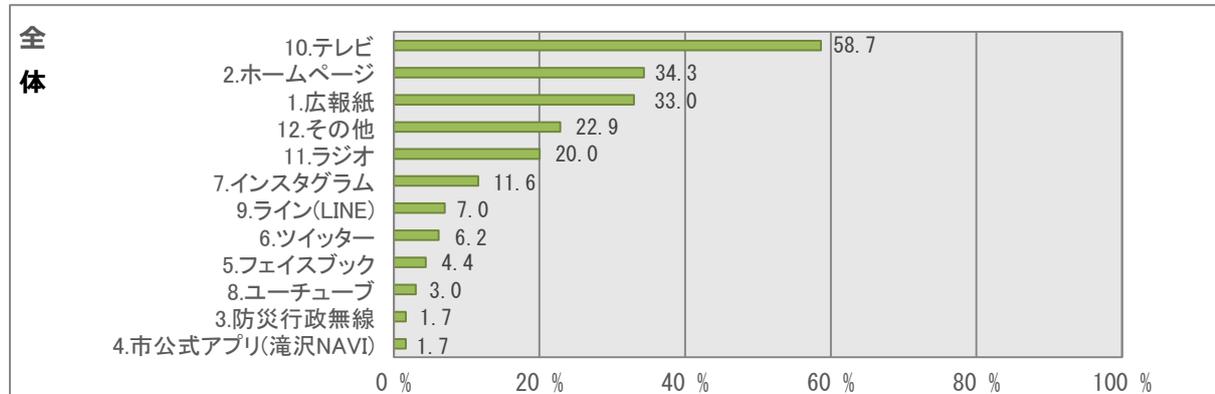


## 10 情報を得る手段に関する問の分析（問9）

■問9(2)あなたは、飲食店などの情報を得る際にどの手段を使用しますか。（全回答者/当てはまるものすべて選択）

飲食店などの情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「テレビ」が58.7%で、次いで「ホームページ」が34.3%、「広報誌」が33.0%でした。

「テレビ」は、次点の「ホームページ」を24.4ポイント上回っており、世代別でも35～49歳を除いて最も高くなっています。35～49歳においては、「ホームページ」が最も高く、「フェイスブック」が他世代と比較して高いことが特徴的です。また、18～34歳においては、「インスタグラム」、「ツイッター」、「ユーチューブ」の割合が比較的高くなっています。

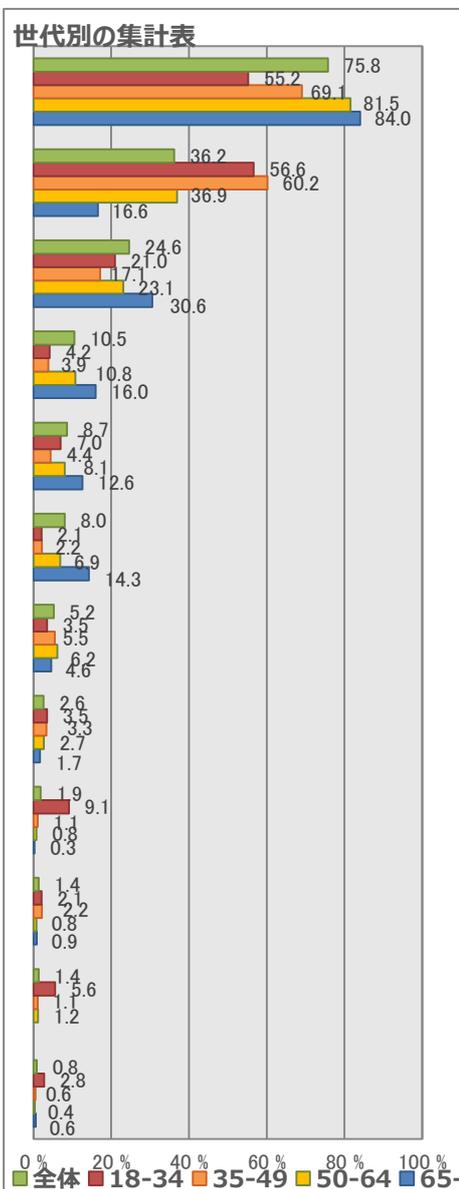
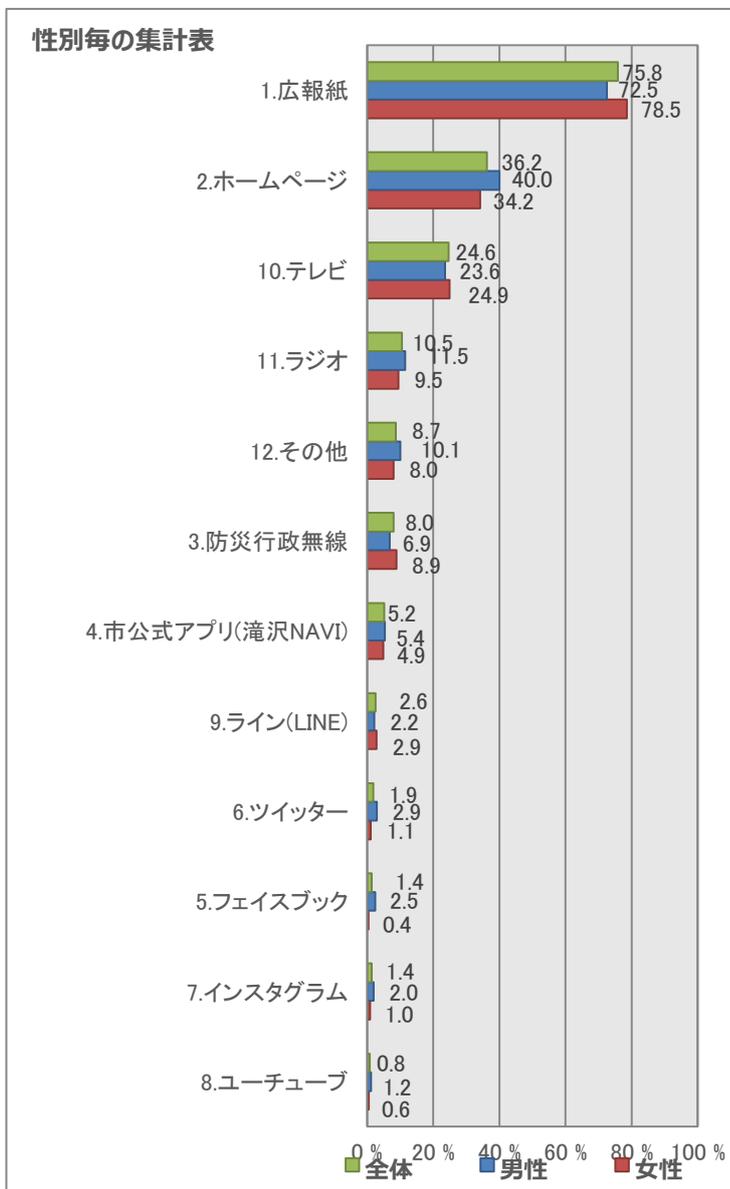
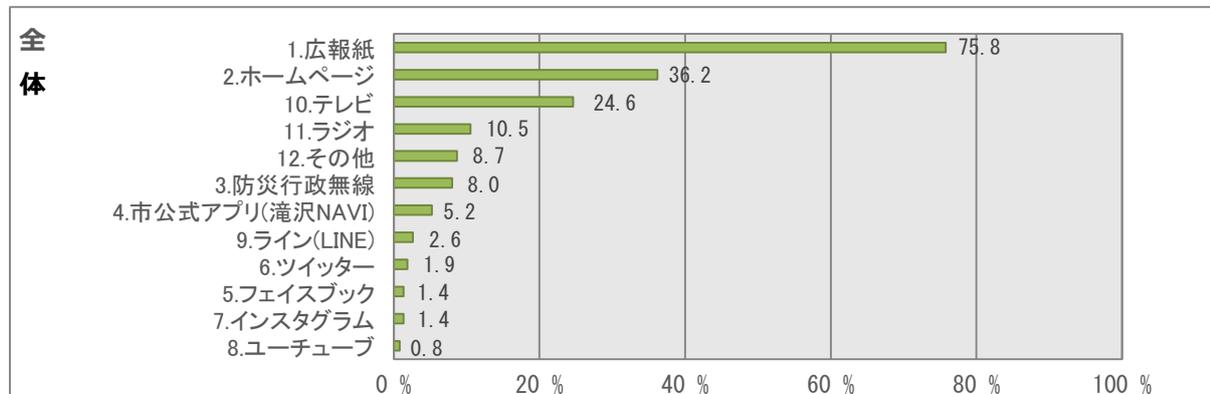


## 10 情報を得る手段に関する問の分析（問9）

■問9(3)あなたは、自治体の事業や制度、方針の情報を得る際にどの手段を使用しますか。（全回答者/当てはまるものすべて選択）

自治体の事業や制度、方針の情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「広報誌」が75.8%で、次いで「ホームページ」が36.2%、「テレビ」が24.6%でした。

「広報誌」は、次点の「ホームページ」を39.6ポイント上回っており、世代が上がるほど高くなっていきます。「ホームページ」は、35～49歳の割合が最も高く、最も低い65歳以上と43.6ポイントの差があります。一方で、「テレビ」は65歳以上の割合が最も高く、35～49歳の割合は最も低くなっています。

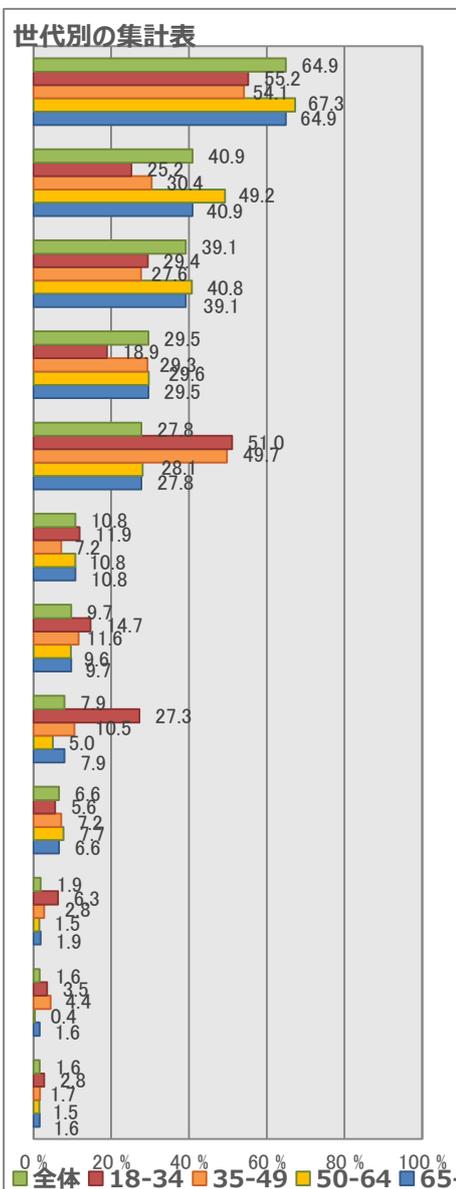
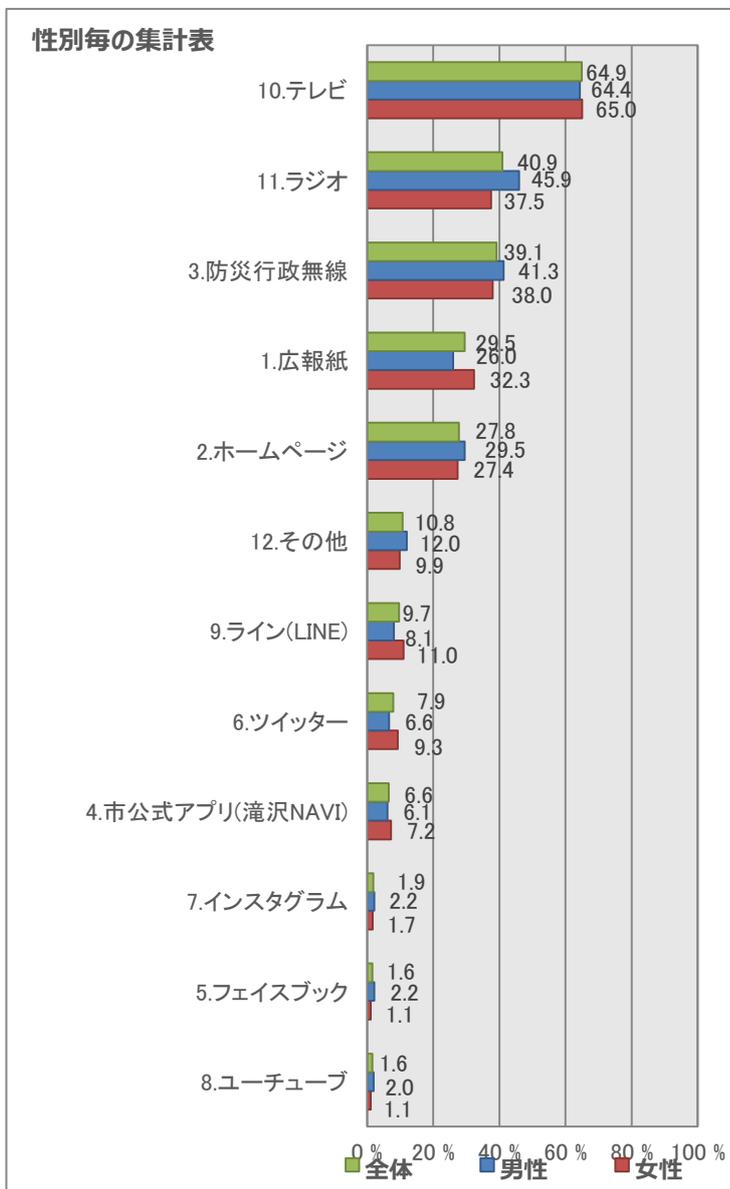
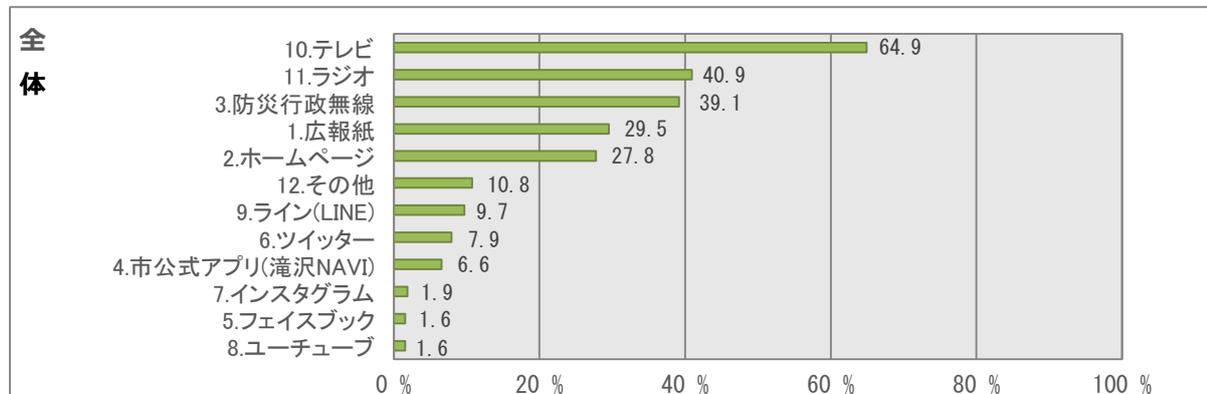


## 10 情報を得る手段に関する問の分析（問9）

■問9(4) あなたは、災害時など緊急時の情報を得る際にどの手段を使用しますか。（全回答者/当てはまるものすべて選択）

災害時など緊急時の情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「テレビ」が64.9%で、次いで「ラジオ」が40.9%、「防災行政無線」が39.1%でした。

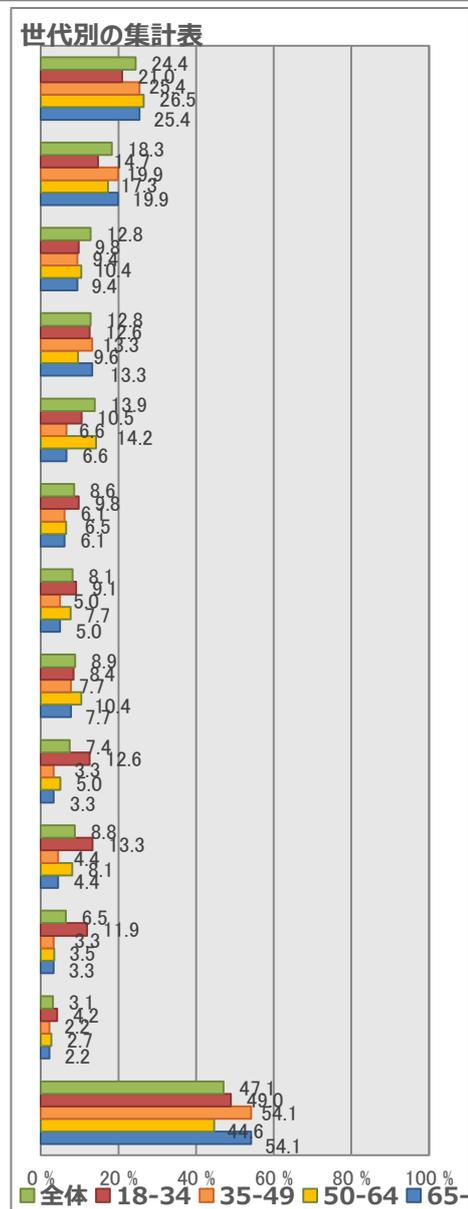
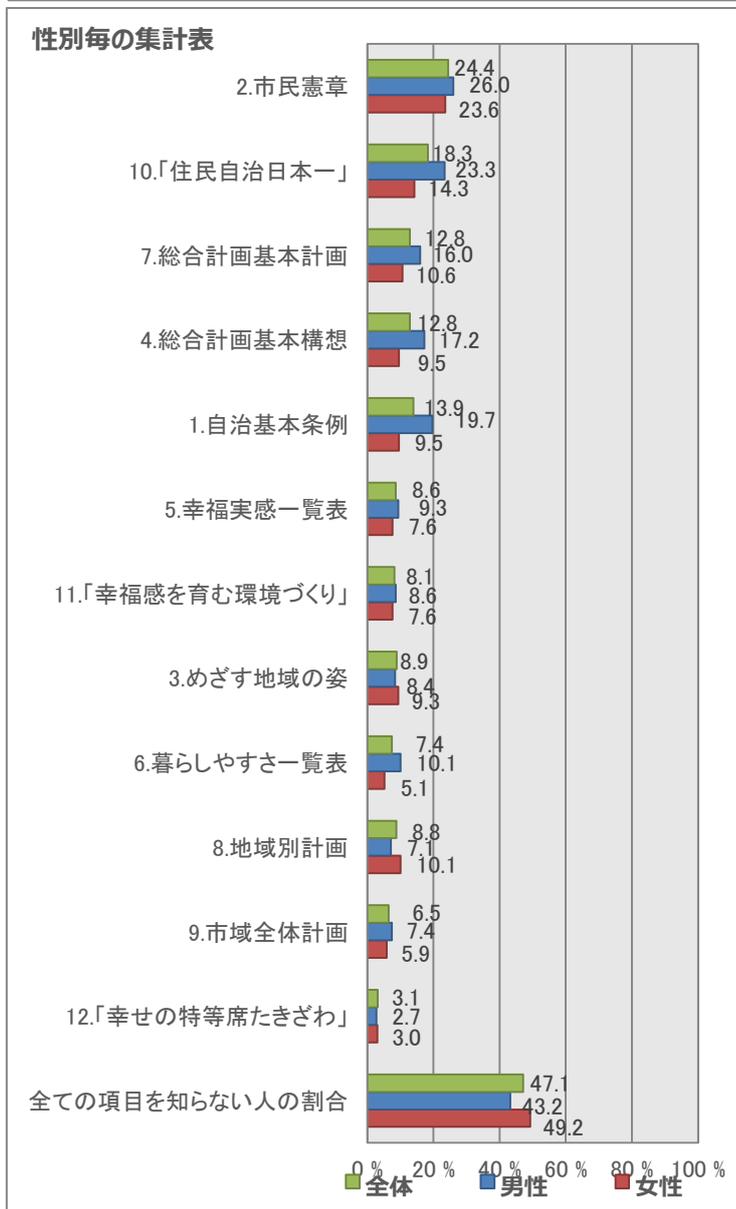
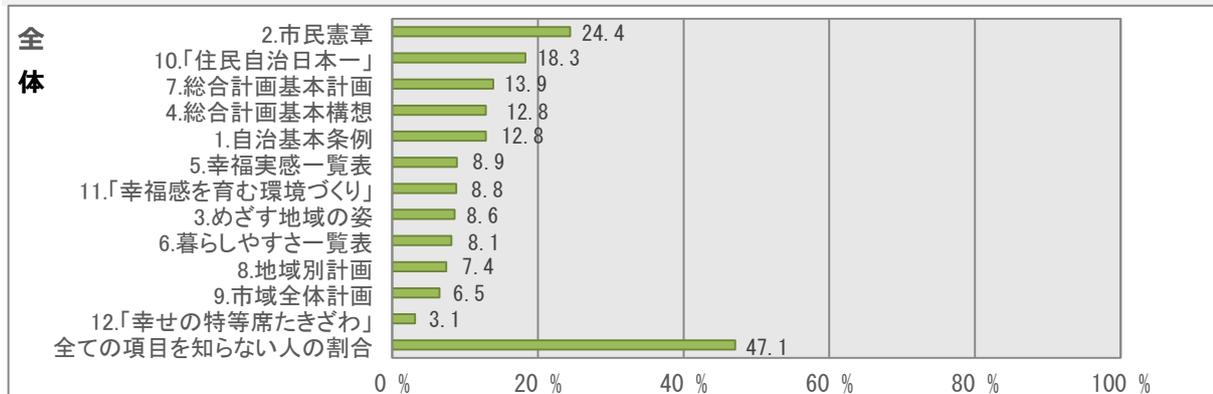
「テレビ」は、性別、世代別ともに割合が最も高くなっています。また、「ツイッター」は、18歳～34歳の割合が16.8ポイント以上高くなっていることが特徴的です。



## 11 地域づくり体系の浸透度に関する問の分析（問8）

■問10 地域づくりを進める仕組みにおける主な条例、計画、キーワードについてあなたが「知っている」または、「聞いたことがある」項目をすべて選んでください(全回答者)

地域づくりに関する条例、計画、キーワードについて、最も認知度が高かった項目は、「市民憲章」が24.4%で、次いで「住民自治日本一」が18.3%、「総合計画基本構想」が13.9%でした。  
また、最も認知度が低かった項目は、「幸せの特等席たきざわ」が3.1%で、次いで「市域全体計画」が6.5%、「地域別計画」が7.4%でした。  
全ての項目を知らない人の割合は47.1%でした。



## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

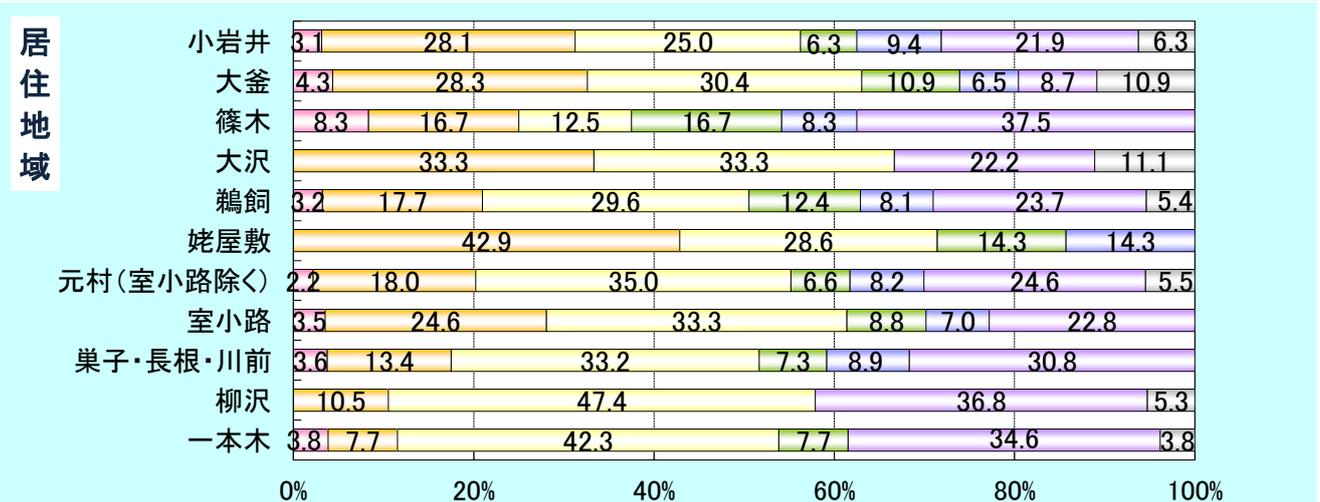
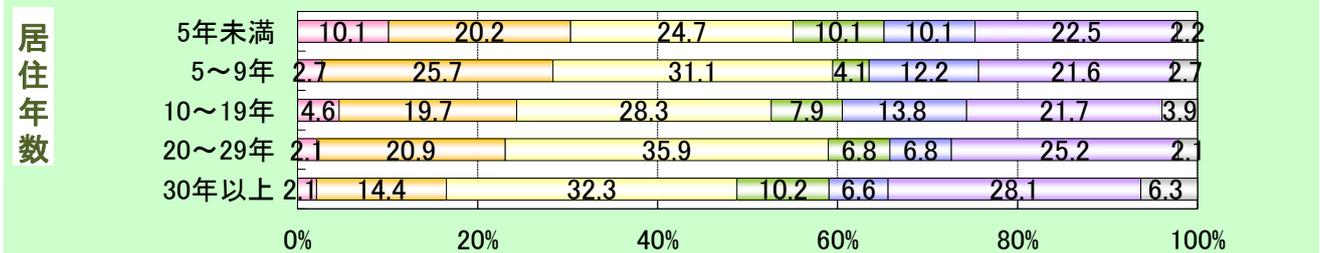
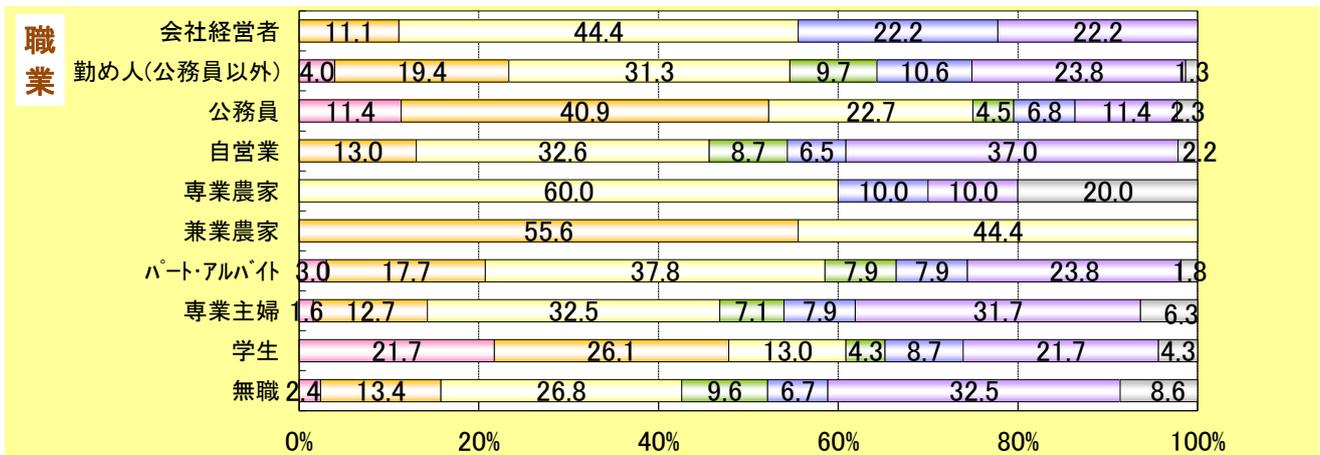
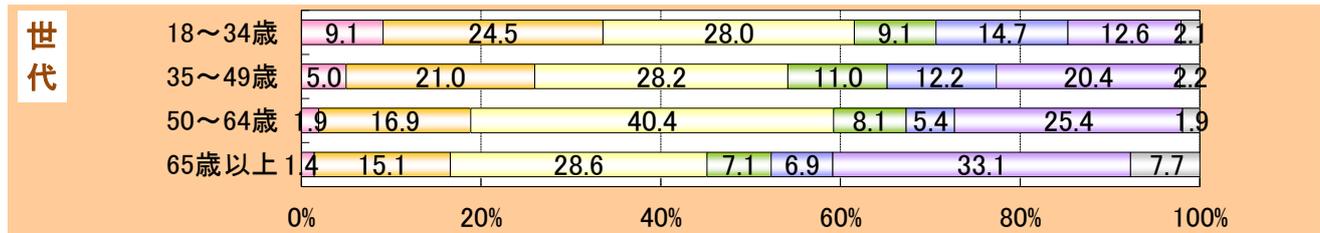
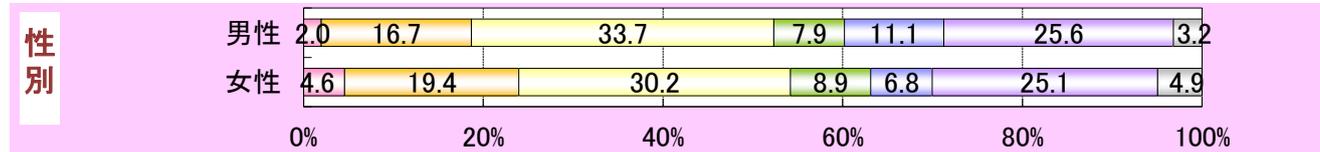
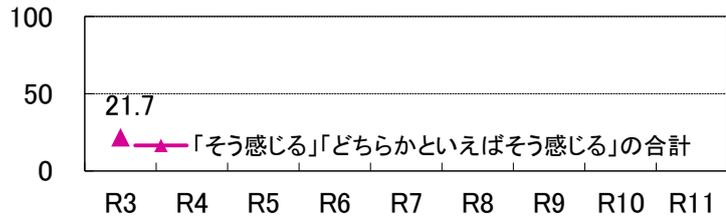
### ■問11（1）若者のチャレンジを応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で21.7%でした。

世代別では、18～34歳が最も高く、世代が上がるほど低くなっています。

職業別では、兼業農家が最も高く、次点に公務員が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

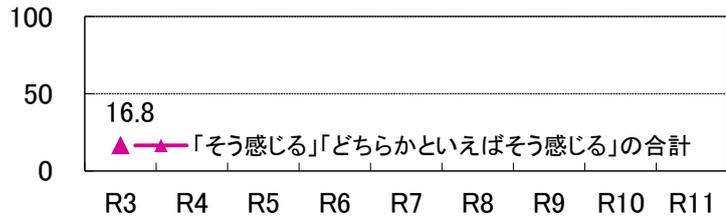


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（2）活躍している若者が多いまちである

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で16.8%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、世代が上がるほど低くなっています。  
 職業別では、学生が最も高く、次点に兼業農家が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



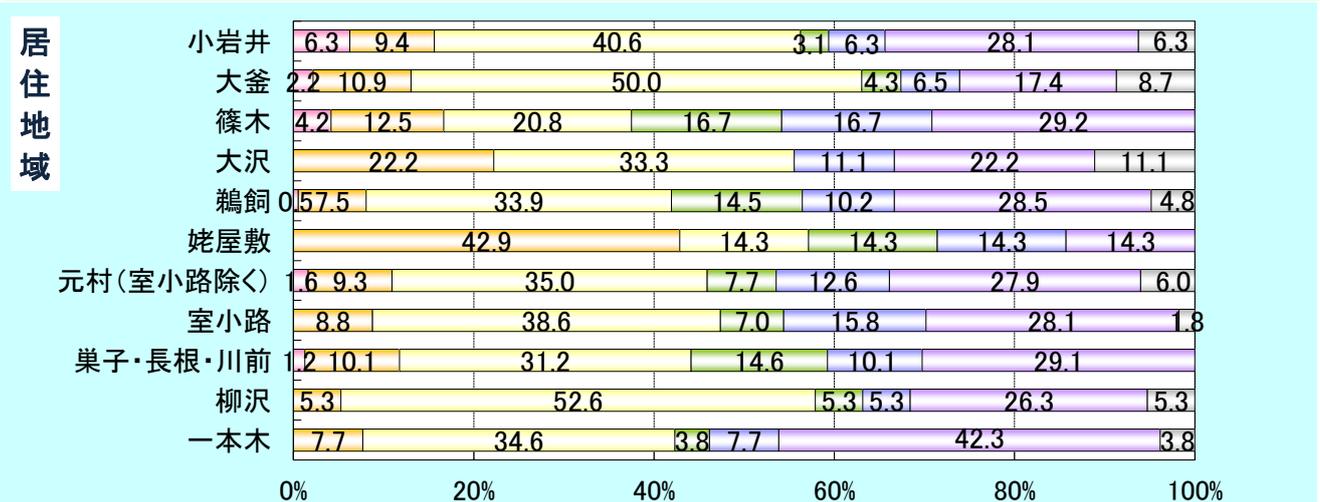
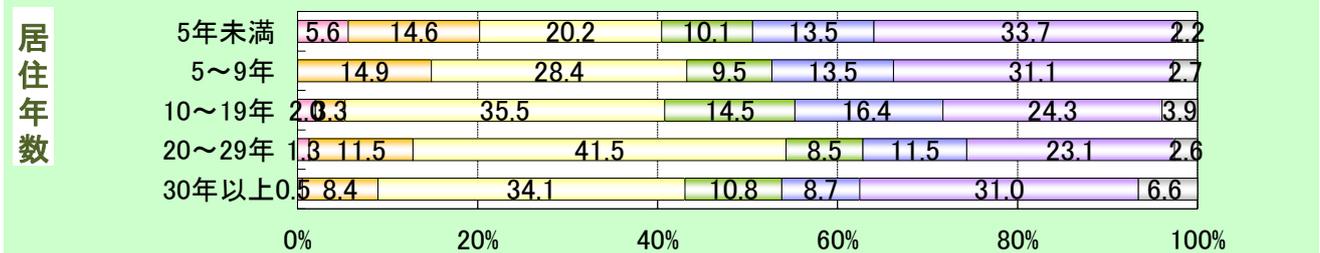
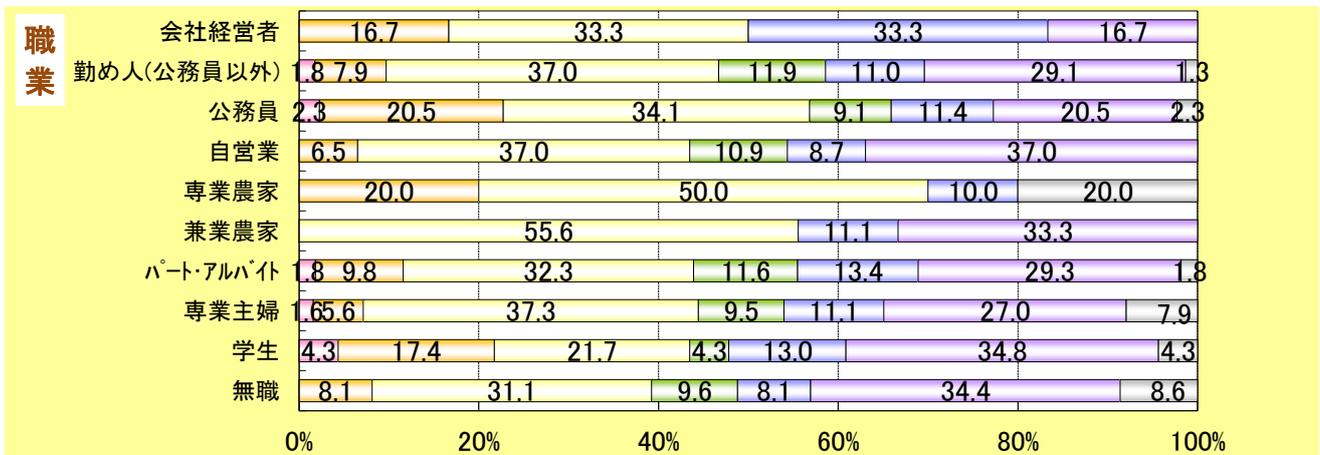
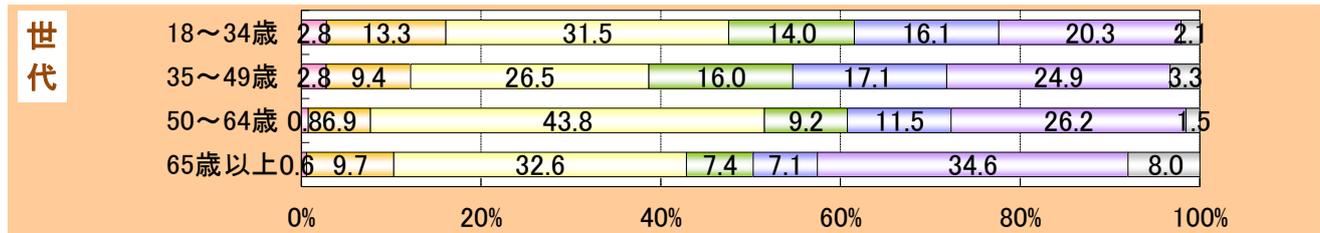
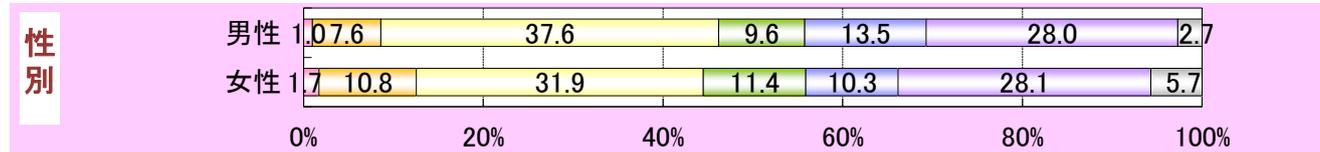
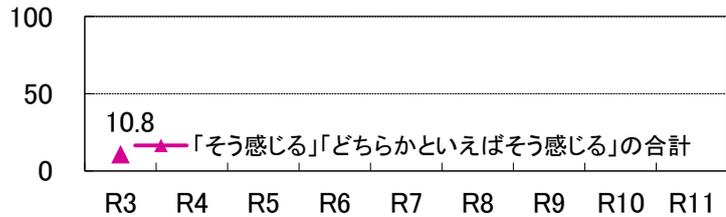
そう感じる
 
 どちらかといえばそう感じる
 
 どちらともいえない
 
 どちらかといえばそう感じない
 
 そう感じない
 
 わからない
 
 無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（3）リスクがあってもチャレンジする人が尊敬される気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で10.8%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。  
 職業別では、公務員が最も高く、次に学生が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

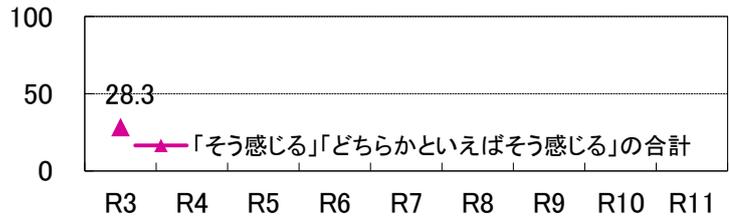
### ■問11（4）長く積み上げてきたルールややり方を変えることに抵抗する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で28.3%でした。

世代別では、18～34歳が最も高く、次点に50～64歳が続きます。

職業別では、会社経営者が最も高く、次点に公務員が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



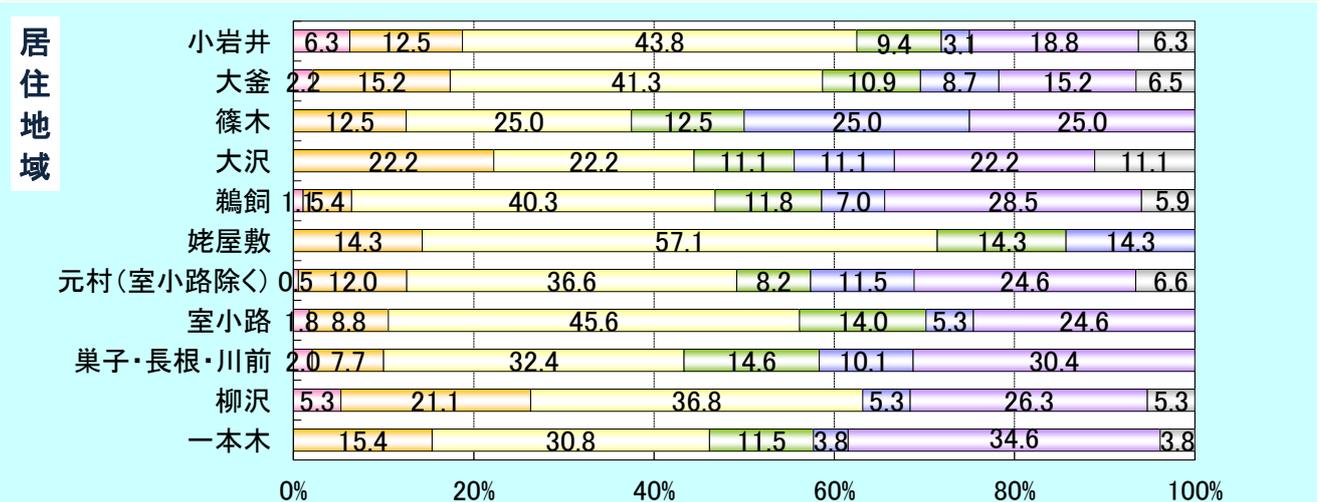
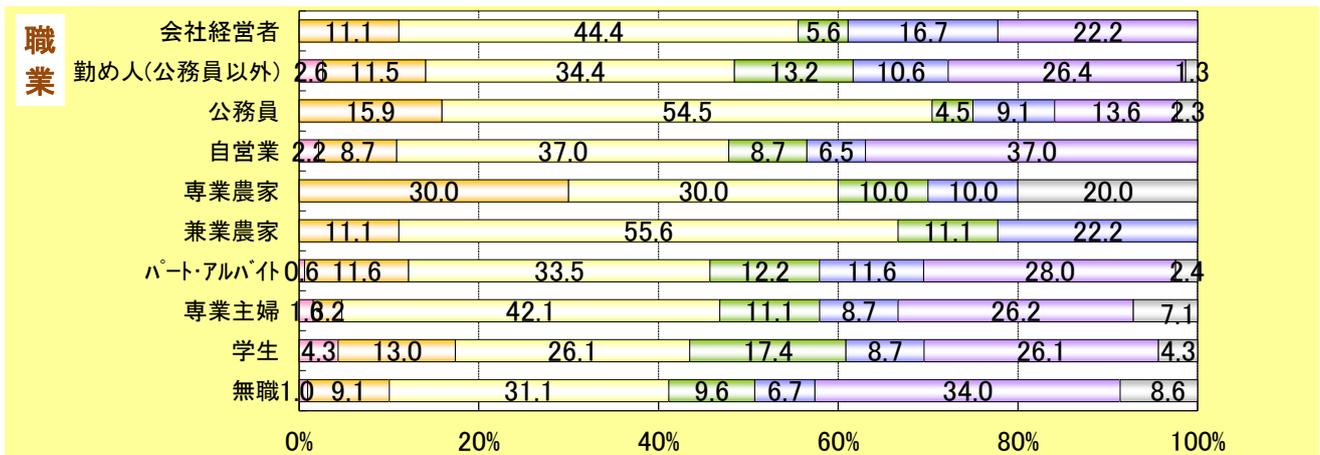
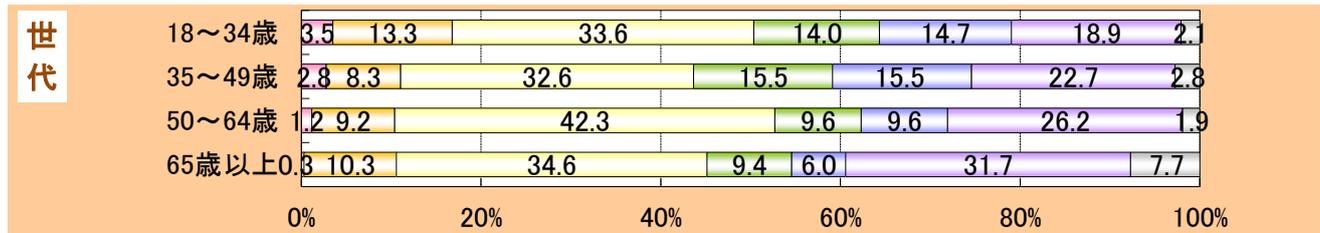
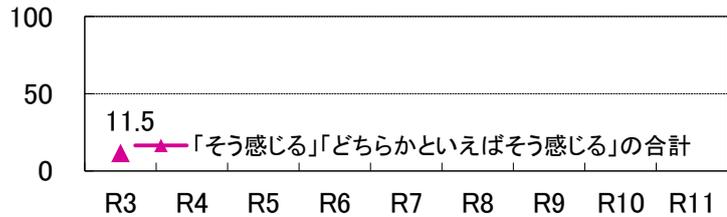
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（5）女性の頑張りを積極的に応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で11.5%でした。  
性別では、ほとんど差はありません。  
世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
職業別では、専業農家が最も高く、次点に学生が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

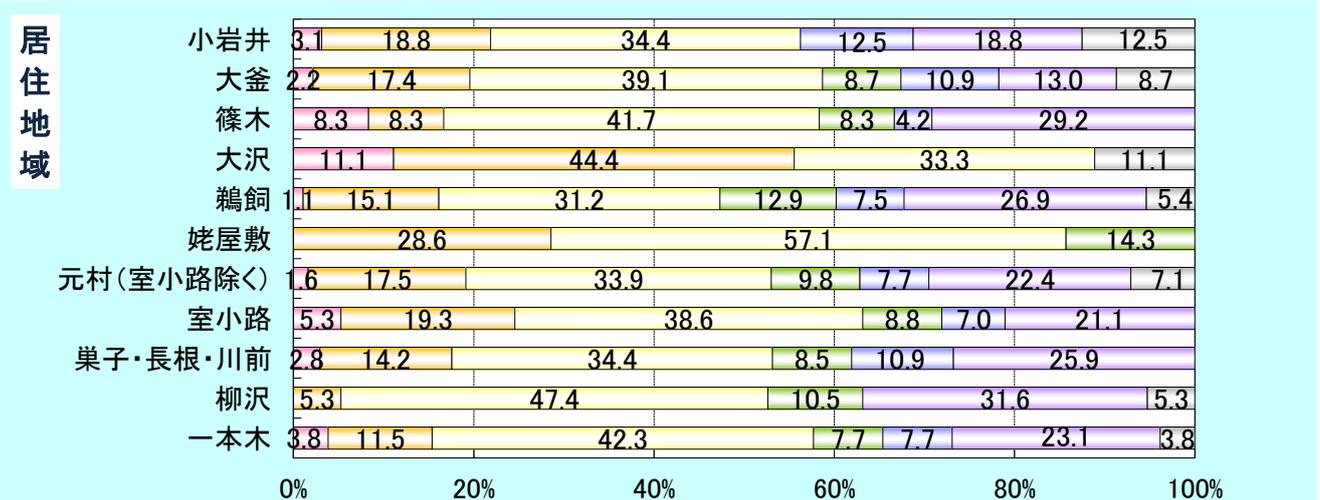
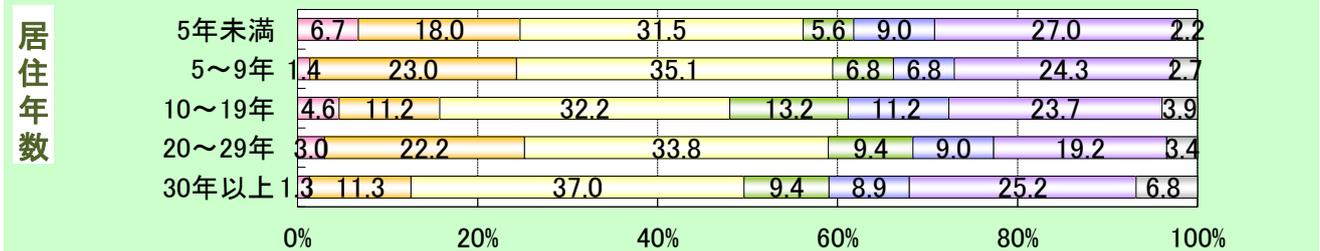
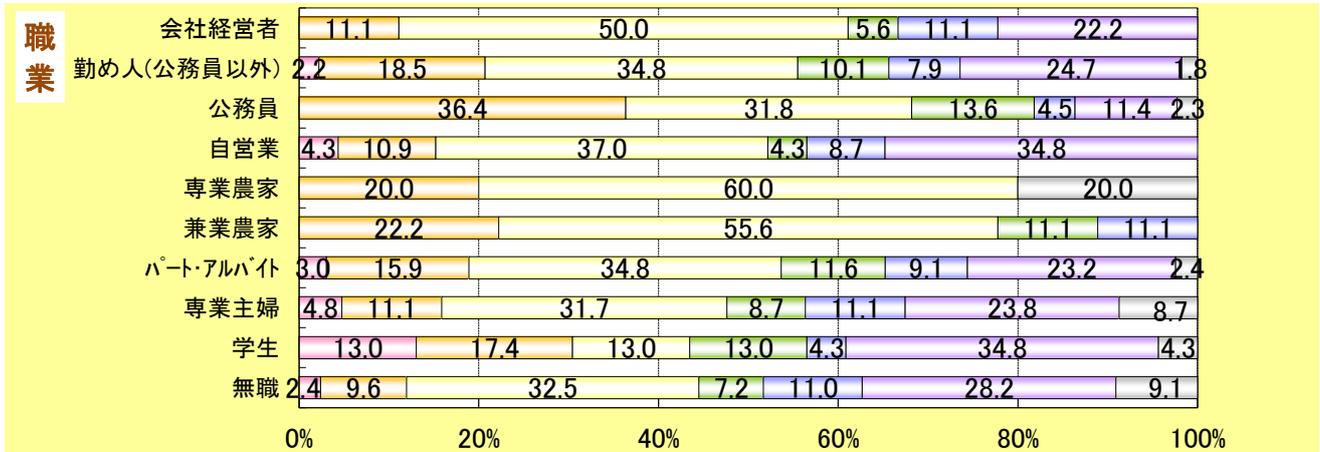
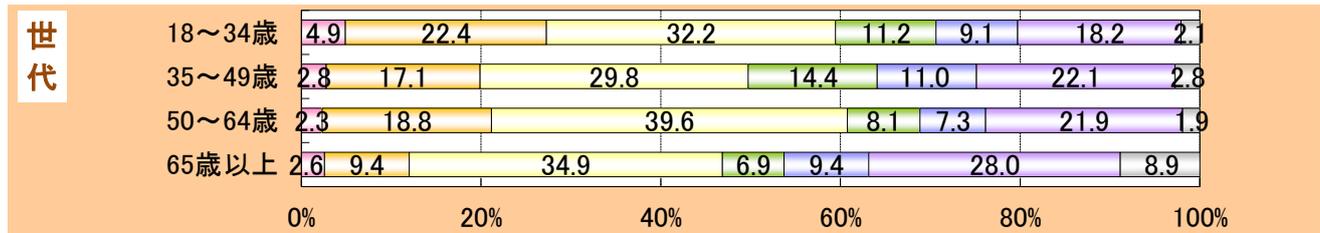
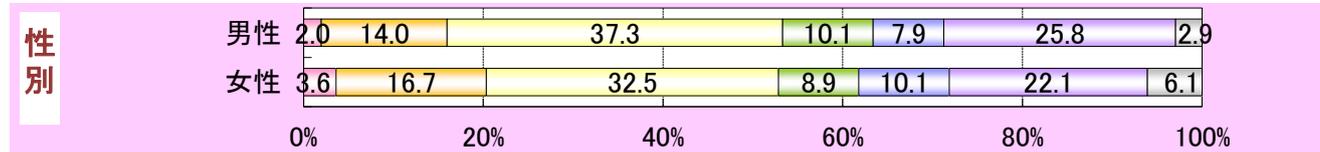
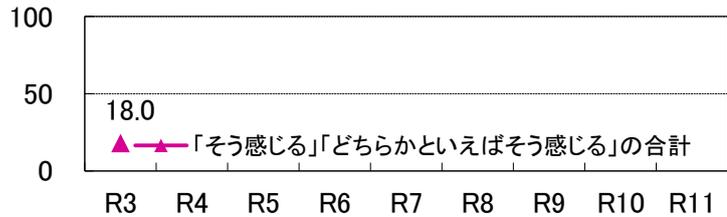


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（6）高齢者の力になりたいと思う人が多い

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で18.0%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高く、次点に50～64歳が続きます。  
 地域別では、大沢地域が最も高く、最も低い柳沢地域と50.2ポイントの差があります。

（全回答者：経年比較：%）



## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

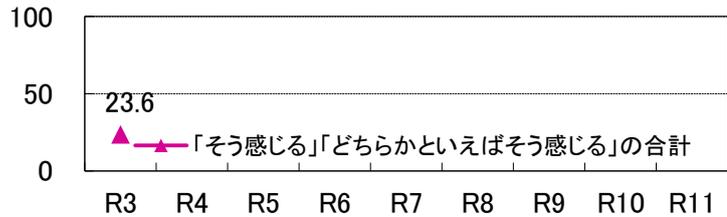
■問11（7）地域活動のあり方や仕組みは、時代とともに変化していくべきと考えている人が多い

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で23.6%でした。

世代別では、18～34歳が最も高く、次点に65歳以上が続きます。

職業別では、専業農家が最も高く、次点に兼業農家が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

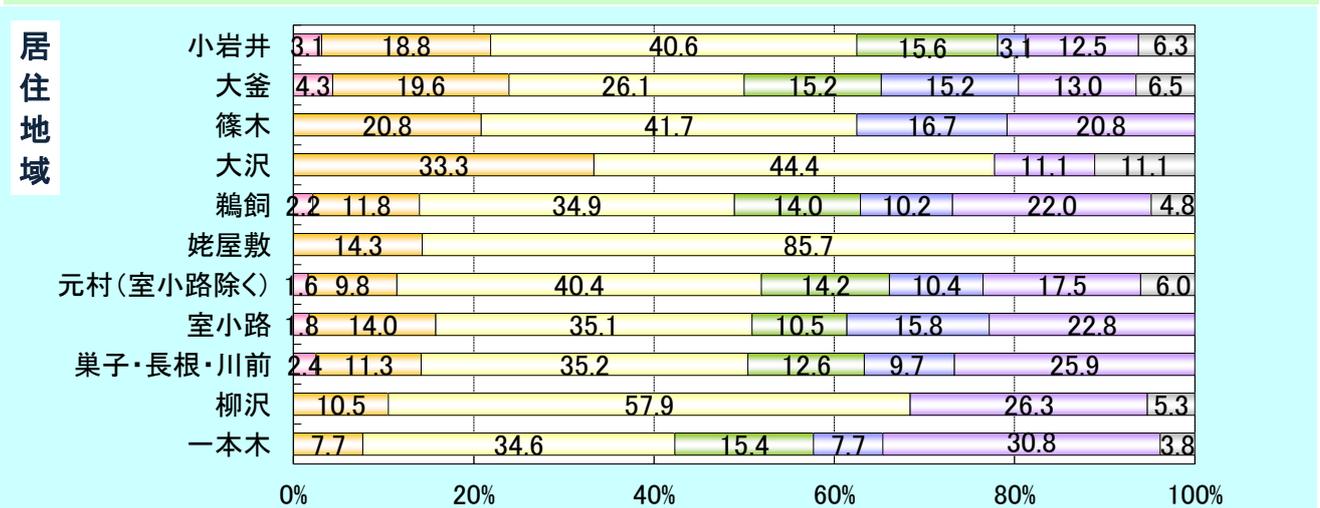
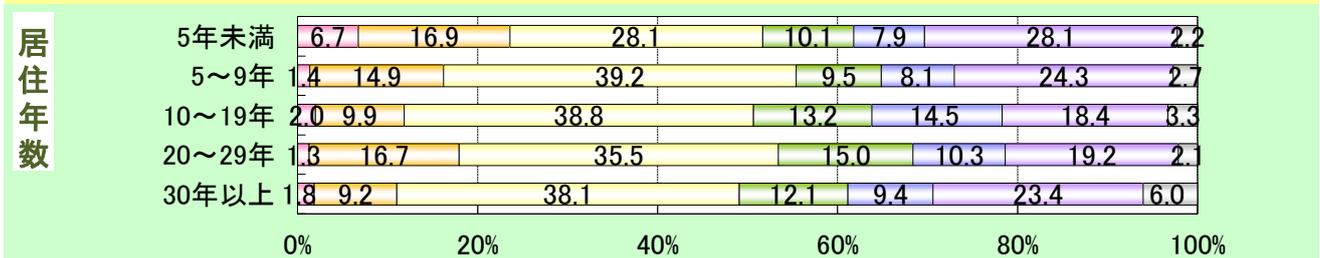
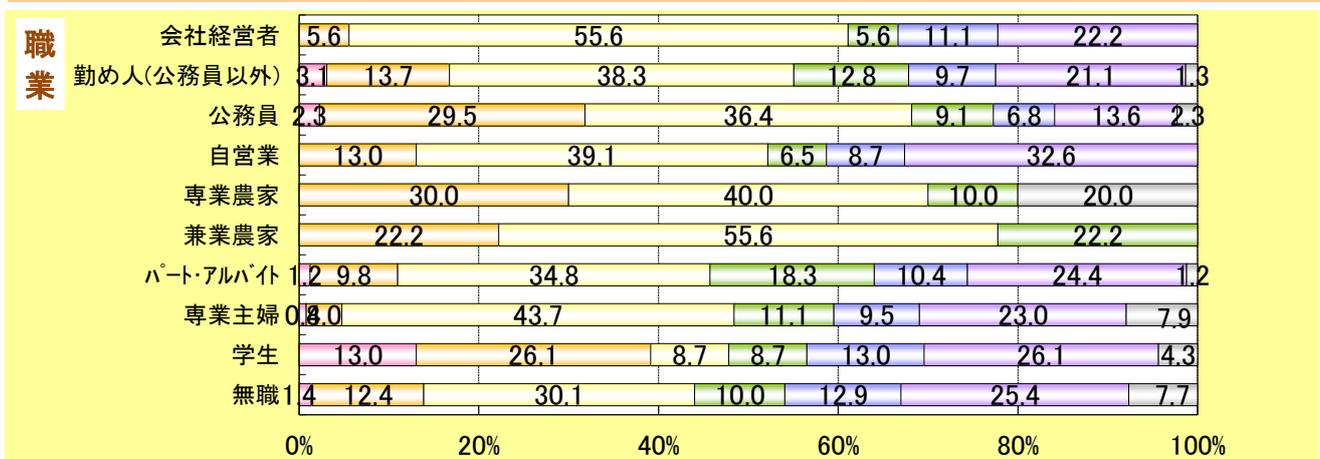
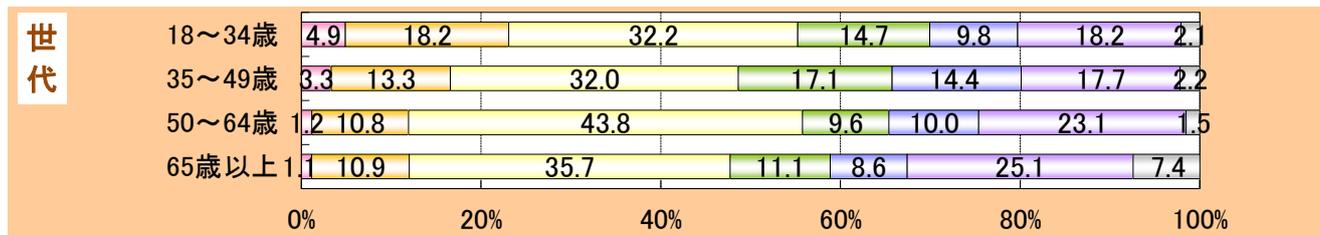
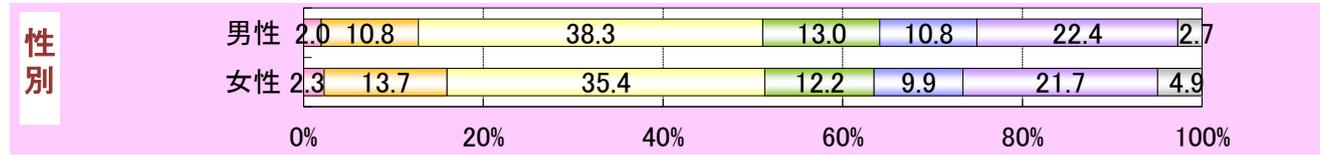
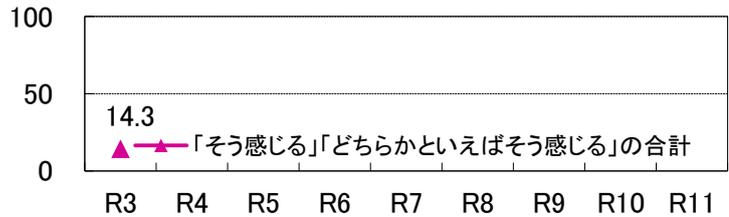


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

■問11（8）地域活動のあり方や仕組みを、時代とともに変えることができているまちである

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で14.3%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 職業別では、学生が最も高く、次点に公務員が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

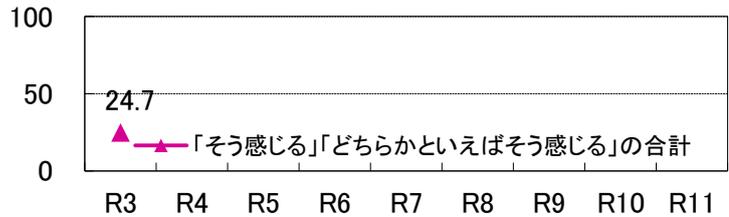


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（9）仕事や家庭が忙しく、地域活動に参加できない人を許容する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で24.7%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に公務員が続きます。

（全回答者：経年比較：%）



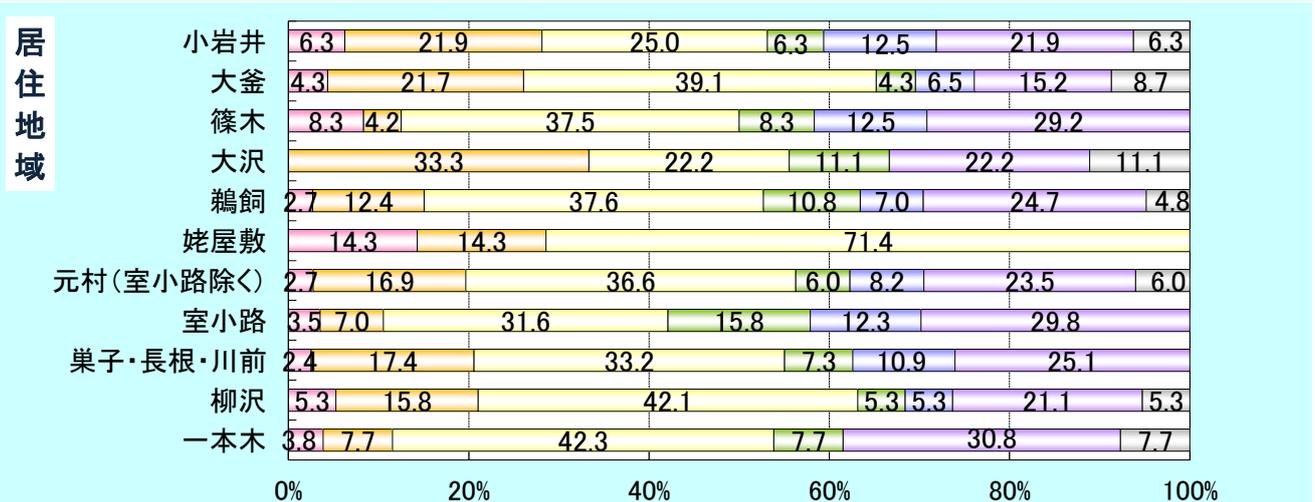
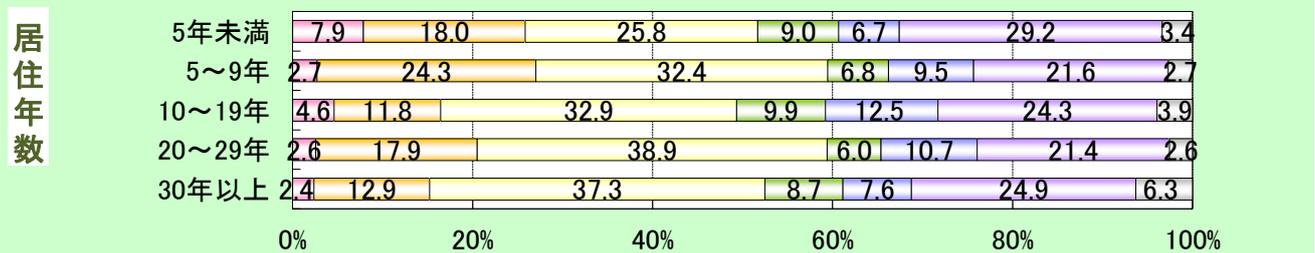
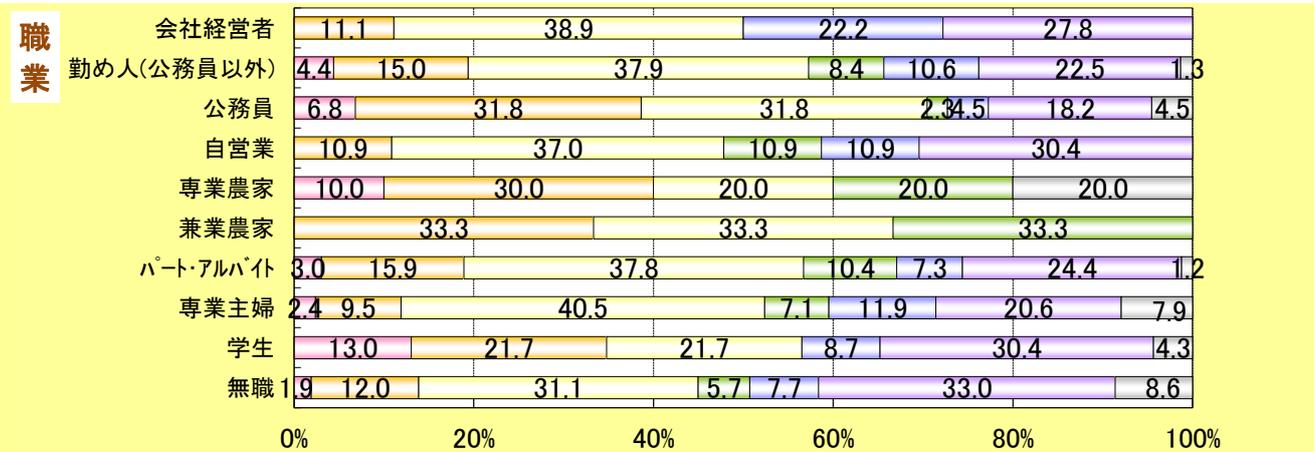
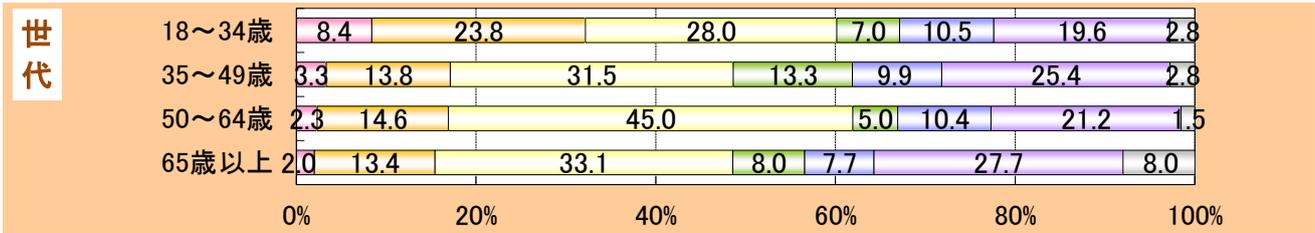
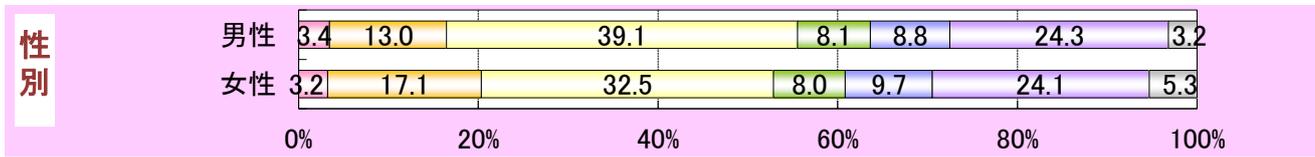
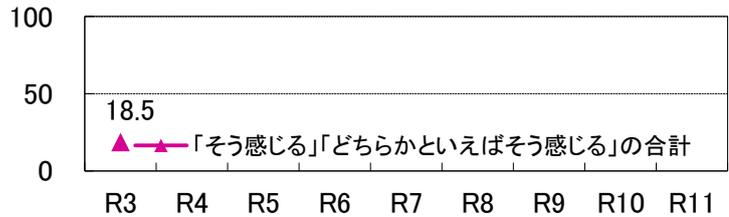
そう感じる
 
 どちらかといえばそう感じる
 
 どちらともいえない
 
 どちらかといえばそう感じない
 
 そう感じない
 
 わからない
 
 無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

■問11（10）自分のやりたい事（趣味や自主的な活動など）をやりやすい気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で18.5%でした。  
 世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 職業別では、専業農家が最も高く、次点に公務員が続きます。

（全回答者：経年比較：%）

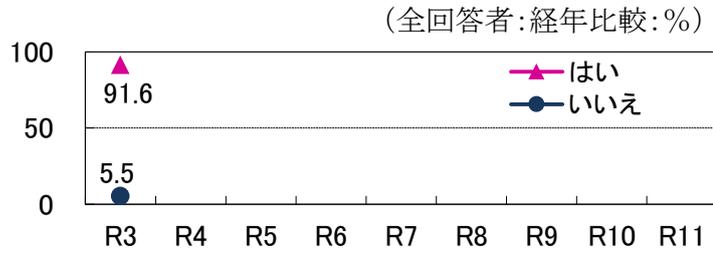


そう感じる   
  どちらかといえばそう感じる   
  どちらともいえない   
  どちらかといえばそう感じない  
 そう感じない   
  わからない   
  無回答

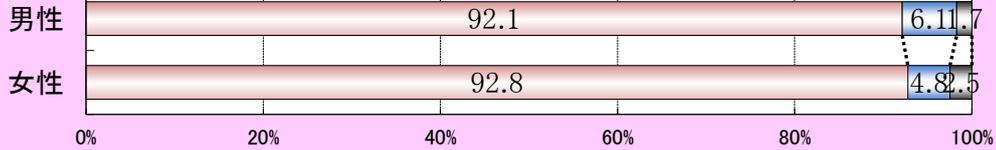
### 13 DV（ドメスティック・バイオレンス）に関する問の分析（問12）

■問12（1）親密な人から受ける暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と呼ぶことを知っていますか。

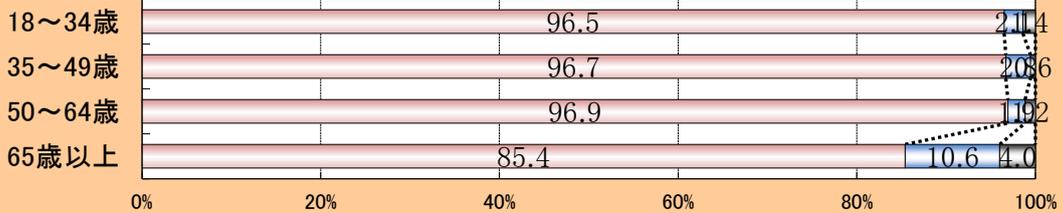
「はい」と答えた人の割合は、全体で91.6%でした。  
性別をはじめ、その他の属性においてもほとんど差はありません。



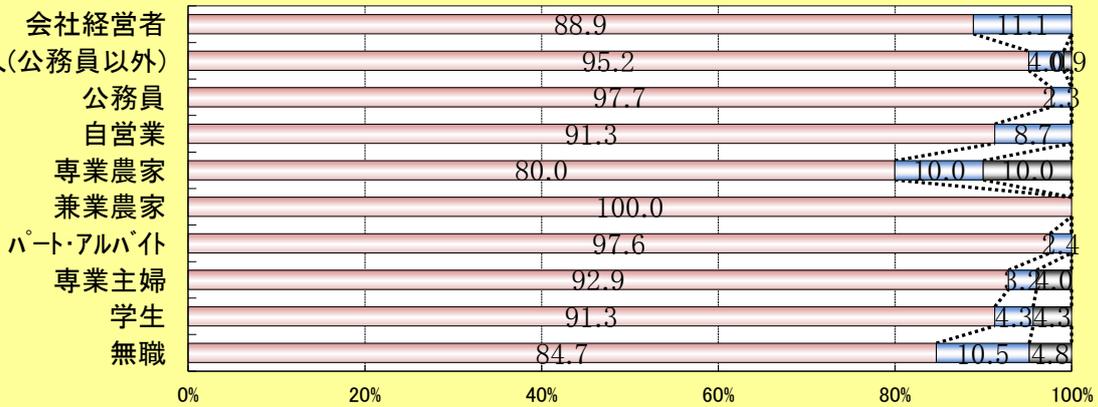
#### 性別



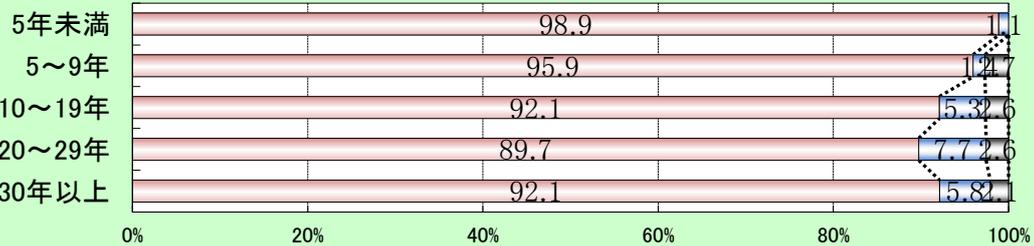
#### 世代



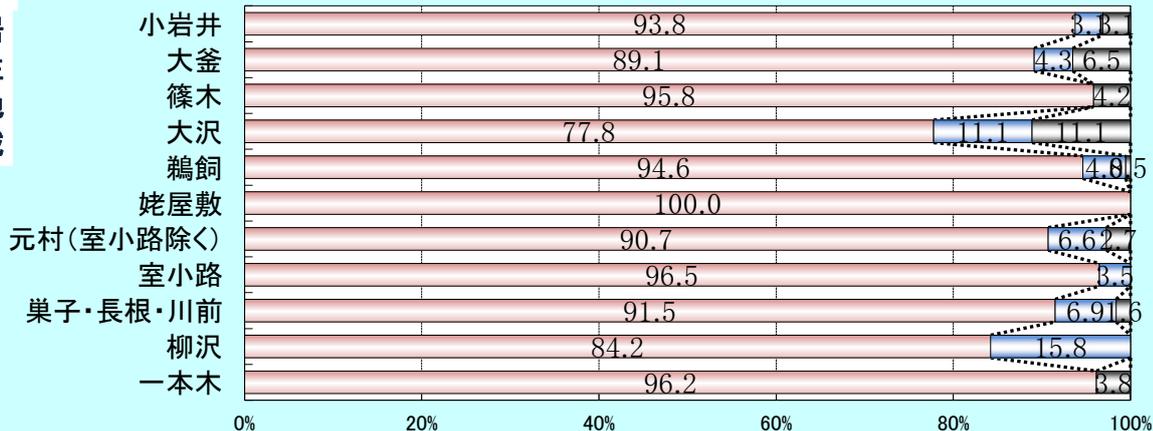
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地





市民の皆さんへ ～滝沢地域社会に関するアンケート調査～

# たきざわ 幸福実感アンケート

令和3年度

## 《アンケート調査実施にあたり》

日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この調査は、市民の皆さんの幸福感や暮らしやすさについて、総合計画期間である令和4年度までの8年間、同じ項目についてお聞きし、変化を捉えることにより、市民の皆さんの地域づくりや、市行政へ反映させることを目的として実施しています。

なお、調査結果は統計資料以外の目的には使用いたしません。ご回答いただいた内容は、「幸せを実感できる滝沢市」をつくるための大切な基礎資料となります。また結果については、来年3月に、市ホームページ、広報たきざわにてお知らせする予定です。ご多忙の折誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年10月

滝沢市長 主濱 了

## 《調査の対象》

※ このアンケートは、市内在住の18歳以上の方から無作為（性別、世代、地域については考慮）に抽出した3,000人の方に無記名形式でご回答をお願いしています。

## 《ご回答方法と締切》

- 1 回答は直接この調査票にご記入いただき、**11月10日（水）**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。**（切手は不要です。）**
- 2 このほか、右のQRコードからアクセスの上、回答していただくこともできます。その際には、この調査票を郵送いただく必要はございません。  
（なお、QRコードを読み込んだ後、Googleフォームでの回答になります。）



## 《ご回答記入について》

- 1 このアンケートは、調査票をお送りした封筒に書かれている宛名のご本人にお答えいただくようお願いいたします。（宛名が世帯主の方とは限りません。）
- 2 質問に「○はそれぞれ1つ」とある場合、項目を1つ選び番号を○で囲んでください。  
（例） 1 (2) 3 4 5
- 3  内に数字などを直接ご記入いただき質問や、複数ご回答いただく質問もあります。
- 4 この調査は市民の皆さんの普段の生活における行動やお考えを対象としますので、例えば「交通の便」についての質問の場合、滝沢市内の交通のみではなく、盛岡市など市外に出る際の交通も含むこととなります。

**問1 現在の滝沢市での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。**

あなたは、普段の暮らしの中で、以下の表に示した項目について、「どのように感じ」、また「どの程度重要」と捉えていますか。

あなたの考えに最も近いものを「感じ方」と「重要度」からそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

**(ご自身の経験及びご家族やお住まいの地区の様子をふり返し、お答えください。)**

感じ方						重要度					
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	
そう感じる	そう感じる どちらかといえば	どちらかといえば でもない	そう感じない どちらかといえば	そう感じない	わからない	重要	やや重要	どちらかといえば ない	あまり重要でない	重要でない	
(記載例)											
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1

(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	4.5	24.1	39.6	9.2	7.2	12.8	40.8	35.7	15.8	1.8	1.0
(2) 自然とふれあえる環境がある	30.9	42.2	14.6	4.1	3.8	2.9	46.1	38.3	9.7	1.4	0.8
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	39.4	41.4	10.4	3.1	2.0	2.5	47.0	34.9	10.9	2.2	1.1
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	3.8	13.2	41.8	13.3	13.2	13.0	21.8	31.4	36.2	4.0	2.1
(5) 隣り近所とのつきあいがある	16.3	33.3	21.3	12.3	14.5	1.4	28.1	38.8	20.1	5.5	4.0
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	7.8	28.6	30.9	9.9	7.7	13.8	58.0	26.3	11.4	0.2	0.6
(7) 家族がお互いに支えあっている	45.1	34.6	11.4	2.0	2.3	3.3	68.6	18.6	7.8	0.3	0.5
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.5	15.2	32.9	11.3	12.9	24.0	18.0	40.5	31.4	4.0	2.2
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	4.6	21.4	31.0	13.4	12.5	15.9	28.9	39.2	24.1	2.0	1.3
(10) 市に犯罪がない	14.0	35.3	26.6	6.2	5.8	11.2	71.9	16.4	7.4	0.3	0.2
(11) 心身ともに元気で暮らせる	20.6	42.9	24.2	4.8	4.6	2.1	4.0	68.9	20.1	6.8	0.2
(12) 老後が不安なく暮らせる	5.1	15.3	35.0	13.9	21.8	7.7	4.0	70.7	18.4	6.8	0.2
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	7.2	27.5	34.1	9.1	9.4	11.2	70.6	15.8	9.2	0.1	0.3
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.7	13.6	41.4	9.5	12.1	19.5	27.5	34.1	31.0	2.6	0.7
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	6.6	28.4	29.7	8.9	7.0	18.0	19.0	34.7	36.3	3.9	1.7
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	7.7	24.2	28.3	11.3	9.0	18.3	26.1	40.1	26.4	2.0	1.3
(17) かかりつけの病院がある	39.0	27.8	16.2	3.7	7.7	3.5	60.1	26.9	7.6	0.5	0.8
(18) 放課後の子どもの居場所がある	12.7	24.2	22.4	6.7	5.1	26.6	52.0	28.9	11.9	0.7	1.4
(19) 安心して子育てができる	7.6	29.1	27.7	6.3	6.3	21.0	61.2	21.7	11.0	0.5	0.5
(20) 交通安全が保たれている	11.4	36.5	28.8	8.6	8.8	4.4	67.7	21.8	5.7	0.3	0.1
(21) 急病の時に病院に行きやすい	11.2	26.3	27.3	11.7	17.1	5.1	71.2	18.6	5.8	0.1	0.2

「感じ方」、「重要度」から  
それぞれ1つ選んで  
回答してほしいぽん！



滝沢市ご当地キャラクター「ちやくぼん」

	感じ方						重要度				
	5 そう感じる	4 どちらかといえば そう感じる	3 どちらともいえない	2 どちらかといえ ば そう感じない	1 そう感じない	0 わからない	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	12.7	23.7	21.3	13.2	26.1	1.3	56.9	31.2	6.3	0.5	0.3
(23) ずっと住みたいと思える市である	23.4	35.5	23.8	5.1	7.8	2.6	46.1	29.6	16.0	2.1	0.9
(24) 市役所の仕事は信頼できる	12.3	33.4	27.3	7.2	7.4	9.9	55.8	24.6	12.9	0.9	0.4
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	4.3	18.3	37.7	10.0	9.5	17.8	19.8	36.6	33.2	3.1	2.2
(26) 子ども達が生き生きとしている	10.9	34.8	28.4	5.0	3.0	15.9	53.0	26.6	13.5	0.2	1.1
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	3.4	14.1	42.7	9.6	10.3	17.0	25.8	34.7	29.5	2.8	1.8
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	1.9	9.7	31.8	7.9	9.4	36.6	40.2	31.9	20.1	0.5	1.4
(29) 地域と学校との間で交流がある	3.4	16.8	27.8	7.3	10.1	31.5	22.0	36.2	30.9	2.8	2.0
(30) スポーツに親しむ機会がある	6.3	20.1	28.7	10.2	16.3	15.8	19.5	32.3	35.0	5.3	2.5
(31) 働く場がある	8.4	14.4	27.0	14.0	18.6	14.8	50.7	26.4	14.9	1.0	1.3
(32) 農業の担い手がいる	2.6	6.7	22.7	13.3	16.0	35.4	40.8	27.3	22.7	1.0	1.9
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	1.3	5.6	29.7	16.5	20.5	23.9	36.0	32.0	23.1	2.0	1.5
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	3.5	14.6	28.4	11.6	12.5	26.4	52.3	24.0	15.6	1.0	0.8
(35) 市の特色を活かした産業がある	5.0	18.8	24.7	10.6	15.2	22.9	30.2	37.7	23.0	2.1	1.5
(36) 地場産品が広く販売されている	10.2	28.9	23.4	9.8	12.9	11.7	29.5	38.5	22.2	2.5	1.5
(37) 伝統・文化が受け継がれている	11.7	33.9	22.4	5.9	7.4	15.9	32.3	37.9	20.0	2.7	1.5
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	7.1	20.7	29.7	12.2	14.3	13.0	21.6	38.0	29.0	3.7	2.2
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	24.2	34.8	18.7	7.6	7.7	4.8	35.2	35.7	19.1	2.7	2.0
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	4.6	19.5	36.1	14.6	14.9	7.7	42.9	33.8	16.5	1.3	0.3
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	4.7	11.1	29.4	14.1	22.3	16.1	18.2	32.0	36.0	5.5	3.0
(42) 地域間での交流がある	3.4	9.8	32.6	13.7	21.4	16.4	14.5	32.0	37.9	6.5	3.5
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	3.7	18.7	35.1	14.3	15.4	10.2	34.7	36.4	19.8	2.6	0.9
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	9.9	31.2	26.6	8.4	9.7	11.7	23.9	38.2	26.0	4.2	2.1
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.4	9.3	30.3	14.3	20.1	21.2	21.2	33.3	31.8	5.3	2.5

## 問2 皆さん一人ひとりの暮らしの現状と考え方についてお聞きします。

下記の項目について、あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じていますか	80.7	15.1
(2) あなたは、地域の子どもが安全に通学できると感じていますか	67.8	28.8
(3) あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好であると感じていますか	43.2	54.0
(4) あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか	34.7	62.6
(5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか	22.4	75.1
(6) あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか	42.2	54.9
(7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか	43.0	53.4
(8) あなたは、いざという時に、頼れる相手がありますか	74.8	23.0
(9) あなたは、地域とつながっていると感じていますか	37.5	43.7
(10) あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか	66.0	30.9
(11) あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか	37.1	61.0
(12) あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか	13.6	84.4
(13) あなたは、地域活動と自分の活動（仕事や趣味）を両立できていると感じていますか	32.3	65.1
(14) あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか	11.7	85.8
(15) あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか	25.4	71.8
(16) あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか	53.0	43.9
(17) あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか	23.4	71.4
(18) あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか	75.4	22.2
(19) あなたは、健康づくりに取り組んでいますか	59.4	37.8
(20) あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか	75.8	19.1
(21) あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか	70.6	25.7
(22) あなたは、夢に向かって努力していますか	51.8	42.9
(23) あなたは、現在の仕事に満足していますか	54.5	37.8
(24) あなたは、自分の散歩コースがありますか	48.2	49.0
(25) あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか	49.1	47.8
(26) あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか	44.9	52.5
(27) あなたは、広報たきざわを読んでいますか	80.3	17.7
(28) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか	30.7	66.5
(29) あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか	43.2	53.4
(30) あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか	47.1	48.9
(31) あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか	74.6	23.2
(32) あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか	7.4	90.4
(33) あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか	31.8	65.1
(34) あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか	33.2	64.0

(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(35) あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか	76.7	19.9
(36) あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか	73.9	23.0
(37) あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか	12.1	85.4
(38) あなたは、滝沢市に愛着がありますか	71.2	25.7
(39) あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか	74.7	21.8
(40) あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか	47.4	50.0

### 問3 地域行事への参加についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数ほどのくらいですか	0.5	回
(2) あなたが、参加したいと思える地域行事の回数ほどのくらいですか	1.80	回

### 問4 滝沢市の行政サービスについてお聞きします。

あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

	5 そう感じる	4 どちらかといえばそう 感じる	3 どちらとも いえない	2 どちらかといえばそう 感じない	1 そう感じない	0 わからない
(1) 滝沢市の行政サービスは、良いと感じている	8.4	26.6	31.4	7.9	8.0	14.9

### 問5 子育てについてお聞きします。

現在、子育て（お子さんが0歳から高校生までの年代）をしている方にお聞きします。

→あてはまらない場合は、次ページの間6へお進みください。

お子さんの年代について、あてはまるものを選び、番号に○印をつけてください。  
(複数世代のお子さんがある場合は、すべての番号に○印をつけてください。)

	4 乳 幼 児	3 小 学 生	2 中 学 生	1 高 校 生
(1) 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか	7.4	7.9	3.9	4.0

### 問5-2 子育てに関するあなたのお考えについてお聞きします。

下記の項目について、あなたのお考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか	83.3	16.7
(2) あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか	75.6	24.4
(3) あなたは、子どもを安心して預けられる相手がいいますか(いましたか)	88.7	11.3
(4) あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか(いましたか)	88.1	11.9
(5) あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか	81.0	18.5
(6) あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じていますか	67.3	31.5
(7) あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか	86.9	12.5

→次ページの間5-3へお進みください。

### 問5-3 子育てに関する時間・回数についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) 子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	51時間 43分
(2) 家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか	7.50回
(3) 子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	13時間 46分
(4) 子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか	6.00人
(5) 子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか	0.57回
(6) 子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか	0.46回
(7) 子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか	27時間 56分

### 問6 全体的な行政サービスと負担のあり方についてお聞きします。

市では、限られた財源の中で行政サービスを維持するよう努めてまいりますが、一方で行政サービスのレベルと、それに伴う市民の皆さんの負担の水準については、随時見直していく必要があります。そこで、あなたは行政サービスの水準と負担について、どのように思われますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

※行政サービス…市民の皆さんにご負担いただく税金や保険料、使用料などをもとに、学校運営や健康の増進、除雪などの道路管理、上下水道の整備など、市民の皆さんのために行うサービスです。

17.6	これまで以上に行政サービスを充実させ、市民負担も増やすべき
26.9	行政サービスをある程度縮小させ、市民負担の増は抑えるべき
20.5	行政サービスは最低限のものに限るなどして、市民負担の軽減を図るべき
26.4	わからない

### 問7 幸福感についてお聞きします。

5 幸 せ	4 や や 幸 せ	3 い ど え ち な ら い も と	2 あ は ま り な い 幸 せ	1 い 幸 せ で は な い	0 わ か ら な い	
(1) 滝沢市での暮らしは幸せですか。あてはまる番号に○印をつけてください。	19.1	42.9	23.5	5.3	2.5	2.0

(2) 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。



(3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことはなんですか。以下の1~19の項目から5つ選び、番号に○印をつけてください。

75.6	心身の健康	39.7	自由な時間	39.8	所得・収入
20.4	就業状況(仕事の有無・安定)	3.7	学びの機会	54.7	家族関係
22.4	友人関係	5.0	地域コミュニティ	7.9	人からの信頼・評価
31.9	子どもや孫の成長	7.6	防災・防犯などの充実	22.1	良好な自然環境
23.8	買い物の利便性	16.9	移動の利便性	18.5	食の豊かさ
17.1	充実した余暇	9.4	仕事の充実度	38.3	精神的なゆとり
9.0	職場の人間関係				

**問8 健康づくりの習慣についてお聞きします。**

市では、現在進めている「第1次滝沢市総合計画後期基本計画」の展開戦略の一つに「健康づくりを通じた『幸せづくり』の加速を図ります」と掲げています。健康づくりを通じた幸せづくりを進めるため、市民の皆さんの健康づくりに関する習慣についてお聞きします。

2 はい	1 いいえ
38.6	59.9
58.7	40.1

(1) あなたは、10分以上の運動を週に5回以上していますか。	38.6	59.9
(2) (1)で「いいえ」と答えた方に伺います。 今後、10分以上の運動を週に5回以上始める意思はありますか。	58.7	40.1

**問9 情報を得る手段についてお聞きします。**

情報の種類ごとに、あなたが普段どんな手段で情報を得ているかについてお聞きします。

なお、この設問でいう「情報」とは、滝沢市内だけではなく滝沢市外の情報（盛岡市の情報や旅行先の情報など）も含まれます。

下記の項目について、当てはまる選択肢の番号すべてに○をつけてください。

(1) あなたは、お祭りなどのイベント情報を得る際にどの手段を使用しますか。

72.5	広報紙	31.4	ホームページ	11.3	防災行政無線
5.5	市公式アプリ(滝沢NAVI)	3.7	フェイスブック	7.2	ツイッター
7.2	インスタグラム	4.2	ユーチューブ	9.6	ライン(LINE)
61.6	テレビ	28.2	ラジオ	11.7	その他

(2) あなたは、飲食店などの情報を得る際にどの手段を使用しますか。

33.0	広報紙	34.3	ホームページ	1.7	防災行政無線
1.7	市公式アプリ(滝沢NAVI)	4.4	フェイスブック	6.2	ツイッター
11.6	インスタグラム	3.0	ユーチューブ	7.0	ライン(LINE)
58.7	テレビ	20.0	ラジオ	22.9	その他

(3) あなたは、自治体の事業や制度、方針の情報を得る際にどの手段を使用しますか。

75.8	広報紙	36.2	ホームページ	8.0	防災行政無線
5.2	市公式アプリ(滝沢NAVI)	1.4	フェイスブック	1.9	ツイッター
1.4	インスタグラム	0.8	ユーチューブ	2.6	ライン(LINE)
24.6	テレビ	10.5	ラジオ	8.7	その他

(4) あなたは、災害時など緊急時の情報を得る際にどの手段を使用しますか。

29.5	広報紙	27.8	ホームページ	39.1	防災行政無線
6.6	市公式アプリ(滝沢NAVI)	1.6	フェイスブック	7.9	ツイッター
1.9	インスタグラム	1.6	ユーチューブ	9.7	ライン(LINE)
64.9	テレビ	40.9	ラジオ	10.8	その他

### 問 1 0 地域づくり体系の浸透度についてお聞きします。

下記の項目は、地域づくりを進める仕組みにおける主な条例、計画、キーワードなどです。あなたが「知っている」、または「聞いたことがある」項目のすべての番号に○印をつけてください。

12.8	自治基本条例	24.4	市民憲章	8.6	めざす地域の姿
12.8	総合計画基本構想	8.9	幸福実感一覧表	8.1	暮らしやすさ一覧表
13.9	総合計画基本計画	7.4	地域別計画	6.5	市域全体計画
18.3	「住民自治日本一」	8.8	「幸福感を育む環境づくり」	3.1	「幸せの特等席たきざわ」

### 問 1 1 あなたが感じる滝沢市の気風についてお聞きします。

滝沢市について、あなたの感じ方に最も近いものを1つ選んでください。

なお、この設問でいう「若者」とは、おおむね15歳～39歳までの人と捉えてください。また、「気風」とは、滝沢市における雰囲気や空気感のことを指しています。

	5 そう 感じる	4 そど う感 じか ると いえ ば	3 いど えち ない とも	2 そど う感 じか ない え ば	1 そ う感 じ な い	0 わ か ら な い
(1) 若者のチャレンジを応援する気風がある	3.3	18.4	31.6	8.4	8.6	24.8
(2) 活躍している若者が多いまちである	2.3	14.5	32.5	12.5	11.9	21.5
(3) リスクがあってもチャレンジする人が尊敬される気風がある	1.4	9.4	34.4	10.4	11.6	27.7
(4) 長く積み上げてきたルールややり方を変えることに抵抗する気風がある	8.2	20.0	29.1	7.0	5.2	25.5
(5) 女性の頑張りを積極的に応援する気風がある	1.5	10.0	36.2	11.4	9.9	26.0
(6) 高齢者の力になりたいと思う人が多い	2.8	15.1	35.0	9.3	9.1	23.3
(7) 地域活動のあり方や仕組みは、時代とともに変化していくべきと考えている人が多い	5.6	18.0	32.3	9.7	6.3	23.4
(8) 地域活動のあり方や仕組みを、時代とともに変えることができているまちである	2.1	12.2	36.6	12.4	10.1	21.8
(9) 仕事や家庭が忙しく、地域活動に参加できない人を許容する気風がある	4.6	20.1	33.2	7.9	8.1	21.0
(10) 自分のやりたい事（趣味や自主的な活動など）をやりやすい気風がある	3.2	15.2	35.5	7.9	9.2	23.8

### 問 1 2 その他のことについてお聞きします。

市では、滝沢市男女共同参画計画「たきざわ輝きプラン2」を策定し、あらゆる暴力の根絶を目指しています。そこで、滝沢市男女共同参画計画の推進と、次期計画の策定にあたっての参考とするため、下記の項目についてお聞きします。

	2 は い	1 い い え
(1) 配偶者や恋人など親密な人から受ける暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と呼ぶことを知っていますか。	91.6	5.5

### 問 1 3 自由記載意見

あなたが考える「滝沢市民が幸せを実感するために、市民が地域等で取り組んでいくべきことや、市が力を入れて取り組んでいくべきこと」等について、ご意見を自由にお書きください。


## 問14 最後にあなたご自身のことについてお聞きします。

あてはまる番号を選び、○印をつけてください。※()内は回答における割合(%)

性別	1. 男性 (42.5)	2. 女性 (54.9)		
年齢	1. 18歳～34歳 (14.9)	2. 35歳～49歳 (18.9)	3. 50歳～64歳 (27.1)	4. 65歳以上 (36.5)
仕事 (※主なものを1つ 選択)	1. 会社経営者 (1.9)	2. 会社員等 (公務員以外) (23.7)	3. 公務員 (4.6)	
	4. 自営業 (4.8)	5. 専業農家 (1.0)	6. 兼業農家 (0.9)	7. パート・アルバイト (17.1)
	8. 専業主婦 (13.2)	9. 学生 (2.4)	10. 無職 (21.8)	
滝沢市での 居住年数	1. 5年未満 (9.3)	2. 5年～9年 (7.7)	3. 10年～19年 (15.9)	
	4. 20年～29年 (24.4)	5. 30年以上 (39.8)		
居住地域	1. 小岩井 (3.3)	2. 大釜 (4.8)	3. 篠木 (2.5)	
	4. 大沢 (0.9)	5. 鶴飼 (19.4)	6. 姥屋敷 (0.7)	
	7. 元村 (19.1)	8. 室小路 (5.9)	9. 巣子・長根・川前 (25.8)	
	10. 柳沢 (2.0)	11. 一本木 (2.7)		
	(地域区分がわからない方は、お住まいの地名又は団地名をご記入ください。 → ( ))			

ご協力ありがとうございました。

ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、**11月10日(水)まで**にご投函ください。(切手不要)

※返信用封筒に記載の番号・バーコード等は、郵便局での郵便物整理の際に用いるものであり、お送りした3,000通すべてに同じ番号等が記載されているもので、ご回答者等を特定するものではありません。

### 《お問い合わせ》

アンケートに関するご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ願います。

〒020-0692 滝沢市中鶴飼55番地  
 担当：滝沢市役所 企画総務部 企画政策課  
 電話：019-656-6561 (直通)  
 FAX：019-684-1517  
 Eメール：kikaku@city.takizawa.iwate.jp





**令和3年度 たきざわ幸福実感アンケート報告書**  
(滝沢地域社会に関するアンケート調査)

**発行 滝沢市**  
**電話:019-656-6561**  
**FAX:019-684-1517**